

社会保障実態調査

(2007年社会保障・人口問題基本調査)

人々の生活と自助・共助・公助の実態

The National Survey on Social Security

2007

国立社会保障・人口問題研究所

National Institute of Population and
Social Security Research

Tokyo, Japan

序 文

本調査は、社会保障制度をめぐる社会全体の負担と給付の在り方の議論に必要な、世帯状況と同居する世帯員の生活実態などに関する基礎資料を得ることを目的として、平成 19 年 7 月に実施した「社会保障実態調査」の結果の概要ならびに集計結果をとりまとめたものである。

少子高齢化が進展するもとの社会保障制度の持続可能性を担保するためには、人々の自助・共助・公助の相互関係に着目して、継続的改革を進めていくことが必要である。にもかかわらず、これらの相互関係に関する実態把握は、これまで必ずしも十分に行われてきていなかった。このような視点から、本調査では、人々の生活実態と自助・共助・公助の関係とが明らかになるように、世帯構成と家計の実態、家族内の助け合いのしくみ、個人の社会・経済的な活動の実態、現在利用している社会保障制度などに着目した。これによって、人々の生活実態と社会保障の利用状況の中から、今後の社会保障制度改革の際に見落としてならない新たな課題が何かが明らかとなり、本調査が、今後の社会保障制度改革に資する有力な資料として活用されるものと期待している。

この調査の実施にあたっては厚生労働省大臣官房統計情報部、都道府県、政令指定都市、保健所ならびに全国の調査対象となられた方々の数多くの御協力を得た。ここに深く感謝の意を表す次第である。本調査結果が、社会保障政策立案の関係者や国民生活の改善に係わる多くの関連施策に携わっている方々、専門家ならびにわが国の社会保障の動向に関心をもたれる多くの方々にとって有力な参考資料として、広く利用されることを切に希望するものである。

なお、本調査は、本研究プロジェクト調査研究として金子能宏（社会保障応用分析研究部長）、西村幸満（社会保障応用分析研究部第 2 室長）、阿部彩（国際関係部第 2 室長）によって実施された。

平成 22 年 3 月 31 日

国立社会保障・人口問題研究所長
京極 高宣

目 次

I	調査の概要	1
1.	調査の目的	1
2.	調査の方法と調査票回収状況	1
3.	調査結果の要約	2
II	家族の助け合い	3
1.	親への経済的援助	3
2.	子どもへの経済的援助	7
III	生活費用の担い手	10
1.	人生の各ポイントにおける生活費用の担い手	10
2.	15歳のときの生活費用の担い手	12
3.	学歴別による生活費用の担い手	13
IV	生活に困難を抱える世帯の状況	15
1.	食費が足りなかった経験	15
2.	衣料が買えなかった経験	17
3.	支払いが滞納した経験	19
4.	支出と貯蓄の状況	21
V	医療機関の利用状況	24
VI	生活水準の変化	27
1.	「暮らし向き」の状況	27
2.	生活の動向	30
VII	就業状況	32
1.	性別・学歴別の就業状況	32
2.	性別・年齢別の就業状況	33
3.	過去3年間の就業状況	34
	用語の説明	35

調査関係資料	41
1. 実施要綱	41
2. 調査の手引き	42
3. 調査ご協力をお願い	63
4. 調査票（世帯票）（個人票）	64
5. 調査票記入例（世帯票）（個人票）	76
主要結果表	91
1. 単純集計	94
2. クロス集計	170

I 調査の概要

(西村幸満)

1. 調査の目的

国立社会保障・人口問題研究所は2007（平成19年）7月に、社会保障実態調査（2007）を実施した（以下、本調査）。本調査は、社会保障制度が公共性を担保するために求められる、社会全体の負担と給付の在り方に関する制度横断的な議論に必要な、世帯状況とそこに同居する構成員の生活実態などの基礎資料を得ることを目的としている。

具体的には、日本の世帯構成と家計の実態、家族の中で行われる助け合いのしくみ、個人の社会・経済的な活動の実態、現在利用している社会保障制度などについて調査を実施した。

2. 調査の方法と調査票回収状況

本調査は、厚生労働省が実施する「平成19年国民生活基礎調査」で設定された調査地区（5,440地区）内から無作為に選ばれた調査地区（300地区）内に居住する世帯主及び20から69歳の世帯員を対象として平成19年7月1日現在の世帯の状況（世帯票）及び個人の状況（個人票）について調べたものである。

調査方法は配票自計、密封回収方式によった。その結果、世帯票配布数（調査客体世帯数）15,782票に対して、回収数は10,766票であり、有効回収率は68.2%であった。また、回収世帯の20から69歳に対して配布した個人票20,689票に対して、回収票は17,466票であった。ただし、回収票のうち記入状況の悪い278票は無効票として集計対象から除外したため、有効票数は17,188票、有効回収率は83.1%となった。

表 I-1 調査票配布数、有効回収数ならびに有効回収率

	調査票の回収状況	
	世帯票	個人票
調査客体数	15,782	20,689
回収票数	10,766（回収率68.2%）	17,466（回収率84.4%）
有効票数	10,766（有効回収率68.2%）	17,188（有効回収率83.1%）

3. 調査結果の要約

親へ経済的援助をしている人は未婚で約2割、有配偶では1割以下。親へ支援してない理由は親が「死去」「必要としていない」が多いが、したくてもできない人もいる

- ◇ 20歳から69歳の人で、親へ経済的援助をしている割合は、未婚の場合では約2割、結婚している場合は1割以下であった。経済的援助をしない理由は、「親が死去」「親が援助を必要としていない」が多いが、していない人の1割～2割は自分自身の経済的理由をあげており、若い年齢層にこの傾向が強い。

親からの自立は遅くなっている

- ◇ 子どものある人が、子どもに対して経済的援助をしている割合は、子どもが18歳以上であっても4割以上であった。また、成人しても、親が生活費用の担い手である割合は、20歳代前半では3割以上、20歳代後半では1割から2割、30歳代前半では1割弱存在した。50歳代以上の世代においては、「15歳のとき」に既に本人が生活費用を担っていた人が少なからず存在するものの、50歳未満の世代においては極めてまれである。

生活に困難を抱える世帯が少なからず存在する

- ◇ 過去1年間に、経済的な理由で家族が必要とする食料が買えなかった経験をもつ世帯の割合は計15.6%、家族が必要とする衣料が買えなかった経験をもつ世帯の割合は計20.5%、電気、ガス、電話料金が払えなかった経験があるのは、それぞれ4.7%、4.5%、5.0%であった。また、賃貸住宅費、住宅ローン、その他債務の支払いを滞納したことがある世帯の割合は、それぞれ6.1%、2.9%、10.3%であった。

経済的な理由で、医療機関を利用できない人が少なからず存在する

- ◇ 過去1年間に、ほとんどの世帯は、医療機関を利用しているが、約1割は利用していない。利用しなかった世帯のうち、約17%は健康ではなかったが、行くことができなかったとしており、その理由は経済的なものが最も多かった。

10年前に比べて暮らし向きは悪くなったと感じている人が多い

- ◇ 20歳から69歳の人で、現在の暮らし向きの方が良くなったと感じている割合は12.4%、変化がなかったとする割合は44.4%、悪くなったと感じている割合は31.5%であった（不詳は11.7%）。現在の暮らし向きを「大変苦しい」「やや苦しい」とする割合が最も多いのは40歳代であり、その割合が最も増加したのも40歳代であった。

II 家族の助け合い

(金子能宏・阿部彩)

1. 親への経済的援助

親へ経済的援助をしている者の割合は、婚姻の状況別に見ると(表Ⅱ-1)、未婚者の場合は、男性は 18.8%、女性は 18.4%であり、男女ともほぼ同じであった。これに対して、有配偶者については、本人の親へ経済的援助をしている割合は男性 9.8%、女性 5.7%であり、配偶者の親へ経済的援助をしている割合は男性 4.1%、女性 5.8%であった。また、離別・死別者の場合、親への経済的援助をしている割合は、男性 11.3%、女性 7.9%であった。

本人の年齢別に親へ経済的援助をしている者の割合を見ると(表Ⅱ-1)、本人の婚姻の状況にかかわらず、本人の年齢が 60 歳代の割合は 60 歳未満のどの年齢階級よりも低い値となっている。

表Ⅱ-1 婚姻状況別、親へ経済的援助をしている者の割合

	未婚者		有配偶者						離別・死別者					
	男性	女性	男性		女性		男性		女性					
	本人の両親へ経済的援助をしている割合(%)	本人の両親へ経済的援助をしている割合(%)	本人の両親へ経済的援助をしている割合(%)	配偶者の両親へ経済的援助をしている割合(%)	本人の両親へ経済的援助をしている割合(%)	配偶者の両親へ経済的援助をしている割合(%)	本人の両親へ経済的援助をしている割合(%)	配偶者の両親へ経済的援助をしている割合(%)	本人の両親へ経済的援助をしている割合(%)	配偶者の両親へ経済的援助をしている割合(%)				
年齢(計)	2,121	1,633	5,679	6,173	301	597	18.8	18.4	9.8	5.7	11.3	7.9	1.0	1.3
20~29歳	1,007	893	236	313	7	18	16.5	17.7	12.3	8.6	△	△	△	△
30~39歳	559	421	1,052	1,308	44	97	21.5	19.5	8.8	5.7	18.2	8.3	0.0	1.0
40~49歳	289	145	1,205	1,288	60	111	28.4	28.3	11.1	7.4	13.3	10.8	0.0	0.9
50~59歳	190	107	1,684	1,800	91	160	13.7	15.9	13.0	6.5	12.1	10.0	3.3	1.9
60~69歳	76	67	1,502	1,464	99	211	5.3	4.5	5.5	2.4	6.1	3.3	0.0	1.4

注) △サンプル数が少なく十分な分析が難しいため掲載していない。配偶状況が不詳の684サンプルは省略。

親へ経済的援助をしていない理由について回答があったものの内訳を見ると(表Ⅱ-2、表Ⅱ-3、表Ⅱ-4、表Ⅱ-5、表Ⅱ-6、表Ⅱ-7)、本人の婚姻の状況にかかわらず、本人の年齢が 60 歳代になると「両親が共に死去」が最も大きな理由となる。これに対して、その他の理由については、本人の結婚の状況による相違が見られる。

未婚者の場合には(表Ⅱ-2、表Ⅱ-3)、年齢が若い人が多いことも影響して(40 歳未満が占める割合は 77.8% (男女計))、男女ともに「父も母も援助を必要としていない」との回答が最も多いが(男性 43.6%、女性 49.1%)、「自分が経済的援助を受けている」(男性 21.0%、女性 16.6%)、「自分の経済的理由」(男性 16.3%、女性 16.4%)と自分側の理由を挙げる割

合も多い。

表Ⅱ-2 親へ経済的援助をしていない理由（複数回答）未婚者：男性

	未婚者： 男性							
	総数	自分が経済的援助を受けている (%)	両親が共に死去 (%)	父も母も援助を必要としていない (%)	自分の経済的理由 (%)	「経済的理由」以外の理由 (%)	すでに兄弟が援助している (%)	親が生活保護を受けている (%)
年齢（計）	1,518	21.0	8.9	43.6	16.3	1.3	1.2	0.3
20～29歳	769	30.7	0.9	43.2	16.8	1.7	0.1	0.0
30～39歳	383	12.8	1.0	57.7	17.2	0.8	1.0	0.5
40～49歳	177	11.3	11.3	44.1	20.3	0.0	2.8	0.6
50～59歳	129	9.3	42.6	19.4	10.9	2.2	3.9	1.6
60～69歳	60	3.3	81.7	10.0	3.3	1.7	5.0	0.0

表Ⅱ-3 親へ経済的援助をしていない理由（複数回答）未婚者：女性

	未婚者： 女性							
	総数	自分が経済的援助を受けている (%)	両親が共に死去 (%)	父も母も援助を必要としていない (%)	自分の経済的理由 (%)	「経済的理由」以外の理由 (%)	すでに兄弟が援助している (%)	親が生活保護を受けている (%)
年齢（計）	1,199	16.6	7.3	49.1	16.4	1.6	2.4	0.3
20～29歳	664	22.0	0.2	53.5	15.8	1.7	1.4	0.3
30～39歳	298	12.8	1.3	52.0	20.5	2.4	1.7	0.7
40～49歳	98	12.2	12.2	45.9	21.4	0.0	6.1	0.0
50～59歳	86	3.5	37.2	34.9	10.5	1.2	5.8	0.0
60～69歳	53	0.0	73.6	7.6	1.9	0.0	7.6	0.0

有配偶者の場合は(表Ⅱ-4、表Ⅱ-5)、男女ともに、本人および配偶者の親へ経済的援助をしていない理由として、「父も母も援助を必要としていない」ことが最も多く、次に「両親が共に死去」となっている。しかし、「自分の経済的理由」や「自分が経済的援助を受けている」という自分側の理由を挙げる者も少なくなく、20歳代から40歳代にかけては、その割合が大きくなっている。特に、20歳代の男性の場合は、自分の親への援助をしない理由を「自分の経済的理由」、「自分が経済的援助を受けている」とする割合は17.5%と6.0%となっている。女性の場合は「自分の経済的理由」を挙げる割合は、男性に比べて少ない。

表Ⅱ-4 親へ経済的援助をしていない理由（複数回答）有配偶者：男性

	有配偶者							
	男性							
	自分の両親への経済的援助をしていない理由							
年齢（計）	総数	自分が経済的援助を受けている (%)	両親が共に死去 (%)	父も母も援助を必要としていない (%)	自分の経済的理由 (%)	「経済的理由」以外の理由 (%)	すでに兄弟が援助している (%)	親が生活保護を受けている (%)
年齢（計）	4,722	1.9	32.6	45.1	8.8	1.0	3.2	0.5
20～29歳	200	6.0	1.0	58.5	17.5	0.5	0.5	0.0
30～39歳	920	2.5	1.9	74.0	11.5	0.4	2.3	0.7
40～49歳	986	2.5	8.0	51.6	15.9	0.6	4.4	1.0
50～59歳	1,317	1.8	36.9	39.9	6.9	1.9	4.2	0.4
60～69歳	1,299	0.5	73.5	13.7	2.1	0.9	2.5	0.1

	有配偶者							
	男性							
	配偶者の両親への経済的援助をしていない理由							
年齢（計）	総数	自分が経済的援助を受けている (%)	両親が共に死去 (%)	父も母も援助を必要としていない (%)	自分の経済的理由 (%)	「経済的理由」以外の理由 (%)	すでに兄弟が援助している (%)	親が生活保護を受けている (%)
年齢（計）	4,722	1.1	21.9	46.8	7.8	0.9	4.5	0.6
20～29歳	200	3.0	0.5	67.0	12.0	1.0	0.5	0.0
30～39歳	920	1.8	1.5	71.5	10.5	0.4	1.0	0.3
40～49歳	986	1.8	5.1	61.7	13.0	0.7	4.0	1.2
50～59歳	1,317	0.5	21.0	44.0	6.6	1.4	7.3	0.5
60～69歳	1,299	0.3	52.7	19.0	2.5	0.9	5.1	0.3

表Ⅱ-5 親へ経済的援助をしていない理由（複数回答）有配偶者：女性

	有配偶者							
	女性							
	自分の両親への経済的援助をしていない理由							
年齢（計）	総数	自分が経済的援助を受けている (%)	両親が共に死去 (%)	父も母も援助を必要としていない (%)	自分の経済的理由 (%)	「経済的理由」以外の理由 (%)	すでに兄弟が援助している (%)	親が生活保護を受けている (%)
年齢（計）	5,356	1.9	28.0	46.1	7.9	0.9	5.9	0.5
20～29歳	272	4.4	1.5	71.0	11.4	2.2	1.5	0.4
30～39歳	1,172	3.0	1.6	71.9	12.4	0.7	2.3	0.6
40～49歳	1,097	2.6	7.2	59.1	12.9	0.5	7.9	1.0
50～59歳	1,544	1.4	31.5	40.1	5.3	1.6	9.5	0.2
60～69歳	1,271	0.6	71.6	13.1	1.8	0.5	4.0	0.2

	有配偶者							
	女性							
	配偶者の両親への経済的援助をしていない理由							
年齢（計）	総数	自分が経済的援助を受けている (%)	両親が共に死去 (%)	父も母も援助を必要としていない (%)	自分の経済的理由 (%)	「経済的理由」以外の理由 (%)	すでに兄弟が援助している (%)	親が生活保護を受けている (%)
年齢（計）	5,356	1.0	27.6	37.7	5.9	1.0	2.5	0.4
20～29歳	272	3.3	1.5	62.5	9.9	1.1	0.0	0.4
30～39歳	1,172	1.4	1.9	64.8	9.8	1.5	1.8	0.6
40～49歳	1,097	1.3	10.3	50.0	10.5	1.1	3.4	0.6
50～59歳	1,544	0.8	34.8	28.5	3.6	1.4	3.7	0.4
60～69歳	1,271	0.3	62.9	8.6	0.6	0.2	1.6	0.0

離別・死別の場合には(表Ⅱ-6、表Ⅱ-7)、40歳以上の人占める割合が多いことも影響して(40歳以上が占める割合は男性83.8%、女性80.8%)、男女ともに、親への援助をしていない理由として、「両親が共に死去」(男性44.1%、女性40.9%)が最も多く、ついで「父も母も援助を必要としていない」(男性28.3%、女性23.5%)となっている。しかし、年齢階級別に見ると、30歳代から50歳代では、「自分の経済的理由」を挙げる割合が、有配偶者の場合に比べて大きい。

表Ⅱ-6 親へ経済的援助をしていない理由(複数回答) 離別・死別者：男性

	離別・死別者： 男性							
	総数	自分が経済的援助を受けている (%)	両親が共に死去 (%)	父も母も援助を必要としていない (%)	自分の経済的理由 (%)	「経済的理由」以外の理由 (%)	すでに兄弟が援助している (%)	親が生活保護を受けている (%)
年齢(計)	247	5.7	44.1	28.3	13.0	1.6	1.2	2.0
20～29歳	5	△	△	△	△	△	△	△
30～39歳	35	11.4	2.9	62.9	20.0	2.9	0.0	2.9
40～49歳	45	13.3	6.7	55.6	13.3	0.0	0.0	0.0
50～59歳	74	1.4	46.0	20.3	20.3	2.7	1.4	2.7
60～69歳	88	3.4	80.7	6.8	1.1	1.1	2.3	2.3

注) △サンプル数が少なく十分な分析が難しいため掲載していない。

表Ⅱ-7 親へ経済的援助をしていない理由(複数回答) 離別・死別者：女性

	離別・死別者： 女性							
	総数	自分が経済的援助を受けている (%)	両親が共に死去 (%)	父も母も援助を必要としていない (%)	自分の経済的理由 (%)	「経済的理由」以外の理由 (%)	すでに兄弟が援助している (%)	親が生活保護を受けている (%)
年齢(計)	494	8.3	40.9	23.5	14.2	0.4	5.1	0.8
20～29歳	11	△	△	△	△	△	△	△
30～39歳	84	13.1	2.4	47.6	32.1	0.0	1.2	1.2
40～49歳	91	19.8	15.4	25.3	23.1	0.0	7.7	1.1
50～59歳	127	4.7	42.5	26.0	11.8	0.8	4.7	0.8
60～69歳	181	1.1	72.9	8.8	2.2	0.6	6.1	0.0

注) △サンプル数が少なく十分な分析が難しいため掲載していない。

2. 子どもへの経済的援助

婚姻の状況別にみた子どものいる割合（表Ⅱ-8、別居・18歳以上の子を含む）は、有配偶者では男性80.8%、女性79.6%、離別・死別者の場合は男性55.8%、女性74.7%となっている。年齢階級別に見ると、有配偶者の場合には、20歳代から40歳代にかけて、子どもがある割合が増え、その後は減少する傾向にある。18歳未満の子どもに限定すると、有配偶者の場合は、男性の40.1%、女性の36.9%、離別・死別者の場合は男性の18.3%、女性の27.0%に18歳未満の子どもがある。

表Ⅱ-8 婚姻状況別、子どものいる割合（非同居の子どもも含む）

	未婚者						有配偶者					
	男性			女性			男性			女性		
	総数 (人数)	子どもの いる割合 (%)	18歳未満 の子どもの いる割合									
年齢(計)	2,121	0.3	0.1	1,633	1.2	0.9	5,679	80.8	40.1	6,173	79.6	36.9
20~29歳	1,007	0.3	0.2	893	0.8	0.5	236	61.4	61.0	313	65.2	65.2
30~39歳	559	0.5	0.2	421	1.9	1.7	1,052	79.3	79.2	1,308	81.7	81.6
40~49歳	289	0.0	0.0	145	1.4	1.4	1,205	85.3	76.3	1,288	84.4	63.3
50~59歳	190	0.0	0.0	107	2.8	0.9	1,684	83.8	19.4	1,800	83.1	8.8
60~69歳	76	1.3	0.0	67	0.0	0.0	1,502	78.0	3.8	1,464	72.4	2.5
	離別・死別者											
	男性			女性								
	総数 (人数)	子どもの いる割合 (%)	18歳未満 の子どもの いる割合	総数 (人数)	子どもの いる割合 (%)	18歳未満 の子どもの いる割合						
年齢(計)	301	55.8	18.3	597	74.7	27.0						
20~29歳	7	△	△	18	△	△						
30~39歳	44	38.6	36.4	97	74.2	73.2						
40~49歳	60	65.0	40.0	111	83.8	55.0						
50~59歳	91	56.0	14.3	160	73.8	4.4						
60~69歳	99	58.6	0.0	211	72.0	5.2						

注) △サンプル数が少なく十分な分析が難しいため掲載していない。配偶状況が不詳の684サンプルは省略。

次に、子どもがいる者の子どもへの経済的援助（子どものための支出）をしている割合を、子どもの年齢と親の婚姻状況別に見てみると（表Ⅱ-9）、18歳未満の子どもに対する支出では、有配偶者の場合は、男性が95.9%、女性が94.7%、離別・死別者の場合には男性が92.7%、女性が90.7%であった（該当年齢の子どもがある人の総数に対する割合）。これに対して、18歳以上の子どもに対する支出をしている人は、有配偶者の場合は、男性47.8%、女性44.9%であり、18歳未満の子どもための支出している割合に比べて小さいものの、約半数の人々が18歳以上の子に対しても支出している。離別・死別者の場合は、男性が31.8%、女性が42.6%となっており、有配偶者に比べて、18歳以上の子どものために支出している割合が小さい。

表Ⅱ-9 婚姻状況別、子どものための支出がある割合

	18歳未満の子ども				18歳以上の子ども			
	有配偶者		離別・死別者		有配偶者		離別・死別者	
	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性
総数（人数）	2,279	2,282	55	161	2,742	3,059	126	324
子どものための支出がある(%)	95.9	94.7	92.7	90.7	47.8	44.9	31.8	42.6
子どものための支出がない(%)	4.1	5.4	7.3	9.3	52.2	55.1	68.3	57.4

注) 該当年齢の子どもがある人の総数に対する割合。未婚者はサンプル数が少ないため省略。

18歳未満の子どものための年間支出は（表Ⅱ-10）、親が有配偶者の場合、男女ともに、「10万円未満」「10万円～20万円未満」「50万円～100万円未満」とする人の割合が、それぞれ約2割であった。一方で、「100万円以上」とした人も男性では9.1%、女性では7.6%であった。離別・死別者の場合は、男女ともに、「10万円～20万円」とする割合がもっとも多く、次に「10万円未満」となっている。有配偶者に比べると、離別・死別者が、18歳未満の子どものために支出する額が少ない傾向がある。

表Ⅱ-10 婚姻状況別、18歳未満の子どものための支出（年間）

	総数 (人数)	費用有り 10万円未 満 (%)	10万円～ 20万円未 満 (%)	20万円～ 30万円未 満 (%)	30万円～ 50万円未 満 (%)	50万～ 100万円 未満 (%)	100万円 以上 (%)	不詳 (%)
有配偶者								
男性	2,185	20.2	20.1	8.3	17.0	21.7	9.1	3.7
女性	2,160	21.5	21.4	8.2	16.6	20.9	7.6	3.8
離別・死別者								
男性	51	19.6	25.5	11.8	17.7	17.7	5.9	2.0
女性	146	23.3	24.7	9.6	15.8	17.1	3.4	6.2

注) 支出があるとした人の総数に対する割合。未婚者と配偶者不詳の場合は、サンプル数が少ないため省略。

表Ⅱ-11 婚姻状況別、18歳以上の子どものための支出（年間）

	総数 (人数)	費用有り 10万円未 満 (%)	10万円～ 20万円未 満 (%)	20万円～ 30万円未 満 (%)	30万円～ 50万円未 満 (%)	50万～ 100万円 未満 (%)	100万円 以上 (%)	不詳 (%)
有配偶者								
男性	1,311	19.1	21.0	5.4	6.8	9.7	34.1	4.0
女性	1,374	25.2	19.2	4.8	7.0	10.4	28.2	5.2
離別・死別者								
男性	40	37.5	27.5	0.0	15.0	7.5	10.0	2.5
女性	138	36.2	22.5	5.1	7.3	10.1	12.3	6.5

注) 支出があるとした人の総数に対する割合。未婚者と配偶者不詳の場合は、サンプル数が少ないため省略。

18歳以上の子どものための年間支出は（表Ⅱ-11）、有配偶者の場合は、「100万以上」が最も多く、男性では34.1%、女性では28.2%となっている。一方、「10万円未満」は、男性19.1%、女性で25.2%となっており、支出額が二分化している。離別・死別者の場合は、「100万円以上」の割合が男性10.0%、女性で12.3%と有配偶者に比べて低く、「10万円未満」の割合が男性37.5%、女性36.2%と有配偶者に比べて高くなっている。

次に、子どものための支出がないと回答した者について、子どものための支出がない理由を見ると（有配偶者のみ。複数回答あり）、18歳未満の子どもの場合（表Ⅱ-12）、「子どもが援助を必要としていない」と回答する者の割合が、男性45.8%、女性25.8%であり、「自分の経済的な理由で使えない」を挙げる人の割合は、男性19.8%、女性21.0%となっている。

18歳以上の子どもの場合（表Ⅱ-13）、有配偶者では、「子どもが援助を必要としていない」と回答する者の割合が男性78.0%、女性72.0%となっており、18歳未満の子どもがいる者よりも高い。また、「自分の経済的な理由で使えない」とする人の割合は、男性6.7%、女性8.5%と18歳未満の子どもがいる者よりも低い。一方、離別・死別者では、「子どもが援助を必要としていない」とする割合は、男性61.6%、女性69.4%と有配偶者に比べて低いのに対して、「自分の経済的な理由で使えない」とする割合は、男性17.4%、女性11.8%と有配偶者に比べて大きい値となっている。

表Ⅱ-12 婚姻状況別、18歳未満の子どものための支出がない理由

	総数 (人数)	現在、自分が援助を受けている (%)	子どもが援助を必要としていない (%)	自分の経済的な理由で使えない (%)	「経済的理由」以外の理由 (%)	子ども同士で助け合っている (%)	自分の両親が子どもを助けている (%)	子が生活保護を受けている (%)
有配偶者								
男性	96	2.1	45.8	19.8	3.1	1.0	1.0	0.0
女性	124	3.2	25.8	21.0	11.3	0.8	0.8	1.6

注) 離別・死別者、未婚者はサンプル数が少ないため省略。

表Ⅱ-13 婚姻状況別、18歳以上の子どものための支出がない理由

	総数 (人数)	現在、自分が援助を受けている (%)	子どもが援助を必要としていない (%)	自分の経済的な理由で使えない (%)	「経済的理由」以外の理由 (%)	子ども同士で助け合っている (%)	自分の両親が子どもを助けている (%)	子が生活保護を受けている (%)
有配偶者								
男性	1,431	1.8	78.0	6.7	1.1	0.6	0.1	0.1
女性	1,687	2.6	72.0	8.5	1.8	0.7	0.1	0.2
離別・死別者								
男性	86	2.3	61.6	17.4	4.7	0.0	0.0	0.0
女性	186	7.0	69.4	11.8	1.1	0.5	0.0	0.5

注) 未婚者は、サンプル数が少ないため省略。

Ⅲ 生活費用の担い手

(西村幸満)

1. 人生の各ポイントにおける生活費用の担い手

家族の助け合いは、人々が子どもの時期を終えて成人して、家族をもち、引退して老後を迎える人生の各ポイントにおける生活費用の担い手の変化とも関連する。そこで、20歳から69歳までの回答者（学生は除く）の生活費用の担い手の変化を、「15歳のとき」、「最後の学校を卒業した直後」、「現在」という人生の3つのポイントを取り上げて比較を行った(表Ⅲ-1)。

「15歳のとき」に「親のみ（父のみ、母のみ、父母のみの合計）」が生活費用の担い手であった割合は74.7%であるのに対して、「最終学校の後」には、その割合は63.1%となっている。「現在」では「本人、配偶者、両方」が生活費用の担い手である割合が最も多く、69.0%となっている。

表Ⅲ-1 ライフステージにおける生活費用の担い手（学生は除く）

生活費用の担い手	15歳のとき		最終学校の後		現在	
	度数	(%)	度数	(%)	度数	(%)
・ 本人、配偶者、両方	310	2.0	1,808	11.6	10,790	69.0
・ 父のみ	7,418	47.4	6,308	40.3	464	3.0
・ 母のみ	942	6.0	969	6.2	144	0.9
・ 父母のみ	3,325	21.3	2,601	16.6	230	1.5
・ 本人、配偶者、父、母の組合せ	32	0.2	198	1.3	240	1.5
・ 祖父母、本人、配偶者、父、母の組合せ	297	1.9	192	1.2	35	0.2
・ 公的支援を含む組合せ	69	0.4	75	0.5	332	2.1
・ その他	436	2.8	610	3.9	317	2.0
・ 無回答	2,809	18.0	2,877	18.4	3,086	19.7

次に、高齢者（65歳から69歳の回答者）と若年者（20歳から39歳の回答者）について、生活費用の担い手を見た。まず、高齢者について現在の生活費用の担い手を見ると(表Ⅲ-2)、「本人、配偶者、両方」が最も多く、男性58.4%、女性54.9%であった。次に多いのは、「公的支援を含む組合せ」となっており、男性6.8%、女性6.0%となっている。

「本人、配偶者、両方」と回答している人々の主な収入源を見ると(表Ⅲ-3)、主な収入源が本人の勤労収入と社会保障等を合わせたものと回答する者の割合は男性32.1%、女性17.6%、社会保障等と勤労収入以外を合わせたものと回答する者の割合は男性40.5%、女性56.3%となっており、公的支援や社会保障は重要な役割を果たしていることが見て取れる。

表Ⅲ-2 現在の生活費用の担い手（65-69歳）

	男性		女性	
	度数	(%)	度数	(%)
・ 本人、配偶者、両方	504	58.4	517	54.9
・ 父のみ	2	0.2	2	0.2
・ 母のみ	1	0.1	3	0.3
・ 父母のみ	1	0.1	1	0.1
・ 本人、配偶者、父、母の組合せ	0	0.0	0	0.0
・ 祖父母、本人、配偶者、父、母の組合せ	0	0.0	2	0.2
・ 公的支援を含む組合せ	59	6.8	56	6.0
・ その他	8	0.9	15	1.6
・ 無回答	288	33.4	345	36.7

表Ⅲ-3 現在の生活費用の担い手と主な収入の財源（65-69歳）

		勤労収入のみ	勤労収入+資産	勤労収入+社会 保障等	社会保障等 +収入以外	無回答	非該当	その他	合計
男性									
本人、配偶者、両方	度数	60	61	162	204	11	6	0	504
	(%)	11.9	12.1	32.1	40.5	2.2	1.2	0.0	
女性									
本人、配偶者、両方	度数	52	34	91	291	14	34	1	517
	(%)	10.1	6.6	17.6	56.3	2.7	6.6	0.2	

若年者について、「現在」の生活費用の担い手が何歳頃から本人になるのかを見るために20歳から39歳までの若年者の回答者について5歳階級別に現在の生活費用の担い手が「本人、配偶者、両方」となる割合を見ると、男性では（表Ⅲ-4）、その割合が20歳代前半の29.1%、20歳代後半の54.8%、30歳代前半の69.8%、30歳代後半の72.5%へと上昇する。女性では（表Ⅲ-5）、その割合は20歳代前半の31.7%、20歳代後半の58.0%、30歳代前半の69.9%、30歳代後半の74.3%へと上昇している。

一方で、成人しても、生活費用の担い手が「親のみ（「父のみ」、「母のみ」、「父母のみ」の合計）」である者もあり、男性では（表Ⅲ-4）、20歳前半で37.1%、20歳代後半で17.5%、30歳代前半で9.5%であるのに対して、女性では（表Ⅲ-5）、20歳代前半で33.8%、20歳代後半で14.0%、30歳代前半で9.4%となっている。生活費用の担い手は、若いころには男性のほうが女性よりも「親のみ」の割合が高く、生活費の担い手の「本人、配偶者、両方」への変化は、男性のほうが女性に比べてゆっくりとしている。

表Ⅲ-4 現在の生活費用の担い手（男性・20-39歳）

	20-24歳		25-29歳		30-34歳		35-39歳	
	度数	%	度数	%	度数	%	度数	%
・ 本人、配偶者、両方	190	29.1	371	54.8	572	69.8	642	72.5
・ 父のみ	156	23.9	64	9.5	47	5.7	36	4.1
・ 母のみ	19	2.9	10	1.5	10	1.2	13	1.5
・ 父母のみ	67	10.3	44	6.5	21	2.6	10	1.1
・ 本人、配偶者、父、母の組合せ	24	3.7	26	3.8	18	2.2	14	1.6
・ 祖父母、本人、配偶者、父、母の組合せ	22	3.4	4	0.6	3	0.4	0	0.0
・ 公的支援を含む組合せ	13	2.0	3	0.4	4	0.5	7	0.8
・ その他	47	7.2	25	3.7	15	1.8	15	1.7
・ 無回答	114	17.5	130	19.2	130	15.9	149	16.8
合計	652		677		820		886	

表Ⅲ-5 現在の生活費用の担い手（女性・20-39歳）

	20-24歳		25-29歳		30-34歳		35-39歳	
	度数	%	度数	%	度数	%	度数	%
・ 本人、配偶者、両方	193	31.7	387	58.0	642	69.9	701	74.3
・ 父のみ	130	21.4	45	6.7	41	4.5	30	3.2
・ 母のみ	15	2.5	6	0.9	21	2.3	9	1.0
・ 父母のみ	60	9.9	43	6.4	24	2.6	15	1.6
・ 本人、配偶者、父、母の組合せ	33	5.4	27	4.0	30	3.3	15	1.6
・ 祖父母、本人、配偶者、父、母の組合せ	9	1.5	5	0.7	3	0.3	2	0.2
・ 公的支援を含む組合せ	4	0.7	9	1.3	12	1.3	19	2.0
・ その他	56	9.2	29	4.3	25	2.7	14	1.5
・ 無回答	108	17.8	116	17.4	121	13.2	138	14.6
合計	608		667		919		943	

2. 15歳のときの生活費用の担い手

次に、15歳のときの生活費用の担い手を見てみると、男性では（表Ⅲ-6）、「15歳のとき」に生活費用の担い手が「本人、配偶者、両方」であった者の割合は、20歳代、30歳代、40歳代では1.0%以下であるが、50歳代では3.4%、60歳代では4.7%であった。女性でも（表Ⅲ-7）、その割合は20歳代、30歳代、40歳代では1.0%以下であるが、50歳代では2.7%、60歳代では3.1%であった。現代の若い世代に比べて、50歳以上の世代では早い時期に生活費用の担い手が「本人、配偶者、両方」となった人たちがいることがわかる。

表Ⅲ-6 15歳時の生活費用の担い手の変化（男性）

	20-29歳		30-39歳		40-49歳		50-59歳		60-69歳	
	度数	%								
・ 本人、配偶者、両方	5	0.4	14	0.8	16	1.0	69	3.4	83	4.7
・ 父のみ	611	46.0	827	48.5	788	48.7	992	48.5	738	41.5
・ 母のみ	42	3.2	93	5.5	88	5.4	118	5.8	134	7.5
・ 父母のみ	358	26.9	457	26.8	354	21.9	297	14.5	188	10.6
・ 本人、配偶者、父、母の組合せ	0	0.0	5	0.3	1	0.1	3	0.1	8	0.4
・ 祖父母、本人、配偶者、父、母の組合せ	63	4.7	32	1.9	27	1.7	22	1.1	21	1.2
・ 公的支援を含む組合せ	11	0.8	7	0.4	7	0.4	7	0.3	1	0.1
・ その他	30	2.3	15	0.9	27	1.7	43	2.1	86	4.8
・ 無回答	209	15.7	256	15.0	310	19.2	493	24.1	521	29.3
合計	1,329		1,706		1,618		2,044		1,780	

表Ⅲ-7 15歳時の生活費用の担い手の変化（女性）

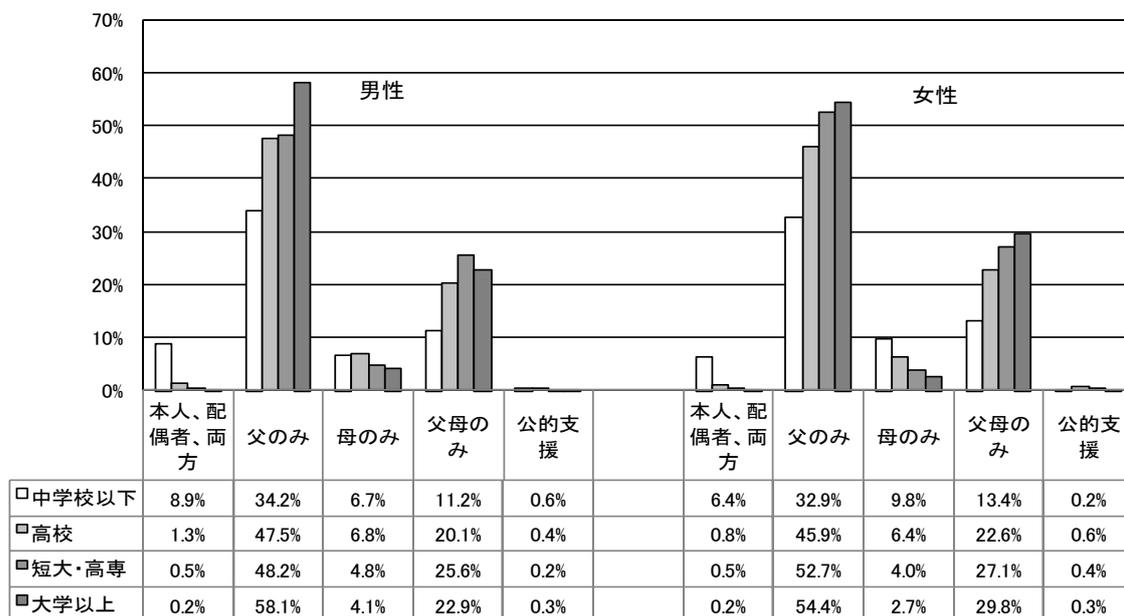
	20-29歳		30-39歳		40-49歳		50-59歳		60-69歳	
	度数	%								
・ 本人、配偶者、両方	0	0.0	9	0.5	16	1.0	58	2.7	56	3.1
・ 父のみ	563	44.2	859	46.1	724	45.3	1,032	48.2	757	41.3
・ 母のみ	54	4.2	114	6.1	90	5.6	119	5.6	138	7.5
・ 父母のみ	361	28.3	548	29.4	428	26.8	402	18.8	222	12.1
・ 本人、配偶者、父、母の組合せ	2	0.2	2	0.1	1	0.1	4	0.2	6	0.3
・ 祖父母、本人、配偶者、父、母の組合せ	55	4.3	46	2.5	22	1.4	25	1.2	21	1.1
・ 公的支援を含む組合せ	12	0.9	16	0.9	8	0.5	0	0.0	3	0.2
・ その他	29	2.3	37	2.0	35	2.2	72	3.4	82	4.5
・ 無回答	199	15.6	231	12.4	275	17.2	431	20.1	547	29.9
合計	1,275		1,862		1,599		2,143		1,832	

3. 学歴別による生活費用の担い手

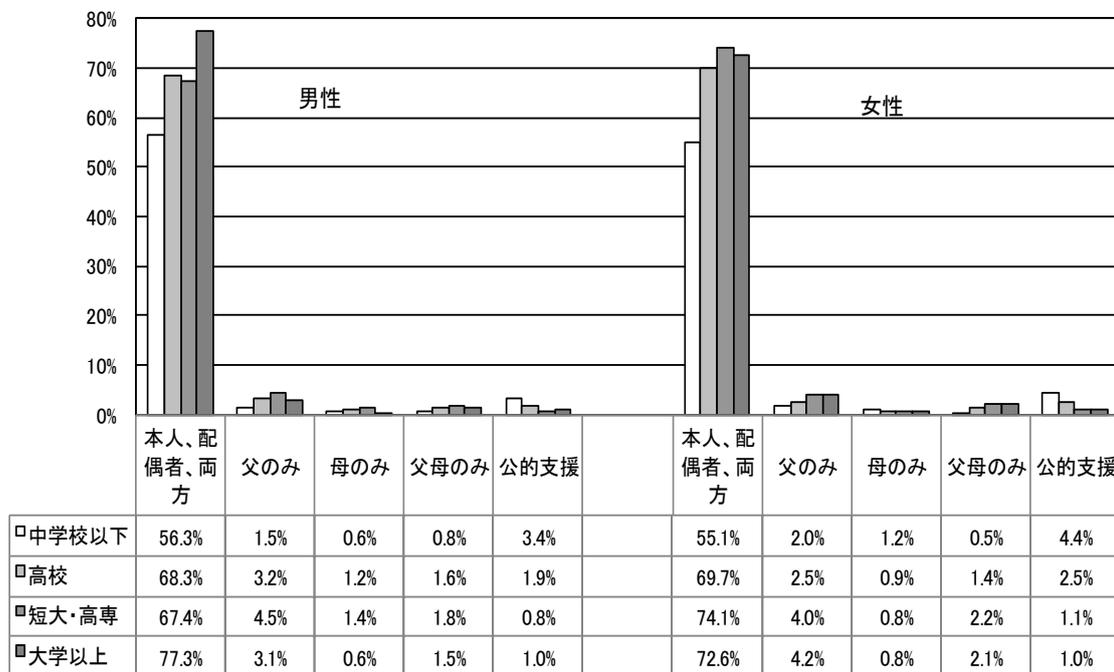
「15歳のとき」の生活費用の担い手が誰であったのかということと、本人の学歴との間の関連性を見ると（図Ⅲ-1）、男女ともに、「15歳のとき」に生活費用の担い手が「父のみ」であった割合は、学歴が高いほど高くなっている。一方、「15歳のとき」に生活費用の担い手が「本人、配偶者、両方」であった人の割合は、学歴が高いほど低くなっている。

また、「現在」の生活費用の担い手が誰であったのかということと本人の学歴との関連性を見ると（図Ⅲ-2）、男性では、学歴が高いほど「本人、配偶者、両方」である割合が高くなる傾向が見られる。他方、女性では、「中学校以下」と「高校」よりも「短大・高専」と「大学以上」はその割合が高いが、「短大・高専」と「大学以上」との間には大きな差が見られない。

図Ⅲ-1 性・学歴別の15歳時の生活費用の担い手



図Ⅲ-2 性・学歴別の現在の生活費用の担い手



IV 生活に困難を抱える世帯の状況

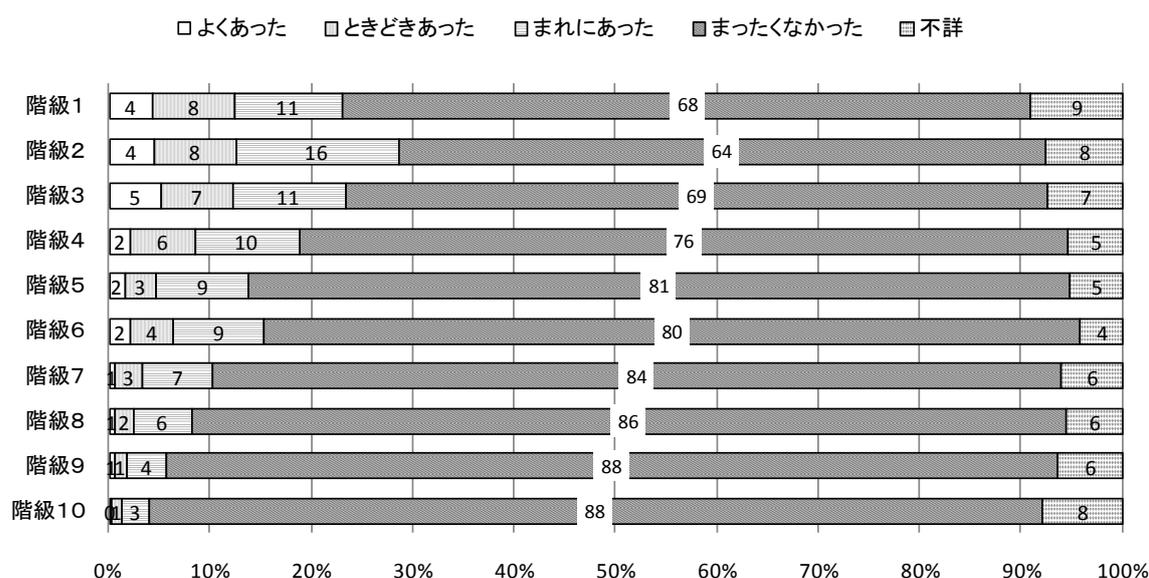
(阿部 彩)

1. 食費が足りなかった経験

過去1年間に経済的な理由で家族が必要とする食料が買えなかった経験をもつ世帯が全世帯のうちどれだけの割合であったかを見ると(表IV-1)、「よくあった」という世帯は2.5%、「ときどきあった」世帯は、4.5%、「まれにあった」世帯は8.6%であり、計15.6%の世帯が、食費が足りなかった経験をしている。世帯タイプ別にその割合を見ると、ひとり親世帯(二世帯)においては、「よくあった」とする世帯が8.3%と最も高い。単身世帯、特に非高齢や男性の単身世帯は他の世帯タイプに比べ、食費の足りなかった経験がある割合(「よくあった」「ときどきあった」「まれにあった」の合計)が高くなっている。一方、「まったくなかった」とした世帯が多いのは、夫婦のみ(夫婦ともに高齢者)世帯、子どもがあるふた親世帯(三世帯)であった。

次に、20歳から69歳の世帯員がいる世帯において、等価世帯所得の所得階級別(10分位)に、食費が足りなかった経験を見ると(図IV-1)、おおむね、低所得層の方が高所得層に比べ、経験があったとする世帯の割合が多い。食費が足りなかった経験があったと回答した世帯の割合は、所得階級2が一番多く28.6%、所得階級10が一番少なく3.9%であった。地域ブロック別に食費が足りなかった経験を見ると(表IV-2)、その経験をした世帯の割合が最も多かったのは北海道であり、その割合は21.1%であった。次に経験が多かったのは、「東北」と「九州・沖縄」であり、逆に少なかったのは「北関東」であった。

図IV-1 所得階級別、食費が足りなかった経験がある世帯の割合



表IV-1 世帯タイプ別、食費が足りなかった経験がある世帯の割合

	総数 (世帯)	よくあつた (%)	ときどき あつた (%)	まれに あつた (%)	まったく なかった (%)	不詳 (%)
総数	10,766	2.5	4.5	8.6	77.0	7.4
子どもがない世帯						
単身世帯						
単独高齢男性	255	3.9	8.6	12.2	65.5	9.8
単独高齢女性	709	3.0	4.8	9.2	77.0	6.1
単独非高齢男性	994	4.2	5.3	7.5	73.4	9.5
単独非高齢女性	697	3.3	6.3	10.8	69.0	10.6
夫婦のみ世帯						
夫婦ともに高齢者	931	1.2	2.8	7.6	84.1	4.3
夫婦の一方が高齢者	341	2.1	4.7	8.2	76.8	8.2
夫婦ともに非高齢者	1,228	1.7	3.6	5.0	76.5	13.3
その他世帯						
高齢者のみ世帯	108	1.9	1.9	8.3	77.8	10.2
高齢者以外も含む世帯	2,878	1.6	3.7	8.4	76.8	9.4
子どもがある世帯						
二親世帯（三世代）	500	2.2	3.2	8.4	84.4	1.8
二親世帯（二世代）	1,786	2.6	5.3	9.9	80.7	1.5
ひとり親世帯（三世代）	95	4.2	3.2	8.4	83.2	1.1
ひとり親世帯（二世代）	216	8.3	11.1	19.0	58.8	2.8
その他有子世帯	28	3.6	14.3	10.7	67.9	3.6

表IV-2 地域ブロック別、食費が足りなかった経験がある世帯の割合

地域ブロック	総数 (世帯)	よくあつた (%)	ときどき あつた (%)	まれに あつた (%)	まったく なかった (%)	不詳 (%)
総数	10,766	2.5	4.5	8.6	77.0	7.4
北海道	485	3.9	5.4	11.8	72.8	6.2
東北	737	3.3	5.2	11.3	73.5	6.8
北関東	701	1.6	4.6	6.1	79.7	8.0
東京圏	2,674	2.8	3.4	7.9	79.2	6.8
中部・北陸	1,015	2.0	3.8	7.6	80.4	6.2
中京圏	1,108	1.5	4.8	8.8	79.0	6.0
大阪圏	1,370	2.1	4.8	8.0	76.3	8.8
京阪周辺	201	2.5	4.5	11.4	70.1	11.4
中国	743	2.7	5.0	7.1	77.3	7.9
四国	346	2.6	3.8	6.4	76.9	10.4
九州・沖縄	1,386	2.6	6.1	11.1	72.4	7.8

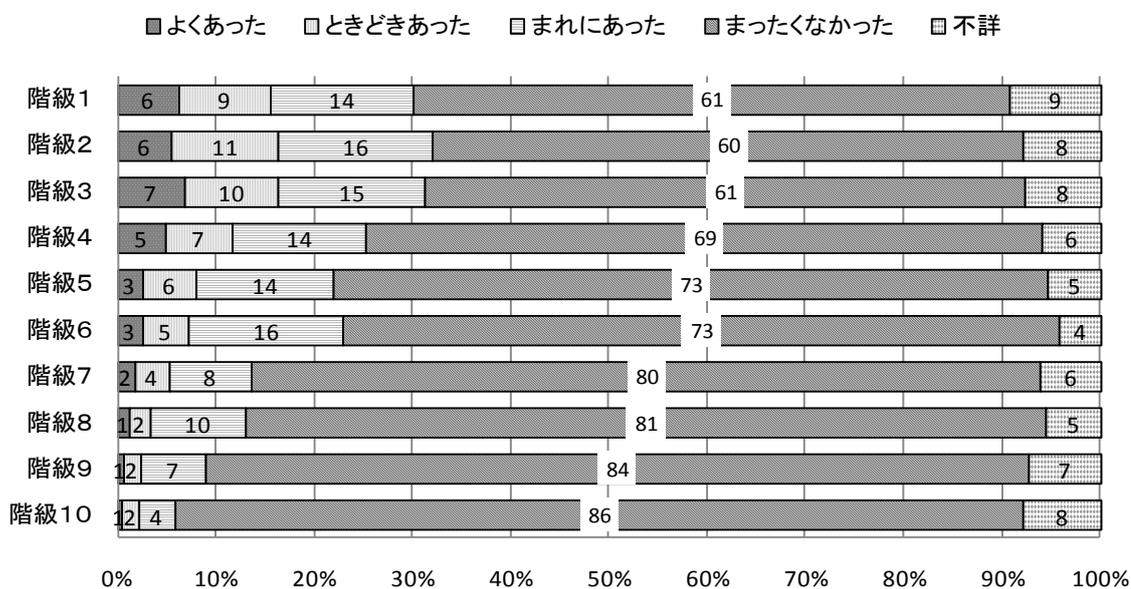
2. 衣料が買えなかった経験

過去1年間に経済的な理由で家族が必要とする衣料が買えなかった経験をもつ世帯が全世帯のうちどれだけの割合であったかを見ると(表IV-3)、は、「よくあった」では3.4%、「ときどきあった」では、5.8%、「まれにあったでは」では11.3%であり、計20.5%の世帯が、衣料が買えなかった経験をしている。世帯タイプ別にこれを見ると、ひとり親世帯(二世帯)においては、「よくあった」とする世帯が11.6%と最も高い。また、単身世帯も他の世帯タイプに比べ、衣料の買えなかった経験がある割合(「よくあった」「ときどきあった」「まれにあった」の合計)が高くなっている。一方、「まったくなかった」とした世帯が多いのは、夫婦のみ(夫婦ともに高齢者)世帯、子どもがあるふた親世帯(三世帯)であった。

次に、20歳から69歳の世帯員がいる世帯において、世帯所得階級別に、衣料が買えなかった経験のある世帯の割合を見ると(図IV-2)、おおむね、低所得層の方が高所得層に比べ経験があったとする世帯の割合が多い。「よくあった」と回答した世帯の割合は、所得階級1では6.4%、所得階級10では0.5%であった。

地域ブロック別に、衣料が買えなかった経験のある世帯の割合を見ると(表IV-4)、東北と北海道が「よくあった」とする割合が多く、それぞれ5.7%と4.5%であった。また、「九州・沖縄」は「まれにあった」とする割合が多くなっている。経験が少なかったのは「北関東」であった。

図IV-2 所得階級別、衣料が買えなかった経験がある世帯の割合



表IV-3 衣料が買えなかった経験がある世帯の割合

	総数 (世帯)	よくあつた (%)	ときどき あつた (%)	まれに あつた (%)	まったく なかった (%)	不詳 (%)
総数	10,766	3.4	5.8	11.3	71.9	7.5
子どもがない世帯						
単身世帯						
単独高齢男性	255	4.3	4.7	14.9	66.3	9.8
単独高齢女性	709	4.1	6.5	9.6	73.2	6.6
単独非高齢男性	994	4.1	5.8	9.0	71.7	9.4
単独非高齢女性	697	5.0	7.6	10.3	66.4	10.6
夫婦のみ世帯						
夫婦ともに高齢者	931	1.9	5.6	9.9	77.8	4.8
夫婦の一方が高齢者	341	2.9	7.3	9.7	72.7	7.3
夫婦ともに非高齢者	1,228	3.0	4.2	9.2	70.1	13.5
その他世帯						
高齢者のみ世帯	108	1.9	6.5	9.3	74.1	8.3
高齢者以外も含む世帯	2,878	2.5	4.6	10.9	72.1	9.9
子どもがある世帯						
二親世帯（三世代）	500	2.4	4.6	13.8	77.8	1.4
二親世帯（二世代）	1,786	3.9	7.2	13.9	73.5	1.6
ひとり親世帯（三世代）	95	5.3	5.3	21.1	66.3	2.1
ひとり親世帯（二世代）	216	11.6	14.8	20.4	50.9	2.3
その他有子世帯	28	3.6	10.7	14.3	67.9	3.6

表IV-4 地域ブロック別、衣料が買えなかった経験がある世帯の割合

地域ブロック	総数 (世帯)	よくあつた (%)	ときどき あつた (%)	まれに あつた (%)	まったく なかった (%)	不詳 (%)
総数	10,766	3.4	5.8	11.3	71.9	7.5
北海道	485	4.5	8.7	13.0	67.4	6.4
東北	737	5.7	6.1	13.7	67.4	7.1
北関東	701	2.4	5.3	8.1	75.7	8.4
東京圏	2,674	3.8	4.9	10.4	73.8	7.1
中部・北陸	1,015	2.1	5.5	9.9	76.0	6.6
中京圏	1,108	2.2	6.0	11.7	74.0	6.1
大阪圏	1,370	3.3	6.1	10.9	70.9	8.8
京阪周辺	201	3.5	6.5	12.4	66.2	11.4
中国	743	3.5	6.2	9.4	73.6	7.3
四国	346	4.0	4.0	9.2	72.5	10.1
九州・沖縄	1,386	3.5	6.7	15.0	66.7	8.1

3. 支払いが滞納した経験

過去 1 年間に、経済的な理由で電気、ガス、電話料金が未払いとなったことがある世帯が全世帯のうちどれだけの割合であったかを見ると(表IV-5)、その割合は電気 4.7%、ガス 4.5%、電話 5.0%であった。また、賃貸住宅費、住宅ローンの滞納や、その他債務の返済ができないことがあった世帯がこれら支出のある該当世帯に対してどれだけの割合だったかを見ると(表IV-5)、賃貸住宅費 6.1%、住宅ローン 2.9%、その他債務は 10.3%であった。特に、「その他債務」については、その該当世帯は 44.5%と半数以下であるものの(付表IV-3)、支払いの滞納経験は 10.3%となっている。

これを世帯タイプ別に見ると(表IV-5)、電気・ガス・電話・賃貸住宅費・その他債務の 5 項目については、最も高い割合で未払いがあったのはひとり親世帯(二世帯)であり、それぞれ 16.2%、17.1%、18.5%、18.4%、25.8%であった。また、単身世帯(単独高齢女性を除く)は滞納経験が多いものの、高齢女性の単身世帯では少ない傾向が見られた。夫婦のみ世帯は、他の世帯に比べると、すべての項目について滞納経験が少なくなっている。

次に、20 歳から 69 歳の世帯員がいる世帯において、世帯所得階級別に支払いの滞納経験を見ると(表IV-6)、住宅ローンを除くすべての項目において、所得階級 2 が一番滞納経験があったとする世帯の割合が多く、電気・ガス・電話については約 10%、賃貸住宅費については 14.6%、その他債務については 21.0%という割合であった。この割合は、所得階級 3 から所得階級 10 にかけて減少し、所得階級 10 では電気・ガス・電話・賃貸住宅費・住宅ローンの 5 項目については 1%以下となっている。

地域ブロック別に支払いの滞納経験を見ると(表IV-7)、北海道では、電気・ガス・電話が 9.5%、7.0%、9.3%、賃貸住宅費、その他債務では 13.9%、13.0%と、他の地域に比べて高い割合となっている。次に滞納経験が多いのは、「九州・沖縄」であり、すべての項目について総数の平均よりも高い値となっている。滞納経験が少なかったのは「中京圏」「中部・北陸」であった。

表IV-5 料金・債務が支払えなかった経験がある世帯の割合

	世帯総数	電気 (%)	ガス (%)	電話 (%)	賃貸住宅費 (*1) (%)	住宅ローン (*1) (%)	その他債務 (*1) (%)
全世帯	10,766	4.7	4.5	5.0	6.1	2.9	10.3
子どもがない世帯							
単身世帯							
単独高齢男性	255	7.8	7.5	8.2	9.7	1.1	10.4
単独高齢女性	709	3.4	2.7	3.1	5.1	1.1	3.0
単独非高齢男性	994	6.6	6.7	7.0	9.1	3.6	13.5
単独非高齢女性	697	6.6	7.2	6.9	6.6	1.8	10.6
夫婦のみ世帯							
夫婦ともに高齢者	931	1.9	2.1	2.6	3.1	2.5	6.0
夫婦の一方が高齢者	341	3.2	3.5	2.9	5.9	2.7	4.2
夫婦ともに非高齢者	1,228	3.6	3.3	3.7	3.6	3.3	8.0
その他世帯							
高齢者のみ世帯	108	4.6	2.8	3.7	2.7	0.0	6.9
高齢者以外も含む世帯	2,878	3.8	3.5	4.0	4.7	3.4	9.4
子どもがある世帯							
二親世帯（三世代）	500	4.4	3.2	4.0	4.2	4.1	10.5
二親世帯（二世代）	1,786	5.4	5.3	5.7	6.0	2.3	12.6
ひとり親世帯（三世代）	95	8.4	8.4	11.6	12.5	5.4	11.6
ひとり親世帯（二世代）	216	16.2	17.1	18.5	18.4	2.6	25.8
その他有子世帯	28	10.7	7.1	10.7	13.3	6.7	23.5

(*1) 賃貸住宅費、住宅ローン、その他債務は、それらの該当支出があった世帯数に対する割合。該当支出があった世帯数は、クロス集計表17に記載。

表IV-6 所得階級別、料金・債務が支払えなかった経験がある世帯の割合

等価世帯所得 10分位	世帯総数	電気 (%)	ガス (%)	電話 (%)	賃貸住宅費 (*1) (%)	住宅ローン (*1) (%)	その他債務 (*1) (%)
総数	7,882	4.8	4.7	4.9	6.4	3.2	11.2
階級1	788	7.1	6.9	7.6	14.1	5.4	14.1
階級2	788	10.3	10.5	10.0	14.6	4.1	21.0
階級3	788	8.9	8.8	8.6	12.9	4.0	16.6
階級4	788	6.0	5.7	5.6	6.9	5.3	14.9
階級5	788	3.0	3.3	4.2	4.4	2.3	9.4
階級6	788	4.7	4.7	5.8	5.4	3.8	14.1
階級7	788	2.9	2.4	2.2	3.4	3.5	11.3
階級8	788	2.4	2.5	2.0	2.4	2.9	5.4
階級9	788	2.2	1.1	2.0	0.7	1.2	3.9
階級10	790	0.5	0.6	1.0	0.8	0.7	2.8

(*1) 賃貸住宅費、住宅ローン、その他債務は、それらの該当支出があった世帯数に対する割合。該当支出があった世帯数は、クロス集計表18に記載。

表IV-7 地域ブロック別、料金・債務が支払えなかった経験がある世帯の割合

地域ブロック	世帯総数	電気 (%)	ガス (%)	電話 (%)	賃貸住宅費 (*1) (%)	住宅ローン (*1) (%)	その他債務 (*1) (%)
総数	10,766	4.7	4.5	5.0	6.1	2.9	10.3
北海道	485	9.5	7.0	9.3	13.9	3.7	13.0
東北	737	4.7	4.9	5.2	6.3	2.8	12.4
北関東	701	4.4	3.9	3.7	3.6	3.7	10.7
東京圏	2,674	4.7	4.7	4.9	6.1	2.0	8.9
中部・北陸	1,015	3.1	3.0	4.0	4.4	3.9	9.4
中京圏	1,108	3.6	3.2	3.4	4.9	2.8	8.6
大阪圏	1,370	4.5	4.9	5.0	5.8	2.1	11.1
京阪周辺	201	4.5	5.0	7.5	6.7	4.3	10.4
中国	743	4.0	3.8	3.8	3.4	2.8	10.2
四国	346	4.3	3.8	4.0	4.4	3.2	12.4
九州・沖縄	1,386	6.0	5.8	6.4	8.0	3.9	11.1

(*1) 賃貸住宅費、住宅ローン、その他債務は、それらの該当支出があった世帯数に対する割合。該当支出があった世帯数は、クロス集計表19に記載。

4. 支出と貯蓄の状況

次に、調査日の前月（2007年6月）に世帯全員の生活にかかった費用（支出）について、費目別に平均値、中央値、標準偏差値をみたものが表IV-8である。支出総額の平均は、約21.62万円（月額）、食費は6.21万円、公共料金は2.93万円、教育費は4.40万円、別居している親への支出は3.96万円、別居している子への支出は6.80万円、家賃は4.97万円、住宅ローンは8.22万円であった。なお、公共料金、教育費、別居している親への支出、別居している子への支出、家賃、住宅ローンは、それらの該当支出がある世帯内の集計である。支出総額と食費は、「支出がなかった（＝0円）」としている世帯も集計に含めている。

表IV-8 費目別、平均支出額（月額）

	世帯総数	平均値 (千円)	中央値 (千円)	標準偏差 (千円)	最小値 (千円)	最大値 (千円)
支出総額	8,672	216.2	200.0	120.7	0	747
食費	9,013	62.1	50.0	34.6	0	200
公共料金	8,640	29.3	25.0	19.7	0	140
教育費	2,690	44.0	32.0	38.6	0	272
別居している親への支出	446	39.6	25.0	38.7	0	200
別居している子への支出	745	68.0	50.0	60.5	0	500
家賃	2,867	49.7	48.0	27.5	0	150
住宅ローン	2,123	82.2	74.0	45.2	0	350

(注：公共料金、教育費、別居している親への支出、別居している子への支出、家賃、住宅ローンは、その費目の支出がある世帯内の集計)

(注：99パーセンタイル以上の値はトップコーディングされている)

すべての世帯で発生すると考えられる支出総額について、世帯タイプ別に平均支出総額をみると（表IV-9）、非高齢者は高齢者に比べ支出総額が多い傾向が見られた（単独男性を除く）。また、食費については（表IV-10）、高齢者のほうが、非高齢者よりも支出額が多い傾向が見られた。単独世帯における比較においては、男性のほうが、女性よりも、食費が多い。「子どもがない世帯」の「その他世帯」、「子どもがある世帯」については、世帯タイプ別の平均世帯員数が異なるため、単純な比較はできないものの、ひとり親世帯（二世帯）においては支出総額、食費ともに低いことが見て取れる。

表IV-9 世帯タイプ別、平均支出総額（月額）

	世帯総数	平均世帯員数 (人)	平均値 (千円)	中央値 (千円)	標準偏差 (千円)	最小値 (千円)	最大値 (千円)
全世帯	8,672	2.6	62.1	200.0	34.6	0	200
子どもがない世帯							
単身世帯							
単独高齢男性	212	1.0	135.5	121.5	75.0	0	542
単独高齢女性	592	1.0	118.8	100.0	74.3	0	600
単独非高齢男性	819	1.0	136.9	120.0	85.8	0	700
単独非高齢女性	545	1.0	137.3	120.0	71.9	0	505
夫婦のみ世帯							
夫婦ともに高齢者	822	2.0	195.6	185.0	96.2	0	733
夫婦の一方が高齢者	276	2.0	215.9	200.0	104.5	0	692
夫婦ともに非高齢者	913	2.0	235.7	205.0	113.7	0	708
その他世帯							
高齢者のみ世帯	85	2.3	167.3	154.0	80.6	0	394
高齢者以外も含む世帯	2,181	3.2	242.4	215.0	123.0	10	747
子どもがある世帯							
二親世帯（三世代）	413	5.7	292.5	280.0	135.0	19	700
二親世帯（二世代）	1,527	3.9	280.2	260.0	112.2	24	705
ひとり親世帯（三世代）	80	4.6	260.3	250.0	129.8	23	740
ひとり親世帯（二世代）	182	2.8	191.6	180.0	97.6	18	680
その他有子世帯	25	3.7	228.5	200.0	147.4	72	585

(注：99パーセンタイル以上の値はトップコーディングされている)

表IV-10 世帯タイプ別、平均食費額（月額）

	世帯総数	平均世帯員数 (人)	平均値 (千円)	中央値 (千円)	標準偏差 (千円)	最小値 (千円)	最大値 (千円)
全世帯	9,013	2.6	62.1	50.0	34.6	0	200
子どもがない世帯							
単身世帯							
単独高齢男性	215	1.0	48.2	40.0	31.0	0	200
単独高齢女性	607	1.0	42.0	33.0	27.4	0	200
単独非高齢男性	844	1.0	42.4	35.0	24.2	0	200
単独非高齢女性	559	1.0	37.4	30.0	22.8	0	200
夫婦のみ世帯							
夫婦ともに高齢者	830	2.0	70.0	60.0	36.9	0	200
夫婦の一方が高齢者	281	2.0	68.5	60.0	33.4	8	200
夫婦ともに非高齢者	968	2.0	60.8	50.0	31.4	0	200
その他世帯							
高齢者のみ世帯	86	2.3	68.0	60.0	38.4	15	200
高齢者以外も含む世帯	2,272	3.2	75.8	70.0	36.8	0	200
子どもがある世帯							
二親世帯（三世代）	438	5.7	82.0	80.0	35.5	8	200
二親世帯（二世代）	1,610	3.9	62.0	52.0	27.7	0	200
ひとり親世帯（三世代）	81	4.5	76.7	62.0	42.9	8	200
ひとり親世帯（二世代）	196	2.8	49.6	41.0	27.5	0	200
その他有子世帯	26	3.8	51.5	50.0	22.1	20	100

(注：99パーセンタイル以上の値はトップコーディングされている)

次に、貯蓄の状況について、「ほぼ毎月貯蓄している」「ときどき貯蓄している」「ほとんど貯蓄していない」「まったく貯蓄していない」「貯蓄を生活費に回している」の5段階で聞いた結果が以下である（表 IV-11）。「ほぼ毎月貯蓄している」とした世帯は約 34.3%、「ときどき貯蓄している」とした世帯は 18.0%であるが、「まったく貯蓄をしていない」「貯蓄を生活費に回している」とする世帯もそれぞれ 15.8%、6.9%存在する。世帯タイプ別に見ると、単独高齢男性、単独高齢女性、夫婦ともに高齢者、夫婦の一方が高齢者の世帯は、「貯蓄を生活費に回している」とした回答が他の世帯タイプより高い。逆に、子どもがある二親世帯は「ほぼ毎月貯蓄している」割合が他の世帯タイプより高く、教育費などの将来の支出に備えていると言えよう。しかし、子どものある世帯であっても、ひとり親世帯（特に二世帯）は、貯蓄をしている割合が低く、「まったく貯蓄をしていない」「貯蓄を生活費に回している」の割合が高い。

表IV-11 世帯タイプ別、貯蓄の状況

	総数 (世帯)	ほぼ毎月 貯蓄して いる (%)	ときどき 貯蓄して いる (%)	ほとんど 貯蓄して いない (%)	まったく 貯蓄して いない (%)	貯蓄を生 活費に回 している (%)	不詳 (%)	
総数	10766	100.0	34.3	18.0	16.3	15.8	6.9	8.7
子どもがない世帯								
単身世帯								
単独高齢男性	255	100.0	12.5	14.9	19.6	30.6	11.0	11.4
単独高齢女性	709	100.0	17.8	15.7	19.7	26.5	12.1	8.2
単独非高齢男性	994	100.0	24.9	17.8	19.5	22.8	5.3	9.6
単独非高齢女性	697	100.0	28.1	18.1	14.5	21.5	6.2	11.6
夫婦のみ世帯		100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
夫婦ともに高齢者	931	100.0	27.9	20.8	20.3	14.7	10.4	5.8
夫婦の一方が高齢者	341	100.0	28.7	17.3	17.9	15.5	10.6	10.0
夫婦ともに非高齢者	1228	100.0	40.6	17.6	11.0	10.5	6.1	14.2
その他世帯		100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
高齢者のみ世帯	108	100.0	22.2	24.1	20.4	14.8	7.4	11.1
高齢者以外も含む世帯	2878	100.0	34.0	18.0	15.1	14.2	7.2	11.5
子どもがある世帯		100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
二親世帯（三世帯）	500	100.0	51.4	16.0	17.6	8.2	3.2	3.6
二親世帯（二世帯）	1786	100.0	48.9	18.5	15.8	10.3	3.9	2.5
ひとり親世帯（三世帯）	95	100.0	36.8	16.8	22.1	15.8	6.3	2.1
ひとり親世帯（二世帯）	216	100.0	25.5	16.2	15.7	31.9	7.9	2.8
その他有子世帯	28	100.0	25.0	25.0	21.4	21.4	7.1	0.0

V 医療機関の利用状況

(阿部 彩)

過去1年間の医療機関の医療状況を見ると(図V-1)、過去1年間に世帯のなかでだれかが医療機関にいったとする世帯は81.5%、いかなかったとする世帯は11.5%であった。いかなかった理由は、「健康であったため、いく必要がなかった」が74.3%、「健康ではなかったが、いくことができなかった」が17.0%、理由不詳が8.8%となった(図V-1)。「健康ではなかったが、いくことができなかった」とした世帯は、全世帯の2.0%となる。いくことができなかった理由では、「自己負担の割合が高い」など経済的な理由が最も多く(38.4%(医療機関に行くことができなかった世帯の中での割合))、次に、「仕事あるいは家族が忙しい」などの時間を理由(27.0%)、健康保険に加入していない(14.2%)となっている(図V-2)。

世帯タイプ別にこれを見ると(表V-1)、非高齢の単独世帯が男女ともに他の世帯に比べて高い割合で「健康ではなかったが、いけなかった」と答えていることがわかる(表V-1)。これら世帯は、「健康であったためいく必要がなかった」とする割合も多く、結果として医療機関を利用しなかった割合がほかの世帯タイプに比べて多い。また、高齢の単独世帯(男女ともに)、ひとり親世帯(二世代)は他の世帯タイプに比べて「健康ではなかったが、いけなかった」とする割合が多かった。

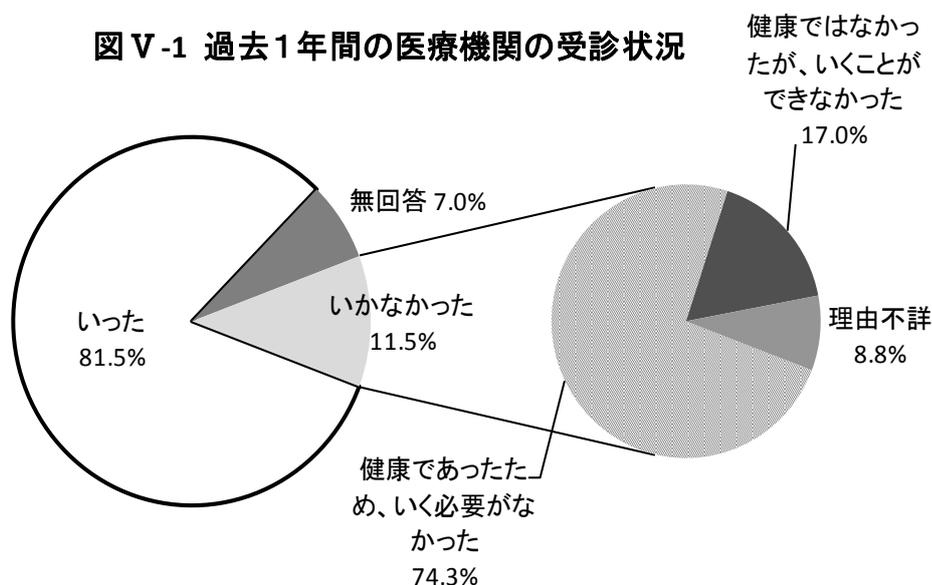


図 V-2 過去1年間の間に医療機関に「健康ではなかったが、行けなかった」とした人の行くことができなかった理由

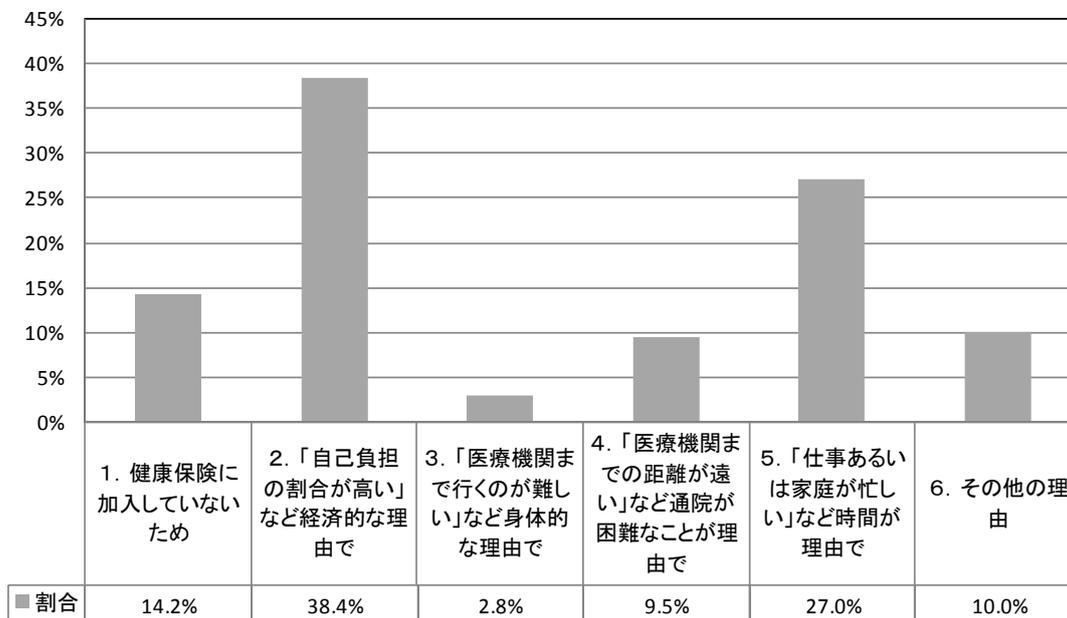


表 V-1 医療機関の受診状況

	総数 (世帯)	いった (%)	いかなかった (%)				不詳 (%)
			小計	健康であったため行く必要がなかった	健康ではなかったが、行けなかった	理由不詳	
全世帯	10,766	81.5	11.5	8.6	2.0	1.0	7.0
子どもがない世帯							
単身世帯							
単独高齢男性	255	78.8	11.8	8.6	2.7	0.4	9.4
単独高齢女性	709	83.4	11.8	8.2	2.3	1.4	4.8
単独非高齢男性	994	52.6	38.4	29.9	5.7	2.8	9.0
単独非高齢女性	697	65.7	23.8	17.4	4.4	2.0	10.5
夫婦のみ世帯							
夫婦ともに高齢者	931	92.1	4.6	2.7	1.6	0.3	3.3
夫婦の一方が高齢者	341	87.1	6.2	3.8	1.8	0.6	6.7
夫婦ともに非高齢者	1,228	76.6	9.9	8.2	0.9	0.7	13.5
その他世帯							
高齢者のみ世帯	108	82.4	7.4	3.7	1.9	1.9	10.2
高齢者以外も含む世帯	2,878	82.6	8.0	5.6	1.6	0.8	9.4
子どもがある世帯							
二親世帯（三世代）	500	94.8	4.0	2.8	0.8	0.4	1.2
二親世帯（二世代）	1,786	92.8	6.0	4.7	0.6	0.7	1.2
ひとり親世帯（三世代）	95	95.8	4.2	4.2	0.0	0.0	0.0
ひとり親世帯（二世代）	216	88.0	11.1	7.4	2.3	1.4	0.9
その他有子世帯	28	85.7	10.7	10.7	0.0	0.0	3.6

所得階級別に見ると（表V-2）、「健康ではなかったが、いけなかった」とする割合は、所得階級が高いほど少なくなり、所得階級1では3.8%あるものの、所得階級10では0.5%であった。

地域ブロック別に見ると（表V-3）、北海道が、「健康ではなかったが、いけなかった」とする割合が最も多く、北関東が最も少なかった。

表V-2 所得階級別、医療受診状況

等価世帯 所得 10分位	総数	いった (%)	いかなかった (%)				不詳 (%)
			小計	健康であった ため行く必要 がなかった	健康ではな かったが、行 けなかった	理由不詳	
総数	7,882	82.8	10.9	8.2	1.9	0.8	6.3
階級1	788	76.6	15.1	10.3	3.8	1.0	8.2
階級2	788	78.6	14.0	9.9	3.3	0.8	7.5
階級3	788	79.1	14.5	10.9	2.9	0.6	6.5
階級4	788	83.0	11.3	8.2	1.9	1.1	5.7
階級5	788	85.3	9.4	6.3	1.9	1.1	5.3
階級6	788	84.5	11.4	8.9	1.6	0.9	4.1
階級7	788	83.4	10.3	8.1	1.1	1.0	6.3
階級8	788	87.9	7.0	5.8	0.8	0.4	5.1
階級9	788	84.8	8.8	7.5	0.6	0.6	6.5
階級10	790	84.9	7.5	6.5	0.5	0.5	7.6

表V-3 地域ブロック別、医療受診状況

地域ブロック別	総数 (世帯)	いった (%)	いかなかった (%)				不詳 (%)
			小計	健康であった ため行く必要 がなかった	健康ではな かったが、行 けなかった	理由不詳	
総数	10,766	81.5	11.5	8.6	2.0	1.0	7.0
北海道	485	79.6	14.4	10.5	3.1	0.8	6.0
東北	737	80.2	12.1	8.7	2.3	1.1	7.7
北関東	701	72.5	19.1	15.5	1.1	2.4	8.4
東京圏	2,674	81.2	12.0	8.8	2.0	1.2	6.8
中部・北陸	1,015	81.8	12.2	10.0	1.5	0.7	6.0
中京圏	1,108	85.0	9.6	7.3	1.5	0.7	5.4
大阪圏	1,370	82.9	9.7	6.9	2.1	0.7	7.4
京阪周辺	201	80.6	9.0	6.5	1.5	1.0	10.4
中国	743	84.1	8.9	6.1	2.0	0.8	7.0
四国	346	80.9	10.1	6.6	2.3	1.2	9.0
九州・沖縄	1,386	82.3	10.7	7.6	2.2	0.8	7.1

VI 生活水準の変化

(阿部 彩)

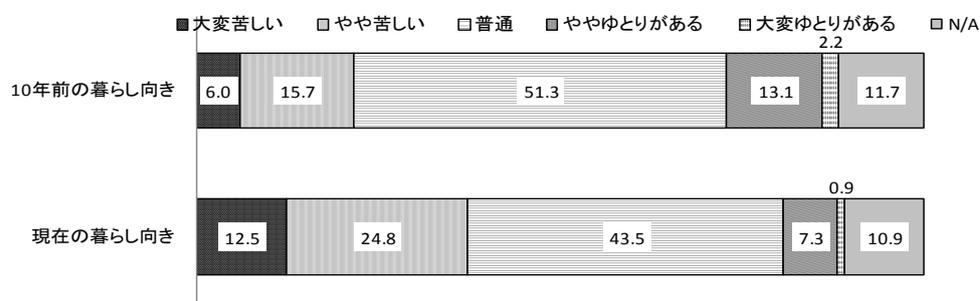
1. 「暮らし向き」の状況

20歳から69歳の世帯員の「現在の暮らし向き」を見ると(図VI-1)、「大変苦しい」が12.5%、「やや苦しい」が24.8%、「普通」が43.5%、「ややゆとりがある」が7.3%、「大変ゆとりがある」が0.9%、無回答が10.9%であった。

「10年前の暮らし向き」と「現在の暮らし向き」を比べると(図VI-1)、暮らし向きが「大変苦しい」とした割合は、10年前の6.0%から現在の12.5%へ、暮らし向きが「やや苦しい」とした割合も10年前の15.7%から現在の24.8%へと増加している。逆に、「普通」「ややゆとりがある」「大変ゆとりがある」とした割合は、現在の方が減少している。

このような「暮らし向き」は、「大変苦しい」「やや苦しい」「普通」「ややゆとりがある」「大変ゆとりがある」という各々の暮らし向きを起点にして、この10年間でどのように変化したのかを見ると(表VI-1)、現在の暮らし向きの方が良くなったと感じている割合は約12.4%であるのに対して、変化がなかったとする割合は44.4%、悪くなったと感じている割合は31.5%であった(なお、不詳は11.7%)。

図VI-1 暮らし向きの変化：10年前と現在



表VI-1 暮らし向きの変化：10年前と現在 (%)

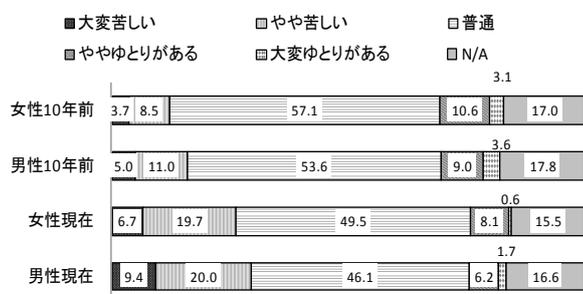
現在の暮らし向き	10年前の暮らし向き						小計
	大変苦しい	やや苦しい	普通	ややゆとりがある	大変ゆとりがある	不詳	
大変苦しい	2.9	3.2	4.7	1.3	0.3	0.2	12.5
やや苦しい	2.0	6.8	11.8	3.5	0.5	0.3	24.8
普通	1.0	4.9	31.4	5.3	0.6	0.4	43.5
ややゆとりがある	0.1	0.8	3.3	2.8	0.3	0.1	7.3
大変ゆとりがある	0.0	0.0	0.1	0.2	0.5	0.0	0.9
不詳	0.0	0.0	0.1	0.0	0.0	10.8	10.9
小計	6.0	15.7	51.3	13.1	2.2	11.7	100.0

良くなった	12.4	変化なし	44.4	悪くなった	31.5	不詳	11.7
-------	------	------	------	-------	------	----	------

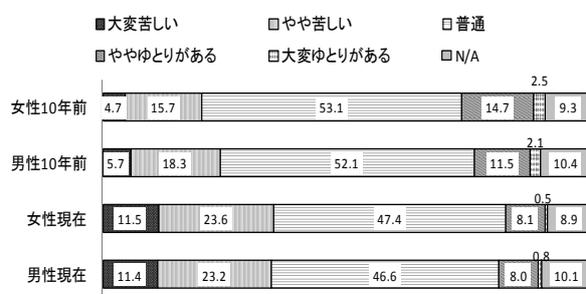
暮らし向きの変化を年齢階層別に見ると（図VI-2、図VI-3、図VI-4、図VI-5、図VI-6）、「大変苦しい」「やや苦しい」が10年前に比べて増加しており、「普通」「ややゆとりがある」「大変ゆとりがある」が減少している傾向は、どの年齢層においても共通に見ることができる。なお、「大変苦しい」「やや苦しい」とする割合が最も多いのは「現在の暮らし向き」「10年前の暮らし向き」の両方において40歳代であり、10年前と比べて、その割合が最も増加したのも40歳代である（図VI-4）。また、20歳代では、「ややゆとりがある」「大変ゆとりがある」とした人がほかの年齢層に比べて少ない（図VI-2）。

「大変苦しい」「苦しい」とする人の割合の増加は、20歳代では「普通」とした人の減少によるところが大きく（図VI-2）、30歳代（図VI-3）、40歳代では（図VI-4）、「ややゆとりがある」とした人の減少によるところも大きい。

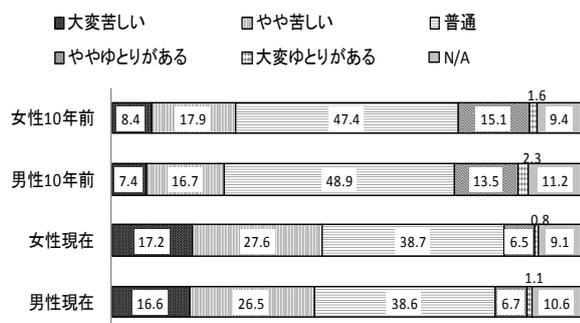
図VI-2 暮らし向きの変化:20歳代(男女別)



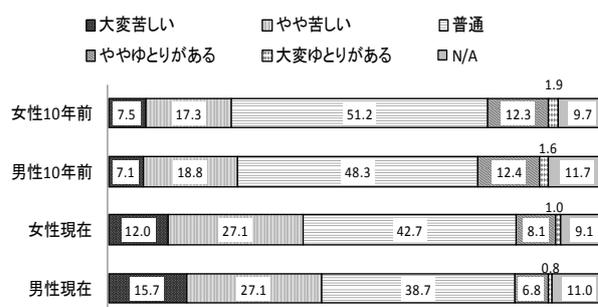
図VI-3 暮らし向きの変化:30歳代(男女別)



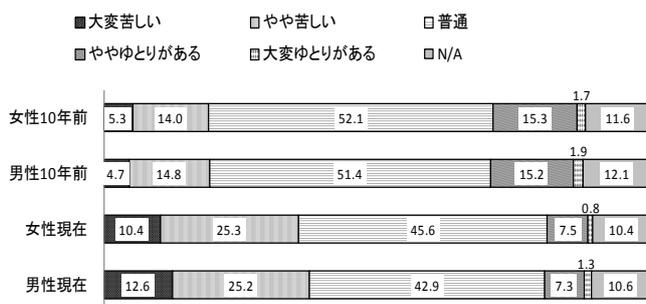
図VI-4 暮らし向きの変化:40歳代(男女別)



図VI-5 暮らし向きの変化:50歳代(男女別)



図VI-6 暮らし向きの変化:60歳代(男女別)



暮らし向きの男女差をみると、20歳代、50歳代、60歳代では、男性の方が、女性よりも「大変苦しい」とする率が高く、女性のほうが「普通」とする率が高い（現在の暮らし向き）。10年前の暮らし向きについては、現在の暮らし向きほどの男女差は認められない。地域ブロック別にも、男女差があり、男性については、北海道、東北において、「大変苦しい」とする率が最も高く、最も低いのは中部・北陸であるが、女性については、北海道、中国、京阪周辺にて最も高かった。

表VI-2 暮らし向き（現在）、性別、地域ブロック別

都道府県・政令都市	総数		大変苦しい		やや苦しい		普通		ややゆとりがある		ゆとりがある		無回答		男女差の χ^2 乗検定	
	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	χ^2 乗値	p値
総数	8,572	8,799	13.3	11.7	24.8	25.0	42.1	44.5	7.0	7.6	1.1	0.8	11.7	10.4	27.8709	<.0001
北海道	354	363	17.8	14.9	29.7	27.5	36.7	40.2	5.9	8.5	1.1	1.4	8.8	7.4	3.9395	0.5582
東北	615	652	17.2	13.5	27.6	25.0	37.6	44.2	4.6	3.2	0.5	0.9	12.5	13.2	9.5019	0.0906
北関東	591	523	13.7	11.7	20.8	22.2	45.3	45.7	4.6	6.3	0.7	0.4	14.9	13.8	3.4093	0.6372
東京圏	2,126	2,132	13.2	10.3	23.6	24.6	43.8	45.8	7.4	8.8	1.3	0.7	10.7	9.8	16.2994	0.0060
中部・北陸	859	806	10.0	8.4	25.7	25.6	42.8	47.5	6.9	7.8	1.6	0.5	12.9	10.2	11.2990	0.0458
中京圏	961	956	11.3	11.1	22.3	23.5	46.4	47.3	7.8	8.3	1.4	0.7	10.8	9.1	3.7615	0.5842
大阪圏	1,114	1,188	13.9	13.4	27.2	24.7	39.4	42.2	8.3	9.3	1.1	1.0	10.1	9.3	3.6972	0.5938
京阪周辺	191	192	11.0	14.1	23.0	22.9	43.5	41.7	6.3	7.8	0.5	1.0	15.7	12.5	2.1360	0.8300
中国	528	584	14.0	14.6	22.9	24.3	41.1	42.6	7.2	6.0	1.3	1.0	13.4	11.5	2.1367	0.8299
四国	239	283	15.9	11.7	23.8	27.6	45.6	44.5	6.3	6.0	0.4	0.4	7.9	9.9	3.0095	0.6985
九州・沖縄	994	1,120	13.1	11.9	26.5	27.1	39.0	42.1	7.5	6.9	0.7	0.6	13.2	11.3	3.7955	0.5792

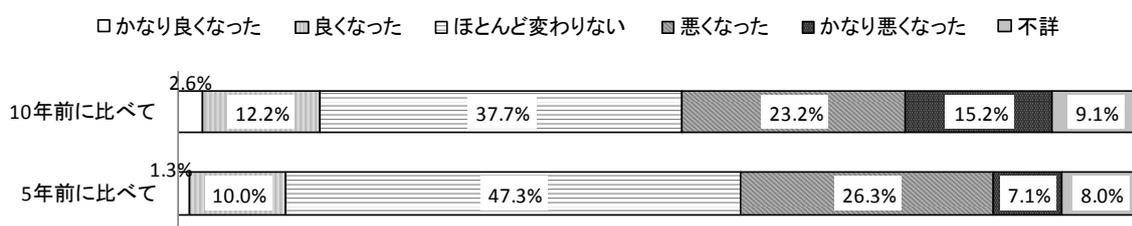
表VI-3 暮らし向き（10年前）、性別、地域ブロック別

都道府県・政令都市	総数		大変苦しい		やや苦しい		普通		ややゆとりがある		ゆとりがある		無回答		男女差の χ^2 乗検定	
	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	χ^2 乗値	p値
総数	8,572	8,799	6.1	6.0	16.2	15.2	50.5	51.8	12.4	13.6	2.2	2.1	12.6	11.3	16.1685	0.0064
北海道	354	363	8.2	6.9	21.5	16.5	49.7	52.6	9.9	14.0	1.1	1.9	9.6	8.0	6.8716	0.2304
東北	615	652	6.0	5.8	16.6	17.2	50.1	50.6	12.2	11.0	1.1	1.2	14.0	14.1	0.4893	0.9925
北関東	591	523	5.6	6.3	15.6	12.2	48.2	51.1	11.8	14.0	2.9	1.1	15.9	15.3	7.9416	0.1595
東京圏	2,126	2,132	6.5	5.5	15.1	15.3	51.3	51.1	13.0	15.3	2.4	2.2	11.7	10.6	6.8828	0.2295
中部・北陸	859	806	5.2	4.7	16.2	13.8	51.3	57.2	11.2	11.8	2.6	1.6	13.5	10.9	8.6542	0.1237
中京圏	961	956	4.2	5.5	15.9	12.3	53.7	54.4	11.9	15.3	2.7	2.5	11.7	9.9	11.7546	0.0383
大阪圏	1,114	1,188	6.2	6.5	16.2	16.5	51.7	50.0	13.2	14.7	2.2	2.5	10.6	9.8	2.1381	0.8297
京阪周辺	191	192	4.7	6.8	15.7	16.1	46.6	50.0	13.6	9.9	3.1	2.6	16.2	14.6	2.3383	0.8006
中国	528	584	4.9	6.5	19.7	16.6	45.6	48.8	12.3	13.0	2.3	2.1	15.2	13.0	4.3259	0.5035
四国	239	283	8.4	7.4	11.3	15.2	59.0	55.1	11.7	10.6	1.3	1.8	8.4	9.9	2.6514	0.7535
九州・沖縄	994	1,120	7.4	7.0	16.1	15.7	47.0	50.8	13.2	12.1	1.8	2.3	14.5	12.1	5.2569	0.3853

2. 生活の動向

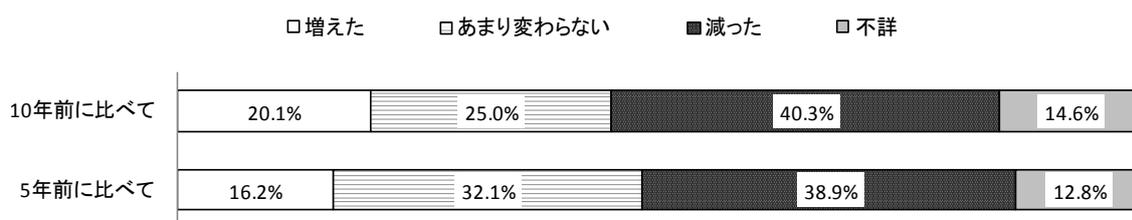
次に、20歳から69歳の世帯員の5年前、10年前と比較した生活の変化を、生活水準と収入の側面から見ると、現在の生活水準については（図VI-7）、5年前に比べて「かなり良くなった」「良くなった」とする人の割合はそれぞれ1.3%と10.0%、10年前に比べて「かなり良くなった」「良くなった」とする人の割合はそれぞれ2.6%と12.2%であった。これに対して、現在の生活水準が5年前と10年前と比べて「悪くなった」とする人の割合はそれぞれ26.3%、23.2%、「かなり悪くなった」とする人の割合もそれぞれ7.1%と15.2%であった。

図VI-7 生活水準の変化



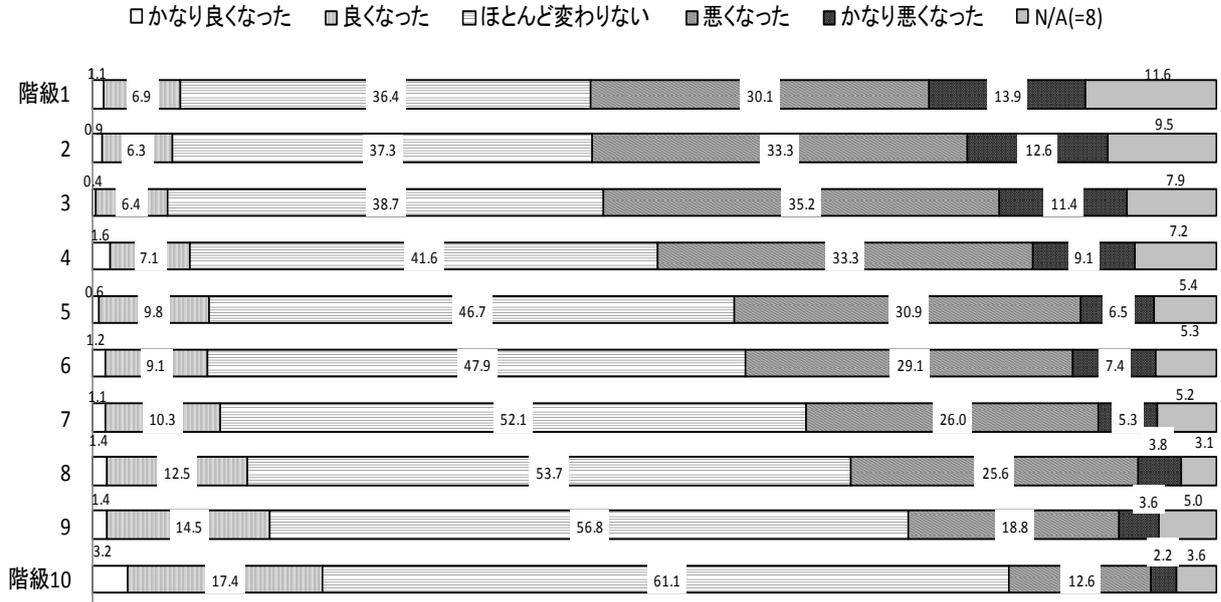
世帯員の収入の変化について見ると（図VI-8）、5年前に比べて現在の収入が「減った」とする人の割合は38.9%、10年前に比べて現在の収入が「減った」とする人は40.3%と、収入が減少したと回答している人の割合は約4割となっている。一方、「増えた」とする人は、5年前に比べて16.2%、10年前に比べて20.1%であった。

図VI-8 収入の変化

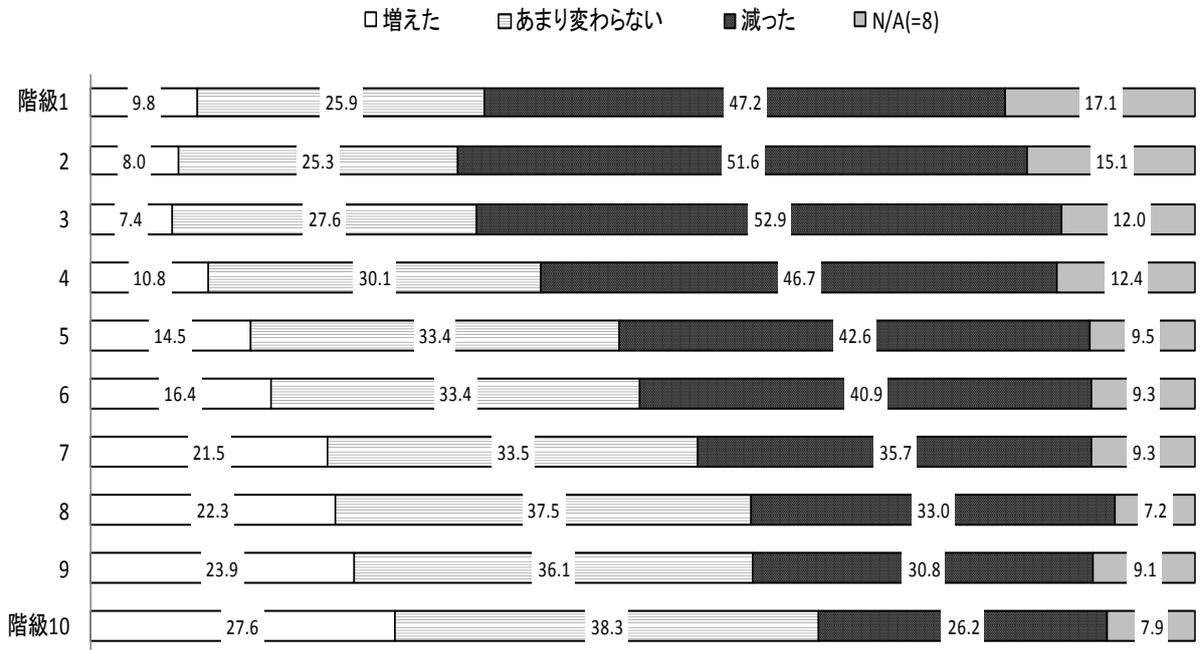


生活水準と収入それぞれの変化を等価世帯所得の所得階級別（10分位）に見ると（図VI-9）、生活水準と収入の状況はともに、所得階級が低い層のほうが、5年前に比べて「悪くなった」「かなり悪くなった」とする人の割合が多く、所得階級が高い層のほうが「良くなった」「変わらない」とする人の割合が多い。10年前と現在との比較でも、同様の傾向が見られる。

図VI-9 生活水準の変化(5年前に比べて): 所得階級別



図VI-10 収入の変化(5年前に比べて): 所得階級別



Ⅶ 就業状況

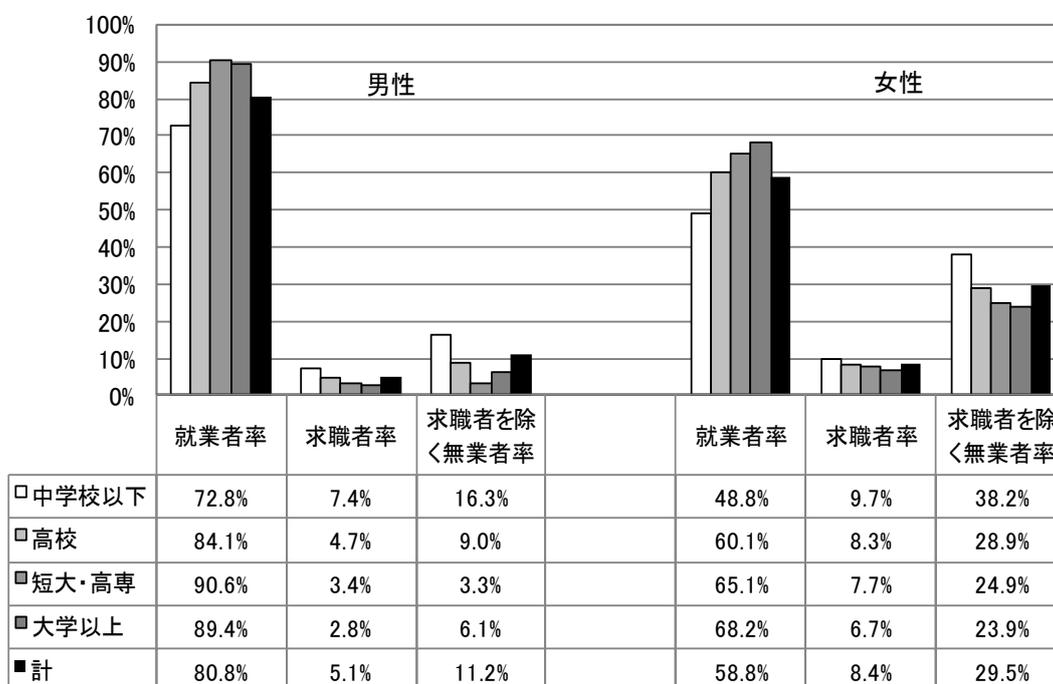
(西村幸満)

1. 性別・学歴別の就業状況

20歳から69歳の世帯員（学生を含む）について男女別に現在の就業状況を見ると（図Ⅶ-1）、男性の就業者率は80.8%、女性は58.8%であった。また、仕事を探している者の割合である求職者の割合（求職者率）は、男性が5.1%、女性は8.4%であり、求職活動をしていない無業者の割合（求職者を除く無業者率、学生を含む）は男性の11.2%、女性が29.5%であった。

就業状況と学歴との関連について見ると（図Ⅶ-1）、男女ともに学歴が高いほど就業者率が高くなる傾向がある。男性では、就業者率は「中学校以下」で72.8%、「高校」84.1%、「短大・高専」90.6%、「大学以上」は89.4%であった。女性の就業者率は、「中学校以下」で48.8%、「高校」60.1%、「短大・高専」65.1%、「大学以上」68.2%であった。これに対して、求職者率と求職者を除く無業者率は、学歴が高いほど低くなる傾向にある。

図Ⅶ-1 性別・学歴別就業状況



2. 性別・年齢別の就業状況

就業状況を年齢別に見ると、男性の就業者率は（表VII-1）、20歳代の70.4%から30歳代にかけて上昇し、30歳代から50歳代まで90%程度であるが、60歳代になると就業者率が57.4%となる。女性の場合は、年齢別の就業者率は（表VII-1）、20歳代と40歳代でやや高く、出産・育児などのイベントが集中する30歳代と、子どもの教育費負担が軽減する50歳代、60歳代で低下する、いわゆるM字曲線を示している。一方、求職者率は、男性では20歳代と60歳代で高くなっており、女性では年齢が高くなるほど低くなる傾向がある。求職者を除く無業者率は、男性では20歳代が高く、30歳代から50歳代では低いものの、60歳代で高くなっている。女性は、20歳代から50歳代まで2割前後を移行しているものの、60歳代で大きく上昇している。

表VII-1 性別・年齢別就業者率、求職者率、求職者を除く無業者率

男性	20-29歳		30-39歳		40-49歳		50-59歳		60-69歳	
	度数	(%)								
就業者率	935	70.4	1557	91.3	1,500	92.7	1,835	89.8	1,021	57.4
求職者率	115	8.7	65	3.8	46	2.8	68	3.3	135	7.6
求職者を除く無業者率	243	18.3	32	1.9	30	1.9	87	4.3	553	31.1
無回答	36	2.7	52	3.1	42	2.6	54	2.6	71	4.0
女性	20-29歳		30-39歳		40-49歳		50-59歳		60-69歳	
	度数	(%)								
就業者率	845	66.3	1143	61.4	1,153	72.1	1,362	63.6	618	33.7
求職者率	119	9.3	172	9.2	134	8.4	162	7.6	140	7.6
求職者を除く無業者率	264	20.7	493	26.5	269	16.8	555	25.9	992	54.2
無回答	47	3.7	54	2.9	43	2.7	64	3.0	82	4.5

3. 過去3年間の就業状況

調査時点（2007年）を基準に、過去3年間（2004年、2005年、2006年）の就業状況について見ると(表VII-2)、現在就業している者で、2004年から2006年まで一貫して仕事をしている「4年一貫就業」の人の割合は68.5%であった。男女別に見ると、「4年間一貫就業」であった割合は、男性では73.4%なのに対して、女性では62.4%であった。

2007年現在で就業しているものの、過去3年間に非就業となる経験があった人の割合は男女計では7.5%、男性では4.9%、女性では10.7%であった。

2007年現在で求職中の者で、2006年まで一貫して就業していた者（「3年仕事」の者）の割合は男女計では34.5%、男性では43.2%、女性では29.8%であった。しかし、求職者の中で、最も多いのは「一貫非就業」であり、男女計で45.4%、男性38.5%、女性49.1%であった。

また2007年現在の求職者を除く無業の者で、2006年まで一貫して就業していた者（「3年仕事」の者）の割合は男女計で12.1%、男性では14.8%、女性では11.2%であった。しかし、最も多いのは「一貫非就業」であり、次に多いのは「3年仕事」であった。

表VII-2 性別にみた現在と過去の就業状況

	全体		男性		女性	
	度数	(%)	度数	(%)	度数	(%)
現在就業	13,650	100.0	7,520	100.0	6,130	100.0
4年一貫仕事	9,348	68.5	5,520	73.4	3,828	62.4
3年仕事	421	3.1	166	2.2	255	4.2
2年仕事	315	2.3	97	1.3	218	3.6
現在のみ仕事	285	2.1	106	1.4	179	2.9
無回答	3,281	24.0	1,631	21.7	1,650	26.9
現在求職中	856	100.0	296	100.0	560	100.0
3年仕事	295	34.5	128	43.2	167	29.8
2年仕事	86	10.0	25	8.4	61	10.9
1年仕事	82	9.6	27	9.1	55	9.8
一貫非就業	389	45.4	114	38.5	275	49.1
無回答	4	0.5	2	0.7	2	0.4
現在無業（求職者を除く）	2,682	100.0	661	100.0	2,021	100.0
3年仕事	325	12.1	98	14.8	227	11.2
2年仕事	149	5.6	42	6.4	107	5.3
1年仕事	174	6.5	49	7.4	125	6.2
一貫非就業	1,778	66.3	352	53.3	1,426	70.6
無回答	256	9.5	120	18.2	136	6.7

用語の説明

子ども

同居、別居、また年齢に関係なく、回答者が「子ども」とするもの

高齢者

65歳以上の世帯員をいう。

世帯タイプ

世帯タイプは、次の分類による。なお、高齢者は65歳以上、非高齢者とは0歳から64歳の世帯員をいう。また、ここでの「子どもがある世帯」に使われる子どもの定義は、20歳未満の世帯員で、「世帯主との関係」が「世帯主（本人）」、「世帯主の配偶者」、「子の配偶者」、「孫の配偶者」でなく、かつ、世帯内に配偶者がいない者をいう。

1. 子どもがない世帯
 1. 1 単身世帯
 - 単独高齢男性世帯
 - 単独高齢女性世帯
 - 単独非高齢男性世帯
 - 単独非高齢女性世帯
 1. 2 夫婦のみ世帯
 - 夫婦ともに高齢者世帯
 - 夫婦の一方が高齢者世帯
 - 夫婦ともに非高齢者世帯
 1. 3 その他世帯
 - 高齢者のみ世帯
 - 高齢者以外も含む世帯
2. 子どもがある世帯
 - 二親世帯（三世代）
 - 二親世帯（二世代）
 - ひとり親世帯（三世代）
 - ひとり親世帯（二世代）
 - その他有子世帯

婚姻状況

婚姻状況は、次の分類による。

1. 有配偶 「結婚経験あり」としたもので、死別・離別経験がないもの、あるいは、死別・離別経験後に「二度目以降の結婚」をしているもの
2. 未婚 「未婚である」としたもの
3. 離別・死別 「離別・死別」経験があり、その後「二度目以降の結婚」をしていないもの

所得

20歳から69歳の世帯員に、調査年前年（2006年）の1年間の収入を自由記述形式で回答してもらった値。仕事からの収入、公的年金・恩給など、失業給付、親からの仕送り、子からの職理、社会保障給付（児童手当、扶養手当、特別児童扶養手当、生活保護など）、その他の収入（利息・配当・家賃・地代など）が含まれる。

等価世帯所得

20歳から69歳の世帯員の年間所得（税込）の合計値を世帯所得とし、それを世帯人数の平方根で除した値をいう。なお、20歳未満の世帯員および70歳以上の世帯員については、個人票の配布対象外であるため、所得があったとしても等価世帯所得からは除かれている。

所得階級

等価世帯所得がある世帯を10階級に区分したもの。階級1が、最低世帯所得階級、階級10が最高世帯所得階級となる。

地域ブロック

地域ブロックは、以下の分類による。

「北海道」北海道、

「東北」青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島、

「北関東」茨城、栃木、群馬、

「東京圏」埼玉、千葉、東京、神奈川、

「中部・北陸」新潟、富山、石川、福井、山梨、長野、静岡、

「中京圏」岐阜、愛知、三重、

「大阪圏」京都、大阪、兵庫、

「京阪周辺」滋賀、奈良、和歌山、

「中国」鳥取、島根、岡山、広島、山口、

「四国」徳島、香川、愛媛、高知、

「九州・沖縄」福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島、沖縄

学歴

学歴は、以下の分類による。

「**中学校以下**」中学校卒者、あるいは高校中退者、「**高校**」高校卒者、あるいは短大・高専中退、大学中退（大学院中退を含む）、「**短大・高専**」短大・高専卒者、「**大学**」大学卒者。

親への経済的援助

仕送り、生活費、旅行あるいはレジャーの費用、電化製品・車などの購入などを含むすべての経済的援助。

子どもに対する支出（子どもへの経済的援助）

仕送り、生活費、旅行あるいはレジャーの費用、電化製品・車などの購入などを含むすべての経済的援助。同居の場合は、学費や塾などの費用、食費、医療費、衣服費、お小遣いなどを含む。

生活費用の担い手

「**本人、配偶者、両方**」生活費用の主な担い手が、本人のみ、配偶者のみ、あるいは本人と配偶者のどれかである者、「**父のみ**」父のみであるもの、「**母のみ**」母のみであるもの、「**父母のみ**」父と母であるもの、「**本人、配偶者、父、母の組み合わせ**」4つの担い手のすべての組み合わせに当てはまる者で、本人と配偶者、父と母の組み合わせを除く、「**祖父母、本人、配偶者、父、母の組み合わせ**」祖父母を組み合わせに含む者、「**公的支援**」公的な支援に当てはまる者、「**その他**」上記の中で無回答を除いた残りの者。ただし、「公的支援」は本人の自己申告によるものであり、また、公的年金を個人所得として本人が認識している場合には「**本人**」「**配偶者**」に公的年金による生活費用も含まれる。

暮らし向き

現在および今後しばらくの間続くと思われる暮らしの経済状況、生活のようす。

生活水準

世帯または本人が購入できる財貨やサービスの量に加えて、生活のその他の諸側面（労働条件・雇用機会など、社会保障などの公共サービスなど）も考慮して、生活内容・生活状況の程度を全体的にとらえる指標・概念。

収入

税込み収入。本人のさまざまな現金収入を合計したもの。具体的には、仕事からの収入（勤労収入）、利息・配当・家賃・地代などの資産収入、公的年金・恩給・失業給付や児童手当などの社会保障による現金給付、親や子からの仕送りなどの現金収入を合計したもの。

就業状況

20歳から69歳の世帯員（学生を含む）の仕事をしているかどうかの状況で「就業者率」、「失業率」、「無業者率」という3分類による。

「就業者率」 「現在、仕事をしている」者の割合、「求職者率」 「現在、仕事をしていない（仕事を探している）」者の割合、「求職者を除く無業者率」 「現在、仕事をしていない（仕事を探していない）」者の割合。

現在と過去の実業状況

現在の就業状況の3分類を基に、2004年、2005年、2006年の就業状況を組み合わせた分類。

「現在就業－4年一貫就業」	現在「就業」しており、過去3年すべてに「仕事をした」者、
「現在就業－3年就業」	現在「就業」しており、過去3年のうち1回「仕事をしていなかった」者、
「現在就業－2年就業」	現在「就業」しており、過去3年のうち2回「仕事をしていなかった」者、
「現在のみ就業」	現在「就業」しており、過去3年のうち3回とも「仕事をしていなかった」者、
「現在失業－3年就業」	現在「失業」しているが、過去3年ずっと「仕事をした」者、
「現在失業－2年就業」	現在「失業」しているが、過去3年のうち1回「仕事をしていなかった」者、
「現在失業－1年就業」	現在「失業」しているが、過去3年のうち2回「仕事をしていなかった」者、
「現在失業－一貫非就業」	現在「失業」しているが、過去3年のうちずっと「仕事をしていなかった」者、
「現在無業－3年就業」	現在「無業」であるが、過去3年間ずっと「仕事をした」者、
「現在無業－2年就業」	現在「無業」であるが、過去3年間のうち1回「仕事をしていなかった」者、
「現在無業－1年就業」	現在「無業」であるが、過去3年間のうち2回「仕事をしていなかった」者、
「現在無業－一貫非就業」	現在「無業」であるが、過去3年のうち3回とも「仕事をしていなかった」者。

調査関係資料

1. 実施要綱	41
2. 調査の手引き	42
3. 調査ご協力をお願い	63
4. 調査票（世帯票）（個人票）	64
5. 調査票記入例（世帯票）（個人票）	76

社会保障実態調査の実施要綱

1 調査の目的および意義

本調査は、厚生労働行政が担う社会保障制度の柔軟な対応に向けて、家族の相互扶助に関する意識と実態を個々の世帯構成員レベルで把握を行う。社会保障制度の柔軟な対応をするためには、個人・家族の世代間扶助の実態と社会保障の機能に関する実態の両側面を把握することが必要である。

具体的には、親世代と子世代の連携が重要な機能を果たす日本社会の実態を把握し、家族による相互扶助と、社会保障の給付と負担との関連性について、世帯単位における3世代を対象とした調査を行う。各世代の特徴の解明を踏まえて、2007年問題という緊急な課題である団塊の世代の現役世代へのインパクト（消費・貯蓄行動の変化、年金給付や医療費の増大等）も併せて検証する。

2 調査の対象および客体

全国の世帯主および世帯員を対象とし、平成19年国民生活基礎調査で設定された調査地区内より無作為に抽出した300調査地区内のすべての世帯の世帯主および20歳から70歳の世帯員を調査の客体とする。

3 調査の期日

平成19(2007)年7月1日

4 主な調査事項

- 1) 世帯の属性
- 2) 世帯主および世帯員の人口学的属性および経済状況
- 3) 世帯主および世帯員の社会保障制度との関わり
- 4) 世帯主および世帯員間の相互扶助に関する事項

5 調査の方法

この調査は、国立社会保障・人口問題研究所が厚生労働省大臣官房統計情報部、都道府県、保健所を設置する市・特別区および保健所の協力を得て実施する。調査票の配布・回収は調査員が行い、調査票への記入は世帯主と世帯員の自計方式による。

6 集計および結果の公表

集計は国立社会保障・人口問題研究所が行い、結果は平成20(2008)年6月頃公表の予定である。

2007年社会保障・人口問題基本調査

社会保障実態調査

調査の手引き

厚生労働省 国立社会保障・人口問題研究所

〒100-0011 東京都千代田区内幸町 2-2-3 日比谷国際ビル 6 階

電話 (03) 5253-1111 内線 4457, 4422

夜間直通 (03) 3595-2990

<http://www.ipss.go.jp>

調 査 員 の 皆 様 へ

このたび国立社会保障・人口問題研究所の「2007年社会保障・人口問題基本調査 社会保障実態調査」の実施にあたり、皆様方に調査員として、ご協力いただくことになりました。

本調査は、国立社会保障・人口問題研究所の行う社会保障・人口問題基本調査の一環として実施するものです。調査の目的は、個人・家族の世代間扶助（助け合い）の実態と、社会保障の機能の両側面を把握することです。親世代と子世代の連携が重要な機能を果たしてきた日本社会の実態がどうなっているのか。親世代はどのような経済・社会関係活動を営んできており、現在どのような状況にあるのか。子世代はどうか。このことを正確に把握することが将来の国や地方の行政にとって大変貴重な資料を得ることにつながります。

この「調査の手引き」は、調査員として皆様にどのような仕事をしていただくのかを説明したものです。良い調査結果を得るためには、調査員である皆様に調査の趣旨・内容、手順を十分理解していただくことが何よりも大切です。大変お忙しい中、誠に恐縮に存じますが、正確な調査ができるよう、皆様方のご協力をお願い申し上げます。

平成 19 年 6 月

国立社会保障・人口問題研究所長

京 極 高 宣

目 次

調査員の皆様へ

ページ

調査を行う上での留意点・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1

I 社会保障実態調査の概要

- 1. 調査の目的・・ 2
- 2. 調査の対象および客体・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2
- 3. 調査の期日・・ 2
- 4. 調査票の種類・・ 2
- 5. 調査方法・・ 2

II 調査実施の手順

- 保健所にお願ひする調査準備作業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3
- 保健所にお願ひする調査終了作業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3
- 調査員の方にお願ひする作業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3
 - 1. 配票・調査前の準備・・ 3
 - 2. 配票・調査の実施手順・・ 5
 - 3. 調査票回収作業の手順・・ 10
 - 4. 調査終了後の作業・・ 11

III 調査内容上の注意点

- 1. 主な用語の定義・・ 12
- 2. 主な質問項目の注意点・・ 13

別表1（職業分類と分類される職業の例）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 16

別表2（学校等の区分）・・ 17

調査に関する質問の連絡先・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 18

調査を行う上での留意点

1. 調査の目的・内容・調査手順を十分理解する

調査を行う前に、この「調査の手引き」と調査票をよく読んでいただき、調査の必要性、調査事項、調査の実際のやり方についてご理解をいただき、調査対象世帯の方への説明にそなえていただけますようお願いいたします。

2. 世帯の協力を求める

世帯を訪問した際には、「社会保障実態調査ご協力のお願い」を配って調査の趣旨をよく説明し、協力を求めるようにしてください。とくに、社会保障実態調査の調査対象世帯は、6月に実施した国民生活基礎調査と重複していることを伝えてください。

また、必ず「調査員証」を携行し、訪問目的を伝えると共に、相手に見せるようにしてください。調査票に記入された内容は、統計を作成するためだけに用いられるもので、その他の目的には用いられないこと、第三者に見せることは法律（統計法）で固く禁止されていること、を調査対象世帯の方に説明し、安心して回答してもらえるよう心がけてください。

3. プライバシーの保護

社会保障実態調査では、調査対象世帯のプライバシーを保護するため、調査対象世帯の方が調査票記入後、ご自分で調査票を所定の回収用封筒に入れ、密封する方式をとっています。回収された封筒は、密封されたまま、国立社会保障・人口問題研究所へ送られ、途中で開封されることは、決してありません。また、ご記入いただいた内容は、国立社会保障・人口問題研究所において、すべて統計的に処理され、個人の情報が他に漏れることは、一切ありません。お手数ですが、調査員の方からも、調査対象世帯の方にプライバシーの保護に関して、上記の説明を十分して下さるようお願いいたします。

4. 調査票を厳重に管理する

回収した調査票（密封封筒）は、受け持ち地区の巡回中はもちろん、回収した後、自宅においても他の人の目にふれることのないよう、提出まで厳重に管理してください。

I 社会保障実態調査の概要

1. 調査の目的

社会保障実態調査の目的は、個人・家族の世代間扶助（助け合い）の実態と、社会保障の機能の両側面を把握することです。親世代と子世代の連携が重要な機能を果たしてきた日本社会の実態がどうなっているのか。親世代はどのような経済・社会関係活動を営んできており、現在どのような状況にあるのか。子世代はどうか。国民生活の実態を正確に把握することは、必要とされる国と地方の行政支援のあり方を具体化する上で大変貴重な資料を得ることにつながります。

2. 調査の対象および客体

本調査は、平成19年国民生活基礎調査で設定された調査地区内より無作為に抽出した300調査地区内すべての世帯の世帯主、および、20歳～70歳に該当するすべての世帯員を調査の客体とします。

そのため、世帯主の方は、国民生活基礎調査と社会保障実態調査の両方の調査の対象者となります。なお、20歳～70歳の世帯主の方には、世帯票と個人票の二つに回答してもらえるよう伝えてください。

3. 調査の期日

平成19（2007）年7月1日（日）を調査日とします。

4. 調査票の種類

「2007年社会保障・人口問題基本調査 社会保障実態調査」調査票には、世帯票と個人票の2種類があります。

世帯票は全3ページで、その構成は次のとおりです。

- 1～2ページ・・・・・・・・「記入上のお願い」と費用・貯蓄・生活についての質問
- 3ページ・・・・・・・・世帯構成についての質問

個人票は全7ページで、その構成は次のとおりです。

- 1～2ページ・・・・・・・・「記入上のお願い」とあなたの経済活動についての質問
- 3～4ページ・・・・・・・・家族関係とあなたの属性についての質問
- 5～7ページ・・・・・・・・社会保障・家族の経済的関係・生活についての質問

5. 調査方法

調査員から調査対象世帯に調査票を配っていただき、記入は調査対象世帯で行う方式をとります。記入済みの調査票は、調査対象世帯の方が所定の「回収用封筒」（例：調査票が世帯票1部と個人票2部の場合も封筒は1部）に入れ、密封した上で、後日、調査員の方に回収していただきます。1つのお宅に2つ以上の世帯が同居している場合は、その世帯ごとに調査票（世帯票と個人票）と回収用封筒を配布してください。

Ⅱ 調査実施の手順

保健所をお願いする調査準備作業

- (1) あらかじめ、都道府県から平成19年国民生活基礎調査の「単位別世帯名簿」、および、「地区要図」（単位別設定済みの「地区要図」のこと）の写しを受け取ってください。
- (2) 国民生活基礎調査の「単位別世帯名簿」の写しから、すでに国民生活基礎調査において記入済みの(1)世帯番号、(2)同一家屋同一敷地、(3)世帯主氏名、(4)世帯員数、(5)まかない付きの寮等、の事項が書かれた部分を切り取って、社会保障実態調査の「単位別世帯名簿」の各欄に貼ってください（転記でも結構です）。
- (3) 上記(2)で作成された社会保障実態調査の「単位別世帯名簿」と、上記(1)の「地区要図」の写しを調査員に渡してください。

保健所をお願いする調査終了作業

調査に使用した国民生活基礎調査の「単位別世帯名簿」、「地区要図」の写しは、調査終了後、保健所においてすみやかに裁断消却により処分してください。

調査員の方をお願いする作業

1. 配票・調査前の準備

(1) 保健所から調査員に手渡される書類

- | | | |
|-----------------|-------|-----------------------|
| ① 「調査員証」 | | 1 枚 |
| ② 「調査実施要綱」 | | 1 枚 |
| ③ 「調査の手引き」 | | 1 部 |
| ④ 「単位別世帯名簿」 | | 35 世帯につき 1 枚 |
| ⑤ 「地区要図」の写し | | 1 部 |
| ⑥ 「調査協力のお願い」 | | 世帯数に応じた数 + 5 枚 |
| ⑦ 「調査票」（世帯票） | | 世帯数に応じた数 |
| ⑧ 「調査票」（個人票） | | 20-70 歳の世帯主と世帯員数に応じた数 |
| ⑨ 「調査票記入例」 | | 同 上 |
| ⑩ 「回収用封筒」 | | 世帯数に応じた数 |
| ⑪ 「調査対象世帯への謝礼品」 | | 同 上 |
| ⑫ 「連絡メモ（不在世帯用）」 | | 世帯数の 2 倍 |
| ⑬ 「手提げ袋」 | | 1 個 |

<記入例1>

2007年社会保障・人口問題基本調査
社会保障実態調査

単位区別世帯名簿表紙

※黒のボールペンで記入してください。

地区番号	1	3	0	0	0	単位区番号	0	1
------	---	---	---	---	---	-------	---	---

東京 都道府県 市郡 中央 区町村

中央 1 丁目(～ 丁目)

保健所名 晴海保健所 調査員氏名 社会 洋子

- 注: 1 「(2)」欄は、同一家屋・同一敷地に住んでいる相互の世帯に同じ○付き数字で記入してください。(「手引き」7ページ<記入例2>:①と①、②と②等)
- 2 「(4)と(5)」欄は、最終的に調査日現在の人員数を記入してください。
- 3 「(6)」欄は、住み込み又はまかない付きの寮・寄宿舎等に居住する単身世帯の場合に、○印を記入してください。
- 4 「(7)と(8)」欄は、世帯票と個人票を実際に配布した数を記載してください。調査不能の単身世帯のみあてはまる番号に○を記入してください。
- 5 「(9)」欄は、回収用封筒の回収数を記載してください。
- 6 「(11)」欄は、不在の場合等のチェックなどに利用してください。

(※ 地区番号、住所、保健所名、調査員氏名等は仮のものです。)

(2) 「単位区別世帯名簿」への所定事項の記入 (<記入例1>、<記入例2>参照)

保健所から受け取った社会保障実態調査の「単位区別世帯名簿表紙」の所定欄に、地区番号、単位区番号、都道府県・市郡・区町村名、丁目、保健所名、調査員氏名を記入してください。また、35世帯をこえる場合は、「単位区別世帯名簿」が複数枚必要となりますので、「単位区別世帯名簿」が全部で何枚か、またその名簿が何枚目か、記入してください。

(3) 「調査票」、および、「回収用封筒」への所定事項の記入

- ① 保健所から受け取った調査票の表紙の右上の調査員記入欄に、「都道府県名」、「保健所名」、「地区番号」、「単位区番号」、「世帯番号」を記入してください。
- ② 回収用封筒の所定の欄にも、「都道府県名」、「保健所名」、「地区番号」、「単位区番号」、「世帯番号」を記入してください。

2. 配票・調査の実施手順

(1) 配票・調査時に携行すべき書類

- ①「調査員証」……………調査対象世帯の方に調査員であることを証明するもの
- ②「調査の手引き」……………調査の方法や注意点を説明したもの
- ③「単位区別世帯名簿」……………この調査のために作成した名簿
- ④「地区要図」の写し……………調査地区の地理案内
- ⑤「調査協力のお願い」……………1世帯につき1枚
- ⑥所定事項記入済みの「調査票」(世帯票)……………世帯数に応じた数
- ⑦所定事項記入済みの「調査票」(個人票)……………20-70歳の世帯主と世帯員数に応じた数
- ⑧「調査票記入例」……………1世帯につき各1部
- ⑨ 所定事項記入済みの「回収用封筒」……………同 上
- ⑩「調査対象者への謝礼品」……………1世帯につき1個
- ⑪「連絡メモ(不在世帯用)」……………不在世帯への連絡用

(2) 調査対象世帯への訪問

配票の準備が整ったら、「単位区別世帯名簿」、「地区要図」(単位区設定済みのもの)の写しに基づいて調査地区の世帯を訪問します。もし、転入等により「単位区別世帯名簿」や「地区要図」の写しから漏れている世帯があった場合は、その世帯も訪問してください。また、留守の世帯については「連絡メモ(不在世帯用)」を活用するなど、円滑に配布が進みますようご協力をよろしくお願いいたします。なお、地域の実情からみて、調査対象世帯を訪ねる前に、自治会の役員やマンションの管理人の方々等に協力を依頼する必要がある場合は、「調査協力のお願い」を渡して依頼してください。

(3) 調査協力のお願い

調査対象世帯を訪問したら、自己紹介と訪問理由の説明を行い、「調査協力のお願い」を渡し、調査に協力していただけるようお願いします。

「調査協力のお願い」を調査対象世帯の方に読んでいただければ十分わかっていたけるとは思いますが、調査員の方からも、この調査は国の調査であること、調査結果は統計目的以外には使用しないことなどを説明してください。

(4) 世帯主、世帯員数などの確認

この調査は、世帯主、および、20歳～70歳のすべての世帯員を対象としています。そのため、一人世帯の世帯主が20歳未満、あるいは71歳以上の場合は、世帯票のみ記入していただきます。世帯主が該当年齢の場合には、世帯票と個人票に記入していただきます。そして、世帯主はどなたか、世帯員数は何人かを確認してください。また、同一家屋または同一敷地内に**複数の世帯**が居住しているかどうか、調査対象の世帯が住み込み、または、まかない付きの寮・寄宿舍等に居住する**単独世帯**であるかどうかも確認してください。

(5) 調査対象世帯、確認事項の「単位別世帯名簿」への記入（次ページ<記入例2>参照）

世帯主、世帯員数の確認作業によって、記載事項に変更がある場合は、「単位別世帯名簿」の記載事項を**修正**してください。たとえば、

- **世帯主氏名**が「単位別世帯名簿」にすでに記入されたものと異なる場合（例：世帯番号08）は、2本線を引いて、聞き取った正確な世帯主氏名を備考欄に記入してください。
- **世帯員数**が「単位別世帯名簿」にすでに記入されたものと異なる場合（例：世帯番号08）は、2本線を引いて、聞き取った正確な世帯員数（世帯主を含めた）を(4)欄(世帯員数)に記入してください。
- 世帯そのものが**転出**等で地区内に居住していない場合（例：世帯番号06）は、世帯主名に2本線を引いて、配布数の(7)の欄に0（ゼロ）、備考欄に「転出」と記入してください。
- 世帯そのものが調査の直前に**転入**してきたこと等により「単位別世帯名簿」に記載されていない場合（例：世帯番号21）は、その世帯を「単位別世帯名簿」の最後に追加し、(2)から(6)までの事項について各欄に記入し、(10)備考欄に「転入」と記入してください。
- 不在世帯用の「連絡メモ」等を使っても調査対象世帯の方が**不在**で調査票を配布することができなかった場合（例：世帯番号03）は、その世帯の(10)備考欄に「不在で渡せず」と記入し、(11)に「レ」を記入してください。
- 「単位別世帯名簿」では、1世帯のみ居住しているはずなのに、実際は**複数の世帯**として居住していることがわかった場合（例：世帯番号02と09）には、次のようにしてください。追加分の世帯を「単位別世帯名簿」の最後の世帯の次の行に追加し（例：世帯番号22と23）、(2)から(6)までの事項について各欄に記入して

ください。(2)は同一家屋同一敷地内の複数世帯を○数字で照合できるように記入してください。次に、(10)備考欄に元からある世帯の世帯番号を書いた上で、「複数世帯」と記入してください。そして、元の世帯の世帯員数等も修正する必要があるれば、2本線を引いて、正しい人数等を記入してください。

- 調査票が回収できなかった世帯については10ページでも触れますが、その旨、記入してください(例：世帯番号18と20)。

<記入例2>

社会保障実態調査

地区番号	1	3	0	0	0	単位区 番号	0	1
------	---	---	---	---	---	-----------	---	---

単位区別世帯名簿 (1 枚のうち 1 枚目)

(1) 世帯 番号	(2) 同一家屋 同一敷地	(3) 世帯主氏名	(4) 世帯員 数(人: 含世帯 主)	(5) まかな い付き の寮 等	(6) 20-70歳 の世帯員 数(人: 含世帯 主)	(7)(8)(9) 調 査 票			(10) 備 考	(11) 不在 等 チェッ ク欄
						配布数 (世帯票)	配布数 (個人票)	回収数 (密封封 筒)		
01		震ヶ関 誠	3		2	1	2			
02	①	銀座 由美子	4 女		4	1	4		複数世帯	
03		千代田 真由美	2						不在で渡せず	レ
04		市ヶ谷 浩	4		4	1	4			
05		市ヶ谷 修	3		3	1	3			
06		世田谷 直樹	1			0			転出	レ
07		練馬 哲也	3		0	1	0			
08		品川 和彦	3 男		3	1	3		品川 純一	
09	②	杉並 豊	7 男			2 男	3		複数世帯	
<hr/>										
18		新宿 久美子	3 女		3	1	3			
19		丸の内 一平	1	○	1	0			拒否	レ
20		日比谷 剛	1	○	1	1	1			
21		新橋 智子	1	○	1	1	1		6月20日転入	
22	①	銀座 幸子	2						02、複数世帯	
23	②	杉並 五郎	4		0	1	0		09、複数世帯	
<hr/>										
34										
35										
合 計			64	3	52	23	49			

(6) 「調査票」の配布

調査票を配布する際には、以下の点に十分注意してください。

① 「調査票」の記入について

病気、その他の理由で世帯主が記入できない場合は、代理の方に世帯主、および、すべての世帯員のことについて記入していただくようお願いしてください。また、

世帯主と世帯員が出張や転勤等の理由で3ヶ月以上不在にしている場合、ふだん住んでいる人とはみなさないので、回答に含まないことを説明してください。その場合、世帯主に関する質問には、適当な世帯の代表者を世帯主として回答していただくようお願いしてください。

②「調査票」の配布数について

各世帯について、「世帯票」は1部、「個人票」は、**20歳から70歳の世帯員人数分の部数**を配布してください。

○世帯員数が9人以上のとき

「世帯票」の3ページの回答欄は、世帯主を含めて8人分用意されています。もし、1世帯の世帯員数が9人から15人の場合、「世帯票」**だけ**をもう**1枚**配布してください。

世帯員数が9人以上の場合、

- (1) 調査員記入欄の調査票枚数の欄に2枚目と記入し（**図1**）、
- (2) 3ページ回答欄にある問8の世帯員番号のすべてと、01（3）の「世帯主本人」を2本線で消してください。そのうえで、02以降の世帯員番号を09、10、…と書き換えてください（**図2**）。

つまり、世帯票を2枚配布した場合には、回答は9人目の世帯員の方からとなります。また、2枚目の世帯票の問1から問7には回答していただく必要はありません。

図1 2枚目の調査票の調査員記入欄の記入例(調査票枚数の欄)

調査員記入欄									
都道府県名					保健所名				
静岡					磐田				
地区番号					単位区番号		世帯番号		
2	2	0	0	1	0	1	0	1	
調査票枚数									
ここに調査票の枚数を記入して下さい (2枚目の場合) → 2) 枚目									

(※ 保健所名、地区番号等は仮のものです。)

図2 世帯票3ページ目の書き換え(世帯員番号の部分)

世帯票の3ページ目では、「世帯主本人」に二重線を引き、以下のように世帯員の番号を書き換えてください。たとえば、02を09、03を10・・・等です。

問8 現在の世帯で同居している方全員について、下記の項目にお答えください。

世帯員番号	(1) 性別	(2) 出生月日	(3) 世帯主(あなた)との関係	
01	1 男性	明治 大正 昭和 平成 ()年 ()月	<u>0</u> 世帯主本人	..
09 02	1 男性 2 女性	明治 大正 昭和 平成 ()年 ()月	1 配偶者 2 きょうだい 3 親 4 配偶者の親 5 子 6 子の配偶者 7 孫 8 孫の配偶者 9 祖父母 10 その他の親戚 11 その他 (具体的に	..
10 03	1 男性 : : :	明治 大正 昭和 平成 : : :	1 配偶者 2 きょうだい 3 親 : : :	7 孫 8 孫の配偶者 9 祖父母 : : :

○ 2世帯が1つの住宅に住んでいるとき

1つの住宅に、親夫婦・子夫婦などがいっしょに住んでいる場合、

- (1) 親世帯と子ども世帯が生計を共にしているときは、→ 1つの世帯
- (2) 親世帯と子ども世帯が生計を別にしているときは、→ 別々の世帯

2世帯が居住していることが判明した場合、もう1つの世帯に「調査協力のお願ひ」、「調査票」、「記入例」、「回収用封筒」、「謝礼品」をもう1式配布してください。このとき、もう1つの世帯を「単位区別世帯名簿」の最後に追加してください。その場合も「単位区別世帯名簿」の(2)から(6)までの欄に所定事項を記入してください(＜記入例2＞)。

3世帯以上の場合も、同様の手続きにそって、配布数を増やしてください。

(7) 「回収用封筒」、「謝礼品」の配布

調査対象世帯が記入済みの調査票を入れるための「回収用封筒」を1世帯につき1部配布してください（調査票を2枚以上配布した世帯でも「回収用封筒」は1部です）。

配布の際に調査員は、調査対象世帯の方に、封筒に入れる記入済み調査票（世帯票・個人票）の数を密封前に封筒表面の記入欄にそれぞれ記入していただくように必ず伝えてください（鉛筆などで記入欄を○で囲み、場所をわかりやすく提示してください）。

回収の際には密封回収を原則としておりますので、「回収用封筒」の裏のシールをはがして密封していただくように依頼しておいてください。

また、調査協力の謝礼として調査対象世帯へ「謝礼品」を1世帯当たり1個さしあげてください。

(8) 回収予定日と回収方法の確認、回収数の確認

最後に、調査票の回収予定日を調査対象世帯の方にお知らせし、調査対象世帯の方の都合がつかない場合には、適宜、回収方法を打ち合わせていただくようお願いいたします。記入の終わった調査票は、必ず所定の回収用封筒に入れ密封した状態で、調査員が回収してください（調査員は、必ず回収予定日と回収方法を調査対象世帯の方に確認するようにしてください）。また、調査員は、回収した回収用封筒表面の記入欄に世帯票・個人票それぞれの調査票数が記入されているか確認して、記入されていない場合には、その場で確認して調査員が記入してください。

3. 調査票回収作業の手順

(1) 調査票回収

回収予定日に、再び調査対象世帯を訪ねて調査票を「回収用封筒」ごと回収してください。その際、以下の点に注意してください。

- ① 調査票が密封された「回収用封筒」を、そのまま回収してください。
- ② また、回収の際に封筒が密封されていない場合、調査員が調査対象世帯の方の了解を得て、密封した上で回収してください。
- ③ 調査票を一度で回収できなかった場合には、ご足労ですが、週末や夕方に再度訪問していただき、できるだけ回収していただけるよう、ご協力をお願いいたします。不在世帯用の連絡メモを準備してありますので、訪問の趣旨を書き、郵便受けに入れるなどして、ご活用ください。
- ④ 調査票の配布や回収ができなかった世帯については、かならず(10)備考欄に、「不在で渡せず」、「転出」、「回答不能」、「不在か空き家か不明」等、具体的な理由を記入してください(その内容を「単位区別世帯名簿」に記載していただきます)。
- ⑤ 調査票の回答内容を点検していただく必要はありません。

(2) 「単位区別世帯名簿」への確認事項の記入（次ページ<記入例3>参照）

- ① 調査票を回収したら、＜記入例3＞に従い、「単位別世帯名簿」に調査票入り密封封筒の回収数を記入してください。回収できなかった場合は、回収「0」（ゼロ）とし、備考欄に回収不能の理由（不在、回答拒否など）を記入してください。
- ② 最後に「単位別世帯名簿」の回収数の合計を確認し、「単位別世帯名簿」の回収数と実際に回収した調査票入り密封封筒の数が一致するか、点検してください。

＜記入例3＞

社会保障実態調査

単位別世帯名簿 (1 枚のうち 1 枚目)

地区番号	1	3	0	0	0	単位区番号	0	1
------	---	---	---	---	---	-------	---	---

(1) 世帯番号	(2) 同一家屋 同一敷地	(3) 世帯主氏名	(4) 世帯員数(人: 含世帯主)	(5) まかない付き の寮等	(6) 20-70歳の世帯員 数(人: 含世帯主)	(7)(8)(9) 調 査 票			(10) 備 考	(11) 不在等 チェック欄
						配布数 (世帯票)	配布数 (個人票)	回収数 (密封封筒)		
01		霞ヶ関 誠	3		2	1	2	1		
02	①	銀座 由美子	4 丑		4	1	4	1	複数世帯	
03		千代田 真由美	2						不在で渡せず	レ
04		市ヶ谷 浩	4		4	1	4	1		
05		市ヶ谷 修	3		3	1	3	1		
06		世田谷 直樹	1			0			転出	レ
07		練馬 哲也	3		0	1	0	1	20-70歳いない	
08		品川 和彦	3 一		3	1	3	1	品川 純一	
09	②	杉並 豊	7 丑			2 三	3	2	複数世帯	

18		新宿 久美子	3 三		3	1	3	0	回収不能(病気)	
19		丸の内 一平	1	○	1	0			拒否	レ
20		日比谷 剛	1	○	1	1	1	0	回収不能(不在)	
21		新橋 智子	1	○	1	1	1	1	6月20日転入	
22	①	銀座 幸子	2						02、複数世帯	
23	②	杉並 五郎	4		0	1	0	1	09、複数世帯	

34										
35										
合 計			64	3	52	23	49	20		

4. 調査終了後の作業

(1) 調査票等の保健所への提出

①密封回収された「調査票」（密封封筒）、②「単位別世帯名簿」、③「地区要図」の写しの3点を、一括して保健所に提出してください。また、未使用の「調査票」や「回収用封筒」、「調査協力のお願い」、「謝礼品」等が残っていたら、それらも保健所に

提出してください。

(2) 調査票等の送付（保健所→各自治体→国立社会保障・人口問題研究所）

密封回収された「調査票」（密封封筒）と「単位区別世帯名簿」は、各保健所からいったん各都道府県（または保健所を設置する市・特別区）に集められ、そこから国立社会保障・人口問題研究所あてにおおむね7月末までにご送付願うことになっております。

Ⅲ 調査内容上の注意点

この調査は原則として調査対象世帯の方が自分で記入する方法をとっていますが、調査対象世帯の方から質問があった場合は、以下の説明と記入例を参考にして答えてください。それでも調査対象世帯の方に納得していただけなかった場合には、国立社会保障・人口問題研究所にご連絡ください。連絡先は、この手引きの一番最後のページに記載されています。

1. 主な用語の定義

世帯：世帯とは、調査日（2007（平成19）年7月1日現在）において、住居と生計をともにしている人々の集まり、または独立して生計を営む単身者をいいます。ここでいう「生計」とは日常生活を営むための収入と支出をいいます。たとえば、

- 住居と生計を共にしている家族・・・・・・・・・・・・・・・・・・1つの世帯
- 1つの住宅に、親夫婦・子夫婦の家族が住んでいる場合
 - 親夫婦・子夫婦家族が生計を別にしてしている・・・・・・・・・・それぞれ別世帯
 - 親夫婦・子夫婦が生計を共にしている・・・・・・・・・・まとめて1つの世帯
- 2世帯居住用の住宅に、親夫婦・子夫婦がそれぞれ別に住んでいる場合
・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・それぞれ別世帯
- アパート、1軒家にかかわらず、1人で住んでいる・・・・1人で1つの世帯
- アパートの1室に友人と一緒に住んでいる場合
 - 生計を別にしてしている・・・・・・・・・・・・・・・・・・1人ずつ別の世帯
 - 生計を共にしている・・・・・・・・・・・・・・・・・・まとめて1つの世帯
- 単身の住み込み従業員や家事手伝い
 - 雇い主と生計を別にしてしている・・・・・・・・・・・・・・・・・・雇い主とは別の世帯
 - 雇い主と生計を共にしている・・・・・・・・・・・・・・・・・・雇い主と同じ世帯
- 会社の独身寮や学生寮などの単身者
 - 1人で1室・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1人で1つの世帯
 - 1室に2人以上の場合
 - 生計を別にしてしている・・・・・・・・・・・・・・・・・・1人ずつ別の世帯
 - 生計を共にしている・・・・・・・・・・・・・・・・・・まとめて1つの世帯

世帯主：世帯側が世帯主として申告した方です。ただし、世帯主が、転勤・出張などで3ヶ月以上不在の場合は、世帯の代表者を世帯主としてお答えください。

ふだん住んでいる人：調査日（2007（平成19）年7月1日現在）において、受け持ち調査地区内の世帯に居住するすべての人を指します。居住とは、ある特定の住居などに、**住民登録の有無とは関係なく、3ヶ月以上にわたって住んでいる、または住むことになっている状態を指します。**旅行や出張、入院などで、一時的に不在の場合でも、不在の期間が3ヶ月未満なら、ふだん住んでいる人に含めます。不在が3ヶ月以上の場合は、ふだん住んでいる人とは、みなしません。出稼ぎ、旅行、入院などで3ヶ月以上、別の場所に滞在している場合は滞在先が居住地になります。3ヶ月以上にわたって住んでいる、または住むことになっている場所がない場合は、今いる場所が居住地になります。なお、単身赴任などで、2つの住まいを行き来している場合は、ふだん寝泊まりする日数の多い方を「ふだん住んでいる」居住地としてください。

同居：同居とは、調査日（2007（平成19）年7月1日現在）において、世帯員の方が一緒に居住している状態をいいます。出稼ぎ、旅行、入院等で不在の方のうち、不在の期間が3ヶ月未満の方は同居とみなします。住民登録の有無に関係なく、3ヶ月以上にわたって不在の方は、同居しているとはみなしません。

貯蓄：貯蓄とは、①郵便局、銀行、信用金庫、農業協同組合などの金融機関への預貯金、②生命保険、個人年金保険、損害保険、簡易保険のこれまでに払い込んだ保険金（掛け捨て保険は除く。）、③株式、株式投資信託、債券、公社債投資信託、金銭信託・貸付信託、④その他の預貯金（財形貯蓄、社内預金等）の世帯員全員の合計額をいいます。

なお、自営業者世帯の場合は、事業用の貯蓄を含み、株式などの有価証券は、平成19年6月末日現在の時価に換算してください。

2. 主な質問項目の注意点

「個人票」

問4 この質問は、「現在仕事をしていない人」の一番最後にしていた仕事についてお聞きしています。現在の仕事についている人はこの質問を飛ばして5に進みます（現在の仕事については、国民生活基礎調査で聞いています）。

問4と問6の「仕事の内容」については、別表1を参照してください。

問5 この質問はすべての人にお聞きしています。自営・自由業の方は、業種・職種が変わっても「1」と計算してください。

	雇用経験	
	あり	なし
現在、雇用されている方	経験した職場数+「1」（現在）	「1」と記入
現在、自営・自由業の方	経験した職場数+「1」（現在）	「1」と記入

問 1 1 子どもには、亡くなった子どもさんは、含めないでください。

問 1 3 最終学歴については、別表 2 を参照してください。

問 1 4 「収入」には、次のものを含まます。

- ・ 給与所得（源泉徴収票の「支払金額」の欄）
- ・ 事業者所得・農業所得（確定申告の「所得金額の合計」の欄）
- ・ 内職、アルバイトなどからの所得
- ・ 公的年金（厚生年金、国民年金、障害年金、恩給など）
- ・ 企業年金や生命保険金
- ・ 親、子、その他からの仕送りや贈与
- ・ 児童手当、生活保護、失業給付などの社会保障給付
- ・ 利息・配当・家賃収入・地代収入など

問 1 6 貯蓄の定義

貯蓄とは、①郵便局、銀行、信用金庫、農業協同組合などの金融機関への預貯金、②生命保険、個人年金保険、損害保険、簡易保険のこれまでに払い込んだ保険金（掛け捨て保険は除く。）、③株式、株式投資信託、債券、公社債投資信託、金銭信託・貸付信託、④その他の預貯金（財形貯蓄、社内預金等）の世帯員全員の合計額をいう。

なお、自営業者世帯の場合は、事業用の貯蓄を含み、株式などの有価証券は、平成 19 年 6 月末日現在の時価に換算してください。

問 1 7 公的年金、健康保険、個人年金の定義

公的年金には、以下の制度への加入を含みます。

1 国民年金

農林漁業者や自営業者又はその被扶養配偶者の方々が加入しています。免除制度により、保険料を免除されている場合も「加入」とします。

2 厚生年金

主に、民間の会社等に勤めている人又はその被扶養配偶者の方々が加入しています。

3 共済年金

国や地方の公務員、私立学校の教職員、農林漁業団体の職員又はその被扶養配偶者の方々が加入しています。

4 その他の制度

上記 1～3 以外の公的年金制度（国会議員互助年金など）に加入している場合を含みます。

医療保険は、以下の制度への加入を含みます。

1 国民健康保険

農林漁業者や商店経営などの自営業者の人々が加入しています。また、医師、土木建築業、理容業など、同種の事業又は業務に従事する者で組織される国民健康保険組合に加入している場合も含みます。

2 被用者保険

被用者保険は、次の各制度への加入をいいます。

- (1) 政府管掌健康保険
主として民間会社（中小企業）に勤務する人が加入している。
なお、臨時的に雇用される人や季節的業務に雇用される人なども含む。
- (2) 組管管掌健康保険
主として民間会社（大企業）に勤務する人が加入している。
- (3) 共済組合
国の機関や地方自治体、公立・私立の学校、教育委員会、警察に勤務する人が加入している。
- (4) 船員保険
船員として5トン以上の船舶の所有者に使用される人が加入している。

問18 ここでは、あなたのご両親とあなたの配偶者のご両親に対して過去1年間（平成18年7月1日～平成19年6月30日）の間におこなった経済的な援助・支援のすべてを含んでください。経済的な援助・支援には、仕送り、生活費、旅行あるいはレジャー費用、電化製品・車、家の購入・修理・修繕、など、定期的なもの（回数が限られているもの）の両方を含めてください。

経済的な援助・支援をしていない理由の「1. 現在、あなたが援助を受けている」というのは、あなたのご両親から経済的援助・支援を受けているという意味です。

問19 ここでは、あなたが、あなたのお子さんに対して過去1年間（平成18年7月1日～平成19年6月30日）の間におこなった経済的な援助・支援のすべてを含んでください。子どもには、同居している子、別居している子、成人した子、成人していない子のすべてを含みます。経済的な援助・支援には、仕送り、生活費、旅行あるいはレジャー費用、電化製品・車、家の購入・修理・修繕、など、定期的なもの（回数が限られているもの）の両方を含めてください。また、同居している場合には、学費や塾などの教育費、食費、医療費、衣服費、お小遣いなど、子どもにかかる費用すべてを、おおよそでかまいませんので、記入してください。

経済的な援助・支援をしていない理由の「1. 現在、あなたが援助を受けている」というのは、あなたがお子さんから経済的援助・支援を受けているという意味です。

問22 この質問は、将来的な「期待」をお聞きしています。「できれば、子ども（実子）にみてもらいたい」「子どもには世話にならず、介護ヘルパーに来てもらいたい」など、ご自分の希望を書いてください。
また、現在、介護を受けられているかについては、「6 現在介護を受けている」に○をつけ、ご自分が家族の介護をした経験があるかについて、（2）と（3）に回答してください。

別表1 職業分類と分類される職業の例（具体的な職業は求職状況実態調査報告による）

職業分類（本調査）	含まれている職業の例
1 専門職・管理職	システム・エンジニア、プログラマー、電気機械設計技術者、食品化学技術者、建築士、土木技師、デザイナー、カメラマン、美術家、舞台芸術家、音楽家、文芸家、新聞記者、法務従事者、公認会計士、税理士、インストラクター、教員、保育士、医師、看護師、栄養士、マッサージ師、宗教家、会社役員、工場経営、ホテル経営、法人役員、営業所長
2 事務職	経理事務、コンビニエンスストア店員、ワープロオペレータ、病院窓口事務、スーパーレジ係、キーパンチャー、預金受付事務、集金員、駅務係、ホテルフロント係、検針員
3 販売職	小売店主、販売店員、不動産アドバイザー、スーパー店長、保険セールス、不動産売買、レストラン店主、商品販売外交員、金融ブローカー、居酒屋主人、銀行外務員
4 サービス職・保安職	調理師、旅行添乗員、レンタルビデオ店員、バーテンダー、広告宣伝員、映画入場券販売、ウエイトレス、ホテル支配人、家政婦、理容師、マンション管理人、クリーニング工、美容師、エステティシャン、警察官、ガードマン、守衛、消防士、監視員、自衛官
5 運輸（運転）職・通信職	タクシードライバー、電車運転士、船長（漁ろう船はのぞく）、バスガイド、鉄道車掌、船舶機関士、フォークリフト運転手、航空機操縦士、船頭、郵便配達員、甲板員、無線通信士、操車係、水先人
6 工場、建設等の現場労働	機械・製品の組立て、電子部品の検査、清掃作業、製鋼工、印刷工、宅配便運転手、自動車整備、採掘作業、新聞配達、パン・菓子の製造、大工、ガソリン給油、駅弁の製造、水道配管工、梱包作業、紳士服仕立、舗装工、建設作業、土木作業、とび職、倉庫作業、革靴修理、鉄道保線作業
7 農林漁業作業	稲作農耕、育林指導、漁師、乳牛飼育、集材業者、漁ろう船船長、くだもの栽培、植木職、水産養殖作業、花栽培、造園師、昆布採取、猟師、製炭業者

別表2 学校等の区分

学校の区分	含まれている学校の例	
1 小学校	小学校、国民学校初等科、尋常小学校、盲学校・ろう学校・養護学校の小学部	
2 新制中学、旧制高小など	新制中学、逡信講習所普通科、国民学校高等科、高等小学校、青年学校普通科・本科、実業補習学校、盲学校・ろう学校・養護学校の中学部	
3 新制高校、旧制中学・女学校など	新制高校、旧制の中学校、高等女学校、実業学校及びそれらの補習科・専攻科、師範学校（予科・一部・二部）、鉄道教習所中等部・普通部（昭和24年までの卒業生）、逡信講習所高等科、陸軍幼年学校、海軍甲種・乙種予科練、旧看護学校、保母養成所、准看護婦養成所、盲学校・ろう学校・養護学校の高等部	
4 専修学校（高卒後）など	各種の専修学校（高卒後）、専門学校（高卒後）	
5 短期大学、高専など	短期大学、高等専門学校（新制）、旧制の高等学校、大学予科、高等師範学校、師範学校本科（昭和21年からの卒業生）、青年学校教員養成所、図書館職員養成所、高等逡信講習所本科、陸軍士官学校、海軍兵学校、都道府県立農業講習所、 看護婦養成所、 保母養成所 <table border="1" style="display: inline-table; vertical-align: middle; margin-left: 10px;"> <tr> <td style="padding: 2px;">新制高校卒業を入学資格とする修業年限2年以上のもの</td> </tr> </table>	新制高校卒業を入学資格とする修業年限2年以上のもの
新制高校卒業を入学資格とする修業年限2年以上のもの		
6 大学、大学院など	大学、大学院、航空大学校、防衛大学校、防衛医科大学校、海上保安大学校本科、水産大学校、気象大学校大学部、国立工業教員養成所	

上記以外のもので分類がむずかしいものは、欄外に記入していただいて結構です。国立社会保障・人口問題研究所で判断します。

社会保障実態調査へのご協力、
どうもありがとうございました。

調査に関する質問の連絡先

厚生労働省
国立社会保障・人口問題研究所

〒100-0011
東京都千代田区内幸町 2-2-3
日比谷国際ビル6階
電話 (03) 5253-1111
内線 4457, 4422
夜間直通 (03) 3595-2990
Fax (03)3502-0636
電子メール sha2007@ipss.go.jp

2007年社会保障・人口問題基本調査

社会保障実態調査

ご協力のお願ひ

国立社会保障・人口問題研究所（厚生労働省）は社会保障・人口問題基本調査の一環として、定期的に社会保障に関する調査を実施しています。これは、社会保障制度に対する人々の要求や意識を調査し、社会保障制度のよりよいあり方について調べるために全国で行われる標本調査です。

この調査は、統計的方法によって日本全国から無作為に選ばれた地域にお住まいの方々を対象としています。今回は皆さまがお住まいの地域が対象に選ばれました。お忙しいところ誠に恐縮ですが、人口減少社会における社会保障制度を考える上でたいへん重要な調査ですので、どうかご協力をいただけますよう、お願いいたします。

質問票の配布と回収（密封封筒）には、都道府県知事（または市長・区長）の任命を受けた調査員が皆さまのお宅にうかがいます。皆さまにご回答いただいた調査票は、ご自身で回収用封筒に密封していただきます。封筒は当研究所に届くまで開封が禁じられるなど、情報管理には万全を期しております。また、回答結果を統計作成以外の目的で使用することは法律で固く禁じられています。

なにとぞ、この調査にご協力いただけますよう、重ねてお願いいたします。なお、前年までの社会保障・人口問題基本調査の結果の概要は、当研究所のホームページ（<http://www.ipss.go.jp>）でご覧いただけます。

平成19年6月

厚生労働省

国立社会保障・人口問題研究所長

京極 高宣

〒100-0011 東京都千代田区内幸町 2-2-3

日比谷国際ビル 6階

電話 (03)5253-1111 内線 4457/4422

ホームページ <http://www.ipss.go.jp>

※ご不明の点は調査員におたずねください。

総務省承認番号 No. ****
平成19年9月30日 まで

調査員記入欄

都道府県名		保健所名	
地区番号		単位数番号	世帯番号
調査票枚数			
() 枚目			



この調査票は統計目的以外には使用しませんので、ありのままをご記入ください。

2007年社会保障・人口問題基本調査

社会保障実態調査

(世帯票)

2007 (平成19) 年7月1日

厚生労働省 国立社会保障・人口問題研究所
〒100-0011 東京都千代田区内幸町2-2-3
日比谷国際ビル6階
電話(03)5253-1111 内線4457, 4422
<http://www.ipss.go.jp>

記入上のお願い

○ ふだん住んでいる人 について もれなく記入してください。

出張や旅行、病気などで、一時的に不在の場合、不在の期間が3か月未満なら、ふだん住んでいる人 に含めます。

○ 世帯ごと に 記入してください。

二世帯居住用の住宅に、親夫婦・子夫婦がいっしょに住んでいる場合などは、①住居がはっきり分かっている、または、②生計が別々なら、別の世帯となります。別世帯の人は、それぞれの世帯で回答してください。

○ 原則として 世帯主の方が 記入してください。

世帯主が同居していない場合は、世帯の代表者を世帯主としてお答えください。

- ・ 回答のしかたは、あてはまる番号を選んで○をつけるものと、() に必要な事を書きこむものがあります。
- ・ 世帯の人数が9人以上の場合は、調査票をもう1部お渡ししますので、9人目以降の方は、2つめの調査票の2人目の欄から記入してください。
- ・ 回答のしかたがわからないときは、調査員におたずねください。

問1 先月（6月）の世帯全員の生活にかかった費用（支出）について、それぞれの項目に金額をお書き下さい。各項目への支出がない場合には、「0」千円と記入してください。金額が千円未満の場合は、切り捨ててください。

(1)支出の総額	(2)食費	(3)公共料金	(4)教育費
()万 ()千円	()万 ()千円	()万 ()千円	()万 ()千円
(5)別居している親への支出	(6)別居している子への支出	(7)家賃	(8)住宅ローン
()万 ()千円	()万 ()千円	()万 ()千円	()万 ()千円

問2 あなたの世帯では、貯蓄をしていますか。つぎのなかの一番近いものに一つ〇をつけてください。
 (貯蓄とは、①金融機関への預貯金、②これまで払い込んだ保険金（掛け捨て保険は除く）、③株式・信託・債券等、④財形貯蓄、社内預金等のことをいいます。自営業者世帯の場合は、事業用の貯蓄も含めてください。)

- 1 ほぼ毎月貯蓄している 2 ときどき貯蓄している 3 ほとんど貯蓄していない 4 まったく貯蓄していない 5 貯蓄を生活費に回している
- 月平均 ()万 ()千円

問3 生活保護についてお尋ねします。現在、あなたの世帯では生活保護を受けていますか。また、過去に生活保護を受けていましたか。(1)で「1 いる」に〇をつけた方は、(2)に答えて問4にお進み下さい。また(1)で「2 いない」に〇をつけた方は、(3)と(4)に答えて問4にお進み下さい。

(1) 現在、生活保護を受けているか	(2) 受給開始時期	(3) 生活保護を受けていたことがある	(4) 受給期間
1 いる → ()年()月から → 問4へ			
2 いない →		1 過去に受けていたことがある → ()年()月から	↓ 問4
		2 一度も受けたことはない → ()年()月まで	

問4 あなたの世帯では、過去1年の間に、お金が足りなくて、家族が必要とする食料が買えないことがありましたかあてはまる項目に一つ〇をつけてください。

- 1 よくあった 2 ときどきあった 3 まれにあった 4 まったくなかった

問5 あなたの世帯では、過去1年の間に、お金が足りなくて、家族が必要とする衣料が買えないことがありましたかあてはまる項目に一つ〇をつけてください。

- 1 よくあった 2 ときどきあった 3 まれにあった 4 まったくなかった

問6 あなたの世帯では、過去1年の間に、経済的な理由で料金の未払い、家賃・住宅ローンの滞納、債務の返済ができないことがありましたか。(1)から(3)のサービスについて「1 あった」か「2 なかった」に一つ〇をつけてください。(4)から(6)のサービスについては、「1 あった」「2 なかった」「3 該当しない」のどれか一つに〇をつけてください。

(1)電気の未払い	(2)ガスの未払い	(3)電話の未払い
1 あった	1 あった	1 あった
2 なかった	2 なかった	2 なかった
(4)賃貸住宅費の滞納	(5)住宅ローンの滞納	(6)その他の債務不履行
1 あった	1 あった	1 あった
2 なかった	2 なかった	2 なかった
3 該当しない	3 該当しない	3 該当しない

問7 あなたの世帯では、過去1年の間に、どなたか医療機関にいきましたか。

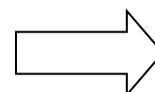
(1)で「2 いかなかった」場合には、その理由について(2)のあてはまるものに一つ〇をつけてください。

また(2)の「2 健康ではなかったが、いくことはできなかった」方は、その理由について(3)のあてはまるものにすべて〇をつけてください。

なお、その他の理由がある方は、「6」に〇をつけ、その理由を自由に記入してください。

(1) 医療機関にいったか	
1 いった	→ 問8へ
2 いかなかった	
↓	
(2) いかなかった理由	
1 健康であったため、いく必要がなかった	→ 問8へ
2 健康ではなかったが、いくことができなかった	
↓	
(3) いくことができなかった理由	
1. 健康保険に加入していないため 2. 「自己負担の割合が高い」など経済的な理由で 3. 「医療機関まで行くのが難しい」など身体的な理由で 4. 「医療機関までの距離が遠い」など通院が困難なことが理由で 5. 「仕事あるいは家庭が忙しい」など時間が理由で 6. その他の理由[]	

次のページにお移りください



問8 現在の世帯で同居している方全員（70歳以上の方、20歳未満のお子さんも含む）について、お答えください。

世帯員 番号	(1) 性別	(2) 出生年 月	(3) 世帯主（あなた）との関係	(4) 世帯内 に母親がいる 場合、その世 帯員番号	(5) 世帯内 に父親がいる 場合、その世 帯員番号	(6) 世帯内 に配偶者がい る場合、その 世帯員番号
01	1 男性 2 女性	明治 大正 昭和 平成 ()年 ()月	○ 世帯主本人			
02	1 男性 2 女性	明治 大正 昭和 平成 ()年 ()月	1 配偶者 2 きょうだい 3 親 4 配偶者の親 5 子 6 子の配偶者 7 孫 8 孫の配偶者 9 祖父母 10 その他の親戚 11 その他 (具体的に			
03	1 男性 2 女性	明治 大正 昭和 平成 ()年 ()月	1 配偶者 2 きょうだい 3 親 4 配偶者の親 5 子 6 子の配偶者 7 孫 8 孫の配偶者 9 祖父母 10 その他の親戚 11 その他 (具体的に			
04	1 男性 2 女性	明治 大正 昭和 平成 ()年 ()月	1 配偶者 2 きょうだい 3 親 4 配偶者の親 5 子 6 子の配偶者 7 孫 8 孫の配偶者 9 祖父母 10 その他の親戚 11 その他 (具体的に			
05	1 男性 2 女性	明治 大正 昭和 平成 ()年 ()月	1 配偶者 2 きょうだい 3 親 4 配偶者の親 5 子 6 子の配偶者 7 孫 8 孫の配偶者 9 祖父母 10 その他の親戚 11 その他 (具体的に			
06	1 男性 2 女性	明治 大正 昭和 平成 ()年 ()月	1 配偶者 2 きょうだい 3 親 4 配偶者の親 5 子 6 子の配偶者 7 孫 8 孫の配偶者 9 祖父母 10 その他の親戚 11 その他 (具体的に			
07	1 男性 2 女性	明治 大正 昭和 平成 ()年 ()月	1 配偶者 2 きょうだい 3 親 4 配偶者の親 5 子 6 子の配偶者 7 孫 8 孫の配偶者 9 祖父母 10 その他の親戚 11 その他 (具体的に			
08	1 男性 2 女性	明治 大正 昭和 平成 ()年 ()月	1 配偶者 2 きょうだい 3 親 4 配偶者の親 5 子 6 子の配偶者 7 孫 8 孫の配偶者 9 祖父母 10 その他の親戚 11 その他 (具体的に			

これで世帯票は終わりです。もう一度、記入漏れがないかどうかご確認ください。

世帯主の方で20～70歳の方は、このあとに個人票をご記入してください。

ご回答いただいた調査票は世帯票と個人票をあわせて1つの回収用封筒に入れ、

ノリづけしたうえで調査員にお渡しください。

ご協力ありがとうございました。

総務省承認番号 No. ****
平成19年9月30日 まで

調査員記入欄

都道府県名		保健所名	
地区番号		単区番号	世帯番号



この調査票は統計目的以外には使用しませんので、ありのままをご記入ください。

2007年社会保障・人口問題基本調査

社会保障実態調査

(個人票)

2007(平成19)年7月1日

厚生労働省 国立社会保障・人口問題研究所
 〒100-0011 東京都千代田区内幸町2-2-3
 日比谷国際ビル6階
 電話(03)5253-1111 内線4457, 4422
<http://www.ipss.go.jp>

記入上のお願い

- **ふだん住んでいる人で20歳以上70歳未満の方**はもれなく記入してください。
 出張や旅行、病気などで、一時的に不在の場合、不在の期間が3か月未満なら、ふだん住んでいる人に含めます。
- **同じ世帯の人**はもれなく記入してください(世帯主の方で20歳以上70歳未満の方を含む)。
 二世帯居住用の住宅に、親夫婦・子夫婦がいっしょに住んでいる場合などは、①住居がはっきり分かれている、または、②生計が別々なら、別の世帯となります。別世帯の人は、それぞれの世帯で回答してください。
- 原則として **ご本人が記入**してください(平成19年7月1日現在で記入してください)。
 - ・ 回答のしかたは、あてはまる番号を選んで○をつけるものと、()に**必要な事**がらを書きこむものがあります。
 - ・ 世帯に20歳以上70歳未満の方のいる**人数**を、調査員にお申し付け下さい。
 - ・ 回答のしかたがわからないときは、調査員におたずねください。

問1 あなたのことにしておたずねします。(1)から(5)のあてはまるものに○をつけて、()内をうめてください。
 なお、(4)(5)のきょうだいには、お亡くなりになった方も含めてください。

(1)性別	(2)出生月日	(3)世帯主とあなたとの関係	(4)きょうだい数	(5)きょうだい順位
1 男性	明治	1 世帯主本人	あなたを含めて ()人	上から数えて ()番目
	大正	2 配偶者		
	昭和	3 きょうだい	同性のきょうだい ()人	同性のきょうだい の上から数えて ()番目
	()年	4 親		
2 女性	()月	5 配偶者の親	()人	()番目
	()月	6 子		
	()月	7 子の配偶者		

問2 あなたの仕事についておたずねします。現在、収入のともなう仕事をしていますか。あてはまるものに一つ〇をつけてください（学生のアルバイトを除く）。

- 1 現在、仕事をしている → 問5へ
 - 2 現在、仕事をしていない（仕事を探している）
 - 3 現在、仕事をしていない（仕事を探していない）
- } → 問3へ

問3 あなたは、これまでに収入のともなう仕事をしたことがありますか。「したことがある」場合には、現在からどのくらい前まで仕事をしてきたかを記入してください（学生のアルバイトを除く）。

- 1 これまでに収入のともなう仕事をしたことがある → (1) いつまで仕事をしていましたか。
 - 2 一度も収入のともなう仕事をしたことがない ()年 ()ヶ月前まで
- ↓ ↓
- 問8へ 問4へ

問4 過去に仕事をしてきた（現在は仕事をしていない）方におたずねします。

最後にしていた仕事について、(1)から(4)のあてはまるものに一つ〇をつけてください。
二つ以上の仕事をしてきた方は、主な仕事についてお答え下さい（学生のアルバイトを除く）。

(1) 仕事の内容		
1 専門・技術的職業従事者	5 サービス職業従事者	9 生産工程・労務作業者
2 管理的職業従事者	6 保安職業従事者	10 分類不能の職業
3 事務従事者	7 農林漁業作業者	11 その他
4 販売従事者	8 運輸・通信従事者	()の()をする)

(2) 勤めか自営かの別		(3) 勤め先での呼称	
1 自営業（雇人あり）	4 会社・団体の役員	1 正規の職員・従業員	} (4) ↓
2 自営業（雇人なし）	5 一般常雇者（契約期間が1年以上または雇用期間に定めがない）	2 パート	
3 家族従業者（自家営業の手伝い）	6 1月以上1年未満の契約の雇用	3 アルバイト	
	7 日々又は1月未満の契約の雇用	4 労働者派遣事業所の派遣社員	
	8 内職	5 契約社員・嘱託	
	9 その他	6 その他	

(4) 勤め先の規模・官公庁の別		
1 1～4人	4 100～299人	7 1000～4999人
2 5～29人	5 300～499人	8 5000人以上
3 30～99人	6 500～999人	9 官公庁

問5 あなたは、これまでにいくつの職場で働きましたか（配置転換・出向などは1社に含めないでください）。
現在仕事をしている方は、現在の職場を含めて社数を計算してください（学生のアルバイトを除く）。
現在自営・自由業の方で雇用経験のない方は「2 1社」に〇をつけ、雇用経験のある方は働いた社数+1と計算してください。

- 1 0社（これまでに収入のともなう仕事をしたことはない）
- 2 1社
- 3 2社
- 4 3社
- 5 4社
- 6 5社
- 7 6社以上
- 8 わからない

問6 あなたが学校を出た後に、初めてした収入のともなう仕事についておたずねします。

(1)から(4)について、あてはまるものに一つ〇をつけてください。

二つ以上のお仕事をしていた方は、主な仕事についてお答え下さい。

(1)仕事の内容		
1 専門・技術的職業従事者	5 サービス職業従事者	9 生産工程・労務作業者
2 管理的職業従事者	6 保安職業従事者	10 分類不能の職業
3 事務従事者	7 農林漁業作業者	11 その他
4 販売従事者	8 運輸・通信従事者	(_____ の _____ をする)

(2)勤めか自営かの別		(3)勤め先での呼称
1 自営業（雇人あり）	4 会社・団体の役員	1 正規の職員・従業員
2 自営業（雇人なし）	5 一般常雇者（契約期間が1年以上または雇用期間に定めがない）	2 パート
3 家族従業者（自家営業の手伝い）	6 1月以上1年未満の契約の雇用	3 アルバイト
	7 日々又は1年未満の契約の雇用	4 労働者派遣事業所の派遣社員
	8 内職	5 契約社員・嘱託
	9 その他	6 その他

(4)勤め先の規模・官公庁の別		
1 1～4人	4 100～299人	7 1000～4999人
2 5～29人	5 300～499人	8 5000人以上
3 30～99人	6 500～999人	9 官公庁

問7 あなたの過去3年間の就業についておたずねします。この期間に収入をともなう仕事をしていましたか。

それぞれの(1)時期について、(2)就業状態と(3)就業しない理由にはあてはまるものに一つ〇をつけてください。

(1)時期	(2)就業状態	(3)就業しない理由
2006年	1 仕事をしていました	1 する必要がなかった 3 したかったけれども、職がなかった
	2 仕事をしていなかった	2 したくなかった 4 学生だった（準備中だった）
2005年	1 仕事をしていました	1 する必要がなかった 3 したかったけれども、職がなかった
	2 仕事をしていなかった	2 したくなかった 4 学生だった（準備中だった）
2004年	1 仕事をしていました	1 する必要がなかった 3 したかったけれども、職がなかった
	2 仕事をしていなかった	2 したくなかった 4 学生だった（準備中だった）

問8 あなたのご両親の現在の状況についておたずねします。(1)から(4)のあてはまるものに一つ〇をつけてください。

お亡くなりになっている場合は、(1)についてのみ記入してください。

	(1)ご両親の状況	(2)年齢	(3)同居状況	(4)同居・別居の理由
父	1 ご存命である	明治 大正 昭和	1 同居	1 親に十分な収入がない 2 自分に十分な収入がない 3 親に介護が必要 4 自分に介護が必要 5 親が同居を望んでいる 6 自分が同居を望んでいる 7 親に家事・育児を助けてもらう
	2 すでにお亡くなりである	()年 ()月 ()歳	2 別居	1 自分または配偶者の勤務地の関係 2 自分に十分な収入がない 3 家が狭い 4 親は他の子と一緒に住んでいる 5 親は施設に入っている 6 親が経済的に自立しているのに一緒に住む必要がない 7 一緒に住みたくない 8 すでに配偶者の親と一緒に住んでいる
母	1 ご存命である	明治 大正 昭和	1 同居	1 親に十分な収入がない 2 自分に十分な収入がない 3 親に介護が必要 4 自分に介護が必要 5 親が同居を望んでいる 6 自分が同居を望んでいる 7 親に家事・育児を助けてもらう
	2 すでにお亡くなりである	()年 ()月 ()歳	2 別居	1 自分または配偶者の勤務地の関係 2 自分に十分な収入がない 3 家が狭い 4 親は他の子と一緒に住んでいる 5 親は施設に入っている 6 親が経済的に自立しているのに一緒に住む必要がない 7 一緒に住みたくない 8 すでに配偶者の親と一緒に住んでいる

問9へ

問9 あなたとご両親との過去の同別居についておたずねします。つぎの1～6の出来事があなたに起きたとき、
 (1)両親との同別居はどうでしたか。(1)で2～4に○をつけた場合は、(2)親との別居理由について一つ○をつけてください。出来事が起きた(3)当時のあなたの暮らし向きについて、あてはまるものに一つ○をつけてください。
 現在在学中の方は、「2」と「3」の出来事には回答しなくて結構です。

		(1)両親との同別居				(2)親との別居理由			(3)当時のあなたの暮らし向き					
		1	2	3	4	1	2	3	1	2	3	4	5	
		両親と同居	父親と別居	母親と別居	両親と別居	この出来事のため別居した	自分の独立のため別居した	その他	大変苦しい	やや苦しい	普通	ややゆとりがある	大変ゆとりがある	
すべての人が回答してください		(2)				(3)								
出来事	1 15歳になったとき	1	2	3	4	1	2	3	1	2	3	4	5	
	2 最後の学校に入学した前後	1	2	3	4	1	2	3	1	2	3	4	5	
	3 最後の学校を卒業した前後	1	2	3	4	1	2	3	1	2	3	4	5	
	以下の出来事を経験していない人は「5」に○を記入してください													
	4 最初の仕事に就いたとき	1	2	3	4	5	1	2	3	1	2	3	4	5
	5 結婚したとき	1	2	3	4	5	1	2	3	1	2	3	4	5
6 最初の子どもが生まれたとき	1	2	3	4	5	1	2	3	1	2	3	4	5	

問10 あなたの結婚についておたずねします。(1)から(3)については、あてはまるものに一つ○をつけて、該当年齢・回数を記入してください。未婚・再婚しない理由については、あてはまるものすべてに○をつけてください。

(1)結婚経験	(2)初婚の年齢	(3)二度目以降の結婚	
1 結婚経験あり	() 歳		問11へ
2 未婚である	死別 () 歳 離別 () 歳	1 あり () 回 2 なし	

未婚の理由(あてはまるものすべてに○)		再婚しない理由(あてはまるものすべてに○)	
1 良い相手がいない	5 結婚したくない	1 良い相手がいない	5 結婚したくない
2 経済的にゆとりがない	6 結婚する予定がある	2 経済的にゆとりがない	6 結婚する予定がある
3 仕事が忙しい	7 その他 ()	3 仕事が忙しい	7 その他 ()
4 必要としない		4 必要としない	

問11 あなたにはお子さんがいらっしゃいますか。(1)子どもの有無について、あてはまるものに一つ○をつけてください。「1 いる」場合には、お子さんの(2)人数を記入し、年齢順に(3)きょうだいの性別と年齢を記入してください。「2 いない」場合には、もっともあてはまる理由を選び、一つ○をつけてください。

(1)子どもの有無	(2)人数	(3)きょうだいの性別と年齢				
1 いる	() 人	(例 長男12歳、長女9歳、次女6歳の場合) 性別 () () () () () (男)(女)(女)()() 年齢 () () () () () (12)(9)(6)()()				
2 いない						

1 欲しいが経済的にもてない	2 欲しいが、できない(治療中も含む)	3 経済的にもてるが、いない
4 欲しいが計画内である	5 忙しくて、もてない	6 結婚していない
7 パートナーがいない	8 その他の理由で ()	

問12 あなたの、現在の健康状態についておたずねします。あてはまるものに一つ○をつけてください。

- 1 よい 2 まあよい 3 ふう 4 あまりよくない 5 よくない

問13 あなたが最後に通った（あるいは通っている）学校はつぎのどれにあたりますか。あてはまるものに一つ○をつけてください。

(1)最後に通った（通っている）学校	(2)その学校の卒業の有無
1 中学校（尋常小学校、高等小学校、新制中学校）	1 卒業した 2 中退した 3 在学中
2 高校（旧制中学校、旧制実業学校、新制高校）	
3 短大・高専（旧制高校、新制短大・高専）	
4 大学・大学院（旧制・新制）	
5 わからない	

問14 あなたの昨年1年間の収入は、(1)税込みでどのくらいですか。また(2)その収入はどこから得たものですか。あてはまるものにすべて○をつけてください。

(1)昨年の年収（税込）	(2)収入の財源（あてはまるものすべてに○）
1 金額 <div style="border: 1px solid black; width: 100px; height: 20px; margin: 5px 0;"></div> 万円 2 まったくない	1 仕事からの収入 2 公的年金・恩給など → 3 失業給付 4 親からの仕送り 5 子からの仕送り → 6 社会保障給付 → 7 その他の収入（利息・配当・家賃・地代など）
	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;"> 1 老齢年金 4 障害年金(2級) 2 遺族年金 5 恩給など 3 障害年金(1級) </div>
	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;"> 1 児童手当 5 その他 2 児童扶養手当 () 3 特別児童扶養手当(1級・2級) 4 生活保護 </div>

問15 あなたは、昨年の12月にボーナス（賞与・期末・勤勉手当など）を受け取りましたか。受け取った方は、金額を記入してください。

(1)ボーナス	(2)金額（税込）
1 受け取った	<div style="border: 1px solid black; width: 100px; height: 20px; margin: 5px 0;"></div> 万円
2 受け取らなかった	
3 もともとなかった	

問16 あなたの(1)預貯金（貯蓄）額の総額はおよそどのくらいですか。(2)先月は貯蓄をしましたか。(3)過去5年間の貯蓄の仕方であてはまるものに○をつけてください。(4)老後に向けた貯蓄についてもあてはまるものに○をつけて、貯蓄している方は貯蓄を開始した年齢、以前していた方は開始・終了年齢を記入してください。

(1)貯蓄の総額	(2)先月の貯蓄	(3)過去5年間の貯蓄の仕方	(4)老後の生活に向けた貯蓄
<div style="border: 1px solid black; width: 100px; height: 20px; margin: 5px 0;"></div> 万円 5年前と比べて総額は <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;"> 1 増えた 2 変わらない 3 減った </div>	1 貯蓄した 2 貯蓄しなかった	1 ほぼ毎月貯蓄している 2 ときどき貯蓄している 3 ほとんど貯蓄していない 4 まったく貯蓄していない 5 貯蓄を生活費に回している	1 貯蓄している 開始時期 ()歳から 2 貯蓄していない 3 以前貯蓄していたが、現在はしていない 開始時期 ()歳から 終了時期 ()歳まで

問17 あなたの公的年金・健康保険・個人年金についておたずねします。それぞれに加入している場合は、右側の(2)(3)に進み、あてはまるものに○をつけ、年齢を記入してください。

<p>(1)公的年金加入状況</p> <p>1 加入している } 2 加入していた } 3 加入したことはない</p>	<p>→(2)年金の加入開始</p> <p>初めて年金に加入した年齢 ()歳</p> <p>↓</p> <p>そのときの年金の種類</p> <p>1 国民年金 2 厚生年金 3 その他()</p>	<p>→(3)加入継続状況</p> <p>1 最初に加入してから継続して加入している 2 切れたり、再加入しているが、未加入の時期が5年以上ある 3 切れたり、再加入しているが、未加入の時期が5年未満</p>			
<p>(1)医療保険加入状況</p> <p>1 加入している } 2 加入していた } 3 加入したことはない</p>	<p>(2)医療保険の加入開始</p> <p>初めて保険に加入した年齢 ()歳</p> <p>↓</p> <p>そのときの保険の種類</p> <p>1 国民健康保険 2 職場の健康保険 3 その他()</p>				
<p>(1)個人年金加入状況</p> <p>1 加入している } 2 加入していた } 3 加入したことはない</p>	<p>→(2)個人年金加入金額</p> <p>1ヶ月 <table border="1" style="display: inline-table; vertical-align: middle;"><tr><td style="width: 20px; height: 20px;"></td><td style="width: 20px; height: 20px;"></td><td style="width: 20px; height: 20px;"></td></tr></table> 千円</p>				<p>→(3)個人年金の加入開始</p> <p>初めて個人年金に加入した年齢 ()歳</p> <p style="text-align: right;">→ 問18へ</p>

問18 あなたからご両親への経済的な援助についておたずねします。昨年1年間であなたからご両親に経済的な援助をしましたか。している場合には、「1」に○をつけ、(2)あてはまる金額に一つ○をつけてください。していない場合には「2」に○をつけ、その理由についてあてはまるものすべてに○をつけてください。また、配偶者のいる方(いた方)は、配偶者のご両親についてもお答え下さい。

経済的な援助には、仕送り、生活費、旅行あるいはレジャー費用、電化製品・車などの購入が含まれます。

	(1)経済的な援助	(2)援助額
あなたの両親	<p>1 している →</p> <p>2 していない →</p> <p>1 現在、あなたが援助を受けている } 2 両親がともに死去 } 3 父も母も援助を必要としない } 4 あなたの経済的理由 } 5 「経済的な理由」以外の理由 } 6 すでにきょうだいが援助している } 7 親が生活保護を受けている }</p>	<p>1 5千円未満 2 5千～1万円未満 3 1万～2万円未満 4 2万～5万円未満 5 5万～10万円未満 6 10万～20万円未満 7 20万～30万円未満 8 30万～40万円未満 9 40万～50万円未満 10 50万～100万円未満 11 100万円以上 (具体的な金額 万円)</p>
	↓ 配偶者のいる方(いた方)はお答えください。	
配偶者の両親	<p>1 している →</p> <p>2 していない →</p> <p>1 現在、あなたが援助を受けている } 2 両親がともに死去 } 3 父も母も援助を必要としない } 4 あなたの経済的理由 } 5 「経済的な理由」以外の理由 } 6 すでにきょうだいが援助している } 7 親が生活保護を受けている }</p>	<p>1 5千円未満 2 5千～1万円未満 3 1万～2万円未満 4 2万～5万円未満 5 5万～10万円未満 6 10万～20万円未満 7 20万～30万円未満 8 30万～40万円未満 9 40万～50万円未満 10 50万～100万円未満 11 100万円以上 (具体的な金額 万円)</p>

問19へ ←

問19 あなたが子どものために使う費用についておたずねします。子どもに使う費用はこの1年間でどのくらいでしたか。
 使った場合には「1」に○をつけ、(3)あてはまる金額に○をつけてください。
 使っていない場合には「2」に○をつけ、その(2)理由についてあてはまるものに○をつけてください。
 (子どもには、成人した子、別居している子を含みます。
 また、経済的な援助には、仕送り、生活費、旅行あるいはレジャーの費用、電化製品・車などの購入などを含みます。
 お子さんと同居している場合は、学費や塾などの費用、食費、医療費、衣服費、お小遣いなどを含みます。)

		(1)子どもに使う費用	(3)費用の総額
18歳未満の子	1 使っている	→	1 5千円未満 2 5千～1万円未満 3 1万～2万円未満 4 2万～5万円未満 5 5万～10万円未満 6 10万～20万円未満 7 20万～30万円未満 8 30万～40万円未満 9 40万～50万円未満 10 50万～100万円未満 11 100万円以上 (具体的な金額 万円)
	2 使っていない	(2)理由	
	3 子どもなし	↓	
18歳以上の子	1 使っている	→	1 5千円未満 2 5千～1万円未満 3 1万～2万円未満 4 2万～5万円未満 5 5万～10万円未満 6 10万～20万円未満 7 20万～30万円未満 8 30万～40万円未満 9 40万～50万円未満 10 50万～100万円未満 11 100万円以上 (具体的な金額 万円)
	2 使っていない	(2)理由	
	3 子どもなし	↓	

問20 あなたの生活がどのように支えられていたかについて、あなたにつきの1～6の出来事が起きたときのことを思い出してお答えください。あてはまるものすべてに○をつけてください。

		(1) 自分の生活費用の担い手								(2) 自分の精神的な支え手									
		1	2	3	4	5	6	7	8	1	2	3	4	5	6	7	8		
		父 親	母 親	祖 父 母	き よ う だ い	自 分	配 偶 者	そ の 他 親 戚	公 的 な 支 援	父 親	母 親	祖 父 母	き よ う だ い	友 人 知 人	配 偶 者	そ の 他 親 戚	公 的 な 支 援		
すべての人が回答してください																			
出 来 事	1 15歳のとき	1	2	3	4	5	6	7	8	1	2	3	4	5	6	7	8		
	2 最後の学校を卒業した直後	1	2	3	4	5	6	7	8	1	2	3	4	5	6	7	8		
	3 現在	1	2	3	4	5	6	7	8	1	2	3	4	5	6	7	8		
	以下の出来事を経験していない人は「9」に○を記入して次の出来事へ進んでください																		
	4 最初の仕事に就いたとき	1	2	3	4	5	6	7	8	9	1	2	3	4	5	6	7	8	9
	5 結婚したとき	1	2	3	4	5	6	7	8	9	1	2	3	4	5	6	7	8	9
6 最初の子どもの生まれたとき	1	2	3	4	5	6	7	8	9	1	2	3	4	5	6	7	8	9	

問21へ ←

問21 あなたの(1)65歳以降の居住プランを教えてください。65歳以上の方は、65歳になる前に考えていたことを思い出して教えてください。そのプランの(2)居住予定の相手は誰ですか。また(3)65歳以降に予定していた主な生活収入は何ですか。(2)と(3)は、あてはまるものすべてに○をつけてください。

(1) 65歳以降の居住プラン	(2) 居住予定の相手	(3) 65歳以降に予定していた主な生活収入
1 現在の住んでいる所有の家・マンション	1 親 (配偶者の親を含む)	1 公的な年金
2 現在住んでいる賃貸の家・マンション	5 孫	2 私的な年金
3 これから所有する家・マンション	6 親戚	3 預貯金
4 これから賃貸する家・マンション	2 子	4 仕事による収入
5 高齢者用の施設など	7 ひとり	5 血縁者との同居・支援
	3 きょうだい	6 公的な支援・制度
	4 配偶者	7 何も考えていない (いなかった)
	8 友人	
	9 その他	

問22 あなたはご自分の介護について**現在**誰に期待しますか。(2)またこれまでに家族の介護をした経験がありますか。介護経験のある方は、誰の介護をしましたか。あてはまるものにすべて○をつけてください。

(1) 介護を誰に期待	(2) これまでの介護経験	(3) 誰の介護をしたか
1 配偶者	1 ある	1 自分または配偶者の親
2 子ども(実子)	2 ない	2 配偶者
3 子ども(実子の配偶者)		3 子ども(実子)
4 介護ヘルパー		4 子ども(実子の配偶者)
5 親・きょうだい・親戚		5 きょうだい・親戚
6 現在介護を受けている		

問23 あなたの現在の暮らし向きを総合的にみてどう感じていますか。また10年前はどのように感じていましたか。あてはまるものに一つ○をつけてください。

	大変苦しい	やや苦しい	普通	ややゆとりがある	大変ゆとりがある
現在の暮らし向き	1	2	3	4	5
10年前の暮らし向き	1	2	3	4	5

問24 あなたの生活の変化についておたずねします。

5年前と10年前に比べて、現在の生活はどのようになっていますか。

(1)から(4)について、あてはまるものに一つ○をつけてください。

	(1) 生活水準					(2) 健康状態					(3) 仕事の状況				(4) 収入		
	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3	4	1	2	3
	かなり良くなった	良くなった	ほとんど変わった	悪くなった	かなり悪くなった	かなりよい	よい	ふつう	わるい	かなりわるい	厳しくなった	変わらなかった	楽にならなかった	働いていなかった	増えた	あまり変わらなかった	減った
5年前の生活と比べて現在の生活	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3	4	1	2	3
10年前の生活と比べて現在の生活	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3	4	1	2	3

これで終わりです。もう一度、記入漏れがないかどうかご確認ください。

ご回答いただいた調査票は世帯票および世帯員全員の個人票とあわせて1つの回収用の封筒に入れ、ノリづけしたうえで調査員にお渡しください。

ご協力ありがとうございました。

総務省承認番号 No. ****
平成19年9月30日 まで

＜＜記入例＞＞

調査員記入欄

都道府県名		保健所名			
宮城県		宮城中部			
地区番号		単 位 区 番 号	世 帯 番 号		
0	4	0	1	0	0 1 2 3
					調査票枚数
					() 枚目



赤字と青字で記入例を
表示しています

この調査票は統計
目的以外には使用
しませんので、あ
りのままをご記入
ください。

2007年社会保障・人口問題基本調査

社会保障実態調査

(世帯票)

2007(平成19)年7月1日

厚生労働省 国立社会保障・人口問題研究所
〒100-0011 東京都千代田区内幸町2-2-3
日比谷国際ビル6階
電話(03)5253-1111 内線4457, 4422
<http://www.ipss.go.jp>

記入上のお願い

○ ふだん住んでいる人 について もれなく記入してください。

出張や旅行、病気などで、一時的に不在の場合、不在の期間が3か月未満なら、ふだん住んでいる人
に含めます。

○ 世帯ごと に記入してください。

二世帯居住用の住宅に、親夫婦・子夫婦がいっしょに住んでいる場合などは、①住居がはっきり分かれて
いる、または、②生計が別々なら、別の世帯となります。別世帯の人は、それぞれの世帯で回答してください。

○ 原則として 世帯主の方が 記入してください。

世帯主が同居していない場合は、世帯の代表者を世帯主としてお答えください。

- ・ 回答のしかたは、あてはまる番号を選んで○をつけるものと、() に必要な事から書きこむものがあります。
- ・ 世帯の人数が9人以上の場合は、調査票をもう1部お渡ししますので、9人目以降の方は、2つめの調査票の2人目の欄から記入してください。
- ・ 回答のしかたがわからないときは、調査員におたずねください。

問1 先月（6月）の世帯全員の生活にかかった費用（支出）について、それぞれの項目に金額をお書き下さい。各項目への支出がない場合には、「0」千円と記入してください。金額が千円未満の場合は、切り捨ててください。

一緒に生計をともにしている方々すべての金額を合算して計算してください

(1)支出の総額	(2)食費	(3)公共料金	(4)教育費
(10) 万 (8) 千円	(3) 万 (8) 千円	() 万 (9) 千円	() 万 (0) 千円
(5)別居している親への支出	(6)別居している子への支出	(7)家賃	(8)住宅ローン
() 万 (0) 千円	() 万 (0) 千円	(4) 万 (1) 千円	() 万 (0) 千円

子どもがいない場合も「0」と記入

問2 あなたの世帯では、貯蓄をしていますか。つぎのなかの一番近いものに一つ〇をつけてください。（貯蓄とは、①金融機関への預貯金、②これまで払い込んだ保険金（掛け捨て保険は除く）、③株式・信託・債券等、④財形貯蓄、社内預金等のことをいいます。自営業者世帯の場合は、事業用の貯蓄も含めてください。）

1 ほぼ毎月貯蓄している

2 ときどき貯蓄している

3 ほとんど貯蓄していない

4 まったく貯蓄していない

5 貯蓄を生活費に回している
月平均
→ (2) 万 (7) 千円

問3 生活保護についてお尋ねします。現在、あなたの世帯では生活保護を受けていますか。また、過去に生活保護を受けていましたか。（1）で「1 いる」に〇をつけた方は、（2）に答えて問4にお進み下さい。また（1）で「2 いない」に〇をつけた方は、（3）と（4）に答えて問4にお進み下さい。

(1) 現在、生活保護を受けているか	(2) 受給開始時期	(3) 生活保護を受けていたことがある	(4) 受給期間
1 いる	→ (2005) 年 (4) 月から	→ 問4へ	年号は西暦で記入(年号早見表を参照)
2 いない	→	1 過去に受けていたことがある	→ (1991) 年 (3) 月から
		2 一度も受けたことはない	→ (1997) 年 (2) 月まで
			問4

問4 あなたの世帯では、過去1年の間に、お金が足りなくて、家族が必要とする食料が買えないことがありましたかあてはまる項目に一つ〇をつけてください。

1 よくあった

2 ときどきあった

3 まれにあった

4 まったくなかった

問5 あなたの世帯では、過去1年の間に、お金が足りなくて、家族が必要とする衣料が買えないことがありましたかあてはまる項目に一つ〇をつけてください。

1 よくあった

2 ときどきあった

3 まれにあった

4 まったくなかった

問6 あなたの世帯では、過去1年の間に、経済的な理由で料金の未払い、家賃・住宅ローンの滞納、債務の返済ができないことがありましたか。(1)から(3)のサービスについて「1 あった」か「2 なかった」に一つ〇をつけてください。(4)から(6)のサービスについては、「1 あった」「2 なかった」「3 該当しない」のどれか一つに〇をつけてください。

(1)電気の未払い	(2)ガスの未払い	(3)電話の未払い
1 あった 2 なかった	1 あった 2 なかった	1 あった 2 なかった
(4)賃貸住宅費の滞納	(5)住宅ローンの滞納	(6)その他の債務不履行
1 あった 2 なかった 3 該当しない	1 あった 2 なかった 3 該当しない	1 あった 2 なかった 3 該当しない

問7 あなたの世帯では、過去1年の間に、どなたか医療機関にいきましたか。

(1)で「2 いかなかった」場合には、その理由について(2)のあてはまるものに一つ〇をつけてください。

また(2)の「2 健康ではなかったが、いくことはできなかった」方は、その理由について(3)のあてはまるものにすべて〇をつけてください。

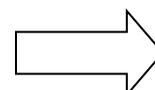
なお、その他の理由がある方は、「6」に〇をつけ、その理由を自由に記入してください。

(1) 医療機関にいったか	
1 いった	→ 問8へ
2 いかなかった	

(2) いかなかった理由	
1 健康であったため、いく必要がなかった	→ 問8へ
2 健康ではなかったが、いくことができなかった	

(3) いくことができなかった理由
1 健康保険に加入していないため
2 「自己負担の割合が高い」など経済的な理由で
3 「医療機関まで行くのが難しい」など身体的な理由で
4 「医療機関までの距離が遠い」など通院が困難なことが理由で
5 「仕事あるいは家庭が忙しい」など時間が理由で
6. その他の理由[]

次のページにお移りください



問8 現在の世帯で同居している方全員（70歳以上の方、20歳未満のお子さんも含む）について、お答えください。

世帯員番号	(1) 性別	(2) 出生年月	(3) 世帯主（あなた）との関係	(4) 世帯内に母親がいる場合、その世帯員番号	(5) 世帯内に父親がいる場合、その世帯員番号	(6) 世帯内に配偶者がいる場合、その世帯員番号
01	1 男性 2 女性	明治 大正 昭和 平成 (41) 年 (04) 月	0 世帯主本人 あてはまる左の世帯員番号を記入	0 3	0 2	
02	1 男性 2 女性	明治 大正 昭和 平成 (09) 年 (11) 月	1 配偶者 2 きょうだい 3 親 4 配偶者の親 5 子 6 子の配偶者			0 3
03	1 男性 2 女性	明治 大正 昭和 平成 (16) 年 (10) 月	1 配偶者 2 きょうだい 3 親 4 配偶者の親 5 子 6 子の配偶者			0 2
04	1 男性 2 女性	明治 大正 昭和 平成 () 年 () 月	1 配偶者 2 きょうだい 3 親 4 配偶者の親 5 子 6 子の配偶者			
05	1 男性 2 女性	明治 大正 昭和 平成 () 年 () 月	1 配偶者 2 きょうだい 3 親 4 配偶者の親 5 子 6 子の配偶者			
06	1 男性 2 女性	明治 大正 昭和 平成 () 年 () 月	1 配偶者 2 きょうだい 3 親 4 配偶者の親 5 子 6 子の配偶者			
07	1 男性 2 女性	明治 大正 昭和 平成 () 年 () 月	1 配偶者 2 きょうだい 3 親 4 配偶者の親 5 子 6 子の配偶者			
08	1 男性 2 女性	明治 大正 昭和 平成 () 年 () 月	1 配偶者 2 きょうだい 3 親 4 配偶者の親 5 子 6 子の配偶者			

これで世帯票は終わりです。もう一度、記入漏れがないかどうかご確認ください。

世帯主の方で20～70歳の方は、このあとに個人票をご記入してください。

ご回答いただいた調査票は世帯票と個人票をあわせて1つの回収用封筒に入れ、

ノリづけしたうえで調査員にお渡しください。

ご協力ありがとうございました。

＜＜記入例＞＞

調査員記入欄

都道府県名		保健所名			
宮城県		宮城中部			
地区番号		単区番号	世帯番号		
0	4	0	1	0	0
					1
					2
					3



赤字と青字で記入例を表示しています

この調査票は統計目的以外には使用しませんので、ありのままをご記入ください。

2007年社会保障・人口問題基本調査

社会保障実態調査

(個人票)

2007(平成19)年7月1日

厚生労働省 国立社会保障・人口問題研究所
〒100-0011 東京都千代田区内幸町2-2-3
日比谷国際ビル6階
電話(03)5253-1111 内線4457, 4422
<http://www.ipss.go.jp>

記入上のお願い

- **ふだん住んでいる人で20歳以上70歳未満の方**はもれなく記入してください。
出張や旅行、病気などで、一時的に不在の場合、**不在の期間が3か月未満なら、ふだん住んでいる人に含めます。**
世帯主であり、20歳以上70歳未満の方は、世帯票と個人票にお答えください
- **同じ世帯の人**はもれなく記入してください**(世帯主の方で20歳以上70歳未満の方を含む)**。
二世帯居住用の住宅に、親夫婦・子夫婦がいっしょに住んでいる場合などは、**①住居がはっきり分かれている、または、②生計が別々なら、別の世帯**となります。別世帯の人は、それぞれの世帯で回答してください。
- 原則として **ご本人が記入**してください(平成19年7月1日現在で記入してください)。
・ 回答のしかたは、あてはまる番号を選んで○をつけるものと、()に**必要な事**から書きこむものがあります。
・ 世帯に20歳以上70歳未満の方のいる**人数**を、調査員にお申し付け下さい。
・ 回答のしかたがわからないときは、調査員におたずねください。
3人きょうだいで1番年長であり、長女の場合を記入すると、以下のようになります

問1 あなたのことにしておたずねします。(1)から(5)のあてはまるものに○をつけて、()内をうめてください。
なお、(4)(5)のきょうだいには、お亡くなりになった方も含めてください。

(1)性別	(2)出生月日	(3)世帯主とあなたとの関係	(4)きょうだい数	(5)きょうだい順位
1 男性	明治	① 世帯主本人 8 孫	あなたを含めて (3) 人	上から数えて (1) 番目
	大正	2 配偶者 9 孫の配偶者		
② 女性	昭和	3 きょうだい 10 祖父母	同性のきょうだい (1) 人	同性のきょうだいの上から数えて (1) 番目
	()年	4 親 11 その他の親戚		
	()月	5 配偶者の親 12 その他		
		6 子 (具体的に)		
		7 子の配偶者		

問2 あなたの仕事についておたずねします。現在、収入のともなう仕事をしていますか。あてはまるものに一つ〇をつけてください（学生のアルバイトを除く）。

「現在、仕事をしている」場合は、問3と問4を回答せず、問5へ進む

- ① 現在、仕事をしている → 問5へ
- 2 現在、仕事をしていない（仕事を探している）
- 3 現在、仕事をしていない（仕事を探していない） } → 問3へ

問3 あなたは、これまでに収入のともなう仕事をしたことがありますか。「したことがある」場合には、現在からどのくらい前まで仕事をしてきたかを記入してください（学生のアルバイトを除く）。

- ① これまでに収入のともなう仕事をしたことがある → (1) いつまで仕事をしていましたか。
 - 2 一度も収入のともなう仕事をしたことがない (2) 年 (3) ヶ月前まで
- ↓ 問8へ ↓ 問4へ

現在、収入をともなう仕事をしていない方のみ記入

問4 過去に仕事をしてきた（現在は仕事をしていない）方におたずねします。最後にしていた仕事について、(1)から(4)のあてはまるものに一つ〇をつけてください。二つ以上の仕事をしてきた方は、主な仕事についてお答え下さい（学生のアルバイトを除く）。

職業例については別表1を参照			(1) 仕事の内容		
1 専門・技術的職業従事者	5 サービス職業従事者	9 生産工程・労務作業者			
2 管理的職業従事者	6 保安職業従事者	10 分類不能の職業			
③ 事務従事者	7 農林漁業作業者	11 その他			
4 販売従事者	8 運輸・通信従事者	() の () をする			

(2) 勤めか自営かの別		(3) 勤め先での呼称	
1 自営業（雇人あり）	4 会社・団体の役員	1 正規の職員・従業員	(4)
2 自営業（雇人なし）	5 一般常雇者（契約期間が1年以上または雇用期間に定めがない）	② パート	
3 家族従業者（自家営業の手伝い）	⑥ 1月以上1年未満の契約の雇用日々又は1年未満の契約の雇用	3 アルバイト	
	7 内職	4 労働者派遣事業所の派遣社員	
	8 その他	5 契約社員・嘱託	
	9 その他	6 その他	

(4) 勤め先の規模・官公庁の別		
1 1～4人	4 100～299人	7 1000～4999人
② 5～29人	5 300～499人	8 5000人以上
3 30～99人	6 500～999人	9 官公庁

問5 あなたは、これまでにいくつの職場で働きましたか（配置転換・出向などは1社に含めないでください）。現在仕事をしている方は、現在の職場を含めて社数を計算してください（学生のアルバイトを除く）。現在自営・自由業の方で雇用経験のない方は「2 1社」に〇をつけ、雇用経験のある方は働いた社数+1と計算してください。

- 1 0社（これまでに収入のともなう仕事をしたことはない）
- 2 1社
- ③ 2社
- 4 3社
- ⑤ 4社
- 6 5社
- 7 6社以上
- 8 わからない

現在自営業で、雇用経験が3社ある場合には、「5 4社」に〇をつける

企業間の転職経験が1回ある場合

問6 あなたが学校を出た後に、初めてした収入のともなう仕事についておたずねします。

(1)から(4)について、あてはまるものに一つ〇をつけてください。
二つ以上のお仕事をしていた方は、主な仕事についてお答え下さい。

30～99人規模の従業員先で事務関係の正社員として働いていた場合、以下のように〇を記入

職業例については別表1を参照			(1)仕事の内容		
1 専門・技術的職業従事者	5 サービス職業従事者	9 生産工程・労務作業者			
2 管理的職業従事者	6 保安職業従事者	10 分類不能の職業			
3 事務従事者	7 農林漁業作業者	11 その他			
4 販売従事者	8 運輸・通信従事者	(_____ の _____ をする)			

(2)勤めか自営かの別		(3)勤め先での呼称	
1 自営業（雇人あり）	4 会社・団体の役員	1 正規の職員・従業員	(4)
2 自営業（雇人なし）	5 一般常雇者（契約期間が1年以上または雇用期間に定めがない）	2 パート	
3 家族従業者（自家営業の手伝い）	6 1月以上1年未満の契約の雇用	3 アルバイト	
	7 日々又は1年未満の契約の雇用	4 労働者派遣事業所の派遣社員	
	8 内職	5 契約社員・嘱託	
	9 その他	6 その他	

(4)勤め先の規模・官公庁の別		
1 1～4人	4 100～299人	7 1000～4999人
2 5～29人	5 300～499人	8 5000人以上
3 30～99人	6 500～999人	9 官公庁

問7 あなたの過去3年間の就業についておたずねします。この期間に収入をとまなう仕事をしていましたか。それぞれの(1)時期について、(2)就業状態と(3)就業しない理由にはあてはまるものに一つ〇をつけてください。

(1)時期	(2)就業状態	(3)就業しない理由
2006年	1 仕事をしていました	1 する必要がなかった
	2 仕事をしていなかった	2 したくなかった
2005年	1 仕事をしていました	1 する必要がなかった
	2 仕事をしていなかった	2 したくなかった
2004年	1 仕事をしていました	1 する必要がなかった
	2 仕事をしていなかった	2 したくなかった

各時期の(2)就業状態について〇を記入してください。「仕事をしていなかった」場合には、(3)の理由を選び、〇を1つ記入

問8 あなたのご両親の現在の状況についておたずねします。(1)から(4)のあてはまるものに一つ〇をつけてください。お亡くなりになっている場合は、(1)についてのみ記入してください。

(1)ご両親の状況	(2)年齢	(3)同居状況	(4)同居・別居の理由
父	明治 大正 昭和	1 同居	1 親に十分な収入がない
			2 自分に十分な収入がない
親	(9) 年 (11) 月 (72) 歳	2 別居	1 自分または配偶者の勤務地の関係
			2 自分に十分な収入がない
母	明治 大正 昭和	1 同居	1 親に十分な収入がない
			2 自分に十分な収入がない
親	(16) 年 (10) 月 (65) 歳	2 別居	1 自分または配偶者の勤務地の関係
			2 自分に十分な収入がない

問9へ

問9 あなたとご両親との過去の同別居についておたずねします。つぎの1～6の出来事があなたに起きたとき、
 (1)両親との同別居はどうでしたか。(1)で2～4に○をつけた場合は、(2)親との別居理由について一つ○をつけてください。出来事が起きた(3)当時のあなたの暮らし向きについて、あてはまるものに一つ○をつけてください。
 現在在学中の方は、「2」と「3」の出来事には回答しなくて結構です。

親と同居している場合は、(2)には回答しない

	(1)両親との同別居				(2)親との別居理由			(3)当時のあなたの暮らし向き							
	1	2	3	4	1	2	3	1	2	3	4	5			
	両親と同居	父親と別居	母親と別居	両親と別居	このため別居した	自分のため別居した	その他	大変苦しい	やや苦しい	普通	ややゆとりがある	大変ゆとりがある			
出来事	1 15歳になったとき	2 最後の学校に入学した前後	3 最後の学校を卒業した前後	4 最初の仕事に就いたとき	5 結婚したとき	6 最初の子どもが生まれたとき		1	2	3	4	5			
	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5

4～6の出来事を経験しなかった場合には、「5」を記入して(2)と(3)には回答しない

すべての人が回答してください

最終学校の卒業と最初の就職が同じ場合は、(2)の別居理由は同じにする

両親との別居が継続している場合は、「2 自分の独立」と記入

問10 あなたの結婚についておたずねします。(1)から(3)については、あてはまるものに一つ○をつけて、該当年齢・回数を記入してください。未婚・再婚しない理由については、あてはまるものすべてに○をつけてください。

(1)結婚経験	(2)初婚の年齢	(3)二度目以降の結婚
1 結婚経験あり	() 歳	1 あり () 回
2 未婚である	死別 () 歳 離別 (34) 歳	2 なし

問11へ

配偶者と離死別していない場合には、問11へ

未婚の理由(あてはまるものすべてに○)		再婚しない理由(あてはまるものすべてに○)	
1 良い相手がいない	5 結婚したくない	1 良い相手がいない	5 結婚したくない
2 経済的にゆとりがない	6 結婚する予定がある	2 経済的にゆとりがない	6 結婚する予定がある
3 仕事が忙しい	7 その他 ()	3 仕事が忙しい	7 その他 (両親の世話)
4 必要としない		4 必要としない	

問11 あなたにはお子さんがいらっしゃいますか。(1)子どもの有無について、あてはまるものに一つ○をつけてください。「1 いる」場合には、お子さんの(2)人数を記入し、年齢順に(3)きょうだいの性別と年齢を記入してください。「2 いない」場合には、もっともあてはまる理由を選び、一つ○をつけてください。

(1)子どもの有無	(2)人数	(3)きょうだいの性別と年齢					
1 いる	(1) 人	性別	1	2	3	4	5
2 いない		年齢	(21)	()	()	()	()

きょうだいを年齢の上から順に記入

問12へ

1 欲しいが経済的にもてない	2 欲しいが、できない(治療中も含む)	3 経済的にもてるが、いない
4 欲しいが計画内である	5 忙しくて、もてない	6 結婚していない
7 パートナーがいない	8 その他の理由で ()	

問12 あなたの、現在の健康状態についておたずねします。あてはまるものに一つ○をつけてください。

- 1 よい ② まあよい 3 ふつう 4 あまりよくない 5 よくない

問13 あなたが最後に通った（あるいは通っている）学校はつぎのどれにあたりますか。あてはまるものに一つ○をつけてください。

最終学歴の詳細は、別表2を参照

(1)最後に通った（通っている）学校	(2)その学校の卒業の有無
1 中学校（尋常小学校、高等小学校、新制中学校）	① 卒業した
2 高校（旧制中学校、旧制実業学校、新制高校）	2 中退した
③ 短大・高専（旧制高校、新制短大・高専）	3 在学中 ←
4 大学・大学院（旧制・新制）	
5 わからない	

現在、学生の方は、「在学中」に○をつけてください

問14 あなたの昨年1年間の収入は、(1)税込みでどのくらいですか。また(2)その収入はどこから得たものですか。あてはまるものにすべて○をつけてください。

(1)昨年の年収（税込）	(2)収入の財源（あてはまるものすべてに○）														
1 金額 <table border="1" style="display: inline-table; vertical-align: middle;"> <tr><td> </td><td> </td><td>2</td><td>5</td><td>0</td></tr> </table> 万円			2	5	0	<table border="1" style="display: inline-table; vertical-align: middle;"> <tr> <td>① 仕事からの収入</td> <td>① 老齢年金</td> <td>4 障害年金(2級)</td> </tr> <tr> <td>② 公的年金・恩給など</td> <td>2 遺族年金</td> <td>5 恩給など</td> </tr> <tr> <td>3 失業給付</td> <td>3 障害年金(1級)</td> <td></td> </tr> </table>	① 仕事からの収入	① 老齢年金	4 障害年金(2級)	② 公的年金・恩給など	2 遺族年金	5 恩給など	3 失業給付	3 障害年金(1級)	
		2	5	0											
① 仕事からの収入	① 老齢年金	4 障害年金(2級)													
② 公的年金・恩給など	2 遺族年金	5 恩給など													
3 失業給付	3 障害年金(1級)														
2 まったくない	<table border="1" style="display: inline-table; vertical-align: middle;"> <tr> <td>1 児童手当</td> <td>5 その他</td> </tr> <tr> <td>2 児童扶養手当</td> <td>()</td> </tr> <tr> <td>3 特別児童扶養手当(1級・2級)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>4 生活保護</td> <td></td> </tr> </table>	1 児童手当	5 その他	2 児童扶養手当	()	3 特別児童扶養手当(1級・2級)		4 生活保護							
1 児童手当	5 その他														
2 児童扶養手当	()														
3 特別児童扶養手当(1級・2級)															
4 生活保護															
	⑦ その他の収入（利息・配当・家賃・地代など） ← 養育費・賠償金なども含む														

問15 あなたは、昨年の12月にボーナス（賞与・期末・勤勉手当など）を受け取りましたか。受け取った方は、金額を記入してください。

(1)ボーナス	(2)金額（税込）					
1 受け取った	<table border="1" style="display: inline-table; vertical-align: middle;"> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td>0</td></tr> </table> 万円					0
					0	
2 受け取らなかった						
③ もともとなかった						

問16 あなたの(1)預貯金（貯蓄）額の総額はおよそどのくらいですか。(2)先月は貯蓄をしましたか。(3)過去5年間の貯蓄の仕方であてはまるものに○をつけてください。(4)老後に向けた貯蓄についてもあてはまるものに○をつけて、貯蓄している方は貯蓄を開始した年齢、以前していた方は開始・終了年齢を記入してください。

自分が引退した後のことを考えて貯蓄をいつ開始したのかを回顧的に回答してください

(1)貯蓄の総額	(2)先月の貯蓄	(3)過去5年間の貯蓄の仕方	(4)老後の生活に向けた貯蓄								
<table border="1" style="display: inline-table; vertical-align: middle;"> <tr><td> </td><td> </td><td>1</td><td>1</td><td>5</td></tr> </table> 万円 5年前と比べて総額は <table border="1" style="display: inline-table; vertical-align: middle;"> <tr><td>1 増えた</td></tr> <tr><td>2 変わらない</td></tr> <tr><td>③ 減った</td></tr> </table>			1	1	5	1 増えた	2 変わらない	③ 減った	1 貯蓄した → ② 貯蓄しなかった 先月「貯蓄しなかった」場合も(3)と(4)に回答してください	1 ほぼ毎月貯蓄している ② ときどき貯蓄している 3 ほとんど貯蓄していない 4 まったく貯蓄していない 5 貯蓄を生活費に回している	① 貯蓄している 開始時期 (34) 歳から 2 貯蓄していない 3 以前貯蓄していたが、現在はしてない 開始時期 () 歳から 終了時期 () 歳まで
		1	1	5							
1 増えた											
2 変わらない											
③ 減った											

問17 あなたの公的年金・健康保険・個人年金についておたずねします。それぞれに加入している場合は、右側の(2)(3)に進み、あてはまるものに○をつけ、年齢を記入してください。

<p>(1)公的年金加入状況</p> <p>1 加入している</p> <p>2 加入していた</p> <p>3 加入したことはない</p>	<p>(2)年金の加入開始</p> <p>初めて年金に加入した年齢 () 歳</p> <p>↓</p> <p>そのときの年金の種類</p> <p>1 国民年金</p> <p>2 厚生年金</p> <p>3 その他 ()</p>	<p>(3)加入継続状況</p> <p>1 最初に加入してから継続して加入している</p> <p>2 切れたり、再加入しているが、未加入の時期が5年以上ある</p> <p>3 切れたり、再加入しているが、未加入の時期が5年未満</p>				
<p>(1)医療保険加入状況</p> <p>1 加入している</p> <p>2 加入していた</p> <p>3 加入したことはない</p>	<p>(2)医療保険の加入開始</p> <p>初めて保険に加入した年齢 (20) 歳</p> <p>↓</p> <p>そのときの保険の種類</p> <p>1 国民健康保険</p> <p>2 職場の健康保険</p> <p>3 その他 ()</p>					
<p>(1)個人年金加入状況</p> <p>1 加入している</p> <p>2 加入していた</p> <p>3 加入したことはない</p>	<p>(2)個人年金加入金額</p> <p>1ヶ月</p> <table border="1" style="display: inline-table; vertical-align: middle;"> <tr> <td style="width: 20px; height: 20px;"></td> <td style="width: 20px; height: 20px; text-align: center;">1</td> <td style="width: 20px; height: 20px;"></td> <td style="width: 20px; height: 20px;"></td> </tr> </table> <p>千円</p>		1			<p>(3)個人年金の加入開始</p> <p>初めて個人年金に加入した年齢 (24) 歳</p>
	1					

→ 問18へ

問18 あなたからご両親への経済的な援助についておたずねします。昨年1年間であなたからご両親に経済的な援助をしましたか。している場合には、「1」に○をつけ、(2)あてはまる金額に一つ○をつけてください。していない場合には「2」に○をつけ、その理由についてあてはまるものすべてに○をつけてください。また、配偶者のいる方(いた方)は、配偶者のご両親についてもお答え下さい。

経済的な援助には、仕送り、生活費、旅行あるいはレジャー費用、電化製品・車などの購入が含まれます。

	(1)経済的な援助	(2)援助額
あなたの両親	<p>1 している</p> <p>2 していない</p> <p>1 現在、あなたが援助を受けている</p> <p>2 両親がともに死去</p> <p>3 父も母も援助を必要としない</p> <p>4 あなたの経済的理由</p> <p>5 「経済的理由」以外の理由</p> <p>6 すでにきょうだいが援助している</p> <p>7 親が生活保護を受けている</p>	<p>1 5千円未満</p> <p>2 5千～1万円未満</p> <p>3 1万～2万円未満</p> <p>4 2万～5万円未満</p> <p>5 5万～10万円未満</p> <p>6 10万～20万円未満</p> <p>7 20万～30万円未満</p> <p>8 30万～40万円未満</p> <p>9 40万～50万円未満</p> <p>10 50万～100万円未満</p> <p>11 100万円以上</p> <p>(具体的な金額 万円)</p>
配偶者のいる方(いた方)はお答えください。		
配偶者の両親	<p>1 している</p> <p>2 していない</p> <p>1 現在、あなたが援助を受けている</p> <p>2 両親がともに死去</p> <p>3 父も母も援助を必要としない</p> <p>4 あなたの経済的理由</p> <p>5 「経済的理由」以外の理由</p> <p>6 すでにきょうだいが援助している</p> <p>7 親が生活保護を受けている</p>	<p>1 5千円未満</p> <p>2 5千～1万円未満</p> <p>3 1万～2万円未満</p> <p>4 2万～5万円未満</p> <p>5 5万～10万円未満</p> <p>6 10万～20万円未満</p> <p>7 20万～30万円未満</p> <p>8 30万～40万円未満</p> <p>9 40万～50万円未満</p> <p>10 50万～100万円未満</p> <p>11 100万円以上</p> <p>(具体的な金額 万円)</p>

問19へ ←

問19 あなたが子どものために使う費用についておたずねします。子どもに使う費用はこの1年間でどのくらいでしたか。使った場合には「1」に○をつけ、(3)あてはまる金額に○をつけてください。使っていない場合には「2」に○をつけ、その(2)理由についてあてはまるものに○をつけてください。
 (子どもには、成人した子、別居している子を含みます。また、経済的な援助には、仕送り、生活費、旅行あるいはレジャーの費用、電化製品・車などの購入などを含みます。お子さんと同居している場合は、学費や塾などの費用、食費、医療費、衣服費、お小遣いなどを含みます。)

お子さんがいない場合には、「3」に○をつけてください

		(1) 子どもに使う費用	(3) 費用の総額
18歳未満の子	① 使っている	1 現在、あなたが援助を受けている	1 5千円未満
	2 使っていない	(2) 2 子どもが必要としていない	2 5千~1万円未満
	3 子どもなし	3 あなたの経済的な理由で使えない	3 1万~2万円未満
		4 「経済的理由」以外の理由	4 2万~5万円未満
		5 子ども同士で助け合っている	5 5万~10万円未満
		6 あなたの両親が助けている	6 10万~20万円未満
		7 子が生活保護を受けている	7 20万~30万円未満
			8 30万~40万円未満
			⑨ 40万~50万円未満
			10 50万~100万円未満
			11 100万円以上
			(具体的な金額 万円)
18歳以上の子	① 使っている	1 現在、あなたが援助を受けている	① 5千円未満
	2 使っていない	(2) 2 子どもが必要としていない	2 5千~1万円未満
	3 子どもなし	③ あなたの経済的な理由で使えない	3 1万~2万円未満
		4 「経済的理由」以外の理由	4 2万~5万円未満
		5 子ども同士で助け合っている	5 5万~10万円未満
		6 あなたの両親が助けている	6 10万~20万円未満
		7 子が生活保護を受けている	7 20万~30万円未満
			8 30万~40万円未満
			9 40万~50万円未満
			10 50万~100万円未満
			11 100万円以上
			(具体的な金額 万円)

問20 あなたの生活がどのように支えられていたかについて、あなたにつきの1~6の出来事が起きたときのことを思い出してお答えください。あてはまるものすべてに○をつけてください。

カウンセラー・ソーシャルワーカーなどを含む

4~6の出来事を経験しなかった場合には、「5」を記入して(2)と(3)には回答しない

すべての人が回答してください

		(1) 自分の生活費用の担い手								(2) 自分の精神的な支え手								
		1	2	3	4	5	6	7	8	1	2	3	4	5	6	7	8	
		父	母	祖	き	自	配	そ	公	父	母	祖	き	友	配	そ	公	
		親	親	父	よ	分	偶	の	的	親	親	父	よ	人	偶	の	的	
				母	う	者	者	他	な			母	う	だ	者	他	な	
				だ	だ	い	親	親	支			い	い	人	親	親	支	
				い	い		戚	援							戚	援		
出	1 15歳のとき	①								1				⑤				
	2 最後の学校を卒業した直後	①								1				⑤				
	3 現在	1				⑤				1	②							
来	以下の出来事を経験していない人は「9」に○を記入して次の出来事へ進んでください																	
	4 最初の仕事に就いたとき	1				⑤				9	1			⑤				
	5 結婚したとき	1				⑥				9	1			⑥				
	6 最初の子どもが生まれたとき	1				⑥				9	1			⑥				

問21へ ←

問21 あなたの(1)65歳以降の居住プランを教えてください。65歳以上の方は、65歳になる前に考えていたことを思い出して教えてください。そのプランの(2)居住予定の相手は誰ですか。また(3)65歳以降に予定していた主な生活収入は何ですか。(2)と(3)は、あてはまるものすべてに○をつけてください。

(1) 65歳以降の居住プラン		(2) 居住予定の相手		(3) 65歳以降に予定していた主な生活収入	
1	現在の住んでいる所有の家・マンション	1	親 (配偶者の親を含む)	1	公的な年金
2	現在住んでいる賃貸の家・マンション	2	子	2	私的な年金
3	これから所有する家・マンション	3	きょうだい	3	預貯金
4	これから賃貸する家・マンション	4	配偶者	4	仕事による収入
5	高齢者用の施設など	5	孫	5	血縁者との同居・支援
		6	親戚	6	公的な支援・制度
		7	ひとり	7	何も考えていない (いなかった)
		8	友人		
		9	その他		

問22 あなたはご自分の介護について**現在**誰に期待しますか。(2)またこれまでに家族の介護をした経験がありますか。介護経験のある方は、誰の介護をしましたか。あてはまるものにすべて○をつけてください。

(1) 介護を誰に期待	(2) これまでの介護経験	(3) 誰の介護をしたか	
1		1	自分または配偶者の親
2	1	2	配偶者
3		3	子ども(実子)
4		4	子ども(実子の配偶者)
5	2	5	きょうだい・親戚
6			

問23 あなたの現在の暮らし向きを総合的にみてどう感じていますか。また10年前はどのように感じていましたか。あてはまるものに一つ○をつけてください。

	大変苦しい	やや苦しい	普通	ややゆとりがある	大変ゆとりがある
現在の暮らし向き	1	2	3	4	5
10年前の暮らし向き	1	2	3	4	5

問24 あなたの生活の変化についておたずねします。

5年前と10年前に比べて、現在の生活はどのようになっていますか。

(1)から(4)について、あてはまるものに一つ○をつけてください。

	(1) 生活水準					(2) 健康状態					(3) 仕事の状況				(4) 収入		
	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3	4	1	2	3
	かなり良くなった	良くなった	ほとんど変わった	悪くなった	かなり悪くなった	かなりよい	よい	ふつう	わるい	かなりわるい	厳しくなった	変わらない	楽になった	働いていなかった	増えた	あまり変わらない	減った
5年前の生活と比べて現在の生活	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3	4	1	2	3
10年前の生活と比べて現在の生活	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3	4	1	2	3

(3)仕事の状況で「働いていなかった」と回答した方でも、(4)収入に回答してください

(4)収入は、過去の2時点と比べた現在の収入の増減です

これで終わりです。もう一度、記入漏れがないかどうかご確認ください。

ご回答いただいた調査票は世帯票および世帯員全員の個人票とあわせて1つの回収用の封筒に入れ、ノリづけしたうえで調査員にお渡しください。

ご協力ありがとうございました。

主要結果表

1. 単純集計	94
2. クロス集計	170

主要結果表目次

1.	単純集計表	94
2.	クロス集計表.....	170
表 1	婚姻状況別、親へ経済的援助をしている者の割合：男女計.....	170
表 2	親へ経済的援助をしていない理由（複数回答） 未婚者：男女計.....	170
表 3	親へ経済的援助をしていない理由（複数回答） 有配偶者：男女計.....	170
表 4	親へ経済的援助をしていない理由（複数回答） 離別・死別者：男女計.....	171
表 5	婚姻状況別、子どものいる割合（非同居の子どもも含む）：男女計.....	171
表 6	婚姻状況別、子どものための支出がある割合：男女計.....	171
表 7	婚姻状況別、18歳未満の子どものための支出（年間）：男女計.....	172
表 8	婚姻状況別、18歳以上の子どものための支出（年間）：男女計.....	172
表 9	婚姻状況別、18歳未満の子どものための支出がない理由：男女計.....	172
表 10	婚姻状況別、18歳以上の子どものための支出がない理由：男女計.....	172
表 11	現在の生活費用の担い手（65-69歳）：男女計.....	173
表 12	現在の生活費用の担い手と主な収入の財源（65-69歳）：男女計.....	173
表 13	現在の生活費用の担い手（20-39歳）：男女計.....	173
表 14	15歳時の生活費用の担い手の変化：男女計.....	173
表 15	所得階級別、食料が足りなかった経験.....	174
表 16	所得階級別、衣料が買えなかった経験.....	174
表 17	賃貸住宅費、住宅ローン、その他債務 該当支出の世帯割合.....	174
表 18	賃貸住宅費、住宅ローン、その他債務 該当支出の世帯割合（所得階級別）.....	175
表 19	賃貸住宅費、住宅ローン、その他債務 該当支出の世帯割合（地域ブロック別）.....	175
表 20	年齢別就業状況：男女計.....	176
表 21	学歴別就業状況：男女計.....	176
表 22	平均支出額（支出項目別），世帯人員数、世帯類型別.....	177
表 23	平均支出額（支出項目別），地域ブロック、市群別.....	177
表 24	平均支出額の割合（支出項目別），世帯類型別.....	178
表 25	世帯数，家計支出総額（5万円階級）、生活保護歴別.....	178
表 26	世帯数，世帯類型、欠如経験（食料・衣料）別.....	178
表 27-1	世帯数（全世帯），単独世帯の状況（男・女）、欠如経験（食料・衣料）別.....	179
表 27-2	世帯数（全世帯、単身赴任世帯を除く），単独世帯の状況（男・女）、 欠如経験（食料・衣料）別.....	179

表 27-3	世帯数（年金受給者のいる世帯）、 単独世帯の状況（男・女）、欠如経験（食料・衣料）別	179
表 27-4	世帯数（年金受給者のいる世帯、単身赴任世帯を除く）、 単独世帯の状況（男・女）、欠如経験（食料・衣料）別	180
表 27-5	世帯数（現役世帯）、 単独世帯の状況（男・女）、欠如経験（食料・衣料）別	180
表 27-6	世帯数（現役世帯、単身赴任世帯を除く）、 単独世帯の状況（男・女）、欠如経験（食料・衣料）別	180
表 28-1	世帯数（全世帯）、 世帯構造、欠如経験（食料・衣料）別	181
表 28-2	世帯数（年金受給者のいる世帯）、 世帯構造、欠如経験（食料・衣料）別	181
表 28-3	世帯数（現役世帯）、 世帯構造、欠如経験（食料・衣料）別	181
表 29-1	世帯数（全世帯）、 世帯類型、料金未払い（電気・ガス・水道）別	182
表 29-2	世帯数（年金受給者のいる世帯）、 世帯類型、料金未払い（電気・ガス・水道）別	182
表 29-3	世帯数（現役世帯）、 世帯類型、料金未払い（電気・ガス・水道）別	182
表 30-1	世帯数（全世帯）、世帯類型、住居の種類、料金未払い（賃貸住宅費・住宅ローン）別	183
表 30-2	世帯数（年金受給者のいる世帯）、 世帯類型、住居の種類、料金未払い（賃貸住宅費・住宅ローン）別	183
表 30-3	世帯数（現役世帯）、 世帯類型、住居の種類、料金未払い（賃貸住宅費・住宅ローン）別	183
表 31-1	世帯数（全世帯）、 世帯類型、料金未払い（債務の返済）別	184
表 31-2	世帯数（年金受給者のいる世帯）、 世帯類型、料金未払い（債務の返済）別	184
表 31-3	世帯数（現役世帯）、 世帯類型、料金未払い（債務の返済）別	184
表 32-1	世帯数（全世帯）、 世帯類型、医療機関の利用別	185
表 32-2	世帯数（年金受給者のいる世帯）、 世帯類型、医療機関の利用別	185
表 32-3	世帯数（現役世帯）、 世帯類型、医療機関の利用別	185
表 33	世帯数、 世帯類型、医療機関の未利用の理由別	186
表 34	世帯数、 世帯業態、医療機関の未利用の理由別	186
表 35	世帯数、 世帯種、医療機関の未利用の理由別	186
表 36	世帯数、 医療保険の未加入者人数、医療機関の未利用の理由別	186
表 37	世帯数、 育児にかかった費用、世帯所得階級別	187
表 38	個人数、 年齢階級（5歳階級）、仕事の有無・求職状況、配偶者の有無・年金受給状況別	188
表 39	個人数、 日常生活の自立の状況、主な手助けや見守り者、両親への経済的援助（階級値）別	189
表 40	個人数、 公的年金加入状況、過去の公的年金加入状況別	190
表 41	個人数、 職業階層、年齢階級（5歳階級）、学歴別	191

表 42	個人数,	職業階層 (初職)、年齢階級 (5 歳階級)、学歴別	194
表 43	個人数,	職業階層、年齢階級 (5 歳階級)、両親への経済的援助 (階級値) 別	197
表 44	個人数,	職業階層、年齢階級 (5 歳階級)、子への経済的援助 (階級値) 別	200
表 45	個人数,	健康状態、65 歳以降の居住相手・介護の期待別 (複数回答)	203
表 46-1	個人数,	仕事の内容 (現職)、転職回数 (働いた会社数) 別	204
表 46-2	個人数,	仕事の内容 (直前職)、転職回数 (働いた会社数) 別	204
表 47-1	個人数,	企業規模 (現職)、転職回数 (働いた会社数) 別	204
表 47-2	個人数,	企業規模 (直前職)、転職回数 (働いた会社数) 別	204
表 48-1	個人数,	就業希望の有無、直前職の種類別	205
表 48-2	個人数,	就業希望の有無、直前職の形態別	205
表 49	個人数,	就業希望の仕事形態、直前職の勤めか自営か・勤め先での呼称別	206
表 50	個人数,	要介護度、世帯所得 (階級値)、仕事につけない理由別	207
表 51	個人数,	要介護度、世帯所得 (階級値)、居宅サービス自己負担額 (階級値) 別	208
表 52	個人数,	介護費用充当、世帯所得 (階級値)、居宅サービス自己負担額 (階級値) 別	209
表 53	個人数,	介護サービスを受けない理由、両親への援助の有無と理由別	210
表 54	世帯数,	自覚症状の有無別、世帯所得階級別、医療機関の利用状況別	211
表 55	世帯数,	治療の有無別、世帯所得階級別、医療機関の利用状況別	213
表 56	世帯数,	通院の有無別、世帯所得階級別、医療機関の利用状況別	215
表 57	世帯数,	病気やけが等で支払った費用総額 (階級値)、医療機関の利用状況、世帯類型別	217
表 58	世帯数,	介護保険料所得段階、世帯所得階級別	218

1. 単純集計表

世帯・世帯主に関する集計結果(世帯票)

問1 先月の世帯全員の生活にかかった費用(支出): 平均金額

	有効票数	千円
支出総額	8,760	230.3
食費	9,104	66.0
公共料金	8,893	31.7
教育費	7,536	18.0
別居している親への支出	6,788	2.8
別居している子への支出	6,899	8.5
家賃	7,401	21.0
住宅ローン	7,308	26.4

問2 貯蓄をしているか。

	度数	(%)
総数	10,766	100.0
ほぼ毎月貯蓄している	3,690	34.3
時々貯蓄している	1,933	18.0
ほとんど貯蓄していない	1,758	16.3
まったく貯蓄していない	1,703	15.8
貯蓄に生活費を回している	743	6.9
無回答	939	8.7

問3-1 現在、生活保護を受けているか。

	度数	(%)
総数	10,766	100.0
いる	172	1.6
いない	9,237	85.8
無回答	1,357	12.6

問3-3 生活保護を受けていたことがあるか。

	度数	(%)
総数	9,237	100.0
過去に受けていたことがある	86	0.8
一度も受けたことはない	8,319	77.3
無回答	831	20.3
不詳	1	1.6

問4 過去一年間にお金が足りなくて、食料が買えないことがあったか。

	度数	(%)
総数	10,766	100.0
よくあった	264	2.5
ときどきあった	489	4.5
まれにあった	929	8.6
まったくなかった	8,292	77.0
無回答	792	7.4

問5 過去一年間にお金が足りなくて、衣料が買えないことがあったか。

	度数	(%)
総数	10,766	100.0
よくあった	368	3.4
ときどきあった	627	5.8
まれにあった	1,215	11.3
まったくなかった	7,745	71.9
無回答	811	7.5

問6-1 過去一年間に経済的理由で、電気の未払いがあったか。

	度数	(%)
総数	10,766	100.0
あった	508	4.7
なかった	9,515	88.4
無回答	743	6.9

問6-2 過去一年間に経済的理由で、ガスの未払いがあったか。

	度数	(%)
総数	10,766	100.0
あった	488	4.5
なかった	9,489	88.1
無回答	789	7.3

問6-3 過去一年間に経済的理由で、電話の未払いがあったか。

	度数	(%)
総数	10,766	100.0
あった	534	5.0
なかった	9,458	87.9
無回答	774	7.2

問6-4 過去一年間に経済的理由で、賃貸住宅費の滞納があったか。

	度数	(%)
総数	10,766	100.0
あった	312	2.9
なかった	3,404	31.6
該当しない	5,654	52.5
無回答	1,396	13.0

問6-5 過去一年間に経済的理由で、住宅ローンの滞納があったか。

	度数	(%)
総数	10,766	100.0
あった	133	1.2
なかった	3,042	28.3
該当しない	6,152	57.1
無回答	1,439	13.4

問6-6 過去一年間に経済的理由で、その他の債務不履行があったか。

	度数	(%)
総数	10,766	100.0
あった	492	4.6
なかった	2,999	27.9
該当しない	5,975	55.5
無回答	1,300	12.1

問7-1 過去一年間に、医療機関にいったか。

	度数	(%)
総数	10,766	100.0
いった	8,772	81.5
いかなかった	1,243	11.6
無回答	751	7.0

問7-2 医療機関にいかなかった理由。

	度数	(%)
総数	1,243	100.0
健康であったため、いく必要がなかった	923	74.3
健康ではなかったが、いくことができなかった	211	17.0
無回答	109	8.8

問7-3 医療機関にいくことができなかった理由。(複数回答)

総数 (211)	度数	(%)
健康保険に加入していないため	30	14.2
「自己負担の割合が高い」など経済的理由	81	38.4
「医療機関までいくのが難しい」など身体的理由	6	2.8
「医療機関までの距離が遠い」など通院が困難なことが理由	20	9.5
「仕事や家庭が忙しい」など時間が理由	57	27.0
その他の理由	21	10.0

世帯員に関する集計結果(個人票)

問1-1 性別

	度数	(%)
総数	17,188	100.0
男	8,477	49.3
女	8,711	50.7

問1-2 年齢5歳階級

男女計	度数	(%)
総数	17,188	100.0
20～24歳	1,260	7.3
25～29歳	1,344	7.8
30～34歳	1,739	10.1
35～39歳	1,829	10.6
40～44歳	1,606	9.3
45～49歳	1,611	9.4
50～54歳	1,841	10.7
55～59歳	2,346	13.7
60～64歳	1,808	10.5
65～69歳	1,804	10.5

男性	度数	(%)
総数	8,477	100.0
20～24歳	652	7.7
25～29歳	677	8.0
30～34歳	820	9.7
35～39歳	886	10.5
40～44歳	824	9.7
45～49歳	794	9.4
50～54歳	894	10.6
55～59歳	1,150	13.6
60～64歳	917	10.8
65～69歳	863	10.2

女性	度数	(%)
総数	8,711	100.0
20～24歳	608	7.0
25～29歳	667	7.7
30～34歳	919	10.6
35～39歳	943	10.8
40～44歳	782	9.0
45～49歳	817	9.4
50～54歳	947	10.9
55～59歳	1,196	13.7
60～64歳	891	10.2
65～69歳	941	10.8

問1-3 世帯主との関係

男女計	度数	(%)
総数	17,188	100.0
世帯主本人	7,684	44.7
配偶者	5,572	32.4
きょうだい	113	0.7
親	186	1.1
配偶者の親	42	0.2
子	3,044	17.7
子の配偶者	339	2.0
孫	111	0.6
孫の配偶者	7	0.0
祖父母	3	0.0
その他の親戚	17	0.1
その他	47	0.3
無回答	23	0.1

男性	度数	(%)
総数	8,477	100.0
世帯主本人	6,473	76.4
配偶者	39	0.5
きょうだい	49	0.6
親	48	0.6
配偶者の親	12	0.1
子	1,701	20.1
子の配偶者	62	0.7
孫	61	0.7
孫の配偶者	0	0.0
祖父母	1	0.0
その他の親戚	10	0.1
その他	13	0.2
無回答	8	0.1

女性	度数	(%)
総数	8,711	100.0
世帯主本人	1,211	13.9
配偶者	5,533	63.5
きょうだい	64	0.7
親	138	1.6
配偶者の親	30	0.3
子	1,343	15.4
子の配偶者	277	3.2
孫	50	0.6
孫の配偶者	7	0.1
祖父母	2	0.0
その他の親戚	7	0.1
その他	34	0.4
無回答	15	0.2

問1-4 きょうだい数

男女計	度数	(%)
総数	17,188	100.0
1人	999	5.8
2人	5,681	33.1
3人	4,860	28.3
4人	2,109	12.3
5人	1,130	6.6
6人	681	4.0
7人	404	2.4
8人	218	1.3
9人	114	0.7
10人	44	0.3
11人	22	0.1
12人	8	0.0
13人	1	0.0
無回答	917	5.3

男性	度数	(%)
総数	8,477	100.0
1人	500	5.9
2人	2,903	34.3
3人	2,393	28.2
4人	1,001	11.8
5人	535	6.3
6人	330	3.9
7人	201	2.4
8人	106	1.3
9人	57	0.7
10人	22	0.3
11人	17	0.2
12人	6	0.1
13人	0	0.0
無回答	406	4.8

女性	度数	(%)
総数	8,711	100.0
1人	499	5.7
2人	2,778	31.9
3人	2,467	28.3
4人	1,108	12.7
5人	595	6.8
6人	351	4.0
7人	203	2.3
8人	112	1.3
9人	57	0.7
10人	22	0.3
11人	5	0.1
12人	2	0.0
13人	1	0.0
無回答	511	5.9

問2 現在、収入のともなう仕事をしているか。

男女計	度数	(%)
総数	17,188	100.0
仕事をしている	11,969	69.6
していない(仕事を探している)	1,156	6.7
していない(仕事を探していない)	3,518	20.5
無回答	545	3.2

男性	度数	(%)
総数	8,477	100.0
仕事をしている	6,848	80.8
していない(仕事を探している)	429	5.1
していない(仕事を探していない)	945	11.1
無回答	255	3.0

女性	度数	(%)
総数	8,711	100.0
仕事をしている	5,121	58.8
していない(仕事を探している)	727	8.3
していない(仕事を探していない)	2,573	29.5
無回答	290	3.3

問3 現在仕事をしていない人で、これまでに仕事をしたことがあるか。
【問2で、2と3を選んだ人のみ】

男女計	度数	(%)
総数	4,674	100.0
これまでに仕事したことがある	3,825	81.8
一度も収入の伴う仕事をしたことがない	743	15.9
無回答	106	2.3

男性	度数	(%)
総数	1,374	100.0
これまでに仕事したことがある	1,015	73.9
一度も収入の伴う仕事をしたことがない	326	23.7
無回答	33	2.4

女性	度数	(%)
総数	3,300	100.0
これまでに仕事したことがある	2,810	85.2
一度も収入の伴う仕事をしたことがない	417	12.6
無回答	73	2.2

問4-1 過去に仕事をしていた(現在は仕事をしていない)人で、最後にしていた仕事の内容はなにか。
【問3で、1を選んだ人のみ】

男女計	度数	(%)
総数	3,825	100.0
専門・技術的職業従事者	659	17.2
管理的職業従事者	146	3.8
事務従事者	977	25.5
販売従事者	390	10.2
サービス職業従事者	609	15.9
保安職業従事者	39	1.0
農林漁業作業者	36	0.9
運輸・通信従事者	94	2.5
生産工程・労務作業者	629	16.4
分類不能の職業	26	0.7
その他	67	1.8
無回答	153	4.0

男性	度数	(%)
総数	1,015	100.0
専門・技術的職業従事者	215	21.2
管理的職業従事者	116	11.4
事務従事者	81	8.0
販売従事者	69	6.8
サービス職業従事者	119	11.7
保安職業従事者	24	2.4
農林漁業作業者	16	1.6
運輸・通信従事者	81	8.0
生産工程・労務作業者	233	23.0
分類不能の職業	11	1.1
その他	14	1.4
無回答	36	3.5

女性	度数	(%)
総数	2,810	100.0
専門・技術的職業従事者	444	15.8
管理的職業従事者	30	1.1
事務従事者	896	31.9
販売従事者	321	11.4
サービス職業従事者	490	17.4
保安職業従事者	15	0.5
農林漁業作業者	20	0.7
運輸・通信従事者	13	0.5
生産工程・労務作業者	396	14.1
分類不能の職業	15	0.5
その他	53	1.9
無回答	117	4.2

問4-2 過去に仕事をしていた(現在は仕事をしていない)人で、最後にしていた仕事は勤めか自営か。
【問3で、1を選んだ人のみ】

男女計	度数	(%)
総数	3,825	100.0
自営業(雇人あり)	92	2.4
自営業(雇人なし)	110	2.9
家族従業者(自家営業の手伝い)	71	1.9
会社・団体の役員	319	8.3
一般常雇者(契約期間1年以上、又は定めなし)	1,836	48.0
1年以上1年未満の契約の雇者	338	8.8
日々又は1年未満の雇者	42	1.1
内職	28	0.7
その他	27	0.7
無回答	962	25.2

男性	度数	(%)
総数	1,015	100.0
自営業(雇人あり)	33	3.3
自営業(雇人なし)	54	5.3
家族従業者(自家営業の手伝い)	12	1.2
会社・団体の役員	145	14.3
一般常雇者(契約期間1年以上、又は定めなし)	433	42.7
1年以上1年未満の契約の雇者	62	6.1
日々又は1年未満の雇者	14	1.4
内職	2	0.2
その他	7	0.7
無回答	253	24.9

女性	度数	(%)
総数	2,810	100.0
自営業(雇人あり)	59	2.1
自営業(雇人なし)	56	2.0
家族従業者(自家営業の手伝い)	59	2.1
会社・団体の役員	174	6.2
一般常雇者(契約期間1年以上、又は定めなし)	1,403	49.9
1年以上1年未満の契約の雇者	276	9.8
日々又は1年未満の雇者	28	1.0
内職	26	0.9
その他	20	0.7
無回答	709	25.2

問4-3 過去に勤めていた人で、最後の勤め先での呼称は。【問4-2で、4～7を選んだ人のみ】

男女計	度数	(%)
総数	2,535	100.0
正規の職員・従業員	1,457	57.5
パート	601	23.7
アルバイト	176	6.9
労働者派遣事業所の派遣社員	79	3.1
契約社員・嘱託	85	3.4
その他	23	0.9
無回答	114	4.5

男性	度数	(%)
総数	654	100.0
正規の職員・従業員	464	70.9
パート	33	5.0
アルバイト	54	8.3
労働者派遣事業所の派遣社員	19	2.9
契約社員・嘱託	31	4.7
その他	8	1.2
無回答	45	6.9

女性	度数	(%)
総数	1,881	100.0
正規の職員・従業員	993	52.8
パート	568	30.2
アルバイト	122	6.5
労働者派遣事業所の派遣社員	60	3.2
契約社員・嘱託	54	2.9
その他	15	0.8
無回答	69	3.7

問4-4 過去に勤めていた人で、最後の勤め先の規模・官公庁の別。【問4-2で、4～7を選んだ人のみ】

男女計	度数	(%)
総数	2,535	100.0
1～4人	132	5.2
5～29人	635	25.1
30～99人	463	18.3
100～299人	361	14.2
300～499人	136	5.4
500～999人	155	6.1
1000～4999人	214	8.4
5000人以上	168	6.6
官公庁	177	7.0
無回答	94	3.7

男性	度数	(%)
総数	654	100.0
1～4人	26	4.0
5～29人	160	24.5
30～99人	123	18.8
100～299人	91	13.9
300～499人	31	4.7
500～999人	36	5.5
1000～4999人	68	10.4
5000人以上	52	8.0
官公庁	49	7.5
無回答	18	2.8

女性	度数	(%)
総数	1,881	100.0
1～4人	106	5.6
5～29人	475	25.3
30～99人	340	18.1
100～299人	270	14.4
300～499人	105	5.6
500～999人	119	6.3
1000～4999人	146	7.8
5000人以上	116	6.2
官公庁	128	6.8
無回答	76	4.0

問5 これまでにいくつの職場で働いたか(現在の職場を含む)。【問3で、2を選んだ人を除く】

男女計	度数	(%)
総数	16,445	100.0
0社(これまでに仕事をしたことがない)	44	0.3
1社	4,626	28.1
2社	3,658	22.2
3社	2,902	17.7
4社	1,672	10.2
5社	1,114	6.8
6社以上	1,142	6.9
わからない	262	1.6
無回答	1,016	6.2
非該当	9	0.1

男性	度数	(%)
総数	8,151	100.0
0社(これまでに仕事をしたことがない)	24	0.3
1社	2,735	33.6
2社	1,845	22.6
3社	1,275	15.6
4社	729	8.9
5社	476	5.8
6社以上	533	6.5
わからない	126	1.5
無回答	404	5.0
非該当	4	0.0

女性	度数	(%)
総数	8,294	100.0
0社(これまでに仕事をしたことがない)	20	0.2
1社	1,891	22.8
2社	1,813	21.9
3社	1,627	19.6
4社	943	11.4
5社	638	7.7
6社以上	609	7.3
わからない	136	1.6
無回答	612	7.4
非該当	5	0.1

問6-1 卒業後、初めてした仕事の内容。【問3で、2を選んだ人を除く】

男女計	度数	(%)
総数	16,445	100.0
専門・技術的職業従事者	4,035	24.5
管理的職業従事者	240	1.5
事務従事者	3,654	22.2
販売従事者	1,864	11.3
サービス職業従事者	2,076	12.6
保安職業従事者	254	1.5
農林漁業作業者	244	1.5
運輸・通信従事者	399	2.4
生産工程・労務作業者	2,538	15.4
分類不能の職業	65	0.4
その他	151	0.9
無回答	916	5.6
非該当	9	0.1

男性	度数	(%)
総数	8,151	100.0
専門・技術的職業従事者	2,334	28.6
管理的職業従事者	176	2.2
事務従事者	784	9.6
販売従事者	963	11.8
サービス職業従事者	932	11.4
保安職業従事者	225	2.8
農林漁業作業者	199	2.4
運輸・通信従事者	354	4.3
生産工程・労務作業者	1,607	19.7
分類不能の職業	42	0.5
その他	77	0.9
無回答	454	5.6
非該当	4	0.0

女性	度数	(%)
総数	8,294	100.0
専門・技術的職業従事者	1,701	20.5
管理的職業従事者	64	0.8
事務従事者	2,870	34.6
販売従事者	901	10.9
サービス職業従事者	1,144	13.8
保安職業従事者	29	0.3
農林漁業作業者	45	0.5
運輸・通信従事者	45	0.5
生産工程・労務作業者	931	11.2
分類不能の職業	23	0.3
その他	74	0.9
無回答	462	5.6
非該当	5	0.1

問6-2 初めてした仕事は、勤めか自営か。【問3で、2を選んだ人を除く】

男女計	度数	(%)
総数	16,445	100.0
自営業(雇人あり)	436	2.7
自営業(雇人なし)	404	2.5
家族従業者(自家営業の手伝い)	364	2.2
会社・団体の役員	1,338	8.1
一般常雇者(契約期間1年以上、又は定めなし)	9,502	57.8
1月以上1年未満の契約の雇用者	434	2.6
日々又は1月未満の雇用者	52	0.3
内職	20	0.1
その他	72	0.4
無回答	3,814	23.2
非該当	9	0.1

男性	度数	(%)
総数	8,151	100.0
自営業(雇人あり)	295	3.6
自営業(雇人なし)	284	3.5
家族従業者(自家営業の手伝い)	168	2.1
会社・団体の役員	726	8.9
一般常雇者(契約期間1年以上、又は定めなし)	4,710	57.8
1月以上1年未満の契約の雇用者	167	2.0
日々又は1月未満の雇用者	29	0.4
内職	2	0.0
その他	34	0.4
無回答	1,732	21.2
非該当	4	0.0

女性	度数	(%)
総数	8,294	100.0
自営業(雇人あり)	141	1.7
自営業(雇人なし)	120	1.4
家族従業者(自家営業の手伝い)	196	2.4
会社・団体の役員	612	7.4
一般常雇者(契約期間1年以上、又は定めなし)	4,792	57.8
1月以上1年未満の契約の雇用者	267	3.2
日々又は1月未満の雇用者	23	0.3
内職	18	0.2
その他	38	0.5
無回答	2,082	25.1
非該当	5	0.1

問6-3 初めてした仕事(勤め)の、勤め先での呼称。【問6-2で、4~7を選んだ人のみ】

男女計	度数	(%)
総数	11,326	100.0
正規の職員・従業員	9,296	82.1
パート	394	3.5
アルバイト	447	4.0
労働者派遣事業所の派遣社員	95	0.8
契約社員・嘱託	251	2.2
その他	67	0.6
無回答	774	6.8
非該当	2	0.0

男性	度数	(%)
総数	5,632	100.0
正規の職員・従業員	4,785	85.0
パート	45	0.8
アルバイト	209	3.7
労働者派遣事業所の派遣社員	51	0.9
契約社員・嘱託	95	1.7
その他	37	0.7
無回答	408	7.2
非該当	2	0.0

女性	度数	(%)
総数	5,694	100.0
正規の職員・従業員	4,511	79.2
パート	349	6.1
アルバイト	238	4.2
労働者派遣事業所の派遣社員	44	0.8
契約社員・嘱託	156	2.7
その他	30	0.5
無回答	366	6.4
非該当	0	0.0

問6-4 初めてした仕事(勤め)の、勤め先の規模・官公庁の別。
【問6-2で、4～7を選んだ人のみ】

男女計	度数	(%)
総数	11,326	100.0
1～4人	406	3.6
5～29人	2,242	19.8
30～99人	2,055	18.1
100～299人	1,776	15.7
300～499人	773	6.8
500～999人	765	6.8
1000～4999人	1,182	10.4
5000人以上	932	8.2
官公庁	746	6.6
無回答	447	4.0
非該当	2	0.0

男性	度数	(%)
総数	5,632	100.0
1～4人	186	3.3
5～29人	1,063	18.9
30～99人	950	16.9
100～299人	821	14.6
300～499人	383	6.8
500～999人	374	6.6
1000～4999人	622	11.0
5000人以上	551	9.8
官公庁	456	8.1
無回答	224	4.0
非該当	2	0.0

女性	度数	(%)
総数	5,694	100.0
1～4人	220	3.9
5～29人	1,179	20.7
30～99人	1,105	19.4
100～299人	955	16.8
300～499人	390	6.8
500～999人	391	6.9
1000～4999人	560	9.8
5000人以上	381	6.7
官公庁	290	5.1
無回答	223	3.9
非該当	0	0.0

問7 過去3年間の就業状態と就業しない理由【問3で、2を選んだ人を除く】

①2006年
男女計

就業状態	度数	(%)
総数	16,445	100.0
仕事をしていた	11,021	67.0
していなかった	3,076	18.7
無回答	2,348	14.3

就業しない理由(仕事をしていなかった人の)	度数	(%)
総数	3,076	100.0
する必要がなかった	1,296	42.1
しなくなかった	350	11.4
したかったけれども、職がなかった	820	26.7
学生だった(準備中だった)	174	5.7
無回答	436	14.2

男性

就業状態	度数	(%)
総数	8,151	100.0
仕事をしていた	6,155	75.5
していなかった	780	9.6
無回答	1,216	14.9

就業しない理由(仕事をしていなかった人の)	度数	(%)
総数	780	100.0
する必要がなかった	163	20.9
しなくなかった	90	11.5
したかったけれども、職がなかった	316	40.5
学生だった(準備中だった)	98	12.6
無回答	113	14.5

女性

就業状態	度数	(%)
総数	8,294	100.0
仕事をしていた	4,866	58.7
していなかった	2,296	27.7
無回答	1,132	13.6

就業しない理由(仕事をしていなかった人の)	度数	(%)
総数	2,296	100.0
する必要がなかった	1,133	49.3
しなくなかった	260	11.3
したかったけれども、職がなかった	504	22.0
学生だった(準備中だった)	76	3.3
無回答	323	14.1

②2005年
男女計

就業状態

	度数	(%)
総数	16,445	100.0
仕事をしていた	10,854	66.0
していなかった	3,146	19.1
無回答	2,445	14.9

就業しない理由(仕事をしていなかった人の)

	度数	(%)
総数	3,146	100.0
する必要がなかった	1,265	40.2
しなくなかった	341	10.8
したかったけれども、職がなかった	812	25.8
学生だった(準備中だった)	308	9.8
無回答	420	13.4

男性

就業状態

	度数	(%)
総数	8,151	100.0
仕事をしていた	6,086	74.7
していなかった	795	9.8
無回答	1,270	15.6

就業しない理由(仕事をしていなかった人の)

	度数	(%)
総数	795	100.0
する必要がなかった	147	18.5
しなくなかった	86	10.8
したかったけれども、職がなかった	300	37.7
学生だった(準備中だった)	160	20.1
無回答	102	12.8

女性

就業状態

	度数	(%)
総数	8,294	100.0
仕事をしていた	4,768	57.5
していなかった	2,351	28.3
無回答	1,175	14.2

就業しない理由(仕事をしていなかった人の)

	度数	(%)
総数	2,351	100.0
する必要がなかった	1,118	47.6
しなくなかった	255	10.8
したかったけれども、職がなかった	512	21.8
学生だった(準備中だった)	148	6.3
無回答	318	13.5

③2004年

男女計

就業状態

	度数	(%)
総数	16,445	100.0
仕事をしていた	10,825	65.8
していなかった	3,216	19.6
無回答	2,404	14.6

就業しない理由(仕事をしていなかった人の)

	度数	(%)
総数	3,216	100.0
する必要がなかった	1,252	38.8
しなくなかった	316	9.8
したかったけれども、職がなかった	797	24.7
学生だった(準備中だった)	443	13.7
無回答	408	12.9

男性

就業状態

	度数	(%)
総数	8,151	100.0
仕事をしていた	6,086	74.7
していなかった	821	10.1
無回答	1,244	15.3

就業しない理由(仕事をしていなかった人の)

	度数	(%)
総数	821	100.0
する必要がなかった	146	17.8
しなくなかった	73	8.9
したかったけれども、職がなかった	283	34.5
学生だった(準備中だった)	212	25.8
無回答	107	13.0

女性

就業状態

	度数	(%)
総数	8,294	100.0
仕事をしていた	4,739	57.1
していなかった	2,395	28.9
無回答	1,160	14.0

就業しない理由(仕事をしていなかった人の)

	度数	(%)
総数	2,395	100.0
する必要がなかった	1,106	46.2
しなくなかった	243	10.1
したかったけれども、職がなかった	514	21.5
学生だった(準備中だった)	231	9.6
無回答	301	12.6

問8 両親の現在の状況について

①父親
男女計

生死	度数	(%)
総数	17,188	100.0
存命である	8,507	49.5
すでに亡くなっている	7,944	46.2
無回答	737	4.3

存命の父親の年齢

	度数	(%)
総数	8,507	100.0
50歳未満	242	2.8
50歳代	1,923	22.6
60歳代	2,326	27.3
70歳代	2,039	24.0
80歳代	874	10.3
90歳以上	143	1.7
不詳	560	6.6
無回答	400	4.7

存命の父親の同別居状況

	度数	(%)
総数	8,507	100.0
同居	3,073	36.1
別居	5,284	62.1
無回答	150	1.8

存命の父親の同居の理由

	度数	(%)
総数	3,073	100.0
親に十分な収入がない	119	3.9
自分に十分な収入がない	800	26.0
親に介護が必要	97	3.2
自分に介護が必要	35	1.1
親が同居を望んでいる	669	21.7
自分が同居を望んでいる	951	30.9
親に家事・育児を助けてもらう	178	5.8
無回答	224	7.4

存命の父親の別居の理由

	度数	(%)
総数	5,284	100.0
自分または配偶者の勤務地の関係	1,091	20.6
自分に十分な収入がない	117	2.2
家が狭い	201	3.8
親は他の子と一緒に住んでいる	957	18.1
親は施設に入っている	88	1.7
親が経済的に自立しているので一緒に住む必要がない	2,140	40.5
一緒に住みたくない	148	2.8
すでに配偶者の親と一緒に住んでいる	314	5.9
無回答	228	4.3

①父親
男性

生死	度数	(%)
総数	8,477	100.0
存命である	4,229	49.9
すでに亡くなっている	3,878	45.7
無回答	370	4.4

存命の父親の年齢

	度数	(%)
総数	4,229	100.0
50歳未満	113	2.7
50歳代	941	22.3
60歳代	1,099	26.0
70歳代	980	23.2
80歳代	425	10.0
90歳以上	73	1.7
不詳	355	8.4
無回答	243	5.7

存命の父親の同別居状況

	度数	(%)
総数	4,229	100.0
同居	1,778	42.0
別居	2,372	56.1
無回答	79	1.9

存命の父親の同居の理由

	度数	(%)
総数	1,778	100.0
親に十分な収入がない	92	5.2
自分に十分な収入がない	424	23.8
親に介護が必要	62	3.5
自分に介護が必要	21	1.2
親が同居を望んでいる	426	24.0
自分が同居を望んでいる	506	28.5
親に家事・育児を助けてもらう	96	5.4
無回答	151	8.5

存命の父親の別居の理由

	度数	(%)
総数	2,372	100.0
自分または配偶者の勤務地の関係	648	27.3
自分に十分な収入がない	49	2.1
家が狭い	122	5.1
親は他の子と一緒に住んでいる	330	13.9
親は施設に入っている	47	2.0
親が経済的に自立しているので一緒に住む必要がない	939	39.6
一緒に住みたくない	94	4.0
すでに配偶者の親と一緒に住んでいる	46	1.9
無回答	97	4.1

①父親
女性

生死	度数	(%)
総数	8,711	100.0
存命である	4,278	49.1
すでに亡くなっている	4,066	46.7
無回答	367	4.2

存命の父親の年齢	度数	(%)
総数	4278	100.0
50歳未満	129	3.0
50歳代	982	23.0
60歳代	1227	28.7
70歳代	1059	24.8
80歳代	449	10.5
90歳以上	70	1.6
不詳	205	4.8
無回答	157	3.7

存命の父親の同別居状況	度数	(%)
総数	4,278	100.0
同居	1,295	30.3
別居	2,912	68.1
無回答	71	1.7

存命の父親の同居の理由	度数	(%)
総数	1,295	100.0
親に十分な収入がない	27	2.1
自分に十分な収入がない	376	29.0
親に介護が必要	35	2.7
自分に介護が必要	14	1.1
親が同居を望んでいる	243	18.8
自分が同居を望んでいる	445	34.4
親に家事・育児を助けてもらう	82	6.3
無回答	73	5.6

存命の父親の別居の理由	度数	(%)
総数	2,912	100.0
自分または配偶者の勤務地の関係	443	15.2
自分に十分な収入がない	68	2.3
家が狭い	79	2.7
親は他の子と一緒に住んでいる	627	21.5
親は施設に入っている	41	1.4
親が経済的に自立しているので一緒に住む必要がない	1,201	41.2
一緒に住みたくない	54	1.9
すでに配偶者の親と一緒に住んでいる	268	9.2
無回答	131	4.5

②母親
男女計

生死	度数	(%)
総数	17,188	100.0
存命である	11,634	67.7
すでに亡くなっている	4,930	28.7
無回答	624	3.6

存命の母親の年齢

	度数	(%)
総数	11,634	100.0
50歳未満	491	4.2
50歳代	2,484	21.4
60歳代	2,602	22.4
70歳代	2,487	21.4
80歳代	1,630	14.0
90歳以上	375	3.2
不詳	977	8.4
無回答	588	5.1

存命の母親の同別居状況

	度数	(%)
総数	11,634	100.0
同居	4,119	35.5
別居	7,261	62.8
無回答	254	1.7

存命の母親の同居の理由

	度数	(%)
総数	4,119	100.0
親に十分な収入がない	301	7.3
自分に十分な収入がない	828	20.1
親に介護が必要	228	5.5
自分に介護が必要	43	1.0
親が同居を望んでいる	1,004	24.4
自分が同居を望んでいる	1,121	27.2
親に家事・育児を助けてもらう	337	8.2
無回答	257	6.3

存命の母親の別居の理由

	度数	(%)
総数	7,261	100.0
自分または配偶者の勤務地の関係	1,259	17.3
自分に十分な収入がない	191	2.6
家が狭い	300	4.1
親は他の子と一緒に住んでいる	1,838	25.3
親は施設に入っている	291	4.0
親が経済的に自立しているので一緒に住む必要がない	2,551	35.1
一緒に住みたくない	157	2.2
すでに配偶者の親と一緒に住んでいる	413	5.7
無回答	261	3.6

②母親
男性

生死	度数	(%)
総数	8,477	100.0
存命である	5,749	67.8
すでに亡くなっている	2,416	28.5
無回答	312	3.7

存命の母親の年齢	度数	(%)
総数	5,749	100.0
50歳未満	237	4.1
50歳代	1,191	20.7
60歳代	1,234	21.5
70歳代	1,205	21.0
80歳代	794	13.8
90歳以上	187	3.3
不詳	560	9.7
無回答	341	5.9

存命の母親の同別居状況	度数	(%)
総数	5,749	100.0
同居	2,426	42.2
別居	3,201	55.7
無回答	122	2.1

存命の母親の同居の理由	度数	(%)
総数	2,426	100.0
親に十分な収入がない	213	8.8
自分に十分な収入がない	437	18.0
親に介護が必要	131	5.4
自分に介護が必要	23	0.9
親が同居を望んでいる	653	26.9
自分が同居を望んでいる	605	24.9
親に家事・育児を助けてもらう	184	7.6
無回答	180	7.4

存命の母親の別居の理由	度数	(%)
総数	3,201	100.0
自分または配偶者の勤務地の関係	741	23.1
自分に十分な収入がない	91	2.8
家が狭い	179	5.6
親は他の子と一緒に住んでいる	652	20.4
親は施設に入っている	146	4.6
親が経済的に自立しているので一緒に住む必要がない	1,133	35.4
一緒に住みたくない	91	2.8
すでに配偶者の親と一緒に住んでいる	70	2.2
無回答	98	3.1

②母親
女性

生死		
	度数	(%)
総数	8,711	100.0
存命である	5,885	67.6
すでに亡くなっている	2,514	28.9
無回答	312	3.6

存命の母親の年齢		
	度数	(%)
総数	5,885	100.0
50歳未満	254	4.3
50歳代	1,293	22.0
60歳代	1,368	23.2
70歳代	1,282	21.8
80歳代	836	14.2
90歳以上	188	3.2
	417	7.1
無回答	247	4.2

存命の母親の同別居状況		
	度数	(%)
総数	5,885	100.0
同居	1,693	28.8
別居	4,060	69.0
無回答	132	2.2

存命の母親の同居の理由		
	度数	(%)
総数	1,693	100.0
親に十分な収入がない	88	5.2
自分に十分な収入がない	391	23.1
親に介護が必要	97	5.7
自分に介護が必要	20	1.2
親が同居を望んでいる	351	20.7
自分が同居を望んでいる	516	30.5
親に家事・育児を助けてもらう	153	9.0
無回答	77	4.5

存命の母親の別居の理由		
	度数	(%)
総数	4,060	100.0
自分または配偶者の勤務地の関係	518	12.8
自分に十分な収入がない	100	2.5
家が狭い	121	3.0
親は他の子と一緒に住んでいる	1,186	29.2
親は施設に入っている	145	3.6
親が経済的に自立しているので一緒に住む必要がない	1,418	34.9
一緒に住みたくない	66	1.6
すでに配偶者の親と一緒に住んでいる	343	8.4
無回答	163	4.0

問9-1
男女計

両親との同別居

①15歳になったとき

	度数	(%)
総数	17,188	100.0
両親と同居	11,846	68.9
父親と同居	407	2.4
母親と同居	163	1.0
両親と別居	442	2.6
無回答	4,330	25.2

④最初の仕事に就いたとき

	度数	(%)
総数	17,188	100.0
両親と同居	7,332	42.7
父親と同居	402	2.3
母親と同居	240	1.4
両親と別居	3,618	21.1
まだ仕事に就いていない	585	3.4
無回答	5,011	29.2

②最後の学校に入学した前後

	度数	(%)
総数	17,188	100.0
両親と同居	9,520	55.4
父親と同居	420	2.4
母親と同居	166	1.0
両親と別居	2,169	12.6
無回答	4,911	28.6
非該当	2	0.0

⑤結婚したとき

	度数	(%)
総数	17,188	100.0
両親と同居	1,677	9.8
父親と同居	220	1.3
母親と同居	332	1.9
両親と別居	6,992	40.7
まだ結婚していない	3,599	20.9
無回答	4,368	25.4

③最後の学校を卒業した前後

	度数	(%)
総数	17,188	100.0
両親と同居	8,726	50.8
父親と同居	476	2.8
母親と同居	259	1.5
両親と別居	2,983	17.4
無回答	4,742	27.6
非該当	2	0.0

⑥最初の子どもが生まれたとき

	度数	(%)
総数	17,188	100.0
両親と同居	1,466	8.5
父親と同居	174	1.0
母親と同居	241	1.4
両親と別居	5,766	33.6
まだ子どもはいない	4,358	25.4
無回答	5,183	30.2

問9-1
男性

両親との同別居

①15歳になったとき

	度数	(%)
総数	8,477	100.0
両親と同居	5,754	67.9
父親と同居	202	2.4
母親と同居	77	0.9
両親と別居	236	2.8
無回答	2,208	26.0

④最初の仕事に就いたとき

	度数	(%)
総数	8,477	100.0
両親と同居	3,209	37.9
父親と同居	193	2.3
母親と同居	121	1.4
両親と別居	2,098	24.7
まだ仕事に就いていない	316	3.7
無回答	2,540	30.0

②最後の学校に入学した前後

	度数	(%)
総数	8,477	100.0
両親と同居	4,423	52.2
父親と同居	209	2.5
母親と同居	73	0.9
両親と別居	1,210	14.3
無回答	2,560	30.2
非該当	2	0.0

⑤結婚したとき

	度数	(%)
総数	8,477	100.0
両親と同居	1,070	12.6
父親と同居	113	1.3
母親と同居	141	1.7
両親と別居	2,926	34.5
まだ結婚していない	2,013	23.7
無回答	2,214	26.1

③最後の学校を卒業した前後

	度数	(%)
総数	8,477	100.0
両親と同居	3,901	46.0
父親と同居	225	2.7
母親と同居	140	1.7
両親と別居	1,759	20.8
無回答	2,450	28.9
非該当	2	0.0

⑥最初の子どもが生まれたとき

	度数	(%)
総数	8,477	100.0
両親と同居	974	11.5
父親と同居	100	1.2
母親と同居	108	1.3
両親と別居	2,398	28.3
まだ子どもはいない	2,366	27.9
無回答	2,531	29.9

問9-1
女性

両親との同居

①15歳になったとき

	度数	(%)
総数	8,711	100.0
両親と同居	6,092	69.9
父親と同居	205	2.4
母親と同居	86	1.0
両親と別居	206	2.4
無回答	2,122	24.4

②最後の学校に入学した前後

	度数	(%)
総数	8,711	100.0
両親と同居	5,097	58.5
父親と同居	211	2.4
母親と同居	93	1.1
両親と別居	959	11.0
無回答	2,351	27.0
非該当	0	0.0

③最後の学校を卒業した前後

	度数	(%)
総数	8,711	100.0
両親と同居	4,825	55.4
父親と同居	251	2.9
母親と同居	119	1.4
両親と別居	1,224	14.1
無回答	2,292	26.3
非該当	0	0.0

④最初の仕事に就いたとき

	度数	(%)
総数	8,711	100.0
両親と同居	4,123	47.3
父親と同居	209	2.4
母親と同居	119	1.4
両親と別居	1,520	17.4
まだ仕事に就いていない	269	3.1
無回答	2,471	28.4

⑤結婚したとき

	度数	(%)
総数	8,711	100.0
両親と同居	607	7.0
父親と同居	107	1.2
母親と同居	191	2.2
両親と別居	4,066	46.7
まだ結婚していない	1,586	18.2
無回答	2,154	24.7

⑥最初の子どもが生まれたとき

	度数	(%)
総数	8,711	100.0
両親と同居	492	5.6
父親と同居	74	0.8
母親と同居	133	1.5
両親と別居	3,368	38.7
まだ子どもはいない	1,992	22.9
無回答	2,652	30.4

問9-2
男女計

親との別居理由

①15歳になったとき

	度数	(%)
総数	17,188	100.0
15歳になったため別居	86	0.5
自分の独立のため別居	219	1.3
その他	487	2.8
無回答	4,550	26.5
非該当(両親と同居)	11,846	68.9

④最初の仕事に就いたとき

	度数	(%)
総数	17,188	100.0
最初の仕事に就いたため別居	869	5.1
自分の独立のため別居	2,230	13.0
その他	606	3.5
無回答	5,566	32.4
非該当(両親と同居 or まだ仕事に就いていない)	7,917	46.1

②最後の学校に入学した前後

	度数	(%)
総数	17,188	100.0
最後の学校に入学したため別居	1,289	7.5
自分の独立のため別居	427	2.5
その他	650	3.8
無回答	5,300	30.8
非該当(両親と同居含む)	9,522	55.4

⑤結婚したとき

	度数	(%)
総数	17,188	100.0
結婚したため別居	2,341	13.6
自分の独立のため別居	3,178	18.5
その他	543	3.2
無回答	5,850	34.0
非該当(両親と同居 or まだ結婚していない)	5,276	30.7

③最後の学校を卒業した前後

	度数	(%)
総数	17,188	100.0
最後の学校を卒業したため別居	771	4.5
自分の独立のため別居	1,747	10.2
その他	756	4.4
無回答	5,186	30.2
非該当(両親と同居含む)	8,728	50.8

⑥最初の子どもが生まれたとき

	度数	(%)
総数	17,188	100.0
最初の子どもが生まれたため別居	1,099	6.4
自分の独立のため別居	2,814	16.4
その他	663	3.9
無回答	6,788	39.5
非該当(両親と同居 or まだ子どもはいない)	5,824	33.9

問9-2
男性

親との別居理由

①15歳になったとき

	度数	(%)
総数	8,477	100.0
15歳になったため別居	45	0.5
自分の独立のため別居	116	1.4
その他	240	2.8
無回答	2,322	27.4
非該当(両親と同居)	5,754	67.9

②最後の学校に入学した前後

	度数	(%)
総数	8,477	100.0
最後の学校に入学したため別居	712	8.4
自分の独立のため別居	223	2.6
その他	337	4.0
無回答	2,780	32.8
非該当(両親と同居含む)	4,425	52.2

③最後の学校を卒業した前後

	度数	(%)
総数	8,477	100.0
最後の学校を卒業したため別居	448	5.3
自分の独立のため別居	1,035	12.2
その他	386	4.6
無回答	2,705	31.9
非該当(両親と同居含む)	3,903	46.0

④最初の仕事に就いたとき

	度数	(%)
総数	8,477	100.0
最初の仕事に就いたため別居	529	6.2
自分の独立のため別居	1,280	15.1
その他	310	3.7
無回答	2,833	33.4
非該当(両親と同居 or まだ仕事に就いていない)	3,525	41.6

⑤結婚したとき

	度数	(%)
総数	8,477	100
結婚したため別居	718	8.5
自分の独立のため別居	1,678	19.8
その他	268	3.2
無回答	2,730	32.2
非該当(両親と同居 or まだ結婚していない)	3,083	36.4

⑥最初の子どもが生まれたとき

	度数	(%)
総数	8,477	100
最初の子どもが生まれたため別居	342	4.0
自分の独立のため別居	1,433	16.9
その他	305	3.6
無回答	3,058	36.1
非該当(両親と同居 or まだ子どもはいない)	3,339	39.4

問9-2
女性

親との別居理由

①15歳になったとき

	度数	(%)
総数	8,711	100.0
15歳になったため別居	41	0.5
自分の独立のため別居	103	1.2
その他	247	2.8
無回答	2,228	25.6
非該当(両親と同居)	6,092	69.9

②最後の学校に入学した前後

	度数	(%)
総数	8,711	100.0
最後の学校に入学したため別居	577	6.6
自分の独立のため別居	204	2.3
その他	313	3.6
無回答	2,520	28.9
非該当(両親と同居含む)	5,097	58.5

③最後の学校を卒業した前後

	度数	(%)
総数	8,711	100.0
最後の学校を卒業したため別居	323	3.7
自分の独立のため別居	712	8.2
その他	370	4.3
無回答	2,481	28.5
非該当(両親と同居含む)	4,825	55.4

④最初の仕事に就いたとき

	度数	(%)
総数	8,711	100.0
最初の仕事に就いたため別居	340	3.9
自分の独立のため別居	950	10.9
その他	296	3.4
無回答	2,733	31.4
非該当(両親と同居 or まだ仕事に就いていない)	4,392	50.4

⑤結婚したとき

	度数	(%)
総数	8,711	100.0
結婚したため別居	1,623	18.6
自分の独立のため別居	1,500	17.2
その他	275	3.2
無回答	3,120	35.8
非該当(両親と同居 or まだ結婚していない)	2,193	25.2

⑥最初の子どもが生まれたとき

	度数	(%)
総数	8,711	100.0
最初の子どもが生まれたため別居	757	8.7
自分の独立のため別居	1,381	15.9
その他	358	4.1
無回答	3,731	42.8
非該当(両親と同居 or まだ子どもはいない)	2,484	28.5

問9-3 当時のあなたの暮らし向き

男女計

①15歳になったとき

	度数	(%)
総数	17,188	100.0
大変くるしい	652	3.8
やや苦しい	1,343	7.8
普通	6,982	40.6
ややゆとりがある	646	3.8
大変ゆとりがある	277	1.6
無回答	7,288	42.4

④最初の仕事に就いたとき

	度数	(%)
総数	17,188	100.0
大変くるしい	552	3.2
やや苦しい	1,688	9.8
普通	6,196	36.1
ややゆとりがある	728	4.2
大変ゆとりがある	209	1.2
無回答	7,230	42.1
非該当(まだ仕事に就いていない)	585	3.4

②最後の学校に入学した前後

	度数	(%)
総数	17,188	100.0
大変くるしい	662	3.9
やや苦しい	1,672	9.7
普通	6,672	38.8
ややゆとりがある	575	3.4
大変ゆとりがある	229	1.3
無回答	7,376	42.9
非該当	2	0.0

⑤結婚したとき

	度数	(%)
総数	17,188	100.0
大変くるしい	405	2.4
やや苦しい	1,546	9.0
普通	5,498	32.0
ややゆとりがある	607	3.5
大変ゆとりがある	109	0.6
無回答	5,424	31.6
非該当(まだ結婚していない)	3,599	20.9

③最後の学校を卒業した前後

	度数	(%)
総数	17,188	100.0
大変くるしい	713	4.2
やや苦しい	1,763	10.3
普通	6,880	40.0
ややゆとりがある	595	3.5
大変ゆとりがある	224	1.3
無回答	7,011	40.8
非該当	2	0.0

⑥最初の子どもが生まれたとき

	度数	(%)
総数	17,188	100.0
大変くるしい	526	3.1
やや苦しい	1,508	8.8
普通	4,402	25.6
ややゆとりがある	466	2.7
大変ゆとりがある	85	0.5
無回答	5,843	34.0
非該当(まだ子どもはいない)	4,358	25.4

問9-3
男性

当時のあなたの暮らし向き

①15歳になったとき

	度数	(%)
総数	8,477	100.0
大変くるしい	351	4.1
やや苦しい	674	8.0
普通	3,338	39.4
ややゆとりがある	282	3.3
大変ゆとりがある	105	1.2
無回答	3,727	44.0

④最初の仕事に就いたとき

	度数	(%)
総数	8,477	100.0
大変くるしい	320	3.8
やや苦しい	910	10.7
普通	2,949	34.8
ややゆとりがある	293	3.5
大変ゆとりがある	73	0.9
無回答	3,616	42.7
非該当(まだ仕事に就いていない)	316	3.7

②最後の学校に入学した前後

	度数	(%)
総数	8,477	100.0
大変くるしい	367	4.3
やや苦しい	854	10.1
普通	3,114	36.7
ややゆとりがある	255	3.0
大変ゆとりがある	72	0.9
無回答	3,813	45.0
非該当	2	0.0

⑤結婚したとき

	度数	(%)
総数	8,477	100.0
大変くるしい	211	2.5
やや苦しい	744	8.8
普通	2,480	29.3
ややゆとりがある	249	2.9
大変ゆとりがある	43	0.5
無回答	2,737	32.3
非該当(まだ結婚していない)	2,013	23.8

③最後の学校を卒業した前後

	度数	(%)
総数	8,477	100.0
大変くるしい	405	4.8
やや苦しい	924	10.9
普通	3,257	38.4
ややゆとりがある	252	3.0
大変ゆとりがある	67	0.8
無回答	3,570	42.1
非該当	2	0.0

⑥最初の子どもが生まれたとき

	度数	(%)
総数	8,477	100.0
大変くるしい	246	2.9
やや苦しい	714	8.4
普通	1,995	23.5
ややゆとりがある	207	2.4
大変ゆとりがある	40	0.5
無回答	2,909	34.3
非該当(まだ子どもはいない)	2,366	27.9

問9-3
女性

当時のあなたの暮らし向き

①15歳になったとき

	度数	(%)
総数	8,711	100.0
大変くるしい	301	3.5
やや苦しい	669	7.7
普通	3,644	41.8
ややゆとりがある	364	4.2
大変ゆとりがある	172	2.0
無回答	3,561	40.9

②最後の学校に入学した前後

	度数	(%)
総数	8,711	100.0
大変くるしい	295	3.4
やや苦しい	818	9.4
普通	3,558	40.8
ややゆとりがある	320	3.7
大変ゆとりがある	157	1.8
無回答	3,563	40.9
非該当	0	0.0

③最後の学校を卒業した前後

	度数	(%)
総数	8,711	100.0
大変くるしい	308	3.5
やや苦しい	839	9.6
普通	3,623	41.6
ややゆとりがある	343	3.9
大変ゆとりがある	157	1.8
無回答	3,441	39.5
非該当	0	0.0

④最初の仕事に就いたとき

	度数	(%)
総数	8,711	100.0
大変くるしい	232	2.7
やや苦しい	778	8.9
普通	3,247	37.3
ややゆとりがある	435	5.0
大変ゆとりがある	136	1.6
無回答	3,614	41.5
非該当(まだ仕事に就いていない)	269	3.1

⑤結婚したとき

	度数	(%)
総数	8,711	100.0
大変くるしい	194	2.2
やや苦しい	802	9.2
普通	3,018	34.7
ややゆとりがある	358	4.1
大変ゆとりがある	66	0.8
無回答	2,687	30.9
非該当(まだ結婚していない)	1,586	18.2

⑥最初の子どもが生まれたとき

	度数	(%)
総数	8,711	100.0
大変くるしい	280	3.2
やや苦しい	794	9.1
普通	2,407	27.6
ややゆとりがある	259	3.0
大変ゆとりがある	45	0.5
無回答	2,934	33.7
非該当(まだ子どもはいない)	1,992	22.9

問10-1 結婚経験
男女計

	度数	(%)
総数	17,188	100.0
結婚経験あり	12,750	74.2
未婚である	3,754	21.8
無回答	684	4.0

未婚の理由（複数回答）

総数 3,754	度数	(%)
よい相手がいない	1,686	44.9
経済的にゆとりがない	794	21.2
仕事が忙しい	433	11.5
必要としない	494	13.2
結婚したくない	321	8.6
結婚する予定がある	312	8.3
その他	487	13.0
無回答	185	4.9

男性 結婚経験

	度数	(%)
総数	8,477	100.0
結婚経験あり	5,980	70.5
未婚である	2,121	25.0
無回答	376	4.4

未婚の理由（複数回答）

総数 2,121	度数	(%)
よい相手がいない	922	43.5
経済的にゆとりがない	630	29.7
仕事が忙しい	239	11.3
必要としない	271	12.8
結婚したくない	152	7.2
結婚する予定がある	162	7.6
その他	246	11.6
無回答	101	4.8

女性 結婚経験

	度数	(%)
総数	8,711	100.0
結婚経験あり	6,770	77.7
未婚である	1,633	18.8
無回答	308	3.5

未婚の理由（複数回答）

総数 1,633	度数	(%)
よい相手がいない	764	46.8
経済的にゆとりがない	164	10.0
仕事が忙しい	194	11.9
必要としない	223	13.7
結婚したくない	169	10.3
結婚する予定がある	150	9.2
その他	241	14.8
無回答	84	5.1

問10-2 初婚の年齢

男女計	度数	(%)
総数	12,750	100.0
15～19歳	281	2.2
20～24歳	4,593	36.0
25～29歳	5,104	40.0
30～34歳	1,489	11.7
35～39歳	328	2.6
40～44歳	75	0.6
45～49歳	26	0.2
50～54歳	15	0.1
55～59歳	0	0.0
60歳以上	4	0.0
無回答	835	6.6

男性	度数	(%)
総数	5,980	100.0
15～19歳	49	0.8
20～24歳	1,321	22.1
25～29歳	2,815	47.1
30～34歳	1,051	17.6
35～39歳	247	4.1
40～44歳	49	0.8
45～49歳	19	0.3
50～54歳	11	0.2
55～59歳	0	0.0
60歳以上	2	0.0
無回答	416	7.0

女性	度数	(%)
総数	6,770	100.0
15～19歳	232	3.4
20～24歳	3,272	48.3
25～29歳	2,289	33.8
30～34歳	438	6.5
35～39歳	81	1.2
40～44歳	26	0.4
45～49歳	7	0.1
50～54歳	4	0.1
55～59歳	0	0.0
60歳以上	2	0.0
無回答	419	6.2

離別・死別者

男女計	度数	(%)
総数	12,750	100.0
死別	341	2.7
離別	966	7.6
無回答(結婚継続含む)	11,443	89.8

男性	度数	(%)
総数	5,980	100.0
死別	75	1.3
離別	442	7.4
無回答(結婚継続含む)	5,463	91.4

女性	度数	(%)
総数	6,770	100.0
死別	266	3.93
離別	524	7.74
無回答(結婚継続含む)	5,980	88.33

問11-1 子どもの有無(結婚経験ありの方)

男女計	度数	(%)
総数	12,750	100.0
子どもがいる	11,373	89.2
子どもがいない	1,263	9.9
無回答	114	0.9

男性	度数	(%)
総数	5,980	100.0
子どもがいる	5,289	88.4
子どもがいない	639	10.7
無回答	52	1

女性	度数	(%)
総数	6,770	100.0
子どもがいる	6,084	89.9
子どもがいない	624	9.2
無回答	62	0.9

問11-2 子どもの人数

男女計	度数	(%)
総数	11,373	100.0
1人	2,179	19.2
2人	6,042	53.1
3人	2,601	22.9
4人	322	2.8
5人	38	0.3
6人	17	0.2
7人	5	0.0
8人	1	0.0
9人	1	0.0
10人	2	0.0
無回答	165	1.5

男性	度数	(%)
総数	5,289	100.0
1人	1,019	19.3
2人	2,799	52.9
3人	1,218	23.0
4人	150	2.8
5人	14	0.3
6人	8	0.2
7人	2	0.0
8人	0	0.0
9人	0	0.0
10人	1	0.0
無回答	78	1.5

女性	度数	(%)
総数	6,084	100.0
1人	1,160	19.1
2人	3,243	53.3
3人	1,383	22.7
4人	172	2.8
5人	24	0.4
6人	9	0.2
7人	3	0.1
8人	1	0.0
9人	1	0.0
10人	1	0.0
無回答	87	1.4

問11-1-2 子どものいない理由(結婚経験ありの方)

男女計	度数	(%)
総数	1,263	100.0
欲しいが経済的にもてない	90	7.1
欲しいが、できない(治療中も含む)	414	32.8
経済的にもてるが、いらない	98	7.8
欲しいが計画中である	198	15.7
忙しくて、もてない	39	3.1
結婚していない	92	7.3
パートナーがいない	40	3.2
その他の理由で	175	13.9
無回答	117	9.3

男性	度数	(%)
総数	639	100.0
欲しいが経済的にもてない	50	7.8
欲しいが、できない(治療中も含む)	198	31.0
経済的にもてるが、いらない	50	7.8
欲しいが計画中である	107	16.7
忙しくて、もてない	15	2.3
結婚していない	55	8.6
パートナーがいない	25	3.9
その他の理由で	75	11.7
無回答	64	10.0

女性	度数	(%)
総数	624	100.0
欲しいが経済的にもてない	40	6.4
欲しいが、できない(治療中も含む)	216	34.6
経済的にもてるが、いらない	48	7.7
欲しいが計画中である	91	14.6
忙しくて、もてない	24	3.8
結婚していない	37	5.9
パートナーがいない	15	2.4
その他の理由で	100	16.0
無回答	53	8.5

問12 現在の健康状態

男女計	度数	(%)
総数	17,188	100.0
よい	2,394	13.9
まあよい	2,781	16.2
ふつう	8,437	49.1
あまりよくない	2,528	14.7
よくない	432	2.5
無回答	616	3.6

男性	度数	(%)
総数	8,477	100.0
よい	1,328	15.7
まあよい	1,417	16.7
ふつう	4,032	47.6
あまりよくない	1,193	14.1
よくない	226	2.7
無回答	281	3.3

女性	度数	(%)
総数	8,711	100.0
よい	1,066	12.2
まあよい	1,364	15.7
ふつう	4,405	50.6
あまりよくない	1,335	15.3
よくない	206	2.4
無回答	335	3.9

問13 最後に通った(通っている)学校は

男女計	度数	(%)
総数	17,188	100.0
中学校(尋常小学校、高等小学校、新制中学)	2,184	12.7
高校(旧制中学、旧制実業、新制高校)	7,701	44.8
短大・高専(旧制高校、新生短大・高専)	2,894	16.8
大学・大学院(旧制、新制)	3,840	22.3
わからない	55	0.3
無回答	514	3.0

男性	度数	(%)
総数	8,477	100.0
中学校(尋常小学校、高等小学校、新制中学)	1,064	12.6
高校(旧制中学、旧制実業、新制高校)	3,628	42.8
短大・高専(旧制高校、新生短大・高専)	771	9.1
大学・大学院(旧制、新制)	2,712	32.0
わからない	29	0.3
無回答	273	3.2

女性	度数	(%)
総数	8,711	100.0
中学校(尋常小学校、高等小学校、新制中学)	1,120	12.9
高校(旧制中学、旧制実業、新制高校)	4,073	46.8
短大・高専(旧制高校、新生短大・高専)	2,123	24.4
大学・大学院(旧制、新制)	1,128	13.0
わからない	26	0.3
無回答	241	2.8

問14 昨年の年収
男女計

	度数	(%)
総数	17,188	100.0
あった	13,597	79.1
まったくない	2,221	12.9
無回答	1,370	8.0

年収金額(税込み)

	度数	(%)
総数	13,597	100.0
1万円未満	53	0.4
1～50万円未満	667	4.9
50～100万円未満	1,474	10.8
100～150万円未満	1,532	11.3
150～200万円未満	902	6.6
200～250万円未満	1,332	9.8
250～300万円未満	859	6.3
300～350万円未満	1,157	8.5
350～400万円未満	651	4.8
400～450万円未満	829	6.1
450～500万円未満	383	2.8
500～550万円未満	726	5.3
550～600万円未満	203	1.5
600～650万円未満	512	3.8
650～700万円未満	152	1.1
700～750万円未満	379	2.8
750～800万円未満	127	0.9
800～850万円未満	303	2.2
850～900万円未満	68	0.5
900～950万円未満	122	0.9
950～1000万円未満	48	0.4
1000～1100万円未満	184	1.4
1100～1200万円未満	29	0.2
1200～1300万円未満	50	0.4
1300～1400万円未満	24	0.2
1400～1500万円未満	12	0.1
1500～2000万円未満	43	0.3
2000万円以上	87	0.6
無回答	689	5.1

男性 昨年の年収

	度数	(%)
総数	8,477	100.0
あった	7,431	87.7
まったくない	394	4.7
無回答	652	7.7

年収金額(税込み)

	度数	(%)
総数	7,431	100.0
1万円未満	25	0.3
1～50万円未満	127	1.7
50～100万円未満	243	3.3
100～150万円未満	354	4.8
150～200万円未満	336	4.5
200～250万円未満	625	8.4
250～300万円未満	527	7.1
300～350万円未満	774	10.4
350～400万円未満	473	6.4
400～450万円未満	648	8.7
450～500万円未満	305	4.1
500～550万円未満	604	8.1
550～600万円未満	174	2.3
600～650万円未満	424	5.7
650～700万円未満	135	1.8
700～750万円未満	330	4.4
750～800万円未満	111	1.5
800～850万円未満	270	3.6
850～900万円未満	60	0.8
900～950万円未満	112	1.5
950～1000万円未満	45	0.6
1000～1100万円未満	169	2.3
1100～1200万円未満	29	0.4
1200～1300万円未満	46	0.6
1300～1400万円未満	22	0.3
1400～1500万円未満	12	0.2
1500～2000万円未満	38	0.5
2000万円以上	67	0.9
無回答	346	4.7

女性 昨年の年収

	度数	(%)
総数	8,711	100.0
あった	6,166	70.8
まったくない	1,827	21.0
無回答	718	8.2

年収金額(税込み)

	度数	(%)
総数	6,166	100.0
1万円未満	28	0.5
1～50万円未満	540	8.8
50～100万円未満	1,231	20.0
100～150万円未満	1,178	19.1
150～200万円未満	566	9.2
200～250万円未満	707	11.5
250～300万円未満	332	5.4
300～350万円未満	383	6.2
350～400万円未満	178	2.9
400～450万円未満	181	2.9
450～500万円未満	78	1.3
500～550万円未満	122	2.0
550～600万円未満	29	0.5
600～650万円未満	88	1.4
650～700万円未満	17	0.3
700～750万円未満	49	0.8
750～800万円未満	16	0.3
800～850万円未満	33	0.5
850～900万円未満	8	0.1
900～950万円未満	10	0.2
950～1000万円未満	3	0.0
1000～1100万円未満	15	0.2
1100～1200万円未満	0	0.0
1200～1300万円未満	4	0.1
1300～1400万円未満	2	0.0
1400～1500万円未満	0	0.0
1500～2000万円未満	5	0.1
2000万円以上	20	0.3
無回答	343	5.6

問15-1 昨年の12月にボーナス(賞与・期末・皆勤手当など)を受け取ったか

男女計	度数	(%)
総数	17,188	100.0
受け取った	6,063	35.3
受け取らなかった	1,974	11.5
もともとなかった	6,926	40.3
無回答	2,225	13.0

男性	度数	(%)
総数	8,477	100.0
受け取った	3,820	45.1
受け取らなかった	938	11.1
もともとなかった	2,890	34.1
無回答	829	9.8

女性	度数	(%)
総数	8,711	100.0
受け取った	2,243	25.8
受け取らなかった	1,036	11.9
もともとなかった	4,036	46.3
無回答	1,396	16.0

問15-2 ボーナス金額(税込み)

男女計	度数	(%)
総数	6,063	100.0
1万円未満	1	0.0
50万円未満	3,301	54.4
50～100万円未満	1,681	27.7
100～150万円未満	509	8.4
150～200万円未満	132	2.2
200～250万円未満	57	0.9
250～300万円未満	18	0.3
300～350万円未満	7	0.1
350～400万円未満	1	0.0
400～450万円未満	5	0.1
...
800万円以上	5	0.1
無回答	346	5.7

男性	度数	(%)
総数	3,820	100.0
1万円未満	0	0.0
50万円未満	1,702	44.6
50～100万円未満	1,266	33.1
100～150万円未満	439	11.5
150～200万円未満	118	3.1
200～250万円未満	52	1.4
250～300万円未満	15	0.4
300～350万円未満	7	0.2
350～400万円未満	1	0.0
400～450万円未満	4	0.1
...
800万円以上	4	0.1
無回答	212	5.5

女性	度数	(%)
総数	2,243	100.0
1万円未満	1	0.0
50万円未満	1,599	71.3
50～100万円未満	415	18.5
100～150万円未満	70	3.1
150～200万円未満	14	0.6
200～250万円未満	5	0.2
250～300万円未満	3	0.1
300～350万円未満	0	0.0
350～400万円未満	0	0.0
400～450万円未満	1	0.0
...
800万円以上	1	0.0
無回答	134	6.0

問16-1 預貯金(貯蓄)額の総額

男女計	度数	(%)
総数	17,188	100.0
1万円未満	2,347	13.7
50万円未満	1,575	9.2
50～100万円未満	1,131	6.6
100～150万円未満	1,640	9.5
150～200万円未満	344	2.0
200～250万円未満	975	5.7
250～300万円未満	124	0.7
300～350万円未満	844	4.9
350～400万円未満	96	0.6
400～450万円未満	263	1.5
450～500万円未満	44	0.3
500～550万円未満	842	4.9
550～600万円未満	21	0.1
600～650万円未満	169	1.0
650～700万円未満	12	0.1
700～750万円未満	129	0.8
750～800万円未満	6	0.0
800～850万円未満	225	1.3
850～900万円未満	12	0.1
900～950万円未満	44	0.3
950～1000万円未満	10	0.1
1000～1100万円未満	635	3.7
1100～1200万円未満	15	0.1
1200～1300万円未満	44	0.3
1300～1400万円未満	27	0.2
1400～1500万円未満	11	0.1
1500～2000万円未満	185	1.1
2,000～5,000万円未満	476	2.8
5,000～8,000万円未満	62	0.4
8,000～10,000万円未満	7	0.0
10,000万円以上	35	0.2
無回答	4,838	28.1

貯蓄総額の5年前との比較

	度数	(%)
総数	17,188	100.0
増えた	3,114	18.1
変わらない	3,166	18.4
減った	5,537	32.2
無回答	5,371	31.3

男性 預貯金(貯蓄)額の総額

	度数	(%)
総数	8,477	100.0
1万円未満	1,240	14.6
50万円未満	728	8.6
50～100万円未満	517	6.1
100～150万円未満	783	9.2
150～200万円未満	169	2.0
200～250万円未満	480	5.7
250～300万円未満	56	0.7
300～350万円未満	435	5.1
350～400万円未満	47	0.6
400～450万円未満	149	1.8
450～500万円未満	23	0.3
500～550万円未満	445	5.3
550～600万円未満	10	0.1
600～650万円未満	102	1.2
650～700万円未満	8	0.1
700～750万円未満	65	0.8
750～800万円未満	4	0.1
800～850万円未満	116	1.4
850～900万円未満	8	0.1
900～950万円未満	21	0.3
950～1000万円未満	4	0.1
1000～1100万円未満	367	4.3
1100～1200万円未満	8	0.1
1200～1300万円未満	27	0.3
1300～1400万円未満	18	0.2
1400～1500万円未満	9	0.1
1500～2000万円未満	108	1.3
2,000～5,000万円未満	298	3.5
5,000～8,000万円未満	37	0.4
8,000～10,000万円未満	3	0.0
10,000万円以上	18	0.2
無回答	2,174	25.6

貯蓄総額の5年前との比較

	度数	(%)
総数	8,477	100.0
増えた	1,515	17.9
変わらない	1,642	19.4
減った	2,794	33.0
無回答	2,526	29.8

女性 預貯金(貯蓄)額の総額

	度数	(%)
総数	8,711	100.0
1万円未満	1,107	12.7
50万円未満	847	9.7
50～100万円未満	614	7.1
100～150万円未満	857	9.8
150～200万円未満	175	2.0
200～250万円未満	495	5.7
250～300万円未満	68	0.8
300～350万円未満	409	4.7
350～400万円未満	49	0.6
400～450万円未満	114	1.3
450～500万円未満	21	0.2
500～550万円未満	397	4.6
550～600万円未満	11	0.1
600～650万円未満	67	0.8
650～700万円未満	4	0.1
700～750万円未満	64	0.7
750～800万円未満	2	0.0
800～850万円未満	109	1.3
850～900万円未満	4	0.1
900～950万円未満	23	0.3
950～1000万円未満	6	0.1
1000～1100万円未満	268	3.1
1100～1200万円未満	7	0.1
1200～1300万円未満	17	0.2
1300～1400万円未満	9	0.1
1400～1500万円未満	2	0.0
1500～2000万円未満	77	0.9
2,000～5,000万円未満	178	2.0
5,000～8,000万円未満	25	0.3
8,000～10,000万円未満	4	0.1
10,000万円以上	17	0.2
無回答	2,664	30.6

貯蓄総額の5年前との比較

	度数	(%)
総数	8,711	100.0
増えた	1,599	18.4
変わらない	1,524	17.5
減った	2,743	31.5
無回答	2,845	32.7

問16-2 前月の貯蓄

男女計	度数	(%)
総数	17,188	100.0
貯蓄した	6,092	35.4
貯蓄しなかった	8,806	51.2
無回答	2,290	13.3

男性	度数	(%)
総数	8,477	100.0
貯蓄した	3,092	36.5
貯蓄しなかった	4,266	50.3
無回答	1,119	13.2

女性	度数	(%)
総数	8,711	100.0
貯蓄した	3,000	34.4
貯蓄しなかった	4,540	52.1
無回答	1,171	13.4

問16-3 過去5年間の貯蓄の仕方

男女計	度数	(%)
総数	17,188	100.0
ほぼ毎月貯蓄している	4,655	27.1
ときどき貯蓄している	3,534	20.6
ほとんど貯蓄していないあ	2,431	14.1
まったく貯蓄していない	3,089	18.0
貯蓄を生活費に回している	1,392	8.1
無回答	2,087	12.1

男性	度数	(%)
総数	8,477	100.0
ほぼ毎月貯蓄している	2,414	28.5
ときどき貯蓄している	1,672	19.7
ほとんど貯蓄していないあ	1,180	13.9
まったく貯蓄していない	1,549	18.3
貯蓄を生活費に回している	676	8.0
無回答	986	11.6

女性	度数	(%)
総数	8,711	100.0
ほぼ毎月貯蓄している	2,241	25.7
ときどき貯蓄している	1,862	21.4
ほとんど貯蓄していないあ	1,251	14.4
まったく貯蓄していない	1,540	17.7
貯蓄を生活費に回している	716	8.2
無回答	1,101	12.6

問16-4 老後の生活に向けた貯蓄

男女計	度数	(%)
総数	17,188	100.0
貯蓄している	3,694	21.5
貯蓄していない	9,357	54.4
以前貯蓄していたが、現在はしていない	1,483	8.6
無回答	2,654	15.4

男性	度数	(%)
総数	17,188	100.0
貯蓄している	1,859	21.9
貯蓄していない	4,675	55.2
以前貯蓄していたが、現在はしていない	713	8.4
無回答	1,230	14.5

女性	度数	(%)
総数	17,188	100.0
貯蓄している	1,835	21.1
貯蓄していない	4,682	53.8
以前貯蓄していたが、現在はしていない	770	8.8
無回答	1,424	16.4

問16-4-1 貯蓄している人の、貯蓄開始時期

男女計	度数	(%)
総数	3,694	100.0
20歳未満	146	4.0
20～25歳未満	477	12.9
25～30歳未満	379	10.3
30～35歳未満	527	14.3
35～40歳未満	235	6.4
40～45歳未満	473	12.8
45～50歳未満	191	5.2
50～55歳未満	382	10.3
55～60歳未満	118	3.2
60～65歳未満	134	3.6
65歳以上	39	1.1
無回答	593	16.1

男性	度数	(%)
総数	1,859	100.0
20歳未満	72	3.9
20～25歳未満	232	12.5
25～30歳未満	227	12.2
30～35歳未満	291	15.7
35～40歳未満	113	6.1
40～45歳未満	240	12.9
45～50歳未満	72	3.9
50～55歳未満	184	9.9
55～60歳未満	64	3.4
60～65歳未満	69	3.7
65歳以上	14	0.8
無回答	281	15.1

女性	度数	(%)
総数	1,835	100.0
20歳未満	74	4.0
20～25歳未満	245	13.4
25～30歳未満	152	8.3
30～35歳未満	236	12.9
35～40歳未満	122	6.7
40～45歳未満	233	12.7
45～50歳未満	119	6.5
50～55歳未満	198	10.8
55～60歳未満	54	2.9
60～65歳未満	65	3.5
65歳以上	25	1.4
無回答	312	17.0

問17-1-1 公的年金加入状況

男女計	度数	(%)
総数	17,188	100.0
加入している	12,544	73.0
加入していた	2,680	15.6
加入したことはない	583	3.4
無回答	1,381	8.0

男性	度数	(%)
総数	8,477	100.0
加入している	6,411	75.6
加入していた	1,131	13.3
加入したことはない	311	3.7
無回答	624	7.4

女性	度数	(%)
総数	8,711	100.0
加入している	6,133	70.4
加入していた	1,549	17.8
加入したことはない	272	3.1
無回答	757	8.7

問17-1-2 初めて年金に加入した年齢(加入している 及び 加入していた人)

男女計	度数	(%)
総数	15,224	100.0
20歳未満	4,858	31.9
20～25歳未満	7,652	50.3
25～30歳未満	548	3.6
30～35歳未満	171	1.1
35～40歳未満	96	0.6
40～45歳未満	48	0.3
45～50歳未満	15	0.1
50～55歳未満	18	0.1
55～60歳未満	11	0.1
60～65歳未満	20	0.1
65歳以上	10	0.1
無回答	1,777	11.7

男性	度数	(%)
総数	7,542	100.0
20歳未満	2,399	31.8
20～25歳未満	3,819	50.6
25～30歳未満	306	4.1
30～35歳未満	76	1.0
35～40歳未満	22	0.3
40～45歳未満	10	0.1
45～50歳未満	4	0.1
50～55歳未満	5	0.1
55～60歳未満	2	0.0
60～65歳未満	12	0.2
65歳以上	4	0.1
無回答	883	11.7

女性	度数	(%)
総数	7,682	100.0
20歳未満	2,459	32.0
20～25歳未満	3,833	49.9
25～30歳未満	242	3.2
30～35歳未満	95	1.2
35～40歳未満	74	1.0
40～45歳未満	38	0.5
45～50歳未満	11	0.1
50～55歳未満	13	0.2
55～60歳未満	9	0.1
60～65歳未満	8	0.1
65歳以上	6	0.1
無回答	894	11.6

そのときの年金の種類

男女計	度数	(%)
総数	15,224	100.0
年金の種類がわからない	397	2.6
国民年金	4,258	28.0
厚生年金	9,332	61.3
その他	478	3.1
無回答	759	5.0

男性	度数	(%)
総数	7,542	100.0
年金の種類がわからない	155	2.1
国民年金	1,696	22.5
厚生年金	4,294	56.9
その他	251	3.3
無回答	1,146	15.2

女性	度数	(%)
総数	7,682	100.0
年金の種類がわからない	179	2.3
国民年金	1,963	25.6
厚生年金	4,095	53.3
その他	175	2.3
無回答	1,270	16.5

問17-1-3 加入継続状況

男女計	度数	(%)
総数	15,224	100.0
継続して加入している	9,131	60.0
切れたり、再加入しているが、未加入期間が5年以上ある	1,614	10.6
切れたり、再加入しているが、未加入期間が5年未満	2,504	16.5
無回答	1,975	13.0

男性	度数	(%)
総数	7,542	100.0
継続して加入している	5,013	66.5
切れたり、再加入しているが、未加入期間が5年以上ある	558	7.4
切れたり、再加入しているが、未加入期間が5年未満	1,089	14.4
無回答	882	11.7

女性	度数	(%)
総数	7,682	100.0
継続して加入している	4,118	53.6
切れたり、再加入しているが、未加入期間が5年以上ある	1,056	13.8
切れたり、再加入しているが、未加入期間が5年未満	1,415	18.4
無回答	1,093	14.2

問17-2-1 医療保険加入状況

男女計	度数	(%)
総数	17,188	100.0
加入している	12,919	75.2
加入していた	954	5.6
加入したことはない	810	4.7
無回答	2,505	14.6

男性	度数	(%)
総数	8,477	100.0
加入している	6,595	77.8
加入していた	329	3.9
加入したことはない	388	4.6
無回答	1,165	13.7

女性	度数	(%)
総数	8,711	100.0
加入している	6,324	72.6
加入していた	625	7.2
加入したことはない	422	4.8
無回答	1,340	15.4

問17-2-2 初めて医療保険に加入した年齢(加入している 及び 加入していた人)

男女計	度数	(%)
総数	13,873	100.0
20歳未満	5,089	36.7
20～25歳未満	5,773	41.6
25～30歳未満	588	4.2
30～35歳未満	144	1.0
35～40歳未満	57	0.4
40～45歳未満	58	0.4
45～50歳未満	36	0.3
50～55歳未満	37	0.3
55～60歳未満	25	0.2
60～65歳未満	49	0.4
65歳以上	4	0.0
無回答	2,013	14.5

男性	度数	(%)
総数	6,924	100.0
20歳未満	2,480	35.8
20～25歳未満	2,897	41.8
25～30歳未満	376	5.4
30～35歳未満	80	1.2
35～40歳未満	22	0.3
40～45歳未満	20	0.3
45～50歳未満	14	0.2
50～55歳未満	8	0.1
55～60歳未満	6	0.1
60～65歳未満	28	0.4
65歳以上	1	0.0
無回答	992	14.3

女性	度数	(%)
総数	6,949	100.0
20歳未満	2,609	37.5
20～25歳未満	2,876	41.4
25～30歳未満	212	3.1
30～35歳未満	64	0.9
35～40歳未満	35	0.5
40～45歳未満	38	0.6
45～50歳未満	22	0.3
50～55歳未満	29	0.4
55～60歳未満	19	0.3
60～65歳未満	21	0.3
65歳以上	3	0.0
無回答	1,021	14.7

そのときの保険の種類

男女計	度数	(%)
総数	13,873	100.0
保険の種類がわからない	1,143	8.2
国民健康保険	3,167	22.8
職場の健康保険	9,176	66.1
その他	387	2.8

男性	度数	(%)
総数	6,924	100.0
保険の種類がわからない	553	8.0
国民健康保険	1,623	23.4
職場の健康保険	4,551	65.7
その他	197	2.9

女性	度数	(%)
総数	6,949	100.0
保険の種類がわからない	590	8.5
国民健康保険	1,544	22.2
職場の健康保険	4,625	66.6
その他	190	2.7

問17-3-1 個人年金加入状況

男女計	度数	(%)
総数	17,188	100.0
加入している	2,751	16.0
加入していた	657	3.8
加入したことはない	8,852	51.5
無回答	4,928	28.7

男性	度数	(%)
総数	8,477	100.0
加入している	1,403	16.6
加入していた	314	3.7
加入したことはない	4,387	51.8
無回答	2,373	28.0

女性	度数	(%)
総数	8,711	100.0
加入している	1,348	15.5
加入していた	343	3.9
加入したことはない	4,465	51.3
無回答	2,555	29.3

問17-3-2 個人年金加入金額（加入している及び加入していた人）

男女計	度数	(%)
総数	3,408	100.0
1万円未満	571	16.8
1～2万円未満	1,213	35.6
2～3万円未満	306	9.0
3～4万円未満	163	4.8
4～5万円未満	79	2.3
5～6万円未満	126	3.7
6～7万円未満	41	1.2
7～8万円未満	34	1.0
8～9万円未満	14	0.4
9～10万円未満	6	0.2
10～15万円未満	45	1.3
15～20万円未満	13	0.4
20万以上	19	0.6
無回答	778	22.8

男性	度数	(%)
総数	1,717	100.0
1万円未満	256	14.9
1～2万円未満	634	36.9
2～3万円未満	160	9.3
3～4万円未満	94	5.5
4～5万円未満	44	2.6
5～6万円未満	69	4.0
6～7万円未満	18	1.1
7～8万円未満	17	1.0
8～9万円未満	5	0.3
9～10万円未満	1	0.1
10～15万円未満	27	1.6
15～20万円未満	8	0.5
20万以上	8	0.5
無回答	376	21.9

女性	度数	(%)
総数	1,691	100.0
1万円未満	315	18.6
1～2万円未満	579	34.2
2～3万円未満	146	8.6
3～4万円未満	69	4.1
4～5万円未満	35	2.1
5～6万円未満	57	3.4
6～7万円未満	23	1.4
7～8万円未満	17	1.0
8～9万円未満	9	0.5
9～10万円未満	5	0.3
10～15万円未満	18	1.1
15～20万円未満	5	0.3
20万以上	11	0.7
無回答	402	23.8

問17-3-3 初めて個人年金に加入した年齢 (加入している 及び 加入していた人)

男女計	度数	(%)
総数	3,408	100.0
20歳未満	189	5.6
20～25歳未満	603	17.7
25～30歳未満	380	11.2
30～35歳未満	423	12.4
35～40歳未満	340	10.0
40～45歳未満	386	11.3
45～50歳未満	233	6.8
50～55歳未満	164	4.8
55～60歳未満	68	2.0
60～65歳未満	47	1.4
65歳以上	6	0.2
無回答	569	16.7

男性	度数	(%)
総数	1,717	100.0
20歳未満	108	6.3
20～25歳未満	330	19.2
25～30歳未満	204	11.9
30～35歳未満	221	12.9
35～40歳未満	162	9.4
40～45歳未満	174	10.1
45～50歳未満	106	6.2
50～55歳未満	61	3.6
55～60歳未満	27	1.6
60～65歳未満	22	1.3
65歳以上	5	0.3
無回答	297	17.3

女性	度数	(%)
総数	1,717	100.0
20歳未満	108	6.3
20～25歳未満	330	19.2
25～30歳未満	204	11.9
30～35歳未満	221	12.9
35～40歳未満	162	9.4
40～45歳未満	174	10.1
45～50歳未満	106	6.2
50～55歳未満	61	3.6
55～60歳未満	27	1.6
60～65歳未満	22	1.3
65歳以上	5	0.3
無回答	297	17.3

問18-1-1 あなたの両親への経済的援助
男女計

	度数	(%)
総数	17,188	100.0
している	1,723	10.0
していない	13,804	80.3
無回答	1,661	9.7

経済的援助をしていない理由（複数回答）

総数 13,804	度数	(%)
現在あなたが援助を受けている	787	5.7
両親がともに死去	3,649	26.4
両親とも援助を必要としない	6,130	44.4
あなたの経済的理由	1,408	10.2
「経済的理由」以外の理由	143	1.0
すでにきょうだいが援助している	553	4.0
親が生活保護を受けている	64	0.5
無回答	1,338	9.7

男性 あなたの両親への経済的援助

	度数	(%)
総数	8,477	100.0
している	1,014	12.0
していない	6,628	78.2
無回答	835	9.9

経済的援助をしていない理由（複数回答）

総数 6,628	度数	(%)
現在あなたが援助を受けている	439	6.6
両親がともに死去	1,827	27.6
両親とも援助を必要としない	2,913	43.9
あなたの経済的理由	706	10.7
「経済的理由」以外の理由	72	1.1
すでにきょうだいが援助している	177	2.7
親が生活保護を受けている	32	0.5
無回答	590	8.9

女性 あなたの両親への経済的援助

	度数	(%)
総数	8,711	100.0
している	709	8.1
していない	7,176	82.4
無回答	826	9.5

経済的援助をしていない理由（複数回答）

総数 7,176	度数	(%)
現在あなたが援助を受けている	348	4.8
両親がともに死去	1,822	25.4
両親とも援助を必要としない	3,217	44.8
あなたの経済的理由	702	9.8
「経済的理由」以外の理由	71	1.0
すでにきょうだいが援助している	376	5.2
親が生活保護を受けている	32	0.4
無回答	748	10.4

問18-1-2 あなたの両親への援助額

男女計	度数	(%)
総数	1,723	100.0
5,000円未満	41	2.4
5,000～1万円未満	75	4.4
1～2万円未満	187	10.9
2～5万円未満	460	26.7
5～10万円未満	307	17.8
10～20万円未満	172	10.0
20～30万円未満	101	5.9
30～40万円未満	67	3.9
40～50万円未満	56	3.3
50～100万円未満	100	5.8
100万円以上	52	3.0
無回答	105	6.1

男性	度数	(%)
総数	1,014	100.0
5,000円未満	19	1.9
5,000～1万円未満	34	3.4
1～2万円未満	96	9.5
2～5万円未満	271	26.7
5～10万円未満	190	18.7
10～20万円未満	111	11.0
20～30万円未満	52	5.1
30～40万円未満	38	3.8
40～50万円未満	31	3.1
50～100万円未満	74	7.3
100万円以上	42	4.1
無回答	56	5.5

女性	度数	(%)
総数	709	100.0
5,000円未満	22	3.1
5,000～1万円未満	41	5.8
1～2万円未満	91	12.8
2～5万円未満	189	26.7
5～10万円未満	117	16.5
10～20万円未満	61	8.6
20～30万円未満	49	6.9
30～40万円未満	29	4.1
40～50万円未満	25	3.5
50～100万円未満	26	3.7
100万円以上	10	1.4
無回答	49	6.9

問18-2-1 配偶者の両親への経済的援助
男女計

	度数	(%)
総数	13,435	100.0
している	614	4.6
していない	9,940	74.0
無回答	2,881	21.4

経済的援助をしていない理由（複数回答）

総数 9,940	度数	(%)
現在あなたが援助を受けている	113	1.1
両親がともに死去	2,921	29.4
両親とも援助を必要としない	4,636	46.6
あなたの経済的理由	754	7.6
「経済的理由」以外の理由	126	1.3
すでにきょうだいが援助している	418	4.2
親が生活保護を受けている	50	0.5
無回答	1,045	10.5

男性

	度数	(%)
総数	6,357	100.0
している	242	3.8
していない	4,864	76.5
無回答	1,251	19.7

経済的援助をしていない理由（複数回答）

総数 4,864	度数	(%)
現在あなたが援助を受けている	55	1.1
両親がともに死去	1,197	24.6
両親とも援助を必要としない	2,456	50.5
あなたの経済的理由	403	8.3
「経済的理由」以外の理由	55	1.1
すでにきょうだいが援助している	262	5.4
親が生活保護を受けている	28	0.6
無回答	472	9.7

女性

	度数	(%)
総数	7,078	100.0
している	372	5.3
していない	5,076	71.7
無回答	1,630	23.0

経済的援助をしていない理由（複数回答）

総数 5,076	度数	(%)
現在あなたが援助を受けている	58	1.1
両親がともに死去	1,724	34.0
両親とも援助を必要としない	2,180	42.9
あなたの経済的理由	351	6.9
「経済的理由」以外の理由	71	1.4
すでにきょうだいが援助している	156	3.1
親が生活保護を受けている	22	0.4
無回答	573	11.3

問18-2-2 配偶者の両親への援助額

男女計	度数	(%)
総数	614	100.0
5,000円未満	14	2.3
5,000～1万円未満	26	4.2
1～2万円未満	58	9.5
2～5万円未満	128	20.9
5～10万円未満	96	15.6
10～20万円未満	77	12.5
20～30万円未満	31	5.1
30～40万円未満	16	2.6
40～50万円未満	17	2.8
50～100万円未満	26	4.2
100万円以上	24	3.9
無回答	101	16.5

男性	度数	(%)
総数	242	100.0
5,000円未満	8	3.3
5,000～1万円未満	10	4.1
1～2万円未満	25	10.3
2～5万円未満	57	23.6
5～10万円未満	34	14.1
10～20万円未満	27	11.2
20～30万円未満	10	4.1
30～40万円未満	6	2.5
40～50万円未満	6	2.5
50～100万円未満	9	3.7
100万円以上	4	1.7
無回答	46	19.0

女性	度数	(%)
総数	372	100.0
5,000円未満	6	1.6
5,000～1万円未満	16	4.3
1～2万円未満	33	8.9
2～5万円未満	71	19.1
5～10万円未満	62	16.7
10～20万円未満	50	13.4
20～30万円未満	21	5.7
30～40万円未満	10	2.7
40～50万円未満	11	3.0
50～100万円未満	17	4.6
100万円以上	20	5.4
無回答	55	14.8

問19-1-1 18歳未満の子に、1年間に使う費用

男女計	度数	(%)
総数	17,188	100.0
使っている	4,636	27.0
使っていない	257	1.5
子どもなし	10,483	61.0
無回答	1,812	10.5

男性	度数	(%)
総数	8,477	100.0
使っている	2,280	26.9
使っていない	112	1.3
子どもなし	5,131	60.5
無回答	954	11.3

女性	度数	(%)
総数	8,711	100.0
使っている	2,356	27.1
使っていない	145	1.7
子どもなし	5,352	61.4
無回答	858	9.9

問19-1-2 18歳未満の子に、使っていない理由（複数回答）

男女計	総数	257	度数	(%)
現在あなたが援助を受けている			6	2.3
子どもが必要としない			91	35.4
あなたの経済的理由			51	19.8
「経済的理由」以外の理由			19	7.4
子ども同士で助け合っている			2	0.8
あなたの両親が助けている			4	1.6
子が生活保護を受けている			3	1.2
無回答			82	31.9

男性	総数	112	度数	(%)
現在あなたが援助を受けている			2	1.8
子どもが必要としない			50	44.6
あなたの経済的理由			22	19.6
「経済的理由」以外の理由			4	3.6
子ども同士で助け合っている			1	0.9
あなたの両親が助けている			2	1.8
子が生活保護を受けている			0	0.0
無回答			31	27.7

女性	総数	145	度数	(%)
現在あなたが援助を受けている			4	2.8
子どもが必要としない			41	28.3
あなたの経済的理由			29	20.0
「経済的理由」以外の理由			15	10.3
子ども同士で助け合っている			1	0.7
あなたの両親が助けている			2	1.4
子が生活保護を受けている			3	2.1
無回答			51	35.2

問19-1-3 18歳未満の子に使う費用の総額

男女計	度数	(%)
総数	4,636	100.0
5,000円未満	40	0.9
5,000～1万円未満	115	2.5
1～2万円未満	236	5.1
2～5万円未満	582	12.6
5～10万円未満	491	10.6
10～20万円未満	473	10.2
20～30万円未満	384	8.3
30～40万円未満	318	6.9
40～50万円未満	461	9.9
50～100万円未満	985	21.3
100万円以上	375	8.1
無回答	176	3.8

男性	度数	(%)
総数	2,280	100.0
5,000円未満	23	1.0
5,000～1万円未満	50	2.2
1～2万円未満	109	4.8
2～5万円未満	278	12.2
5～10万円未満	229	10.0
10～20万円未満	230	10.1
20～30万円未満	188	8.3
30～40万円未満	157	6.9
40～50万円未満	232	10.2
50～100万円未満	496	21.8
100万円以上	205	9.0
無回答	83	3.6

女性	度数	(%)
総数	2,356	100.0
5,000円未満	17	0.7
5,000～1万円未満	65	2.8
1～2万円未満	127	5.4
2～5万円未満	304	12.9
5～10万円未満	262	11.1
10～20万円未満	243	10.3
20～30万円未満	196	8.3
30～40万円未満	161	6.8
40～50万円未満	229	9.7
50～100万円未満	489	20.8
100万円以上	170	7.2
無回答	93	4.0

問19-2-1 18歳以上の子に、1年間に使う費用

男女計	度数	(%)
総数	17,188	100.0
使っている	2,921	17.0
使っていない	3,468	20.2
子どもなし	8,343	48.5
無回答	2,456	14.3

男性	度数	(%)
総数	8,477	100.0
使っている	1,384	16.3
使っていない	1,559	18.4
子どもなし	4,307	50.8
無回答	1,227	14.5

女性	度数	(%)
総数	8,711	100.0
使っている	1,537	17.6
使っていない	1,909	21.9
子どもなし	4,036	46.3
無回答	1,229	14.1

問19-2-2 18歳以上の子に、使っていない理由（複数回答）

男女計	総数	3,468	度数	(%)
現在あなたが援助を受けている			84	2.4
子どもが必要としない			2,562	73.9
あなたの経済的理由			286	8.2
「経済的理由」以外の理由			54	1.6
子ども同士で助け合っている			22	0.6
あなたの両親が助けている			4	0.1
子が生活保護を受けている			5	0.1
無回答			481	13.9

男性	総数	1,559	度数	(%)
現在あなたが援助を受けている			27	1.7
子どもが必要としない			1,193	76.5
あなたの経済的理由			117	7.5
「経済的理由」以外の理由			20	1.3
子ども同士で助け合っている			9	0.6
あなたの両親が助けている			1	0.1
子が生活保護を受けている			1	0.1
無回答			197	12.6

女性	総数	1,909	度数	(%)
現在あなたが援助を受けている			57	3.0
子どもが必要としない			1,369	71.7
あなたの経済的理由			169	8.9
「経済的理由」以外の理由			34	1.8
子ども同士で助け合っている			13	0.7
あなたの両親が助けている			3	0.2
子が生活保護を受けている			4	0.2
無回答			284	14.9

問19-2-3 18歳以上の子に使う費用の総額

男女計	度数	(%)
総数	2,921	100.0
5,000円未満	25	0.9
5,000～1万円未満	99	3.4
1～2万円未満	214	7.3
2～5万円未満	335	11.5
5～10万円未満	331	11.3
10～20万円未満	264	9.0
20～30万円未満	148	5.1
30～40万円未満	90	3.1
40～50万円未満	114	3.9
50～100万円未満	289	9.9
100万円以上	871	29.8
無回答	141	4.8

男性	度数	(%)
総数	1,384	100.0
5,000円未満	10	0.7
5,000～1万円未満	35	2.5
1～2万円未満	78	5.6
2～5万円未満	148	10.7
5～10万円未満	154	11.1
10～20万円未満	138	10.0
20～30万円未満	74	5.4
30～40万円未満	44	3.2
40～50万円未満	52	3.8
50～100万円未満	133	9.6
100万円以上	461	33.3
無回答	57	4.1

女性	度数	(%)
総数	1,537	100.0
5,000円未満	15	1.0
5,000～1万円未満	64	4.2
1～2万円未満	136	8.9
2～5万円未満	187	12.2
5～10万円未満	177	11.5
10～20万円未満	126	8.2
20～30万円未満	74	4.8
30～40万円未満	46	3.0
40～50万円未満	62	4.0
50～100万円未満	156	10.2
100万円以上	410	26.7
無回答	84	5.5

自分の生活費用の担い手

①15歳になったとき（複数回答）

総数	17,188	度数	(%)
父親		12,044	70.1
母親		5,210	30.3
祖父母		408	2.4
きょうだい		341	2.0
自分		428	2.5
配偶者		18	0.1
その他親戚		83	0.5
公的な支援		72	0.4
無回答		3,472	20.2

④最初の仕事に就いたとき（複数回答）

総数	17,188	度数	(%)
父親		4,624	26.9
母親		2,443	14.2
祖父母		133	0.8
きょうだい		256	1.5
自分		8,136	47.3
配偶者		164	1.0
その他親戚		41	0.2
公的な支援		32	0.2
まだ仕事に就いていない		549	3.2
無回答		4,162	24.2

②最後の学校を卒業した直後（複数回答）

総数	17,188	度数	(%)
父親		10,205	59.4
母親		4,524	26.3
祖父母		275	1.6
きょうだい		365	2.1
自分		2,359	13.7
配偶者		43	0.3
その他親戚		57	0.3
公的な支援		79	0.5
無回答		3,657	21.3

⑤結婚したとき（複数回答）

総数	17,188	度数	(%)
父親		828	4.8
母親		684	4.0
祖父母		50	0.3
きょうだい		124	0.7
自分		5,562	32.4
配偶者		5,309	30.9
その他親戚		35	0.2
公的な支援		10	0.1
まだ結婚していない		3,541	20.6
無回答		3,534	20.6

③現在（複数回答）

総数	17,188	度数	(%)
父親		1,399	8.1
母親		877	5.1
祖父母		76	0.4
きょうだい		178	1.0
自分		8,396	48.8
配偶者		4,720	27.5
その他親戚		47	0.3
公的な支援		358	2.1
無回答		3,779	22.0

⑥最初の子どもが生まれたとき（複数回答）

総数	17,188	度数	(%)
父親		407	2.4
母親		471	2.7
祖父母		48	0.3
きょうだい		99	0.6
自分		4,423	25.7
配偶者		5,216	30.3
その他親戚		45	0.3
公的な支援		20	0.1
まだ子どもは生まれていない		4,405	25.6
無回答		3,770	21.9

自分の生活費用の担い手

①15歳になったとき (複数回答)

	総数	8,477	度数	(%)
父親	5,851		69.0	
母親	2,394		28.2	
祖父母	203		2.4	
きょうだい	151		1.8	
自分	229		2.7	
配偶者	9		0.1	
その他親戚	41		0.5	
公的な支援	33		0.4	
無回答	1,789		21.1	

②最後の学校を卒業した直後 (複数回答)

	総数	8,477	度数	(%)
父親	4,808		55.2	
母親	2,040		23.4	
祖父母	140		1.6	
きょうだい	162		1.9	
自分	1,345		15.4	
配偶者	12		0.1	
その他親戚	24		0.3	
公的な支援	37		0.4	
無回答	1,892		21.7	

③現在 (複数回答)

	総数	8,477	度数	(%)
父親	712		8.4	
母親	430		5.1	
祖父母	40		0.5	
きょうだい	79		0.9	
自分	5,517		65.1	
配偶者	657		7.8	
その他親戚	20		0.2	
公的な支援	155		1.8	
無回答	1,931		22.8	

④最初の仕事に就いたとき (複数回答)

	総数	8,477	度数	(%)
父親	1,802		21.3	
母親	951		11.2	
祖父母	64		0.8	
きょうだい	105		1.2	
自分	4,412		52.0	
配偶者	32		0.4	
その他親戚	14		0.2	
公的な支援	11		0.1	
まだ仕事に就いていない	290		3.4	
無回答	2,104		24.8	

⑤結婚したとき (複数回答)

	総数	8,477	度数	(%)
父親	355		4.2	
母親	257		3.0	
祖父母	16		0.2	
きょうだい	49		0.6	
自分	3,958		46.7	
配偶者	967		11.4	
その他親戚	16		0.2	
公的な支援	4		0.0	
まだ結婚していない	1,983		23.4	
無回答	1,820		21.5	

⑥最初の子どもが生まれたとき (複数回答)

	総数	8,477	度数	(%)
父親	183		2.2	
母親	167		2.0	
祖父母	14		0.2	
きょうだい	36		0.4	
自分	3,570		42.1	
配偶者	828		9.8	
その他親戚	18		0.2	
公的な支援	5		0.1	
まだ子どもは生まれていない	2,388		28.2	
無回答	1,952		23.0	

自分の生活費用の担い手

①15歳になったとき（複数回答）

総数	8,711	度数	(%)
父親		6,193	71.1
母親		2,816	32.3
祖父母		205	2.4
きょうだい		190	2.2
自分		199	2.3
配偶者		9	0.1
その他親戚		42	0.5
公的な支援		39	0.4
無回答		1,683	19.3

④最初の仕事に就いたとき（複数回答）

総数	8,711	度数	(%)
父親		2,822	32.4
母親		1,492	17.1
祖父母		69	0.8
きょうだい		151	1.7
自分		3,724	42.8
配偶者		132	1.5
その他親戚		27	0.3
公的な支援		21	0.2
まだ仕事に就いていない		259	3.0
無回答		2,058	23.6

②最後の学校を卒業した直後（複数回答）

総数	8,711	度数	(%)
父親		5,397	62.0
母親		2,484	28.5
祖父母		135	1.5
きょうだい		203	2.3
自分		1,014	11.6
配偶者		31	0.4
その他親戚		33	0.4
公的な支援		42	0.5
無回答		1,765	20.3

⑤結婚したとき（複数回答）

総数	8,711	度数	(%)
父親		473	5.4
母親		427	4.9
祖父母		34	0.4
きょうだい		75	0.9
自分		1,604	18.4
配偶者		4,342	49.8
その他親戚		19	0.2
公的な支援		6	0.1
まだ結婚していない		1,558	17.9
無回答		1,714	19.7

③現在（複数回答）

総数	8,711	度数	(%)
父親		687	7.9
母親		447	5.1
祖父母		36	0.4
きょうだい		99	1.1
自分		2,879	33.1
配偶者		4,063	46.6
その他親戚		27	0.3
公的な支援		203	2.3
無回答		1,848	21.2

⑥最初の子どもが生まれたとき（複数回答）

総数	8,711	度数	(%)
父親		224	2.6
母親		304	3.5
祖父母		34	0.4
きょうだい		63	0.7
自分		853	9.8
配偶者		4,388	50.4
その他親戚		27	0.3
公的な支援		15	0.2
まだ子どもは生まれていない		2,017	23.2
無回答		1,818	20.9

自分の精神的な支え手

①15歳になったとき（複数回答）

総数	17,188	度数	(%)
父親		5,755	33.5
母親		8,114	47.2
祖父母		954	5.6
きょうだい		2,770	16.1
自分		3,991	23.2
配偶者		81	0.5
その他親戚		256	1.5
公的な支援		63	0.4
無回答		4,476	26.0

④最初の仕事に就いたとき（複数回答）

総数	17,188	度数	(%)
父親		3,822	22.2
母親		5,250	30.5
祖父母		495	2.9
きょうだい		2,019	11.7
自分		6,103	35.5
配偶者		628	3.7
その他親戚		253	1.5
公的な支援		38	0.2
まだ仕事に就いていない		544	3.2
無回答		4,997	29.1

②最後の学校を卒業した直後（複数回答）

総数	17,188	度数	(%)
父親		5,038	29.3
母親		7,108	41.4
祖父母		731	4.3
きょうだい		2,628	15.3
自分		4,829	28.1
配偶者		175	1.0
その他親戚		268	1.6
公的な支援		52	0.3
無回答		4,716	27.4

⑤結婚したとき（複数回答）

総数	17,188	度数	(%)
父親		1,681	9.8
母親		2,580	15.0
祖父母		214	1.2
きょうだい		1,188	6.9
自分		2,866	16.7
配偶者		7,189	41.8
その他親戚		214	1.2
公的な支援		18	0.1
まだ結婚していない		3,529	20.5
無回答		3,972	23.1

③現在（複数回答）

総数	17,188	度数	(%)
父親		2,054	12.0
母親		3,375	19.6
祖父母		321	1.9
きょうだい		2,251	13.1
自分		5,213	30.3
配偶者		6,687	38.9
その他親戚		396	2.3
公的な支援		157	0.9
無回答		4,501	26.2

⑥最初の子どもが生まれたとき（複数回答）

総数	17,188	度数	(%)
父親		1,297	7.5
母親		2,355	13.7
祖父母		190	1.1
きょうだい		1,024	6.0
自分		2,489	14.5
配偶者		6,934	40.3
その他親戚		230	1.3
公的な支援		28	0.2
まだ子どもは生まれていない		4,389	25.5
無回答		4,083	23.8

自分の精神的な支え手

①15歳になったとき（複数回答）

総数	8,477	度数	(%)
父親		3,008	35.5
母親		3,487	41.1
祖父母		467	5.5
きょうだい		1,161	13.7
自分		2,105	24.8
配偶者		45	0.5
その他親戚		131	1.5
公的な支援		27	0.3
無回答		2,324	27.4

②最後の学校を卒業した直後（複数回答）

総数	8,477	度数	(%)
父親		2,569	30.3
母親		2,956	34.9
祖父母		348	4.1
きょうだい		1,049	12.4
自分		2,594	30.6
配偶者		90	1.1
その他親戚		142	1.7
公的な支援		21	0.2
無回答		2,443	28.8

③現在（複数回答）

総数	8,477	度数	(%)
父親		952	11.2
母親		1,326	15.6
祖父母		150	1.8
きょうだい		771	9.1
自分		2,815	33.2
配偶者		3,132	36.9
その他親戚		154	1.8
公的な支援		68	0.8
無回答		2,334	27.5

④最初の仕事に就いたとき（複数回答）

総数	8,477	度数	(%)
父親		1,842	21.7
母親		2,028	23.9
祖父母		222	2.6
きょうだい		755	8.9
自分		3,265	38.5
配偶者		330	3.9
その他親戚		120	1.4
公的な支援		17	0.2
まだ仕事に就いていない		290	3.4
無回答		2,580	30.4

⑤結婚したとき（複数回答）

総数	8,477	度数	(%)
父親		698	8.2
母親		817	9.6
祖父母		80	0.9
きょうだい		404	4.8
自分		1,609	19.0
配偶者		3,196	37.7
その他親戚		86	1.0
公的な支援		7	0.1
まだ結婚していない		1,973	23.3
無回答		2,046	24.1

⑥最初の子どもが生まれたとき（複数回答）

総数	8,477	度数	(%)
父親		498	5.9
母親		636	7.5
祖父母		61	0.7
きょうだい		301	3.6
自分		1,388	16.4
配偶者		3,149	37.1
その他親戚		93	1.1
公的な支援		9	0.1
まだ子どもは生まれていない		2,377	28.0
無回答		2,125	25.1

自分の精神的な支え手

①15歳になったとき（複数回答）

総数	8,711	度数	(%)
父親		2,747	31.5
母親		4,627	53.1
祖父母		487	5.6
きょうだい		1,609	18.5
自分		1,886	21.7
配偶者		36	0.4
その他親戚		125	1.4
公的な支援		36	0.4
無回答		2,152	24.7

④最初の仕事に就いたとき（複数回答）

総数	8,711	度数	(%)
父親		1,980	22.7
母親		3,222	37.0
祖父母		273	3.1
きょうだい		1,264	14.5
自分		2,838	32.6
配偶者		298	3.4
その他親戚		133	1.5
公的な支援		21	0.2
まだ仕事に就いていない		254	2.9
無回答		2,417	27.7

②最後の学校を卒業した直後（複数回答）

総数	8,711	度数	(%)
父親		2,469	28.3
母親		4,152	47.7
祖父母		383	4.4
きょうだい		1,579	18.1
自分		2,235	25.7
配偶者		85	1.0
その他親戚		126	1.4
公的な支援		31	0.4
無回答		2,273	26.1

⑤結婚したとき（複数回答）

総数	8,711	度数	(%)
父親		983	11.3
母親		1,763	20.2
祖父母		134	1.5
きょうだい		784	9.0
自分		1,257	14.4
配偶者		3,993	45.8
その他親戚		128	1.5
公的な支援		11	0.1
まだ結婚していない		1,556	17.9
無回答		1,926	22.1

③現在（複数回答）

総数	8,711	度数	(%)
父親		1,102	12.7
母親		2,049	23.5
祖父母		171	2.0
きょうだい		1,480	17.0
自分		2,398	27.5
配偶者		3,555	40.8
その他親戚		242	2.8
公的な支援		89	1.0
無回答		2,167	24.9

⑥最初の子どもが生まれたとき（複数回答）

総数	8,711	度数	(%)
父親		799	9.2
母親		1,719	19.7
祖父母		129	1.5
きょうだい		723	8.3
自分		1,101	12.6
配偶者		3,785	43.5
その他親戚		137	1.6
公的な支援		19	0.2
まだ子どもは生まれていない		2,012	23.1
無回答		1,958	22.5

問21-1 65歳以降の居住プラン

男女計	度数	(%)
総数	17,188	100.0
現在住んでいる所有の家・マンション	9,738	56.7
現在住んでいる賃貸の家・マンション	984	5.7
これから所有する家・マンション	3,011	17.5
これから賃貸する家・マンション	807	4.7
高齢者用の施設など	327	1.9
無回答	2,321	13.5

男性	度数	(%)
総数	8,477	100.0
現在住んでいる所有の家・マンション	4,828	57.0
現在住んでいる賃貸の家・マンション	499	5.9
これから所有する家・マンション	1,480	17.5
これから賃貸する家・マンション	398	4.7
高齢者用の施設など	134	1.6
無回答	1,138	13.4

女性	度数	(%)
総数	8,711	100.0
現在住んでいる所有の家・マンション	4,910	56.4
現在住んでいる賃貸の家・マンション	485	5.6
これから所有する家・マンション	1,531	17.6
これから賃貸する家・マンション	409	4.7
高齢者用の施設など	193	2.2
無回答	1,183	13.6

問21-2 そのプランの居住予定の相手(複数回答)【問21-1で、1～4を選んだ人のみ】

男女計	総数	14,540	度数	(%)
親(配偶者の親含む)			2,039	14.0
子			4,094	28.2
きょうだい			278	1.9
配偶者			10,411	71.6
孫			639	4.4
親戚			17	0.1
ひとり			1,102	7.6
友人			43	0.3
その他			255	1.8
無回答			656	4.5

男性	総数	7,205	度数	(%)
親(配偶者の親含む)			1,136	15.8
子			1,961	27.2
きょうだい			135	1.9
配偶者			5,248	72.8
孫			299	4.1
親戚			10	0.1
ひとり			513	7.1
友人			12	0.2
その他			137	1.9
無回答			313	4.3

女性 総数	7,335	度数	(%)
親(配偶者の親含む)		903	12.3
子		2,133	29.1
きょうだい		143	1.9
配偶者		5,163	70.4
孫		340	4.6
親戚		7	0.1
ひとり		589	8.0
友人		31	0.4
その他		118	1.6
無回答		343	4.7

問21-3 65歳以降に予定していた主な生活収入(複数回答)【問21-1で、1~4を選んだ人のみ】

男女計 総数	14,540	度数	(%)
公的な年金		11,555	79.5
私的な年金		2,058	14.2
預貯金		5,897	40.6
仕事による収入		3,831	26.3
血縁者との同居・支援		224	1.5
公的な支援・制度		296	2.0
何も考えていない		945	6.5
無回答		818	5.6

男性 総数	7,205	度数	(%)
公的な年金		5,702	79.1
私的な年金		974	13.5
預貯金		2,720	37.8
仕事による収入		2,284	31.7
血縁者との同居・支援		79	1.1
公的な支援・制度		132	1.8
何も考えていない		488	6.8
無回答		365	5.1

女性 総数	7,335	度数	(%)
公的な年金		5,853	79.8
私的な年金		1,084	14.8
預貯金		3,177	43.3
仕事による収入		1,547	21.1
血縁者との同居・支援		145	2.0
公的な支援・制度		164	2.2
何も考えていない		457	6.2
無回答		453	6.2

問22-1 自分の介護を誰に期待するか（複数回答）

男女計	総数	17,188	度数	(%)
配偶者			6,843	39.8
子ども(実子)			4,584	26.7
子ども(実子の配偶者)			501	2.9
介護ヘルパー			4,737	27.6
親・きょうだい・親戚			530	3.1
現在介護を受けている			36	0.2
無回答			3,865	22.5

男性	総数	8,477	度数	(%)
配偶者			4,033	47.6
子ども(実子)			1,807	21.3
子ども(実子の配偶者)			207	2.4
介護ヘルパー			1,914	22.6
親・きょうだい・親戚			268	3.2
現在介護を受けている			23	0.3
無回答			2,032	24.0

女性	総数	8,711	度数	(%)
配偶者			2,810	32.3
子ども(実子)			2,777	31.9
子ども(実子の配偶者)			294	3.4
介護ヘルパー			2,823	32.4
親・きょうだい・親戚			262	3.0
現在介護を受けている			13	0.1
無回答			1,833	21.0

問22-2 これまでに家族を介護した経験

男女計	総数	17,188	度数	(%)
総数			17,188	100.0
ある			2,609	15.2
ない			11,442	66.6
無回答			3,137	18.3

男性	総数	8,477	度数	(%)
総数			8,477	100.0
ある			854	10.1
ない			5,997	70.7
無回答			1,626	19.2

女性	総数	8,711	度数	(%)
総数			8,711	100.0
ある			1,755	20.1
ない			5,445	62.5
無回答			1,511	17.3

問22-3 誰の介護をしたか（複数回答）【介護経験ありの人のみ】

男女計	総数 2,609	度数	(%)
自分または配偶者の親		2,193	84.1
配偶者		169	6.5
子ども(実子)		74	2.8
子ども(実子の配偶者)		2	0.1
きょうだい・親戚		222	8.5
無回答		82	3.1

男性	総数 854	度数	(%)
自分または配偶者の親		711	83.3
配偶者		48	5.6
子ども(実子)		27	3.2
子ども(実子の配偶者)			0.0
きょうだい・親戚		54	6.3
無回答		35	4.1

女性	総数 1,755	度数	(%)
自分または配偶者の親		1,482	84.4
配偶者		121	6.9
子ども(実子)		47	2.7
子ども(実子の配偶者)		2	0.1
きょうだい・親戚		168	9.6
無回答		47	2.7

問23-1 現在の暮らし向き

男女計	度数	(%)
総数	17,188	100.0
大変苦しい	2,154	12.5
やや苦しい	4,269	24.8
普通	7,474	43.5
ややゆとりがある	1,262	7.3
大変ゆとりがある	159	0.9
無回答	1,870	10.9

男性	度数	(%)
総数	8,477	100.0
大変苦しい	1,132	13.4
やや苦しい	2,093	24.7
普通	3,589	42.3
ややゆとりがある	595	7.0
大変ゆとりがある	92	1.1
無回答	976	11.5

女性	度数	(%)
総数	8,711	100.0
大変苦しい	1,022	11.7
やや苦しい	2,176	25.0
普通	3,885	44.6
ややゆとりがある	667	7.7
大変ゆとりがある	67	0.8
無回答	894	10.3

問23-2 10年前の暮らし向き

男女計	度数	(%)
総数	17,188	100.0
大変苦しい	1,039	6.0
やや苦しい	2,693	15.7
普通	8,822	51.3
ややゆとりがある	2,253	13.1
大変ゆとりがある	370	2.2
無回答	2,011	11.7

男性	度数	(%)
総数	8,477	100.0
大変苦しい	512	6.0
やや苦しい	1,376	16.2
普通	4,295	50.7
ややゆとりがある	1,058	12.5
大変ゆとりがある	187	2.2
無回答	1,049	12.4

女性	度数	(%)
総数	8,711	100.0
大変苦しい	527	6.0
やや苦しい	1,317	15.1
普通	4,527	52.0
ややゆとりがある	1,195	13.7
大変ゆとりがある	183	2.1
無回答	962	11.0

問24-1 生活水準の変化

①5年前の生活と比べて現在の生活

男女計	度数	(%)
総数	17,188	100.0
かなり良くなった	219	1.3
良くなった	1,725	10.0
ほとんど変わらない	8,122	47.3
悪くなった	4,517	26.3
かなり悪くなった	1,222	7.1
無回答	1,383	8.1

男性	度数	(%)
総数	8,477	100.0
かなり良くなった	107	1.3
良くなった	842	9.9
ほとんど変わらない	3,955	46.7
悪くなった	2,210	26.1
かなり悪くなった	642	7.6
無回答	721	8.5

女性	度数	(%)
総数	8,711	100.0
かなり良くなった	112	1.3
良くなった	883	10.1
ほとんど変わらない	4,167	47.8
悪くなった	2,307	26.5
かなり悪くなった	580	6.7
無回答	662	7.6

②10年前の生活と比べて現在の生活

男女計	度数	(%)
総数	17,188	100.0
かなり良くなった	452	2.6
良くなった	2,108	12.3
ほとんど変わらない	6,537	38.0
悪くなった	3,999	23.3
かなり悪くなった	2,604	15.2
無回答	1,488	8.7

男性	度数	(%)
総数	8,477	100.0
かなり良くなった	214	2.5
良くなった	1,031	12.2
ほとんど変わらない	3,215	37.9
悪くなった	1,930	22.8
かなり悪くなった	1,319	15.6
無回答	768	9.1

女性	度数	(%)
総数	8,711	100.0
かなり良くなった	238	2.7
良くなった	1,077	12.4
ほとんど変わらない	3,322	38.1
悪くなった	2,069	23.8
かなり悪くなった	1,285	14.8
無回答	720	8.3

問24-2 健康状態の変化

①5年前の生活と比べて現在の生活

男女計	度数	(%)
総数	17,188	100.0
かなりよい	180	1.1
よい	1,464	8.5
ふつう	10,724	62.4
わるい	2,991	17.4
かなりわるい	448	2.6
無回答	1,381	8.0

男性	度数	(%)
総数	8,477	100.0
かなりよい	97	1.1
よい	716	8.4
ふつう	5,289	62.4
わるい	1,422	16.8
かなりわるい	238	2.8
無回答	715	8.4

女性	度数	(%)
総数	8,711	100.0
かなりよい	83	1.0
よい	748	8.6
ふつう	5,435	62.4
わるい	1,569	18.0
かなりわるい	210	2.4
無回答	666	7.6

②10年前の生活と比べて現在の生活

男女計	度数	(%)
総数	17,188	100.0
かなりよい	216	1.3
よい	1,432	8.3
ふつう	9,909	57.7
わるい	3,343	19.5
かなりわるい	853	5.0
無回答	1,435	8.4

男性	度数	(%)
総数	8,477	100.0
かなりよい	118	1.4
よい	685	8.1
ふつう	4,909	57.9
わるい	1,589	18.7
かなりわるい	430	5.1
無回答	746	8.8

女性	度数	(%)
総数	8,711	100.0
かなりよい	98	1.1
よい	747	8.6
ふつう	5,000	57.4
わるい	1,754	20.1
かなりわるい	423	4.9
無回答	689	7.9

問24-3 仕事の状況の変化

①5年前の生活と比べて現在の生活

男女計	度数	(%)
総数	17,188	100.0
厳しくなった	5,038	29.3
変わらない	5,791	33.7
楽になった	1,342	7.8
働いてていなかった	3,096	18.0
無回答	1,921	11.2

男性	度数	(%)
総数	8,477	100.0
厳しくなった	3,006	35.5
変わらない	3,053	36.0
楽になった	612	7.2
働いてていなかった	904	10.7
無回答	902	10.6

女性	度数	(%)
総数	8,711	100.0
厳しくなった	2,032	23.3
変わらない	2,738	31.4
楽になった	730	8.4
働いてていなかった	2,192	25.2
無回答	1,019	11.7

②10年前の生活と比べて現在の生活

男女計	度数	(%)
総数	17,188	100.0
厳しくなった	5,420	31.5
変わらない	4,743	27.6
楽になった	1,644	9.6
働いてていなかった	3,370	19.6
無回答	2,011	11.7

男性	度数	(%)
総数	8,477	100.0
厳しくなった	3,204	37.8
変わらない	2,465	29.1
楽になった	793	9.4
働いてていなかった	1,067	12.6
無回答	948	11.2

女性	度数	(%)
総数	8,711	100.0
厳しくなった	2,216	25.4
変わらない	2,278	26.2
楽になった	851	9.8
働いてていなかった	2,303	26.4
無回答	1,063	12.2

問24-4 収入の変化

①5年前の生活と比べて現在の生活

男女計	度数	(%)
総数	17,188	100.0
増えた	2,792	16.2
あまり変わらない	5,513	32.1
減った	6,683	38.9
無回答	2,200	12.8

男性	度数	(%)
総数	8,477	100.0
増えた	1,548	18.3
あまり変わらない	2,676	31.6
減った	3,264	38.5
無回答	989	11.7

女性	度数	(%)
総数	8,711	100.0
増えた	1,244	14.3
あまり変わらない	2,837	32.6
減った	3,419	39.2
無回答	1,211	13.9

②10年前の生活と比べて現在の生活

男女計	度数	(%)
総数	17,188	100.0
増えた	3,493	20.3
あまり変わらない	4,304	25.0
減った	6,960	40.5
無回答	2,431	14.1

男性	度数	(%)
総数	8,477	100.0
増えた	1,981	23.4
あまり変わらない	2,031	24.0
減った	3,374	39.8
無回答	1,091	12.9

女性	度数	(%)
総数	8,711	100.0
増えた	1,512	17.4
あまり変わらない	2,273	26.1
減った	3,586	41.2
無回答	1,340	15.4

2. クロス集計表

表1 婚姻状況別、親へ経済的援助をしている者の割合：男女計

	未婚者		有配偶者			離別・死別者		
	男女計		男女計			男女計		
	総数	本人の両親へ経済的援助をしている割合(%)	総数	本人の両親へ経済的援助をしている割合(%)	配偶者の両親へ経済的援助をしている割合(%)	総数	本人の両親へ経済的援助をしている割合(%)	配偶者の両親へ経済的援助をしている割合(%)
年齢(計)	3,754	18.6	11,852	7.6	5.0	898	9.0	1.2
20~29歳	1,900	17.0	549	10.2	6.9	25	△	△
30~39歳	980	20.6	2,360	7.1	4.4	141	11.3	0.7
40~49歳	434	28.3	2,493	9.2	6.1	171	11.7	0.6
50~59歳	297	14.5	3,484	9.6	6.2	251	10.8	2.4
60~69歳	143	4.9	2,966	3.9	2.8	310	4.2	1.0

注) △サンプル数が少なく十分な分析が難しいため掲載していない。配偶状況が不詳の684サンプルは省略。

表2 親へ経済的援助をしていない理由(複数回答) 未婚者：男女計

	未婚者：男女計							
	総数	自分が経済的援助を受けている(%)	両親が共に死去(%)	父も母も援助を必要としていない(%)	自分の経済的理由(%)	「経済的理由」以外の理由(%)	すでに兄弟が援助している(%)	親が生活保護を受けている(%)
年齢(計)	2,717	19.1	8.2	46.0	16.3	1.4	1.7	0.3
20~29歳	1,433	26.7	0.6	47.9	16.3	1.7	0.7	0.1
30~39歳	681	12.8	1.2	55.2	18.6	1.5	1.3	0.6
40~49歳	275	11.6	11.6	44.7	20.7	0.0	4.0	0.4
50~59歳	215	7.0	40.5	25.6	10.7	1.8	4.7	0.9
60~69歳	113	1.8	77.9	8.9	2.7	0.9	6.2	0.0

表3 親へ経済的援助をしていない理由(複数回答) 有配偶者：男女計

	有配偶者							
	男女計		自分の両親への経済的援助をしていない理由					
	総数	自分が経済的援助を受けている(%)	両親が共に死去(%)	父も母も援助を必要としていない(%)	自分の経済的理由(%)	「経済的理由」以外の理由(%)	すでに兄弟が援助している(%)	親が生活保護を受けている(%)
年齢(計)	10,078	1.9	30.1	44.5	8.3	1.0	4.6	0.5
20~29歳	472	5.1	1.3	65.7	14.0	1.5	1.1	0.2
30~39歳	2,092	2.8	1.7	72.8	12.0	0.6	2.3	0.6
40~49歳	2,083	2.5	7.6	55.5	14.4	0.5	6.2	1.0
50~59歳	2,861	1.5	34.0	40.0	6.0	1.7	7.0	0.3
60~69歳	2,570	0.6	72.6	13.4	1.9	0.7	3.3	0.1

	有配偶者							
	男女計		配偶者の両親への経済的援助をしていない理由					
	総数	自分が経済的援助を受けている(%)	両親が共に死去(%)	父も母も援助を必要としていない(%)	自分の経済的理由(%)	「経済的理由」以外の理由(%)	すでに兄弟が援助している(%)	親が生活保護を受けている(%)
年齢(計)	10,078	1.1	24.8	42.2	6.8	1.0	3.4	0.5
20~29歳	472	3.2	1.1	64.4	10.8	1.1	0.2	0.2
30~39歳	2,092	1.6	1.7	67.7	10.1	1.0	1.4	0.5
40~49歳	2,083	1.5	7.8	55.5	11.7	0.9	3.6	0.9
50~59歳	2,861	0.7	28.4	35.6	5.0	1.4	5.3	0.5
60~69歳	2,570	0.3	57.8	13.9	1.5	0.5	3.3	0.2

表4 親へ経済的援助をしていない理由(複数回答)離別・死別者:男女計

	離別・死別者： 男女計							
	総数	自分が経済的援助を受けている (%)	両親が共に死去 (%)	父も母も援助を必要としていない (%)	自分の経済的理由 (%)	「経済的理由」以外の理由 (%)	すでに兄弟が援助している (%)	親が生活保護を受けている (%)
年齢(計)	741	7.4	42.0	25.1	13.8	0.8	3.8	1.2
20~29歳	16	△	△	△	△	△	△	△
30~39歳	119	12.6	2.5	52.1	28.6	0.8	0.8	1.7
40~49歳	136	17.6	12.5	35.3	19.9	0.0	5.1	0.7
50~59歳	201	3.5	43.8	23.9	14.9	1.5	3.5	1.5
60~69歳	269	1.9	75.5	8.2	1.9	0.7	4.8	0.7

注) △サンプル数が少なく十分な分析が難しいため掲載していない。

表5 婚姻状況別、子どものいる割合(非同居の子どもも含む):男女計

	未婚者			有配偶者			離別・死別者		
	男女計			男女計			男女計		
	総数(人数)	子どものいる割合(%)	18歳未満の子どものいる割合	総数(人数)	子どものいる割合(%)	18歳未満の子どものいる割合	総数(人数)	子どものいる割合(%)	18歳未満の子どものいる割合
年齢(計)	3,754	0.7	0.5	11,852	80.2	38.5	898	68.4	24.1
20~29歳	1,900	0.5	0.3	549	63.6	63.4	25	△	△
30~39歳	980	1.1	0.8	2,360	80.6	80.5	141	63.1	61.7
40~49歳	434	0.5	0.5	2,493	84.8	69.6	171	77.2	49.7
50~59歳	297	1.0	0.3	3,484	83.4	13.9	251	67.3	8.0
60~69歳	143	0.7	0.0	2,966	75.2	3.2	310	67.7	3.5

注) △サンプル数が少なく十分な分析が難しいため掲載していない。配偶状況が不詳の684サンプルは省略。

表6 婚姻状況別、子どものための支出がある割合 :男女計

	18歳未満の子ども		18歳以上の子ども	
	有配偶者	離別・死別者	有配偶者	離別・死別者
	男女計	男女計	男女計	男女計
総数(人数)	4,561	216	5,801	450
子どものための支出がある(%)	95.3	91.2	46.3	39.6
子どものための支出がない(%)	4.7	8.8	53.7	60.4

注) 該当年齢の子どもがある人の総数に対する割合。未婚者はサンプル数が少ないため省略。

表7 婚姻状況別、18歳未満の子どものための支出(年間):男女計

	総数 (人数)	費用有り 10万円未 満 (%)	10万円～ 20万円未 満 (%)	20万円～ 30万円未 満 (%)	30万円～ 50万円未 満 (%)	50万～ 100万円 未満 (%)	100万円 以上 (%)	不詳 (%)
有配偶者 男女計	4,345	20.8	20.7	8.3	16.8	21.3	8.4	3.7
離別・死別者 男女計	197	22.3	24.9	10.2	16.2	17.3	4.1	5.1

注) 支出があるとした人の総数に対する割合。未婚者と配偶者不詳の場合は、サンプル数が少ないため省略。

表8 婚姻状況別、18歳以上の子どものための支出(年間):男女計

	総数 (人数)	費用有り 10万円未 満 (%)	10万円～ 20万円未 満 (%)	20万円～ 30万円未 満 (%)	30万円～ 50万円未 満 (%)	50万～ 100万円 未満 (%)	100万円 以上 (%)	不詳 (%)
有配偶者 男女計	2,685	22.2	20.1	5.1	6.9	10.0	31.1	4.6
離別・死別者 男女計	178	36.5	23.6	3.9	9.0	9.5	11.8	5.6

注) 支出があるとした人の総数に対する割合。未婚者と配偶者不詳の場合は、サンプル数が少ないため省略。

表9 婚姻状況別、18歳未満の子どものための支出がない理由:男女計

	総数 (人数)	現在、自分 が援助を受 けている (%)	子どもが援 助を必要と していない (%)	自分の経済 的な理由で 使えない (%)	「経済的理 由」以外の 理由 (%)	子ども同士 で助け合っ ている (%)	自分の両親 が子どもを 助けている (%)	子が生活保 護を受けて いる (%)
有配偶者 男女計	220	2.7	34.5	20.5	7.7	0.9	0.9	0.9

注) 離別・死別者、未婚者はサンプル数が少ないため省略。

表10 婚姻状況別、18歳以上の子どものための支出がない理由:男女計

	総数 (人数)	現在、自分 が援助を受 けている (%)	子どもが援 助を必要と していない (%)	自分の経済 的な理由で 使えない (%)	「経済的理 由」以外の 理由 (%)	子ども同士 で助け合っ ている (%)	自分の両親 が子どもを 助けている (%)	子が生活保 護を受けて いる (%)
有配偶者 男女計	3,118	2.2	74.8	7.7	1.5	0.7	0.1	0.1
離別・死別者 男女計	272	5.5	66.9	13.6	2.2	0.4	0.0	0.4

注) 未婚者は、サンプル数が少ないため省略。

表 11 現在の生活費用の担い手(65-69 歳): 男女計

	男女計	
	度数	(%)
本人、配偶者、両方	1,021	56.6
父のみ	4	0.2
母のみ	4	0.2
父母のみ	2	0.1
本人、配偶者、父、母の組合せ	0	0.0
祖父母、本人、配偶者、父、母の組合せ	2	0.1
公的支援を含む組合せ	115	6.4
その他	23	1.3
無回答	633	35.1

表 12 現在の生活費用の担い手と主な収入の財源(65-69 歳): 男女計

		勤労収入のみ	勤労収入+資 産	勤労収入+社 会保障等	社会保障等 +収入以外	無回答	非該当	その他	合計
男女計									
本人、配偶者、両方	度数	112	95	253	495	25	40	1	1,021
	(%)	11.0	9.3	24.8	48.5	2.4	3.9	0.1	

表 13 現在の生活費用の担い手(20-39 歳): 男女計

	20-24歳		25-29歳		30-34歳		35-39歳	
	度数	%	度数	%	度数	%	度数	%
・ 本人、配偶者、両方	383	30.4	758	56.4	1,214	69.8	1,343	73.4
・ 父のみ	286	22.7	109	8.1	88	5.1	66	3.6
・ 母のみ	34	2.7	16	1.2	31	1.8	22	1.2
・ 父母のみ	127	10.1	87	6.5	45	2.6	25	1.4
・ 本人、配偶者、父、母の組合せ	57	4.5	53	3.9	48	2.8	29	1.6
・ 祖父母、本人、配偶者、父、母の組合せ	31	2.5	9	0.7	6	0.3	2	0.1
・ 公的支援を含む組合せ	17	1.3	12	0.9	16	0.9	26	1.4
・ その他	103	8.2	54	4.0	40	2.3	29	1.6
・ 無回答	222	17.6	246	18.3	251	14.4	287	15.7
合計	1,260		1,344		1,739		1,829	

表 14 15 歳時の生活費用の担い手の変化: 男女計

	20-29歳		30-39歳		40-49歳		50-59歳		60-69歳	
	度数	%								
・ 本人、配偶者、両方	5	0.2	23	0.6	32	1.0	127	3.0	139	3.8
・ 父のみ	1174	45.1	1686	47.3	1512	47.0	2024	48.3	1495	41.4
・ 母のみ	96	3.7	207	5.8	178	5.5	237	5.7	272	7.5
・ 父母のみ	719	27.6	1005	28.2	782	24.3	699	16.7	410	11.4
・ 本人、配偶者、父、母の組合せ	2	0.1	7	0.2	2	0.1	7	0.2	14	0.4
・ 祖父母、本人、配偶者、父、母の組合せ	118	4.5	78	2.2	49	1.5	47	1.1	42	1.2
・ 公的支援を含む組合せ	23	0.9	23	0.6	15	0.5	7	0.2	4	0.1
・ その他	59	2.3	52	1.5	62	1.9	115	2.7	168	4.7
・ 無回答	408	15.7	487	13.6	585	18.2	924	22.1	1068	29.6
合計	2,604		3,568		3,217		4,187		3,612	

表 15 所得階級別、食料が足りなかった経験

等価世帯所得 10分位	総数	よくあった (%)	ときどきあった (%)	まれにあった (%)	まったくなかった (%)	不詳 (%)
総数	7,882	2.2	4.4	8.5	78.4	6.5
階級 1	788	4.3	8.1	10.5	67.9	9.1
階級 2	788	4.4	8.1	16.0	63.8	7.6
階級 3	788	5.2	7.0	11.2	69.3	7.4
階級 4	788	2.2	6.3	10.3	75.9	5.3
階級 5	788	1.5	3.2	9.1	81.0	5.2
階級 6	788	2.2	4.2	9.0	80.5	4.2
階級 7	788	0.6	2.7	7.0	83.6	6.1
階級 8	788	0.6	1.8	5.7	86.3	5.6
階級 9	788	0.5	1.3	3.9	87.8	6.5
階級 10	790	0.3	1.0	2.7	88.1	8.0

表 16 所得階級別、衣料が買えなかった経験

等価世帯所得 10分位	総数	よくあった (%)	ときどきあった (%)	まれにあった (%)	まったくなかった (%)	不詳 (%)
総数	7,882	3.3	5.6	11.7	72.9	6.6
階級 1	788	6.3	9.3	14.5	60.8	9.1
階級 2	788	5.6	10.8	15.7	60.2	7.7
階級 3	788	6.9	9.5	15.0	61.0	7.6
階級 4	788	4.9	6.7	13.7	68.8	5.8
階級 5	788	2.5	5.6	13.8	72.8	5.2
階級 6	788	2.5	4.8	15.6	73.0	4.1
階級 7	788	1.8	3.6	8.4	80.3	6.0
階級 8	788	1.3	2.0	9.8	81.5	5.5
階級 9	788	0.6	1.8	6.6	83.8	7.2
階級 10	790	0.5	1.8	3.5	86.5	7.7

表 17 賃貸住宅費、住宅ローン、その他債務 該当支出の世帯割合

	賃貸住宅費			住宅ローン			その他債務		
	該当世帯数	全世帯に占める割合 (%)	未払い経験世帯 (%)	該当世帯数	全世帯に占める割合 (%)	未払い経験世帯 (%)	該当世帯数	全世帯に占める割合 (%)	未払い経験世帯 (%)
全世帯	5,112	47.5	6.1	4,614	42.9	2.9	4,791	44.5	10.3
子どもがない世帯									
単身世帯									
単独高齢男性	144	56.5	9.7	89	34.9	1.1	115	45.1	10.4
単独高齢女性	314	44.3	5.1	178	25.1	1.1	200	28.2	3.0
単独非高齢男性	716	72.0	9.1	361	36.3	3.6	473	47.6	13.5
単独非高齢女性	488	70.0	6.6	275	39.5	1.8	331	47.5	10.6
夫婦のみ世帯									
夫婦ともに高齢者	291	31.3	3.1	241	25.9	2.5	267	28.7	6.0
夫婦の一方が高齢者	119	34.9	5.9	110	32.3	2.7	118	34.6	4.2
夫婦ともに非高齢者	676	55.0	3.6	576	46.9	3.3	590	48.0	8.0
その他世帯									
高齢者のみ世帯	37	34.3	2.7	34	31.5	0.0	29	26.9	6.9
高齢者以外も含む世帯	1,131	39.3	4.7	1,317	45.8	3.4	1,293	44.9	9.4
子どもがある世帯									
二親世帯 (三世代)	119	23.8	4.2	244	48.8	4.1	220	44.0	10.5
二親世帯 (二世代)	883	49.4	6.0	1,060	59.4	2.3	998	55.9	12.6
ひとり親世帯 (三世代)	32	33.7	12.5	37	38.9	5.4	43	45.3	11.6
ひとり親世帯 (二世代)	147	68.1	18.4	77	35.6	2.6	97	44.9	25.8
その他有子世帯	15	53.6	13.3	15	53.6	6.7	17	60.7	23.5

表 18 賃貸住宅費、住宅ローン、その他債務 該当支出の世帯割合(所得階級別)

等価世帯所得 10分位	賃貸住宅費			住宅ローン			その他債務		
	該当世帯数	全世帯に占める割合(%)	未払い経験世帯(%)	該当世帯数	全世帯に占める割合(%)	未払い経験世帯(%)	該当世帯数	全世帯に占める割合(%)	未払い経験世帯(%)
総数	3,642	46.2	6.4	3,539	44.9	3.2	3,642	46.2	11.2
階級1	334	42.4	14.1	313	39.7	5.4	334	42.4	14.1
階級2	343	43.5	14.6	270	34.3	4.1	343	43.5	21.0
階級3	379	48.1	12.9	327	41.5	4.0	379	48.1	16.6
階級4	335	42.5	6.9	304	38.6	5.3	335	42.5	14.9
階級5	363	46.1	4.4	349	44.3	2.3	363	46.1	9.4
階級6	368	46.7	5.4	365	46.3	3.8	368	46.7	14.1
階級7	382	48.5	3.4	372	47.2	3.5	382	48.5	11.3
階級8	373	47.3	2.4	408	51.8	2.9	373	47.3	5.4
階級9	412	52.3	0.7	423	53.7	1.2	412	52.3	3.9
階級10	353	44.7	0.8	408	51.6	0.7	353	44.7	2.8

表 19 賃貸住宅費、住宅ローン、その他債務 該当支出の世帯割合(地域ブロック別)

都道府県	賃貸住宅費			住宅ローン			その他債務		
	該当世帯数	全世帯に占める割合(%)	未払い経験世帯(%)	該当世帯数	全世帯に占める割合(%)	未払い経験世帯(%)	該当世帯数	全世帯に占める割合(%)	未払い経験世帯(%)
総数	5,112	47.5	6.1	4,614	42.9	2.9	4,791	44.5	10.3
北海道	244	50.3	13.9	219	45.2	3.7	238	49.1	13.0
東北	352	47.8	6.3	363	49.3	2.8	362	49.1	12.4
北関東	309	44.1	3.6	300	42.8	3.7	300	42.8	10.7
東京圏	1,423	53.2	6.1	1,126	42.1	2.0	1,204	45.0	8.9
中部・北陸	411	40.5	4.4	435	42.9	3.9	417	41.1	9.4
中京圏	485	43.8	4.9	466	42.1	2.8	464	41.9	8.6
大阪圏	673	49.1	5.8	633	46.2	2.1	624	45.5	11.1
京阪周辺	105	52.2	6.7	92	45.8	4.3	106	52.7	10.4
中国	298	40.1	3.4	287	38.6	2.8	323	43.5	10.2
四国	135	39.0	4.4	124	35.8	3.2	129	37.3	12.4
九州・沖縄	677	48.8	8.0	569	41.1	3.9	624	45.0	11.1

表 20 年齢別就業状況：男女計

男女計	20-29歳		30-39歳		40-49歳		50-59歳		60-69歳	
	度数	(%)								
就業者率	1,780	68.4	2,700	78.6	2,653	83.8	3,197	78.6	1,639	48.5
求職者率	234	9.0	237	7.8	180	7.0	230	6.3	275	7.6
求職者を除く無業者率	507	19.5	525	25.0	299	15.3	642	23.0	1,545	45.9
無回答	83	3.3	106	3.0	85	2.6	118	2.8	153	4.3

表 21 学歴別就業状況：男女計

男女計	就業者率		求職者率		求職者を除く無業者率	
	度数	(%)	度数	(%)	度数	(%)
中学校以下	1,763	60.8	247	8.5	788	27.2
高校	5,475	71.5	507	6.6	1,487	19.4
短大・高専	1,865	71.6	173	6.6	505	19.4
大学以上	2,563	83.1	122	4.0	350	11.4
不詳	22	5.8	53	14.0	284	75.1
無回答	281	49.4	54	9.5	104	18.3
計	11,969	69.6	1,156	6.7	3,518	20.5

表22 平均支出額(支出項目別), 世帯人員数、世帯類型別

(千円)

世帯類型	世帯人員数	平均支出額								
		総数 (世帯数)	支出項目							
			支出の総額	食費	公共料金	教育費	別居している 親への支出	別居している 子への支出	家賃	住宅ローン
総数	総数	10,390	230	66	32	18	3	9	20	27
	1人	2,406	138	43	20	2	3	4	30	6
	2人	3,041	213	65	31	5	2	8	19	15
	3人	2,114	265	78	37	18	2	15	20	31
	4人	1,681	304	78	39	38	3	8	15	53
	5人	687	304	79	39	51	3	10	13	47
	6人	308	319	92	45	45	4	12	6	49
	7人	118	303	90	44	44	2	14	1	38
	8人	26	411	101	50	49	0	13	8	47
	9人	8	191	95	40	30	0	0	0	20
	10人	1	190	150	40	40	0	0	0	0
高齢者世帯		2,099	165	58	29	2	1	4	12	4
母子世帯		149	199	45	23	30	1	3	37	6
父子世帯		19	216	60	30	35	6	3	44	46
その他の世帯		8,123	249	69	33	22	3	10	22	32

表23 平均支出額(支出項目別), 地域ブロック、市群別

(千円)

地域ブロック	市郡	平均支出額								
		総数 (世帯数)	支出項目							
			支出の総額	食費	公共料金	教育費	別居している 親への支出	別居している 子への支出	家賃	住宅ローン
総数	総数	10,390	230.3	66.3	31.9	18.3	2.7	8.7	20.4	26.6
	大都市	2,537	241.6	71.1	31.2	19.3	3.3	6.5	29.4	29.2
	その他の市	6,773	228.2	65.4	31.9	17.9	2.6	8.7	18.4	26.3
	郡部	1,080	216.4	60.7	33.1	18.3	1.6	13.4	10.3	22.4
北海道	総数	458	215.0	57.7	29.9	12.5	1.4	8.5	21.0	27.0
	大都市	180	248.6	61.2	32.6	11.0	1.3	5.0	20.4	40.0
	その他の市	199	197.6	55.9	26.7	16.0	1.6	11.1	18.2	22.0
	郡部	79	181.7	54.3	32.3	6.0	0.8	8.9	29.7	10.0
東北	総数	717	206.9	58.9	33.1	20.1	2.9	10.5	12.2	24.2
	大都市	74	158.3	48.9	27.3	11.5	1.7	0.0	30.1	10.8
	その他の市	427	203.6	60.5	33.5	16.0	3.6	10.5	11.5	19.6
	郡部	216	229.0	59.4	34.2	30.9	1.8	14.2	5.3	36.9
北関東	総数	682	195.1	63.0	27.8	12.1	2.8	7.8	10.9	18.4
	大都市	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	その他の市	682	195.1	63.0	27.8	12.1	2.8	7.8	10.9	18.4
	郡部	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
東京圏	総数	2,577	247.3	71.8	32.0	19.6	3.0	5.2	29.8	28.0
	大都市	1,076	243.5	74.5	30.4	20.9	3.5	6.2	36.1	29.0
	その他の市	1,345	253.1	70.6	32.3	18.9	2.7	4.5	27.2	26.4
	郡部	156	223.2	62.9	40.8	17.5	2.3	5.8	4.8	35.8
中部・北陸	総数	983	228.5	69.9	34.2	18.2	3.4	13.5	15.4	25.4
	大都市	268	277.8	86.8	39.2	21.9	4.7	13.6	22.9	22.9
	その他の市	632	212.8	63.4	32.5	16.1	2.7	13.2	13.0	28.7
	郡部	83	192.7	66.6	32.2	23.0	4.1	15.3	9.3	6.4
中京圏	総数	1,063	229.9	64.6	32.7	21.3	2.4	8.4	16.3	28.5
	大都市	202	231.6	65.9	30.3	16.8	3.3	4.7	25.5	19.2
	その他の市	805	234.1	65.1	33.6	23.0	2.3	9.4	14.1	32.0
	郡部	56	167.8	54.5	27.3	12.2	0.6	5.4	13.7	5.6
大阪圏	総数	1,339	254.2	73.3	31.6	22.3	2.1	8.2	22.1	34.7
	大都市	375	251.1	74.2	30.9	21.7	2.3	4.6	24.4	38.4
	その他の市	868	255.4	72.0	31.9	23.7	2.2	6.4	23.1	34.4
	郡部	96	254.4	81.6	32.2	10.8	1.0	40.7	2.2	23.0
京阪周辺	総数	198	239.2	65.1	32.2	18.4	2.2	9.5	14.8	28.1
	大都市	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	その他の市	124	235.8	67.1	33.3	17.9	1.6	8.8	17.7	19.8
	郡部	74	245.0	61.8	30.3	19.2	3.3	10.8	9.1	42.6
中国	総数	723	223.8	62.7	33.6	16.7	2.3	8.9	14.7	20.4
	大都市	129	215.7	58.9	31.7	11.4	4.5	3.1	42.4	12.6
	その他の市	516	230.8	64.6	34.1	19.4	2.1	10.5	8.9	23.8
	郡部	78	190.3	56.7	33.2	6.7	0.0	7.2	0.8	10.7
四国	総数	333	212.6	63.1	36.1	9.5	4.2	11.5	29.3	18.7
	大都市	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	その他の市	333	212.6	63.1	36.1	9.5	4.2	11.5	29.3	18.7
	郡部	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
九州・沖縄	総数	1,317	216.1	58.9	29.4	16.2	2.2	10.9	16.7	25.1
	大都市	233	219.9	60.1	27.8	19.4	3.4	9.6	14.7	35.0
	その他の市	842	214.5	59.7	29.7	15.0	2.3	10.9	17.3	26.2
	郡部	242	217.6	54.8	30.2	17.0	0.8	12.1	16.8	10.8

表24 平均支出額の割合(支出項目別)、世帯類型別

世帯類型	平均支出額								
	総数 (世帯数)	支出項目							
		支出の 総額 (%)	食費 (%)	公共料金 (%)	教育費 (%)	別居して いる親へ の支出 (%)	別居して いる子へ の支出 (%)	家賃 (%)	住宅 ローン (%)
総数	10,390	100.0	32.5	15.0	5.6	1.1	2.5	11.1	9.0
高齢者世帯	2,099	100.0	40.3	19.0	0.8	0.7	2.0	8.9	3.1
母子世帯	149	100.0	26.7	13.1	15.9	0.5	1.2	20.8	3.1
父子世帯	19	100.0	27.0	12.8	14.6	2.9	0.0	13.5	16.9
その他の世帯	8,123	100.0	30.6	14.1	6.4	1.2	2.6	11.4	10.5

表25 世帯数、家計支出総額(5万円階級)、生活保護歴別

	生活保護歴								
	総数 (世帯数)	現在生活保護を受けている		現在生活保護を受けていない					
				総数		過去に受けていた		一度も受けたことはない	
		度数	(%)	度数	(%)	度数	(%)	度数	(%)
総数	9,408	172	1.8	9,236	98.2	86	0.9	8,313	88.4
5万円未満	208	7	3.4	201	96.6	2	1.0	174	83.7
5～10万円未満	797	57	7.2	740	92.8	14	1.8	649	81.4
10～15万円未満	1,440	56	3.9	1,384	96.1	20	1.4	1,233	85.6
15～20万円未満	1,363	15	1.1	1,348	98.9	16	1.2	1,215	89.1
20～25万円未満	1,351	5	0.4	1,346	99.6	12	0.9	1,236	91.5
25～30万円未満	902	4	0.4	898	99.6	3	0.3	834	92.5
30～35万円未満	871	0	0.0	871	100.0	4	0.5	807	92.7
35～40万円未満	359	0	0.0	359	100.0	1	0.3	340	94.7
40～45万円未満	374	0	0.0	374	100.0	1	0.3	346	92.5
45～50万円未満	113	0	0.0	113	100.0	0	0.0	110	97.3
50～55万円未満	151	0	0.0	151	100.0	2	1.3	133	88.1
55～60万円未満	51	0	0.0	51	100.0	0	0.0	48	94.1
60万円以上	194	1	0.5	193	99.5	0	0.0	175	90.2
不詳	1,234	27	2.2	1,207	97.8	11	0.9	1,018	82.5

表26 世帯数、世帯類型、欠如経験(食料・衣料)別

世帯類型	欠如経験									
	総数 (世帯数)	食料				総数 (世帯数)	衣料			
		よくあった	ときどきあった	まれにあった	まったくなかった		よくあった	ときどきあった	まれにあった	まったくなかった
全世帯 総数	9,639	251	474	892	8,022	9,623	361	609	1,168	7,485
高齢者世帯	1,957	47	91	174	1,645	1,952	64	121	215	1,552
母子世帯	142	13	19	28	82	143	23	21	32	67
父子世帯	17	0	3	3	11	17	0	3	4	10
その他の世帯	7,523	191	361	687	6,284	7,511	274	464	917	5,856
年金受給世帯 総数	3,679	89	164	329	3,097	3,672	122	231	410	2,909
高齢者世帯	1,929	47	87	165	1,630	1,925	63	118	206	1,538
母子世帯	14	1	0	4	9	14	1	0	4	9
父子世帯	1	0	0	0	1	1	0	0	0	1
その他の世帯	1,735	41	77	160	1,457	1,732	58	113	200	1,361
現役世帯 総数	5,960	162	310	563	4,925	5,951	239	378	758	4,576
高齢者世帯	28	0	4	9	15	27	1	3	9	14
母子世帯	128	12	19	24	73	129	22	21	28	58
父子世帯	16	0	3	3	10	16	0	3	4	9
その他の世帯	5,788	150	284	527	4,827	5,779	216	351	717	4,495

注:「年金受給世帯数」は、国民生活基礎調査世帯票問7「公的年金・恩給の受給状況」が受給している(1～9)である場合のみ計上される。
「現役世帯数」は、国民生活基礎調査世帯票問7「公的年金・恩給の受給状況」が受給していない(10)である場合のみ計上される。

表27-1 世帯数(全世帯), 単独世帯の状況(男・女)、欠如経験(食料・衣料)別

単独世帯の状況	欠如経験									
	総数 (世帯数)	食料				衣料				
		よくあった	ときどき あった	まれにあった	まったく なかった	総数 (世帯数)	よくあった	ときどき あった	まれにあった	まったく なかった
総数	2,257	86	145	229	1,797	2,255	100	161	251	1,743
住み込み寄宿舍に居 住する単独世帯	255	7	11	10	227	255	6	11	13	225
その他の単独世帯	2,002	79	134	219	1,570	2,000	94	150	238	1,518
男の単独世帯	1,095	43	72	107	873	1,093	43	69	126	855
住み込み寄宿舍に居 住する単独世帯	218	6	6	8	198	218	4	6	10	198
その他の単独世帯	877	37	66	99	675	875	39	63	116	657
女の単独世帯	1,162	43	73	122	924	1,162	57	92	125	888
住み込み寄宿舍に居 住する単独世帯	37	1	5	2	29	37	2	5	3	27
その他の単独世帯	1,125	42	68	120	895	1,125	55	87	122	861

表27-2 世帯数(全世帯、単身赴任世帯を除く), 単独世帯の状況(男・女)、欠如経験(食料・衣料)別

単独世帯の状況	欠如経験									
	総数 (世帯数)	食料				衣料				
		よくあった	ときどき あった	まれにあった	まったく なかった	総数 (世帯数)	よくあった	ときどき あった	まれにあった	まったく なかった
総数	2,188	83	142	225	1,738	2,186	97	160	242	1,687
住み込み寄宿舍に居 住する単独世帯	240	7	11	10	212	240	6	11	13	210
その他の単独世帯	1,948	76	131	215	1,526	1,946	91	149	229	1,477
男の単独世帯	1,034	40	70	104	820	1,032	40	68	118	806
住み込み寄宿舍に居 住する単独世帯	204	6	6	8	184	204	4	6	10	184
その他の単独世帯	830	34	64	96	636	828	36	62	108	622
女の単独世帯	1,154	43	72	121	918	1,154	57	92	124	881
住み込み寄宿舍に居 住する単独世帯	36	1	5	2	28	36	2	5	3	26
その他の単独世帯	1,118	42	67	119	890	1,118	55	87	121	855

表27-3 世帯数(年金受給者のいる世帯), 単独世帯の状況(男・女)、欠如経験(食料・衣料)別

単独世帯の状況	欠如経験									
	総数 (世帯数)	食料				衣料				
		よくあった	ときどき あった	まれにあった	まったく なかった	総数 (世帯数)	よくあった	ときどき あった	まれにあった	まったく なかった
総数	1,182	46	69	120	947	1,184	52	79	124	929
住み込み寄宿舍に居 住する単独世帯	68	2	0	4	62	68	2	3	2	61
その他の単独世帯	1,114	44	69	116	885	1,116	50	76	122	868
男の単独世帯	408	18	25	48	317	408	16	23	52	317
住み込み寄宿舍に居 住する単独世帯	62	2	0	3	57	62	2	2	2	56
その他の単独世帯	346	16	25	45	260	346	14	21	50	261
女の単独世帯	774	28	44	72	630	776	36	56	72	612
住み込み寄宿舍に居 住する単独世帯	6	0	0	1	5	6	0	1	0	5
その他の単独世帯	768	28	44	71	625	770	36	55	72	607

注:「年金受給世帯数」は、国民生活基礎調査世帯票問7「公的年金・恩給の受給状況」が受給している(1~9)である場合のみ計上される。
「現役世帯数」は、国民生活基礎調査世帯票問7「公的年金・恩給の受給状況」が受給していない(10)である場合のみ計上される。

表27-4 世帯数(年金受給者のいる世帯、単身赴任世帯を除く)、 単独世帯の状況(男・女)、欠如経験(食料・衣料)別

単独世帯の状況	欠如経験									
	総数 (世帯数)	食料				衣料				
		よくあった	ときどき あった	まれにあった	まったく なかった	総数 (世帯数)	よくあった	ときどき あった	まれにあった	まったく なかった
総数	1,169	46	69	117	937	1,171	52	79	121	919
住み込み寄宿舍に居 住する単独世帯	68	2	0	4	62	68	2	3	2	61
その他の単独世帯	1,101	44	69	113	875	1,103	50	76	119	858
男の単独世帯	398	18	25	46	309	398	16	23	50	309
住み込み寄宿舍に居 住する単独世帯	62	2	0	3	57	62	2	2	2	56
その他の単独世帯	336	16	25	43	252	336	14	21	48	253
女の単独世帯	771	28	44	71	628	773	36	56	71	610
住み込み寄宿舍に居 住する単独世帯	6	0	0	1	5	6	0	1	0	5
その他の単独世帯	765	28	44	70	623	767	36	55	71	605

注:「年金受給世帯数」は、国民生活基礎調査世帯票問7「公的年金・恩給の受給状況」が受給している(1~9)である場合のみ計上される。
「現役世帯数」は、国民生活基礎調査世帯票問7「公的年金・恩給の受給状況」が受給していない(10)である場合のみ計上される。

表27-5 世帯数(現役世帯)、 単独世帯の状況(男・女)、欠如経験(食料・衣料)別

単独世帯の状況	欠如経験									
	総数 (世帯数)	食料				衣料				
		よくあった	ときどき あった	まれにあった	まったく なかった	総数 (世帯数)	よくあった	ときどき あった	まれにあった	まったく なかった
総数	1,075	40	76	109	850	1,071	48	82	127	814
住み込み寄宿舍に居 住する単独世帯	187	5	11	6	165	187	4	8	11	164
その他の単独世帯	888	35	65	103	685	884	44	74	116	650
男の単独世帯	687	25	47	59	556	685	27	46	74	538
住み込み寄宿舍に居 住する単独世帯	156	4	6	5	141	156	2	4	8	142
その他の単独世帯	531	21	41	54	415	529	25	42	66	396
女の単独世帯	388	15	29	50	294	386	21	36	53	276
住み込み寄宿舍に居 住する単独世帯	31	1	5	1	24	31	2	4	3	22
その他の単独世帯	357	14	24	49	270	355	19	32	50	254

注:「年金受給世帯数」は、国民生活基礎調査世帯票問7「公的年金・恩給の受給状況」が受給している(1~9)である場合のみ計上される。
「現役世帯数」は、国民生活基礎調査世帯票問7「公的年金・恩給の受給状況」が受給していない(10)である場合のみ計上される。

表27-6 世帯数(現役世帯、単身赴任世帯を除く)、 単独世帯の状況(男・女)、欠如経験(食料・衣料)別

単独世帯の状況	欠如経験									
	総数 (世帯数)	食料				衣料				
		よくあった	ときどき あった	まれにあった	まったく なかった	総数 (世帯数)	よくあった	ときどき あった	まれにあった	まったく なかった
総数	1,019	37	73	108	801	1,015	45	81	121	768
住み込み寄宿舍に居 住する単独世帯	172	5	11	6	150	172	4	8	11	149
その他の単独世帯	847	32	62	102	651	843	41	73	110	619
男の単独世帯	636	22	45	58	511	634	24	45	68	497
住み込み寄宿舍に居 住する単独世帯	142	4	6	5	127	142	2	4	8	128
その他の単独世帯	494	18	39	53	384	492	22	41	60	369
女の単独世帯	383	15	28	50	290	381	21	36	53	271
住み込み寄宿舍に居 住する単独世帯	30	1	5	1	23	30	2	4	3	21
その他の単独世帯	353	14	23	49	267	351	19	32	50	250

注:「年金受給世帯数」は、国民生活基礎調査世帯票問7「公的年金・恩給の受給状況」が受給している(1~9)である場合のみ計上される。
「現役世帯数」は、国民生活基礎調査世帯票問7「公的年金・恩給の受給状況」が受給していない(10)である場合のみ計上される。

表28-1 世帯数(全世帯), 世帯構造、欠如経験(食料・衣料)別(全世帯)

世帯構造	欠如経験									
	食料					衣料				
	総数 (世帯数)	よくあった	ときどき あった	まれにあった	まったく なかった	総数 (世帯数)	よくあった	ときどき あった	まれにあった	まったく なかった
総数	9,639	251	474	892	8,022	9,623	361	609	1,168	7,485
単独世帯										
住み込み寄宿舍に居住する単独世帯	255	7	11	10	227	255	6	11	13	225
その他の単独世帯	2,002	79	134	219	1,570	2,000	94	150	238	1,518
核家族世帯										
夫婦のみの世帯	2,191	31	77	158	1,925	2,189	62	121	230	1,776
夫婦と未婚の子のみの世帯	2,982	65	142	283	2,492	2,979	107	178	391	2,303
ひとり親と未婚の子のみの世帯	589	34	52	68	435	585	47	60	80	398
三世帯世帯	875	16	31	72	756	871	24	44	111	692
その他の世帯	745	19	27	82	617	744	21	45	105	573

表28-2 世帯数(年金受給者のいる世帯), 世帯構造、欠如経験(食料・衣料)別

世帯構造	欠如経験									
	食料					衣料				
	総数 (世帯数)	よくあった	ときどき あった	まれにあった	まったく なかった	総数 (世帯数)	よくあった	ときどき あった	まれにあった	まったく なかった
総数	3,679	89	164	329	3,097	3,672	122	231	410	2,909
単独世帯										
住み込み寄宿舍に居住する単独世帯	68	2	0	4	62	68	2	3	2	61
その他の単独世帯	1,114	44	69	116	885	1,116	50	76	122	868
核家族世帯										
夫婦のみの世帯	1,425	16	48	104	1,257	1,422	32	86	146	1,158
夫婦と未婚の子のみの世帯	492	4	17	52	419	491	10	24	69	388
ひとり親と未婚の子のみの世帯	146	9	11	16	110	145	11	13	16	105
三世帯世帯	210	4	11	21	174	208	6	16	31	155
その他の世帯	224	10	8	16	190	222	11	13	24	174

注:「年金受給世帯数」は、国民生活基礎調査世帯票問7「公的年金・恩給の受給状況」が受給している(1~9)である場合のみ計上される。
「現役世帯数」は、国民生活基礎調査世帯票問7「公的年金・恩給の受給状況」が受給していない(10)である場合のみ計上される。

表28-3 世帯数(現役世帯), 世帯構造、欠如経験(食料・衣料)別

世帯構造	欠如経験									
	食料					衣料				
	総数 (世帯数)	よくあった	ときどき あった	まれにあった	まったく なかった	総数 (世帯数)	よくあった	ときどき あった	まれにあった	まったく なかった
総数	5,960	162	310	563	4,925	5,951	239	378	758	4,576
単独世帯										
住み込み寄宿舍に居住する単独世帯	187	5	11	6	165	187	4	8	11	164
その他の単独世帯	888	35	65	103	685	884	44	74	116	650
核家族世帯										
夫婦のみの世帯	766	15	29	54	668	767	30	35	84	618
夫婦と未婚の子のみの世帯	2,490	61	125	231	2,073	2,488	97	154	322	1,915
ひとり親と未婚の子のみの世帯	443	25	41	52	325	440	36	47	64	293
三世帯世帯	665	12	20	51	582	663	18	28	80	537
その他の世帯	521	9	19	66	427	522	10	32	81	399

注:「年金受給世帯数」は、国民生活基礎調査世帯票問7「公的年金・恩給の受給状況」が受給している(1~9)である場合のみ計上される。
「現役世帯数」は、国民生活基礎調査世帯票問7「公的年金・恩給の受給状況」が受給していない(10)である場合のみ計上される。

表29-1 世帯数(全世帯), 世帯類型、料金未払い(電気・ガス・水道)別

世帯類型	料金未払い								
	電気			ガス			電話		
	総数 (世帯数)	あった	なかった	総数 (世帯数)	あった	なかった	総数 (世帯数)	あった	なかった
総数	9,693	493	9,200	9,646	472	9,174	9,659	515	9,144
高齢者世帯	1,985	66	1,919	1,969	61	1,908	1,971	72	1,899
母子世帯	141	32	109	142	33	109	141	33	108
父子世帯	18	1	17	18	1	17	17	1	16
その他の世帯	7,549	394	7,155	7,517	377	7,140	7,530	409	7,121

表29-2 世帯数(年金受給者のいる世帯), 世帯類型、料金未払い(電気・ガス・水道)別

世帯類型	料金未払い								
	電気			ガス			電話		
	総数 (世帯数)	あった	なかった	総数 (世帯数)	あった	なかった	総数 (世帯数)	あった	なかった
総数	3,711	145	3,566	3,688	129	3,559	3,684	135	3,549
高齢者世帯	1,957	63	1,894	1,942	57	1,885	1,943	66	1,877
母子世帯	14	2	12	14	2	12	14	1	13
父子世帯	1	0	1	1	0	1	1	0	1
その他の世帯	1,739	80	1,659	1,731	70	1,661	1,726	68	1,658

注:「年金受給世帯数」は、国民生活基礎調査世帯票問7「公的年金・恩給の受給状況」が受給している(1~9)である場合のみ計上される。

「現役世帯数」は、国民生活基礎調査世帯票問7「公的年金・恩給の受給状況」が受給していない(10)である場合のみ計上される。

表29-3 世帯数(現役世帯), 世帯類型、料金未払い(電気・ガス・水道)別

世帯類型	料金未払い								
	電気			ガス			電話		
	総数 (世帯数)	あった	なかった	総数 (世帯数)	あった	なかった	総数 (世帯数)	あった	なかった
総数	5,982	348	5,634	5,958	343	5,615	5,975	380	5,595
高齢者世帯	28	3	25	27	4	23	28	6	22
母子世帯	127	30	97	128	31	97	127	32	95
父子世帯	17	1	16	17	1	16	16	1	15
その他の世帯	5,810	314	5,496	5,786	307	5,479	5,804	341	5,463

注:「年金受給世帯数」は、国民生活基礎調査世帯票問7「公的年金・恩給の受給状況」が受給している(1~9)である場合のみ計上される。

「現役世帯数」は、国民生活基礎調査世帯票問7「公的年金・恩給の受給状況」が受給していない(10)である場合のみ計上される。

表30-1 世帯数(全世帯), 世帯類型、住居の種類、料金未払い(賃貸住宅費・住宅ローン)別

世帯類型	住居の種類	料金未払い							
		賃貸住宅費				住宅ローン			
		総数(世帯数)	あった	なかった	該当しない	総数(世帯数)	あった	なかった	該当しない
総数	総数	8,579	263	2,987	5,329	8,568	123	2,830	5,615
	一戸建て	5,860	59	1,115	4,686	6,007	108	2,162	3,737
	共同住宅	2,719	204	1,872	643	2,561	15	668	1,878
高齢者世帯	総数	1,751	37	478	1,236	1,690	10	220	1,460
	一戸建て	1,352	11	198	1,143	1,357	9	183	1,165
	共同住宅	399	26	280	93	333	1	37	295
母子世帯	総数	123	20	73	30	116	2	22	92
	一戸建て	41	5	14	22	41	2	10	29
	共同住宅	82	15	59	8	75	0	12	63
父子世帯	総数	13	2	5	6	14	0	7	7
	一戸建て	8	1	1	6	10	0	6	4
	共同住宅	5	1	4	0	4	0	1	3
その他の世帯	総数	6,692	204	2,431	4,057	6,748	111	2,581	4,056
	一戸建て	4,459	42	902	3,515	4,599	97	1,963	2,539
	共同住宅	2,233	162	1,529	542	2,149	14	618	1,517

表30-2 世帯数(年金受給者のいる世帯), 世帯類型、住居の種類、料金未払い(賃貸住宅費・住宅ローン)別

世帯類型	住居の種類	料金未払い							
		賃貸住宅費				住宅ローン			
		総数(世帯数)	あった	なかった	該当しない	総数(世帯数)	あった	なかった	該当しない
総数	総数	3,222	76	845	2,301	3,157	32	572	2,553
	一戸建て	2,493	22	367	2,104	2,529	28	473	2,028
	共同住宅	729	54	478	197	628	4	99	525
高齢者世帯	総数	1,729	36	468	1,225	1,670	10	217	1,443
	一戸建て	1,339	11	195	1,133	1,344	9	181	1,154
	共同住宅	390	25	273	92	326	1	36	289
母子世帯	総数	14	1	9	4	13	0	2	11
	一戸建て	3	0	0	3	3	0	0	3
	共同住宅	11	1	9	1	10	0	2	8
父子世帯	総数	1	0	1	0	1	0	0	1
	一戸建て	0	0	0	0	0	0	0	0
	共同住宅	1	0	1	0	1	0	0	1
その他の世帯	総数	1,478	39	367	1,072	1,473	22	353	1,098
	一戸建て	1,151	11	172	968	1,182	19	292	871
	共同住宅	327	28	195	104	291	3	61	227

注:「年金受給世帯数」は、国民生活基礎調査世帯票問7「公的年金・恩給の受給状況」が受給している(1~9)である場合のみ計上される。
「現役世帯数」は、国民生活基礎調査世帯票問7「公的年金・恩給の受給状況」が受給していない(10)である場合のみ計上される。

表30-3 世帯数(現役世帯), 世帯類型、住居の種類、料金未払い(賃貸住宅費・住宅ローン)別

世帯類型	住居の種類	料金未払い							
		賃貸住宅費				住宅ローン			
		総数(世帯数)	あった	なかった	該当しない	総数(世帯数)	あった	なかった	該当しない
総数	総数	5,357	187	2,142	3,028	5,411	91	2,258	3,062
	一戸建て	3,367	37	748	2,582	3,478	80	1,689	1,709
	共同住宅	1,990	150	1,394	446	1,933	11	569	1,353
高齢者世帯	総数	22	1	10	11	20	0	3	17
	一戸建て	13	0	3	10	13	0	2	11
	共同住宅	9	1	7	1	7	0	1	6
母子世帯	総数	109	19	64	26	103	2	20	81
	一戸建て	38	5	14	19	38	2	10	26
	共同住宅	71	14	50	7	65	0	10	55
父子世帯	総数	12	2	4	6	13	0	7	6
	一戸建て	8	1	1	6	10	0	6	4
	共同住宅	4	1	3	0	3	0	1	2
その他の世帯	総数	5,214	165	2,064	2,985	5,275	89	2,228	2,958
	一戸建て	3,308	31	730	2,547	3,417	78	1,671	1,668
	共同住宅	1,906	134	1,334	438	1,858	11	557	1,290

注:「年金受給世帯数」は、国民生活基礎調査世帯票問7「公的年金・恩給の受給状況」が受給している(1~9)である場合のみ計上される。
「現役世帯数」は、国民生活基礎調査世帯票問7「公的年金・恩給の受給状況」が受給していない(10)である場合のみ計上される。

表31-1 世帯数(全世帯), 世帯類型、料金未払い(債務の返済)別

世帯類型	債務不履行			
	総数(世帯数)	あった	なかった	該当しない
総数	9,147	471	2,878	5,798
高齢者世帯	1,785	39	308	1,438
母子世帯	135	19	33	83
父子世帯	18	3	8	7
その他の世帯	7,209	410	2,529	4,270

表31-2 世帯数(年金受給者のいる世帯), 世帯類型、料金未払い(債務の返済)別

世帯類型	債務不履行			
	総数(世帯数)	あった	なかった	該当しない
総数	3,387	106	712	2,569
高齢者世帯	1,762	39	298	1,425
母子世帯	14	1	6	7
父子世帯	1	0	1	0
その他の世帯	1,610	66	407	1,137

注:「年金受給世帯数」は、国民生活基礎調査世帯票問7「公的年金・恩給の受給状況」が受給している(1~9)である場合のみ計上される。「現役世帯数」は、国民生活基礎調査世帯票問7「公的年金・恩給の受給状況」が受給していない(10)である場合のみ計上される。

表31-3 世帯数(現役世帯), 世帯類型、料金未払い(債務の返済)別

世帯類型	債務不履行			
	総数(世帯数)	あった	なかった	該当しない
総数	5,760	365	2,166	3,229
高齢者世帯	23	0	10	13
母子世帯	121	18	27	76
父子世帯	17	3	7	7
その他の世帯	5,599	344	2,122	3,133

注:「年金受給世帯数」は、国民生活基礎調査世帯票問7「公的年金・恩給の受給状況」が受給している(1~9)である場合のみ計上される。「現役世帯数」は、国民生活基礎調査世帯票問7「公的年金・恩給の受給状況」が受給していない(10)である場合のみ計上される。

表32-1 世帯数(全世帯), 世帯類型、医療機関の利用別

世帯類型	医療機関の利用		
	総数(世帯数)	行った	行かない
総数	9,679	8,514	1,165
高齢者世帯	1,983	1,794	189
母子世帯	143	130	13
父子世帯	18	13	5
その他の世帯	7,535	6,577	958

表32-2 世帯数(年金受給者のいる世帯), 世帯類型、医療機関の利用別

世帯類型	医療機関の利用		
	総数(世帯数)	行った	行かない
総数	3,705	3,298	407
高齢者世帯	1,954	1,778	176
母子世帯	14	12	2
父子世帯	1	1	0
その他の世帯	1,736	1,507	229

注:「年金受給世帯数」は、国民生活基礎調査世帯票問7「公的年金・恩給の受給状況」が受給している(1~9)である場合のみ計上される。「現役世帯数」は、国民生活基礎調査世帯票問7「公的年金・恩給の受給状況」が受給していない(10)である場合のみ計上される。

表32-3 世帯数(現役世帯), 世帯類型、医療機関の利用別

世帯類型	医療機関の利用		
	総数(世帯数)	行った	行かない
総数	5,974	5,216	758
高齢者世帯	29	16	13
母子世帯	129	118	11
父子世帯	17	12	5
その他の世帯	5,799	5,070	729

注:「年金受給世帯数」は、国民生活基礎調査世帯票問7「公的年金・恩給の受給状況」が受給している(1~9)である場合のみ計上される。「現役世帯数」は、国民生活基礎調査世帯票問7「公的年金・恩給の受給状況」が受給していない(10)である場合のみ計上される。

表33 世帯数、世帯類型、医療機関の未利用の理由別

世帯類型	医療機関未利用の理由(複数回答)						
	総数(世帯数)	健康保険に加入していない	「自己負担が高い」など経済的な理由	「医療機関まで行くのが難しい」など身体的理由	「医療機関までの距離が遠い」など通院困難	「仕事、家庭が忙しい」など時間が理由	その他の理由
総数	200	30	76	6	19	53	19
高齢者世帯	50	5	21	4	10	3	6
母子世帯	2	1	0	0	0	1	0
父子世帯	1	0	0	0	0	1	0
その他の世帯	147	24	55	2	9	48	13

表34 世帯数、世帯業態、医療機関の未利用の理由別

世帯業態	医療機関未利用の理由(複数回答)						
	総数(世帯数)	健康保険に加入していない	「自己負担が高い」など経済的な理由	「医療機関まで行くのが難しい」など身体的理由	「医療機関までの距離が遠い」など通院困難	「仕事、家庭が忙しい」など時間が理由	その他の理由
総数	200	30	76	6	19	53	19
雇用者世帯							
常雇者世帯							
会社・団体の等の役員世帯	9	2	3	0	1	5	0
一般常雇者世帯	64	14	18	1	5	25	2
1月以上1年未満の契約雇用者世帯	17	1	10	0	0	3	3
日々又は1年未満の雇用者世帯	2	1	0	0	0	1	0
自営業者世帯	23	2	12	1	2	6	2
その他の世帯	73	6	30	4	10	10	12
不詳	12	4	3	0	1	3	0

表35 世帯数、世帯種、医療機関の未利用の理由別

世帯種	医療機関未利用の理由(複数回答)						
	総数(世帯数)	健康保険に加入していない	「自己負担が高い」など経済的な理由	「医療機関まで行くのが難しい」など身体的理由	「医療機関までの距離が遠い」など通院困難	「仕事、家庭が忙しい」など時間が理由	その他の理由
総数	200	30	76	6	19	53	19
国保加入世帯	105	14	45	4	14	20	11
被用者保険加入世帯	54	6	20	1	4	22	3
国保・被用者保険加入世帯	17	2	8	0	1	5	1
その他の世帯	11	7	1	1	0	1	2
不詳	13	1	2	0	0	5	2

表36 世帯数、医療保険の未加入者人数、医療機関の未利用の理由別

世帯類型	医療機関未利用の理由(複数回答)						
	総数(世帯数)	健康保険に加入していない	「自己負担が高い」など経済的な理由	「医療機関まで行くのが難しい」など身体的理由	「医療機関までの距離が遠い」など通院困難	「仕事、家庭が忙しい」など時間が理由	その他の理由
総数	211	30	81	6	20	57	21
0人	137	16	61	2	12	42	11
1人	16	6	3	0	0	5	3
2人	0	0	0	0	0	0	0
3人	0	0	0	0	0	0	0
4人以上	58	8	17	4	8	10	7

*「国民健康保険・被用者保険以外の加入者か未加入者の人数」は、世帯内の20-69歳の世帯構成員に基づいて計算されている。

*「医療機関未利用の理由」は、「健康ではなかったが、行くことができなかった」人に基づいて計算されている。

表37 世帯数、育児にかかった費用、世帯所得階級別

育児にかかった費用 (月額)	総数 (世帯数)	世帯所得階級(年収)															
		50万円 未満	50～100	100～ 150	150～ 200	200～ 250	250～ 300	300～ 350	350～ 400	400～ 450	450～ 500	500～ 550	550～ 600	600～ 650	650～ 700	700～ 750	750～ 800
総数	1,034	18	18	17	12	34	35	59	60	104	68	108	48	92	57	29	50
なし	5	0	0	0	0	1	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0
5,000円未満	6	1	0	0	0	0	0	0	0	1	1	2	0	1	0	0	0
5,000～1万円未満	34	3	1	0	0	1	3	2	2	3	3	3	0	4	0	3	0
1～2万円未満	142	1	4	3	2	3	10	11	9	14	16	13	7	14	5	4	7
2～5万円未満	482	6	9	7	8	18	16	30	22	59	30	53	27	39	22	25	13
5～10万円未満	274	6	3	4	2	6	5	11	17	18	14	32	9	23	13	7	18
10～20万円未満	42	1	1	2	0	1	1	1	4	4	2	3	3	3	1	2	0
20～30万円未満	3	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	1	0	0
30～40万円未満	2	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0
40万円以下	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
不詳	41	0	0	1	0	4	0	2	5	3	2	2	2	8	3	0	3

育児にかかった費用 (月額)	総数	世帯所得階級(年収)														
		850～ 900	900～ 950	950～ 1,000	1,000～ 1,050	1,050～ 1,100	1,100～ 1,150	1,150～ 1,200	1,200～ 1,250	1,250～ 1,300	1,300～ 1,350	1,350～ 1,400	1,400～ 1,450	1,450～ 1,500	1,500～ 2,000	2,000万 円以上
総数	18	30	18	31	10	12	8	15	3	5	1	5	3	15	5	
なし	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
5,000円未満	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
5,000～1万円未満	0	1	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	1	0	
1～2万円未満	2	2	0	0	3	1	1	2	0	0	0	1	1	1	0	
2～5万円未満	9	11	12	14	1	5	4	7	2	3	0	2	1	5	2	
5～10万円未満	5	11	3	16	6	4	1	6	0	2	1	1	0	5	2	
10～20万円未満	0	2	1	0	0	0	2	0	1	0	0	1	0	2	1	
20～30万円未満	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
30～40万円未満	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
40万円以下	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	
不詳	1	2	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	

表39 個人数、日常生活の自立の状況、主な手助けや見守り者、両親への経済的援助(階級値)別

主な手助けや見守り者 (手助けが必要な人から 見た続柄)	両親への経済 的援助	総数 (人数)	してい ない	している											
				5,000円 未満	5,000～ 1万円 未満	1～2万 円未満	2～5万 円未満	5～10 万円未 満	10～20 万円未 満	20～30 万円未 満	30～40 万円未 満	40～50 万円未 満	50～ 100万 円未満	100万円 以上	
総数	あなたのお二人 配偶者の二人	181	164	1	0	0	5	4	1	1	5	0	1	0	0
	あなたのお二人 配偶者の二人	88	84	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	2	0
日常生活: ほぼ自立	あなたのお二人 配偶者の二人	101	88	0	0	0	4	3	0	0	5	0	1	0	0
	あなたのお二人 配偶者の二人	38	35	1	0	0	0	0	0	1	1	0	0	1	0
日常生活: 屋内自立	あなたのお二人 配偶者の二人	60	57	1	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0
	あなたのお二人 配偶者の二人	35	34	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0
日常生活: 屋内座位	あなたのお二人 配偶者の二人	13	13	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	あなたのお二人 配偶者の二人	9	9	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
日常生活: ベットで過ごす	あなたのお二人 配偶者の二人	7	6	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0
	あなたのお二人 配偶者の二人	6	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
総数	あなたのお二人 配偶者の二人	176	159	1	0	0	5	4	1	4	0	1	1	1	0
	あなたのお二人 配偶者の二人	79	76	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0
見守り者: 配偶者	あなたのお二人 配偶者の二人	66	63	0	0	0	2	0	0	1	0	0	0	0	0
	あなたのお二人 配偶者の二人	59	57	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0
見守り者: 子	あなたのお二人 配偶者の二人	10	9	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0
	あなたのお二人 配偶者の二人	6	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
見守り者: 子の配偶者	あなたのお二人 配偶者の二人	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	あなたのお二人 配偶者の二人	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
見守り者: 父母	あなたのお二人 配偶者の二人	75	64	0	0	0	3	4	0	2	0	1	1	0	0
	あなたのお二人 配偶者の二人	8	7	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
見守り者: その他の親族	あなたのお二人 配偶者の二人	14	13	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0
	あなたのお二人 配偶者の二人	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
見守り者: 事業者	あなたのお二人 配偶者の二人	9	8	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	あなたのお二人 配偶者の二人	3	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

* 入院・入所者は除く

表40 個人数、公的年金加入状況、過去の公的年金加入状況別

公的年金加入状況	過去の公的年金加入状況							
	総数(人数)	加入している			加入していた			加入したこと はない
		最初に加入し てから継続し て加入	切れたり、再加 入しているが、 未加入の時期 が5年以上ある	切れたり、再加 入しているが、 未加入の時期 が5年未満	最初に加入し てから継続し て加入	切れたり、再加 入しているが、 未加入の時期 が6年以上ある	切れたり、再加 入しているが、 未加入の時期 が6年未満	
総数	13,078	7,879	868	1,927	790	648	445	521
公的年金に加入								
国民年金第1号被保険者	2,786	1,616	250	439	57	154	102	168
国民年金第2号被保険者	6,298	4,653	351	1,026	89	65	63	51
国民年金第3号被保険者	1,772	983	148	365	67	117	67	25
公的年に加入していない	2,222	627	119	97	577	312	213	277

表41 個人数、職業階層、年齢階級(5歳階級)、学歴別

職業階層	年齢	学歴					
		総数(人数)	中学校	高校	短大・高専	大学・大学院	わからない
総数	総数	11,104	1,177	5,176	1,905	2,814	32
	19歳以下	753	15	287	177	271	3
	20～24歳	915	19	348	243	297	8
	25～29歳	1,170	28	460	310	368	4
	30～34歳	1,326	39	594	309	384	0
	35～39歳	1,212	41	633	216	320	2
	40～44歳	1,223	62	587	229	341	4
	45～49歳	1,323	131	648	201	338	5
	50～54歳	1,617	326	848	150	290	3
	55～59歳	936	261	478	48	147	2
	60～64歳	629	255	293	22	58	1
自営業	総数	2,009	408	1,023	254	318	6
	19歳以下	24	1	11	4	8	0
	20～24歳	72	3	34	17	16	2
	25～29歳	125	7	57	31	30	0
	30～34歳	166	5	90	36	35	0
	35～39歳	147	12	83	20	31	1
	40～44歳	205	16	103	45	40	1
	45～49歳	271	29	129	51	62	0
	50～54歳	383	96	214	29	43	1
	55～59歳	307	105	154	14	34	0
	60～64歳	309	134	148	7	19	1
経営者	総数	790	76	340	119	255	0
	19歳以下	42	2	18	13	9	0
	20～24歳	41	1	15	11	14	0
	25～29歳	56	1	20	12	23	0
	30～34歳	74	4	33	18	19	0
	35～39歳	89	3	48	13	25	0
	40～44歳	96	7	40	14	35	0
	45～49歳	93	9	37	8	39	0
	50～54歳	150	27	57	21	45	0
	55～59歳	93	13	40	7	33	0
	60～64歳	56	9	32	2	13	0
正規専門・技術、管理職	総数	2,076	75	644	463	885	9
	19歳以下	133	1	31	55	45	1
	20～24歳	213	3	53	72	81	4
	25～29歳	298	1	64	88	144	1
	30～34歳	271	4	79	59	129	0
	35～39歳	284	6	95	63	120	0
	40～44歳	283	7	96	51	128	1
	45～49歳	238	10	81	38	108	1
	50～54歳	263	27	105	27	103	1
	55～59歳	71	10	31	8	22	0
	60～64歳	22	6	9	2	5	0
正規事務・販売・サービス職	総数	1,870	63	807	358	640	2
	19歳以下	174	0	69	41	64	0
	20～24歳	212	2	57	62	91	0
	25～29歳	260	2	95	67	95	1
	30～34歳	290	4	101	67	118	0
	35～39歳	218	2	107	32	77	0
	40～44歳	201	5	95	31	70	0
	45～49歳	227	11	115	32	68	1
	50～54歳	214	24	122	20	48	0
	55～59歳	55	8	33	6	8	0
	60～64歳	19	5	13	0	1	0
正規農林漁業	総数	24	12	7	2	3	0
	19歳以下	2	0	1	1	0	0
	20～24歳	0	0	0	0	0	0
	25～29歳	1	0	0	0	1	0
	30～34歳	1	0	0	1	0	0
	35～39歳	1	0	0	0	1	0
	40～44歳	4	2	2	0	0	0
	45～49歳	8	4	3	0	1	0
	50～54歳	5	4	1	0	0	0
	55～59歳	1	1	0	0	0	0
	60～64歳	1	1	0	0	0	0

表41 個人数、職業階層、年齢階級(5歳階級)、学歴別

職業階層	年齢	学歴					
		総数(人数)	中学校	高校	短大・高専	大学・大学院	わからない
正規保安・運輸	総数	352	48	228	17	58	1
	19歳以下	12	1	4	2	5	0
	20～24歳	25	2	18	1	4	0
	25～29歳	38	1	26	3	7	1
	30～34歳	61	4	40	9	8	0
	35～39歳	54	5	41	2	6	0
	40～44歳	32	2	22	0	8	0
	45～49歳	41	7	25	0	9	0
	50～54歳	55	12	39	0	4	0
	55～59歳	25	9	10	0	6	0
	60～64歳	9	5	3	0	1	0
正規生産工程・労務作業	総数	748	107	484	72	83	2
	19歳以下	65	0	43	8	14	0
	20～24歳	87	1	57	13	16	0
	25～29歳	87	6	58	14	9	0
	30～34歳	84	4	52	15	13	0
	35～39歳	79	6	61	7	5	0
	40～44歳	85	6	63	4	12	0
	45～49歳	101	22	64	5	8	2
	50～54歳	113	36	68	5	4	0
	55～59歳	39	20	16	1	2	0
	60～64歳	8	6	2	0	0	0
非正規専門・技術、管理職	総数	569	34	219	150	163	3
	19歳以下	46	1	10	14	20	1
	20～24歳	44	1	9	15	19	0
	25～29歳	60	2	16	26	16	0
	30～34歳	76	2	28	30	16	0
	35～39歳	52	0	20	16	16	0
	40～44歳	52	1	11	19	20	1
	45～49歳	46	2	20	11	13	0
	50～54歳	62	8	33	7	14	0
	55～59歳	85	8	53	5	18	1
	60～64歳	46	9	19	7	11	0
非正規事務・販売・サービス	総数	1,653	156	866	352	273	6
	19歳以下	190	2	68	25	94	1
	20～24歳	153	3	63	41	45	1
	25～29歳	174	5	83	55	31	0
	30～34歳	194	6	106	63	19	0
	35～39歳	180	0	110	45	24	1
	40～44歳	175	9	100	48	17	1
	45～49歳	169	15	98	41	15	0
	50～54歳	222	51	128	27	15	1
	55～59歳	113	28	70	5	9	1
	60～64歳	83	37	40	2	4	0
非正規農林漁業	総数	37	8	23	2	4	0
	19歳以下	1	0	0	1	0	0
	20～24歳	1	0	1	0	0	0
	25～29歳	0	0	0	0	0	0
	30～34歳	4	0	2	0	2	0
	35～39歳	3	0	3	0	0	0
	40～44歳	5	0	4	1	0	0
	45～49歳	8	0	7	0	1	0
	50～54歳	4	2	1	0	1	0
	55～59歳	8	3	5	0	0	0
	60～64歳	3	3	0	0	0	0

表41 個人数、職業階層、年齢階級(5歳階級)、学歴別

職業階層	年齢	学歴					わからない
		総数(人数)	中学校	高校	短大・高専	大学・大学院	
非正規保安・運輸	総数	118	28	65	5	20	0
	19歳以下	5	0	3	0	2	0
	20～24歳	5	0	2	2	1	0
	25～29歳	2	0	1	0	1	0
	30～34歳	10	0	6	1	3	0
	35～39歳	9	1	5	1	2	0
	40～44歳	4	1	1	0	2	0
	45～49歳	12	1	9	0	2	0
	50～54歳	23	7	13	0	3	0
	55～59歳	33	10	18	1	4	0
60～64歳	15	8	7	0	0	0	
非正規生産工程・労務	総数	494	102	293	59	38	2
	19歳以下	40	6	23	7	4	0
	20～24歳	36	2	23	5	5	1
	25～29歳	39	3	20	9	6	1
	30～34歳	49	5	32	5	7	0
	35～39歳	51	4	38	6	3	0
	40～44歳	51	3	33	12	3	0
	45～49歳	57	10	37	8	2	0
	50～54歳	74	21	44	6	3	0
	55～59歳	72	32	34	1	5	0
60～64歳	25	16	9	0	0	0	
分類不能職	総数	364	60	177	52	74	1
	19歳以下	19	1	6	6	6	0
	20～24歳	26	1	16	4	5	0
	25～29歳	30	0	20	5	5	0
	30～34歳	46	1	25	5	15	0
	35～39歳	45	2	22	11	10	0
	40～44歳	30	3	17	4	6	0
	45～49歳	52	11	23	7	10	1
	50～54歳	49	11	23	8	7	0
	55～59歳	34	14	14	0	6	0
60～64歳	33	16	11	2	4	0	

表42 個人数，職業階層（初職）、年齢階級（5歳階級）、学歴別

職業階層	年齢	学歴					
		総数(人数)	中学校	高校	短大・高専	大学・大学院	わからない
総数	総数	11,889	1,234	5,516	2,213	2,898	28
	19歳以下	617	11	263	164	176	3
	20～24歳	988	15	341	292	333	7
	25～29歳	1,329	27	500	396	402	4
	30～34歳	1,410	42	605	368	395	0
	35～39歳	1,236	41	628	245	321	1
	40～44歳	1,201	60	570	241	327	3
	45～49歳	1,296	112	642	205	334	3
	50～54歳	1,606	262	851	187	304	2
	55～59歳	1,156	288	604	73	188	3
	60～64歳	1,050	376	512	42	118	2
自営業	総数	1,197	314	543	154	183	3
	19歳以下	16	3	9	3	1	0
	20～24歳	51	2	22	13	14	0
	25～29歳	62	5	24	17	16	0
	30～34歳	77	2	42	17	16	0
	35～39歳	65	9	32	12	12	0
	40～44歳	99	10	49	17	22	1
	45～49歳	148	17	67	30	34	0
	50～54歳	228	56	102	26	43	1
	55～59歳	193	82	90	8	13	0
	60～64歳	258	128	106	11	12	1
経営者	総数	1,326	167	643	243	269	4
	19歳以下	86	1	39	29	17	0
	20～24歳	117	0	46	39	31	1
	25～29歳	153	5	60	49	37	2
	30～34歳	143	5	71	40	27	0
	35～39歳	135	5	74	23	33	0
	40～44歳	123	11	66	19	27	0
	45～49歳	131	18	66	15	31	1
	50～54歳	175	38	94	11	32	0
	55～59歳	134	33	65	12	24	0
	60～64歳	129	51	62	6	10	0
正規専門・技術，管理職	総数	2,419	116	656	685	956	6
	19歳以下	110	0	23	40	47	0
	20～24歳	218	2	43	85	86	2
	25～29歳	327	3	71	124	128	1
	30～34歳	330	5	88	112	125	0
	35～39歳	295	6	84	89	116	0
	40～44歳	269	8	66	79	115	1
	45～49歳	242	9	64	59	110	0
	50～54歳	301	26	102	65	108	0
	55～59歳	189	25	70	18	74	2
	60～64歳	138	32	45	14	47	0
正規事務・販売・サービス職	総数	4,165	159	2,151	789	1,060	6
	19歳以下	166	1	63	40	61	1
	20～24歳	295	0	99	78	116	2
	25～29歳	487	4	188	149	146	0
	30～34歳	558	10	220	157	171	0
	35～39歳	488	8	259	95	125	1
	40～44歳	491	10	255	95	131	0
	45～49歳	503	11	284	81	126	1
	50～54歳	534	35	346	60	92	1
	55～59歳	368	35	254	25	54	0
	60～64歳	275	45	183	9	38	0

表42 個人数，職業階層（初職）、年齢階級（5歳階級）、学歴別

職業階層	年齢	学歴					わからない
		総数(人数)	中学校	高校	短大・高専	大学・大学院	
正規農林漁業	総数	39	17	14	3	5	0
	19歳以下	2	0	1	1	0	0
	20～24歳	3	0	2	1	0	0
	25～29歳	5	0	2	1	2	0
	30～34歳	1	1	0	0	0	0
	35～39歳	1	0	1	0	0	0
	40～44歳	5	3	2	0	0	0
	45～49歳	8	4	3	0	1	0
	50～54歳	6	3	1	0	2	0
	55～59歳	4	2	2	0	0	0
	60～64歳	4	4	0	0	0	0
正規保安・運輸	総数	325	35	219	22	48	1
	19歳以下	11	0	6	3	2	0
	20～24歳	24	2	16	0	6	0
	25～29歳	38	0	26	4	8	0
	30～34歳	41	1	33	3	4	0
	35～39歳	40	4	30	2	4	0
	40～44歳	19	0	14	1	4	0
	45～49歳	41	2	29	5	4	1
	50～54歳	46	10	28	2	6	0
	55～59歳	35	5	22	2	6	0
	60～64歳	30	11	15	0	4	0
正規生産工程・労務作業	総数	1,182	276	769	62	74	1
	19歳以下	46	1	37	4	4	0
	20～24歳	76	2	55	9	9	1
	25～29歳	88	2	68	9	9	0
	30～34歳	120	7	90	11	12	0
	35～39歳	115	6	96	7	6	0
	40～44歳	112	11	82	5	14	0
	45～49歳	139	38	89	6	6	0
	50～54歳	203	68	120	8	7	0
	55～59歳	150	81	62	2	5	0
	60～64歳	133	60	70	1	2	0
非正規専門・技術，管理職	総数	220	10	42	74	94	0
	19歳以下	32	0	6	13	13	0
	20～24歳	34	0	1	18	15	0
	25～29歳	28	0	3	10	15	0
	30～34歳	26	0	7	10	9	0
	35～39歳	22	0	7	5	10	0
	40～44歳	19	0	1	10	8	0
	45～49歳	18	1	2	4	11	0
	50～54歳	17	6	3	4	4	0
	55～59歳	14	1	8	0	5	0
	60～64歳	10	2	4	0	4	0
非正規事務・販売・サービス	総数	697	66	317	150	159	5
	19歳以下	109	3	55	23	26	2
	20～24歳	127	5	32	44	45	1
	25～29歳	107	4	40	26	36	1
	30～34歳	79	7	36	17	19	0
	35～39歳	55	0	35	10	10	0
	40～44歳	40	3	20	12	4	1
	45～49歳	37	2	24	3	8	0
	50～54歳	60	9	37	8	6	0
	55～59歳	45	15	19	6	5	0
	60～64歳	38	18	19	1	0	0

表42 個人数，職業階層（初職）、年齢階級（5歳階級）、学歴別

職業階層	年齢	学歴					わからない
		総数(人数)	中学校	高校	短大・高専	大学・大学院	
非正規農林漁業	総数	12	7	5	0	0	0
	19歳以下	0	0	0	0	0	0
	20～24歳	1	0	1	0	0	0
	25～29歳	1	0	1	0	0	0
	30～34歳	0	0	0	0	0	0
	35～39歳	0	0	0	0	0	0
	40～44歳	2	0	2	0	0	0
	45～49歳	2	2	0	0	0	0
	50～54歳	1	1	0	0	0	0
	55～59歳	2	1	1	0	0	0
60～64歳	3	3	0	0	0	0	
非正規保安・運輸	総数	36	5	17	2	11	1
	19歳以下	5	0	5	0	0	0
	20～24歳	4	0	2	0	2	0
	25～29歳	6	0	2	2	2	0
	30～34歳	5	1	2	0	2	0
	35～39歳	1	0	1	0	0	0
	40～44歳	3	1	2	0	0	0
	45～49歳	2	0	0	0	2	0
	50～54歳	4	2	0	0	2	0
	55～59歳	5	1	2	0	1	1
60～64歳	1	0	1	0	0	0	
非正規生産工程・労務	総数	207	48	115	23	21	0
	19歳以下	27	2	17	5	3	0
	20～24歳	28	1	17	4	6	0
	25～29歳	23	4	12	5	2	0
	30～34歳	24	3	14	1	6	0
	35～39歳	11	2	6	2	1	0
	40～44歳	14	1	10	3	0	0
	45～49歳	19	5	12	1	1	0
	50～54歳	23	7	13	2	1	0
	55～59歳	13	5	8	0	0	0
60～64歳	25	18	6	0	1	0	
分類不能職	総数	64	14	25	6	18	1
	19歳以下	7	0	2	3	2	0
	20～24歳	10	1	5	1	3	0
	25～29歳	4	0	3	0	1	0
	30～34歳	6	0	2	0	4	0
	35～39歳	8	1	3	0	4	0
	40～44歳	5	2	1	0	2	0
	45～49歳	6	3	2	1	0	0
	50～54歳	8	1	5	1	1	0
	55～59歳	4	2	1	0	1	0
60～64歳	6	4	1	0	0	1	

表43 個人数、職業階層、年齢階級(5歳階級)、両親への経済的援助(階級値)別

職業階層	年齢	あなたへの両親 している										両親への経済的援助																
		5,000円未満					5,000円以上					5,000円未満					5,000円以上											
		総数(人数)	10~20万円未満	20~30万円未満	30~40万円未満	40~50万円未満	50~100万円未満	100万円以上	総数(人数)	10~20万円未満	20~30万円未満	30~40万円未満	40~50万円未満	50~100万円未満	100万円以上	総数(人数)	10~20万円未満	20~30万円未満	30~40万円未満	40~50万円未満	50~100万円未満	100万円以上						
総数	総数	15,510	13,885	41	75	190	462	309	171	102	67	56	100	52	10,482	9,967	14	26	59	128	96	77	31	16	18	26	24	
19歳以下	19歳以下	1,120	970	6	9	19	61	14	9	11	2	5	10	4	83	78	0	0	3	0	1	0	0	0	0	0	0	
20~24歳	20~24歳	1,235	1,006	12	11	31	70	33	17	20	11	9	14	1	423	394	0	3	3	7	2	4	4	2	1	2	1	
25~29歳	25~29歳	1,614	1,431	4	7	23	52	45	10	13	7	8	12	2	954	914	2	3	6	7	9	3	3	2	1	1	3	
30~34歳	30~34歳	1,692	1,501	2	7	23	62	27	22	9	11	8	13	7	1,212	1,163	2	0	5	14	8	7	3	2	3	2	3	
35~39歳	35~39歳	1,465	1,287	6	8	16	47	37	20	11	11	4	9	9	1,086	1,018	2	4	7	19	14	8	4	1	3	3	3	
40~44歳	40~44歳	1,452	1,264	2	4	20	43	49	21	10	7	9	18	5	1,158	1,082	0	2	9	17	19	14	3	3	4	3	2	
45~49歳	45~49歳	1,662	1,476	4	8	22	44	40	26	7	6	3	11	15	1,316	1,224	2	4	10	23	19	18	3	2	2	2	4	
50~54歳	50~54歳	2,083	1,887	1	14	22	56	36	28	13	6	6	9	5	1,668	1,579	2	4	5	25	14	14	7	2	3	6	7	
55~59歳	55~59歳	1,623	1,540	2	4	9	17	19	12	6	5	3	2	4	1,320	1,274	3	6	7	11	6	5	2	1	1	4	0	
60~64歳	60~64歳	1,564	1,523	2	3	5	10	9	6	2	1	1	2	0	1,262	1,241	1	0	4	5	4	4	1	1	0	1	0	
総数	総数	1,836	1,661	7	9	23	44	29	19	13	9	5	11	6	1,391	1,321	5	2	10	15	12	12	3	2	3	4	2	
19歳以下	19歳以下	23	16	0	1	1	3	0	0	0	0	0	0	1	3	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
20~24歳	20~24歳	66	54	2	0	1	4	2	0	2	1	0	0	0	26	23	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
25~29歳	25~29歳	121	114	0	1	1	1	3	0	0	0	0	0	1	74	72	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0
30~34歳	30~34歳	154	135	1	1	2	5	1	1	1	4	2	3	0	102	101	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0
35~39歳	35~39歳	138	123	1	0	2	5	3	0	1	1	2	0	0	99	93	0	1	1	2	1	2	1	0	0	1	0	0
40~44歳	40~44歳	187	168	1	2	3	4	3	1	1	1	1	2	2	159	153	0	0	0	2	1	0	0	0	2	0	1	1
45~49歳	45~49歳	251	227	1	1	4	5	3	3	1	1	1	2	2	203	186	2	1	3	3	3	4	1	0	0	0	0	0
50~54歳	50~54歳	345	307	0	2	5	9	8	8	3	1	0	1	1	274	256	1	0	2	7	2	3	0	0	1	1	1	
55~59歳	55~59歳	276	253	1	1	3	5	3	4	3	0	1	1	1	224	214	2	0	3	0	2	0	0	0	1	2	0	0
60~64歳	60~64歳	275	264	0	0	1	3	3	2	1	0	0	1	0	227	220	0	0	1	2	1	3	0	0	0	0	0	0
総数	総数	732	634	2	9	18	16	20	7	9	5	7	5	0	567	540	0	1	1	8	6	4	3	2	1	1	0	
19歳以下	19歳以下	37	32	0	1	1	0	2	0	0	0	1	0	0	7	7	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
20~24歳	20~24歳	40	32	2	2	1	0	2	0	0	0	1	0	0	13	12	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0
25~29歳	25~29歳	51	46	0	1	0	2	0	0	1	1	0	0	0	35	33	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0
30~34歳	30~34歳	71	64	0	1	2	1	2	0	0	2	0	0	0	49	49	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
35~39歳	35~39歳	86	75	0	1	2	2	2	2	0	0	1	1	0	69	65	0	0	0	2	1	0	0	0	1	0	0	0
40~44歳	40~44歳	86	69	0	0	3	4	4	1	2	1	2	0	0	76	69	0	0	0	1	2	1	2	1	1	0	0	0
45~49歳	45~49歳	84	72	0	2	3	2	2	0	1	0	1	1	0	70	68	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0
50~54歳	50~54歳	136	114	0	0	5	4	3	4	2	1	1	2	0	120	115	0	1	0	2	0	0	1	0	0	0	0	0
55~59歳	55~59歳	90	82	0	0	1	0	4	0	2	0	0	1	0	79	75	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	1	0
60~64歳	60~64歳	51	48	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	49	47	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0
総数	総数	1,952	1,633	6	25	95	63	63	39	22	15	9	27	12	1,323	1,247	1	2	9	22	11	14	5	3	4	2	3	
19歳以下	19歳以下	124	106	1	0	2	9	0	1	2	0	0	3	0	7	7	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
20~24歳	20~24歳	203	162	2	2	4	13	5	6	6	1	0	2	0	66	63	0	1	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0
25~29歳	25~29歳	291	250	1	0	2	11	8	5	3	3	4	3	1	160	152	0	0	1	2	0	1	2	1	0	0	0	0
30~34歳	30~34歳	253	211	0	1	2	16	10	5	2	0	2	4	0	192	186	0	0	1	1	2	2	0	0	0	0	0	0
35~39歳	35~39歳	265	221	1	0	2	11	12	4	3	5	1	2	3	206	192	0	1	1	5	3	1	1	0	1	0	1	0
40~44歳	40~44歳	261	209	0	2	8	12	10	7	1	1	1	8	2	208	195	0	0	3	3	1	3	1	1	1	0	0	0
45~49歳	45~49歳	225	181	0	0	2	12	10	6	3	3	1	3	4	189	169	0	0	3	5	4	4	0	0	1	1	2	
50~54歳	50~54歳	239	210	1	1	2	9	6	3	2	2	0	2	1	215	204	1	0	0	4	1	3	2	0	0	0	0	0
55~59歳	55~59歳	70	64	0	0	1	1	1	2	0	0	0	0	1	63	62	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
60~64歳	60~64歳	21	19	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	17	17	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
総数	総数	1,768	1,493	6	9	39	83	48	25	19	13	8	17	8	1,081	1,020	2	1	7	13	12	11	3	2	2	4	4	
19歳以下	19歳以下	166	127	3	4	5	13	2	1	4	2	3	1	1	8	7	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
20~24歳	20~24歳	201	158	1	1	9	13	5	4	3	3	1	3	0	56	54	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0
25~29歳	25~29歳	241	215	0	1	1	11	6	1	3	1	0	2	0	138	132	1	0	0	0	1	1	1	0	0	1	1	0
30~34歳	30~34歳	275	239	0	0	4	16	2	5	2	3	0	2	2	196	189	0	0	0	0	2	1	0	0	1	0	2	
35~39歳	35~39歳	204	166	1	2	6	9	7	5	2	1	2	3	1	153	146	1	0	0	3	1	1	1	0	0	0	0	
40~44歳	40~44歳	193	159	0	0	4	8	9	4	4	1	1	2	1	148	147	0	0	3	3	3	3	0	0	0	0	0	
45~49歳	45~49歳	219	189	1	0	5	4	12	3	1	0	0	1	3	170	154	0	0	2	4	4	2	1	2	1	0	0	
50~54歳	50~54歳	200	173	0																								

表44 個人数、職業階層、年齢階級(5歳階級)、子への経済的援助(階級値)別

職業階層	年齢	あなたへの面親										配偶者の面親														
		していない					している					していない					している									
		総数 (人数)	5,000円 未満	5,000～1 万円未満	1～2万円 未満	2～5万円 未満	5～10 万円未満	10～20 万円未満	20～30 万円未満	30～40 万円未満	40～50万 円未満	50～100 万円未満	100万円 以上	総数 (人数)	5,000円 未満	5,000～1 万円未満	1～2万 円未満	2～5万円 未満	5～10 万円未満	10～20 万円未満	20～30 万円未満	30～40 万円未満	40～50万 円未満	50～100 万円未満	100万円 以上	
正規農林漁業	総数	10	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	14	9	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	
	19歳以下	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	20～24歳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	25～29歳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	30～34歳	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	35～39歳	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	
	40～44歳	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	
	45～49歳	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	
	50～54歳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	55～59歳	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	60～64歳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	総数	145	2	3	4	6	16	15	14	13	10	16	36	108	45	0	0	2	6	7	7	2	2	5	8	24
	19歳以下	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
20～24歳	11	0	0	0	0	3	1	4	0	0	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
25～29歳	17	0	0	0	2	0	2	4	4	1	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
30～34歳	34	0	1	2	1	4	3	1	3	5	3	9	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	
35～39歳	38	0	0	2	1	4	5	2	3	6	9	3	6	0	0	0	1	0	0	0	1	0	2	2	2	
40～44歳	21	0	0	0	1	4	3	1	1	0	7	3	15	6	0	0	0	3	2	1	1	1	3	3	1	
45～49歳	16	0	0	0	0	1	1	2	1	1	2	6	24	3	0	0	0	3	2	2	1	2	2	2	9	
50～54歳	5	0	1	0	0	0	0	0	1	0	1	2	39	20	0	0	0	1	4	1	0	0	2	0	11	
55～59歳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	15	8	0	0	1	2	0	3	0	0	0	0	1	
60～64歳	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	8	8	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
総数	240	7	3	4	13	39	20	20	28	14	25	56	217	109	2	6	9	13	13	7	4	4	12	25		
19歳以下	4	1	0	0	1	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
20～24歳	15	2	1	0	1	5	2	1	0	0	2	1	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
25～29歳	41	0	1	0	1	5	0	5	4	7	9	4	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
30～34歳	54	2	1	2	3	11	5	6	5	2	6	11	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
35～39歳	53	0	0	1	3	7	5	2	5	4	8	16	6	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	1	2	
40～44歳	52	1	0	1	3	8	6	4	8	2	2	13	28	9	0	1	0	5	2	1	0	1	1	7		
45～49歳	15	1	0	0	1	1	1	2	3	1	0	5	57	27	1	1	4	2	1	3	1	1	7	8		
50～54歳	5	0	0	0	0	1	1	0	1	1	0	1	84	47	1	1	4	4	8	3	3	1	2	8		
55～59歳	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	34	22	0	2	1	1	4	2	0	0	1	0		
60～64歳	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5	2	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0		
総数	159	8	1	6	4	21	19	17	11	11	19	29	209	120	0	3	6	8	14	13	4	4	8	22		
19歳以下	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
20～24歳	6	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
25～29歳	20	1	0	0	1	3	2	2	3	5	3	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
30～34歳	46	1	1	1	0	8	7	6	3	4	2	9	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0		
35～39歳	32	1	0	0	2	4	5	1	3	5	5	5	6	2	0	1	0	0	1	0	0	0	0	2		
40～44歳	40	2	0	2	1	3	5	4	2	1	4	9	19	4	0	0	1	0	2	3	2	0	0	6		
45～49歳	9	0	0	0	0	2	0	2	0	1	2	1	33	12	0	0	1	0	4	2	0	2	1	9		
50～54歳	3	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	42	29	0	0	2	2	0	2	1	2	2	3		
55～59歳	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	70	46	0	2	2	2	6	2	1	0	3	2		
60～64歳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	38	27	0	0	0	4	1	4	0	1	0	0		
総数	469	30	2	21	17	56	44	39	35	38	51	104	575	292	3	14	31	42	27	24	8	12	27	83		
19歳以下	5	0	0	0	1	0	0	0	1	0	1	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
20～24歳	18	0	0	0	1	4	3	0	1	3	2	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
25～29歳	65	1	0	2	3	10	7	10	8	4	5	14	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
30～34歳	117	8	2	7	3	14	9	10	10	12	13	25	4	4	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0		
35～39歳	129	9	0	4	5	15	6	7	5	11	18	30	31	7	0	1	2	1	2	1	2	2	5	10		
40～44歳	96	2	0	2	3	9	4	0	3	2	1	2	95	24	1	1	6	6	9	2	2	2	8	33		
45～49歳	23	1	0	1	1	3	4	0	3	2	1	2	129	57	1	3	6	11	7	8	2	1	3	27		
50～54歳	6	2	0	0	0	0	0	1	0	0	0	3	153	98	1	6	7	10	6	4	3	1	6	7		
55～59歳	4	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	90	53	0	1	7	9	1	8	1	2	4	3		
60～64歳	6	4	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	68	47	0	2	4	4	2	0	1	1	2	3		

表44 個人数、職業階層、年齢階級(5歳階級)、子への経済的援助(階級値)別

職業階層	年齢	あなたへの両親										配偶者の両親												
		していない					している					していない					している							
		総数 (人数)	5,000円 未満	5,000～1 万円未満	1～2万円 未満	2～5万円 未満	5～10 万円未満	10～20 万円未満	20～30 万円未満	30～40 万円未満	40～50万 円未満	50～100 万円未満	100万円 以上	総数 (人数)	5,000円 未満	5,000～1 万円未満	1～2万 円未満	2～5万円 未満	5～10 万円未満	10～20 万円未満	20～30 万円未満	30～40 万円未満	40～50万 円未満	50～100 万円未満
非正規農林漁業	総数	11	2	1	1	3	2	1	0	0	0	0	26	15	0	0	2	4	1	0	0	1	0	3
	19歳以下	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	20～24歳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	25～29歳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	30～34歳	2	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0
	35～39歳	2	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0
	40～44歳	4	1	0	1	1	1	0	0	0	0	0	3	1	0	0	1	1	0	0	0	0	0	1
	45～49歳	3	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	7	2	0	1	3	0	0	0	0	0	0	1
	50～54歳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	55～59歳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6	5	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0
60～64歳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
非正規保安・運輸	総数	19	4	1	4	4	3	1	2	1	0	2	61	43	0	0	3	2	1	4	0	2	1	3
	19歳以下	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	20～24歳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	25～29歳	2	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	30～34歳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	35～39歳	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	40～44歳	5	1	0	0	0	2	1	0	0	0	1	6	4	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0
	45～49歳	3	0	0	0	2	1	0	0	0	0	0	6	4	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1
	50～54歳	3	0	1	0	1	0	0	0	0	0	1	17	12	0	0	1	1	1	0	0	0	1	1
	55～59歳	4	2	0	0	0	0	0	1	0	0	1	25	17	0	0	2	0	0	3	0	1	0	1
60～64歳	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	12	9	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	
非正規生産工程・労務	総数	119	10	4	10	19	16	15	11	8	18	210	131	1	4	8	8	6	9	4	4	4	11	20
	19歳以下	2	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	20～24歳	10	0	0	1	2	3	2	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	25～29歳	25	3	0	2	5	3	5	1	4	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	30～34歳	35	0	0	4	6	4	2	3	2	8	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	35～39歳	24	0	0	2	3	2	3	2	5	5	6	3	3	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	40～44歳	13	1	0	0	3	1	1	5	0	1	29	9	0	0	1	0	2	1	2	1	0	4	9
	45～49歳	4	2	0	0	0	1	1	0	0	0	37	14	0	1	0	3	0	2	1	2	3	4	7
	50～54歳	4	2	0	0	0	1	1	0	0	0	60	40	1	1	3	3	1	4	0	1	1	2	3
	55～59歳	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	55	46	0	0	4	1	1	2	1	0	0	0	0
60～64歳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	22	18	0	1	0	1	1	0	0	0	0	1	0	
分類不能職	総数	109	5	2	7	13	17	6	7	5	13	137	75	0	2	5	7	9	7	4	1	2	3	22
	19歳以下	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	20～24歳	5	0	1	0	1	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	25～29歳	15	0	0	0	3	2	3	0	1	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	30～34歳	28	0	0	1	3	7	3	2	1	3	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0
	35～39歳	31	2	1	3	6	0	2	2	3	9	6	2	0	0	0	0	1	0	0	0	0	2	1
	40～44歳	14	1	0	1	2	1	1	0	0	3	14	6	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	6
	45～49歳	7	1	0	0	0	0	0	0	1	2	33	11	0	0	2	3	3	2	2	0	1	0	8
	50～54歳	8	1	0	2	1	1	0	0	0	1	34	21	0	0	1	2	2	1	2	1	0	0	6
	55～59歳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	24	17	0	0	1	2	1	1	0	0	0	0	1
60～64歳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	25	18	0	0	1	1	0	2	0	1	1	0	0	

表45 個人数、健康状態、65歳以降の居住相手・介護の期待別（複数回答）

	介護の期待	健康状態						不詳
		総数(人数)	かなりよい	よい	ふつう	わるい	かなりわるい	
総数	配偶者	6,328	1,133	1,165	2,948	666	85	331
	子ども(実子)	4,224	711	761	1,973	462	48	269
	子ども(実子の配偶者)	454	78	96	184	55	7	34
	介護ヘルパー	4,404	672	825	2,092	517	69	229
	親・兄弟・親戚	482	74	61	231	61	18	37
	現在介護を受けている	30	2	0	11	5	9	3
親	総数	1,904	396	312	875	192	30	99
	配偶者	839	178	155	375	87	10	34
	子ども(実子)	667	146	119	292	73	7	30
	子ども(実子の配偶者)	96	23	24	32	12	0	5
	介護ヘルパー	560	111	93	256	62	10	28
	親・兄弟・親戚	146	29	17	71	14	5	10
現在介護を受けている	3	1	0	1	0	0	1	
子	総数	3,841	689	654	1,791	410	42	255
	配偶者	1,705	330	319	763	181	18	94
	子ども(実子)	2,000	334	339	943	234	20	130
	子ども(実子の配偶者)	260	52	52	102	36	2	16
	介護ヘルパー	865	147	157	388	110	16	47
	親・兄弟・親戚	65	8	10	31	12	0	4
現在介護を受けている	3	1	0	1	0	0	1	
きょうだい	総数	263	41	37	125	28	14	18
	配偶者	39	5	10	17	3	1	3
	子ども(実子)	31	3	12	10	4	1	1
	子ども(実子の配偶者)	6	0	4	1	1	0	0
	介護ヘルパー	97	18	15	50	7	2	5
	親・兄弟・親戚	98	16	18	40	14	7	3
現在介護を受けている	3	0	0	1	1	1	0	
配偶者	総数	9,801	1,736	1,812	4,621	1,010	129	493
	配偶者	5,628	1,011	1,052	2,622	589	78	276
	子ども(実子)	2,940	538	554	1,341	329	34	144
	子ども(実子の配偶者)	356	65	76	148	42	6	19
	介護ヘルパー	2,874	468	566	1,369	317	39	115
	親・兄弟・親戚	138	23	21	73	12	1	8
現在介護を受けている	11	0	0	4	1	4	2	
孫	総数	578	103	93	260	78	9	35
	配偶者	305	58	45	137	44	6	15
	子ども(実子)	320	53	55	140	46	4	22
	子ども(実子の配偶者)	79	13	16	32	14	1	3
	介護ヘルパー	137	21	16	74	14	5	7
	親・兄弟・親戚	19	2	2	10	5	0	0
現在介護を受けている	1	0	0	0	0	0	1	
親戚	総数	15	5	4	4	1	0	1
	配偶者	7	3	3		1	0	0
	子ども(実子)	6	2	2	2	0	0	0
	子ども(実子の配偶者)	2	1	1	0	0	0	0
	介護ヘルパー	4	2	1	1	0	0	0
	親・兄弟・親戚	6	2	1	2	0	0	1
現在介護を受けている	0	0	0	0	0	0	0	
ひとり	総数	1,048	113	159	495	183	29	69
	配偶者	37	6	5	12	11	1	2
	子ども(実子)	155	20	27	67	30	2	9
	子ども(実子の配偶者)	17	2	1	7	3	0	4
	介護ヘルパー	617	57	112	296	98	18	36
	親・兄弟・親戚	101	7	9	51	26	2	6
現在介護を受けている	4	0	0	0	2	2	0	
友人	総数	43	11	7	15	6	0	4
	配偶者	4	0	2	1	0	0	1
	子ども(実子)	10	3	3	1	2	0	1
	子ども(実子の配偶者)	0	0	0	0	0	0	0
	介護ヘルパー	21	6	4	7	3	0	1
	親・兄弟・親戚	8	2	2	2	0	0	2
現在介護を受けている	1	0	0	0	1	0	0	
その他	総数	253	42	44	108	30	6	23
	配偶者	35	6	11	14	3	0	1
	子ども(実子)	42	6	7	17	5	1	6
	子ども(実子の配偶者)	3	0	0	2	1	0	0
	介護ヘルパー	108	22	23	39	12	3	9
	親・兄弟・親戚	16	2	4	5	3	0	2
現在介護を受けている	2	0	0	1	0	1	0	

表46-1 個人数， 仕事の内容(現職)、転職回数(働いた会社数)別

働いた会社数	総数 (人数)	仕事の内容									
		専門・技 術的職業	管理的職 業	事務	販売	サービス	保安	農林漁業	運輸 ・通信	生産工 程・労務	分類不能
総数	10,827	2,958	708	1,713	964	1,771	125	347	416	1,477	348
0社(仕事をしたことがない)	28	9	1	2	1	8	0	3	1	2	1
1社	3,287	1,077	286	588	271	349	52	133	81	378	72
2社	2,529	735	188	412	238	365	26	85	78	329	73
3社	2,016	503	113	317	217	383	8	50	82	273	70
4社	1,184	276	49	165	100	236	14	32	69	187	56
5社	802	165	40	106	67	197	9	23	51	118	26
6社以上	828	164	26	114	59	193	14	15	43	160	40
わからない	153	29	5	9	11	40	2	6	11	30	10

表46-2 個人数， 仕事の内容(直前職)、転職回数(働いた会社数)別

働いた会社数	総数 (人数)	仕事の内容									
		専門・技 術的職業	管理的職 業	事務	販売	サービス	保安	農林漁業	運輸 ・通信	生産工 程・労務	分類不能
総数	3,347	595	133	899	367	584	36	29	85	592	27
0社(仕事をしたことがない)	5	2	0	0	0	1	0	0	0	2	0
1社	954	223	39	313	93	115	9	12	17	130	3
2社	850	153	43	245	88	133	8	9	19	145	7
3社	640	91	30	172	78	139	4	4	12	104	6
4社	370	58	10	85	34	77	5	2	10	88	1
5社	232	30	4	48	37	50	4	1	9	47	2
6社以上	225	32	6	30	33	50	5	0	15	49	5
わからない	71	6	1	6	4	19	1	1	3	27	3

表47-1 個人数， 企業規模(現職)、転職回数(働いた会社数)別

働いた会社数	総数 (人数)	企業規模								
		1~4人	5~29人	30~99人	100~299 人	300~499 人	500~999 人	1,000~ 4,999人	5,000人 以上	官公庁
総数	7,223	381	1,547	1,349	1,001	453	498	743	598	653
0社(仕事をしたことがない)	16	1	3	7	2	0	1	0	2	0
1社	2,318	69	237	301	286	166	203	340	324	392
2社	1,537	85	383	277	231	104	102	138	103	114
3社	1,308	99	346	261	188	73	90	118	68	65
4社	809	49	247	180	111	44	44	53	36	45
5社	530	36	146	126	76	31	27	44	27	17
6社以上	601	31	154	167	94	29	23	47	38	18
わからない	104	11	31	30	13	6	8	3	0	2

表47-2 個人数， 企業規模(直前職)、転職回数(働いた会社数)別

働いた会社数	総数 (人数)	企業規模								
		1~4人	5~29人	30~99人	100~299 人	300~499 人	500~999 人	1,000~ 4,999人	5,000人 以上	官公庁
総数	2,912	197	793	559	423	155	179	232	189	185
0社(仕事をしたことがない)	3	1	1	0	1	0	0	0	0	0
1社	834	37	149	124	114	62	65	108	96	79
2社	744	48	188	158	111	43	56	46	46	48
3社	550	45	185	103	85	15	25	40	23	29
4社	328	29	107	76	39	15	15	21	11	15
5社	203	17	63	47	34	15	7	6	5	9
6社以上	193	14	74	40	31	5	10	10	6	3
わからない	57	6	26	11	8	0	1	1	2	2

表48-1 個人数、就業希望の有無、直前職の種類別

直前職の内容(種類)	総数 (人数)	就業希望の有無							仕事をし たくない
		仕事をしたいと思っている							
		正規の 職員	パート・ア ルバイト	派遣社員	契約社員	自営	その他		
総数	3,146	303	856	23	17	55	89	1,803	
専門・技術, 管理職	526	57	120	5	4	11	18	311	
管理的職業 事務	113	6	18	1	2	5	2	79	
販売	833	68	241	8	2	5	15	494	
サービス職	308	31	87	2	2	9	8	169	
保安職	458	56	173	0	4	9	6	210	
農林漁業	35	4	11	0	1	0	3	16	
運輸・通信	26	1	5	0	0	2	2	16	
生産工程・労務	76	12	16	1	0	2	6	39	
分類不能職	473	46	109	3	2	5	19	289	
その他	22	5	6	0	0	0	0	11	
無回答	52	1	19	0	0	1	1	30	
	224	16	51	3	0	6	9	139	

表48-2 個人数、就業希望の有無、直前職の形態別

直前職の内容(形態)	総数 (人数)	就業希望の有無							仕事をし たくない
		仕事をしたいと思っている							
		正規の 職員	パート・ア ルバイト	派遣社員	契約社員	自営	その他		
総数	3,901	465	1,007	26	20	72	110	2,201	
自営業	202	8	31	3	0	19	13	128	
経営者	251	22	58	0	2	4	8	157	
正規雇用者									
専門・技術, 管理職	275	29	65	1	2	4	9	165	
事務・販売・サービス職	590	67	176	3	4	7	6	327	
農林漁業	2	1	0	0	0	0	1	0	
保安・運輸	35	6	10	0	0	1	3	15	
生産工程・労務作業	116	12	24	2	0	2	4	72	
非正規雇用者									
専門・技術, 管理職	99	14	30	2	1	0	5	47	
事務・販売・サービス	469	49	171	5	2	3	12	227	
農林漁業	1	0	0	0	0	0	0	1	
保安・運輸	21	2	7	1	0	0	3	8	
生産工程・労務	134	13	36	1	0	1	3	80	
分類不能職	22	5	6	0	0	0	0	11	
その他	1,684	237	393	8	9	31	43	963	

表49 個人数、就業希望の仕事形態、直前職の勤め先か自営か・勤め先での呼称別

直前職の勤め先 自営か	勤め先で呼称	総数 (人数)	就業希望の仕事形態							仕事をし たくない
			仕事をしたいと思っている							
			正規の 職員	パート・ア ルバイト	派遣社員	契約社員	自営	その他		
総数	総数	2,430	253	716	17	15	28	55	1,346	
	正規の職員・従業員	1,426	152	362	7	7	22	29	847	
	パート	652	29	243	1	1	1	15	362	
	アルバイト	166	34	58	1	0	4	7	62	
	労働者派遣事業所の派遣社員	75	22	17	6	3	0	0	27	
	契約社員・嘱託	82	13	28	2	2	1	2	34	
	その他	29	3	8	0	2	0	2	14	
自営業(雇人あり)	総数	63	3	11	1	0	6	4	38	
自営業(雇人なし)	総数	90	4	11	1	0	9	5	60	
家族従業者	総数	49	1	9	1	0	4	4	30	
会社・団体の役員	総数	252	23	58	0	2	4	8	157	
	正規の職員・従業員	170	14	39	0	1	4	4	108	
	パート	21	0	10	0	0	0	1	10	
	アルバイト	6	6	0	0	0	0	0	0	
	労働者派遣事業所の派遣社員	1	0	0	0	0	0	0	1	
	契約社員・嘱託	2	0	1	0	0	0	0	1	
	その他	52	3	0	0	1	0	3	37	
一般常雇者	総数	1,510	167	449	11	8	19	37	819	
	正規の職員・従業員	1,021	118	276	6	6	14	23	578	
	パート	309	17	118	0	1	0	6	167	
	アルバイト	63	10	20	0	0	2	4	27	
	労働者派遣事業所の派遣社員	22	8	6	3	0	0	0	5	
	契約社員・嘱託	44	6	17	1	1	0	1	18	
	その他	51	8	12	1	0	3	3	24	
一般雇業者以外の雇業者	総数	299	34	104	6	1	2	8	144	
	正規の職員・従業員	7	0	2	0	0	0	0	5	
	パート	159	5	61	1	0	0	3	89	
	アルバイト	68	15	26	1	0	1	3	22	
	労働者派遣事業所の派遣社員	31	9	4	3	0	0	0	15	
	契約社員・嘱託	24	4	7	1	1	1	1	9	
	その他	10	1	4	0	0	0	1	4	
内職	総数	20	1	4	0	0	0	1	14	
その他	総数	22	3	2	0	0	0	3	14	

表50 個人数、要介護度、世帯所得(階級値)、仕事につけない理由別

仕事につけない理由	世帯所得階級	総数 (人数)	要介護度								
			経過的要介護	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	不詳
総数	総数	54	3	5	9	7	12	11	1	0	6
	50万円未満	4	0	0	0	1	1	1	0	0	1
	50～100万円未満	9	1	0	3	1	0	2	0	0	2
	100～150万円未満	7	1	3	1	0	1	1	0	0	0
	150～200万円未満	5	1	0	0	0	3	0	0	0	1
	200～250万円未満	5	0	0	1	1	1	1	0	0	1
	250～300万円未満	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	300～350万円未満	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0
	350～400万円未満	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0
	400～450万円未満	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	450～500万円未満	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0
	500～550万円未満	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0
	550～600万円未満	2	0	0	0	0	1	1	0	0	0
	600～650万円未満	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	650～700万円未満	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0
	700～750万円未満	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	750～800万円未満	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	800～850万円未満	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	850～900万円未満	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	900～950万円未満	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	950～1,000万円未満	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	1,000～1,050万円未満	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	1,050～1,100万円未満	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	1,100～1,150万円未満	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	1,150～1,200万円未満	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	1,200～1,250万円未満	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	1,250～1,300万円未満	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	1,300～1,350万円未満	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	1,350～1,400万円未満	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	1,400～1,450万円未満	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	1,450～1,500万円未満	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0
	1,500～2,000万円未満	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0
	不詳	14	0	2	1	3	4	4	0	0	0
健康	総数	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	50万円未満	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	50～100万円未満	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	100～150万円未満	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	150～200万円未満	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	200～250万円未満	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	250～300万円未満	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	300～350万円未満	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	350～400万円未満	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	400～450万円未満	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	450～500万円未満	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	500～550万円未満	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	550～600万円未満	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	600～650万円未満	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	650～700万円未満	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	700～750万円未満	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	750～800万円未満	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	800～850万円未満	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	850～900万円未満	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	900～950万円未満	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	950～1,000万円未満	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	1,000～1,050万円未満	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	1,050～1,100万円未満	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	1,100～1,150万円未満	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	1,150～1,200万円未満	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	1,200～1,250万円未満	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	1,250～1,300万円未満	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	1,300～1,350万円未満	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	1,350～1,400万円未満	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	1,400～1,450万円未満	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	1,450～1,500万円未満	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	1,500～2,000万円未満	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	不詳	2	0	1	0	1	0	0	0	0	0

表51 個人数、要介護度、世帯所得(階級値)、居宅サービス自己負担額(階級値)別

最初の職(内容)	要介護度							
	経過的要介護	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
総数(人数)	44	3	4	8	5	10	9	5
専門・技術的職業	13	1	0	4	1	3	3	1
管理的職業	0	0	0	0	0	0	0	0
事務	6	1	1	1	0	1	1	1
販売	5	0	0	1	2	0	1	1
サービス	3	0	1	0	1	0	0	1
保安	0	0	0	0	0	0	0	0
農林漁業	1	0	0	0	0	1	0	0
運輸・通信	2	1	0	0	0	1	0	0
生産工程・労務	13	0	2	1	1	4	4	1
分類不能	1	0	0	1	0	0	0	0

表52 個人数、介護費用充当、世帯所得(階級値)、居宅サービス自己負担額(階級値)別

介護費用 充当	世帯所得(階級値)	総数 (人数)	居宅サービス自己負担額					不詳
			なし	あり				
				5000円未 満	5000~1万 円未満	1~2万円 未満	2~3万円 未満	
総数	総数	54	21	10	5	10	2	6
	なし	14	5	4	0	3	0	2
	50万円未満	4	1	1	1	0	1	0
	50~100万円未満	9	5	2	0	1	0	1
	100~150万円未満	7	2	2	0	0	1	2
	150~200万円未満	5	2	0	1	2	0	0
	200~250万円未満	5	3	0	1	1	0	0
	250~300万円未満	1	0	0	0	1	0	0
	300~350万円未満	1	0	0	0	1	0	0
	350~400万円未満	1	0	1	0	0	0	0
	400~450万円未満	0	0	0	0	0	0	0
	450~500万円未満	1	1	0	0	0	0	0
	500~550万円未満	1	0	0	1	0	0	0
	550~600万円未満	2	0	0	1	0	0	1
	600~650万円未満	0	0	0	0	0	0	0
	650~700万円未満	1	1	0	0	0	0	0
							
1,450~1,500万円未満	1	0	0	0	1	0	0	
1,500~2,000万円未満	1	1	0	0	0	0	0	
介護が 必要な 人の 収入を 充てた	総数	37	2	2	0	3	0	2
	なし	9	0	1	1	0	0	0
	50万円未満	2	3	2	0	1	0	1
	50~100万円未満	7	0	2	0	0	1	2
	100~150万円未満	5	1	0	1	2	0	0
	150~200万円未満	4	1	0	1	1	0	0
	200~250万円未満	3	0	0	0	1	0	0
	250~300万円未満	1	0	0	0	1	0	0
	300~350万円未満	1	0	1	0	0	0	0
	350~400万円未満	1	0	0	0	0	0	0
	400~450万円未満	0	0	0	0	0	0	0
	450~500万円未満	0	0	0	1	0	0	0
	500~550万円未満	1	0	0	1	0	0	1
	550~600万円未満	2	0	0	0	0	0	0
.....								
1,400~1,450万円未満	0	0	0	0	1	0	0	
1,450~1,500万円未満	1	0	0	0	0	0	0	
介護 の貯蓄 が必要な	総数	4	2	1	0	0	1	0
	なし	1	1	0	0	0	0	0
	50万円未満	1	0	0	0	0	1	0
収入・貯蓄 以外 の必要な	50~100万円未満	2	1	1	0	0	0	0
	総数	5	3	1	0	0	0	1
	なし	3	1	1	0	0	0	1
収入・貯蓄 以外 の必要な	50万円未満	0	0	0	0	0	0	0
	50~100万円未満	2	2	0	0	0	0	0

表53 個人数、介護サービスを受けない理由、両親への援助の有無と理由別

介護サービスを受けない理由	両親への援助の有無と理由（本人の両親）								
	している	していない							
		総数 (人数)	現在自分 が援助を うけてい る	両親がと もに死去	父も母も 援助をひ つようと しない	あなたの 経済的理 由	「経済的な 理由」以 外の理由	すでに きょうだ いが援助 している	親が生活 保護を受 けている
家族介護でなんとかやっ ていける	1	8	0	5	1	1	1	0	0
本人で何とかやっ ていける	0	9	0	5	2	2	0	0	0
他人を家にいれ たくない	0	1	0	1	0	0	0	0	0
外出するのが大 変	1	1	0	0	1	0	0	0	0
どのようなサー ビスがあるか わからない	0	0	0	0	0	0	0	0	0
受ける手続きが わからない	0	0	0	0	0	0	0	0	0
利用者負担がは らえない	0	1	1	0	0	0	0	0	0
受けたいサー ビスがない	0	5	0	2	1	1	0	0	0
その他	0	3	0	2	1	0	0	0	0
不詳	0	0	0	0	0	0	0	0	0

表54 世帯数、自覚症状の有無別、世帯所得階級別、医療機関の利用状況別

自覚症状の有無	世帯所得階級	医療機関の利用状況									
		いった (世帯数)	いかなかった								
			総数 (世帯数)	健康であつたため、いく必要がなかった	健康ではなかったがいくことができなかった	健康保険に加入していない	「自己負担が高い」など経済的な理由	「医療機関まで行くのが難しい」など身体的理由	「医療機関までの距離が遠い」など通院困難	「仕事、家庭が忙しい」など時間が理由	その他の理由
総数	総数	6,754	878	654	147	21	64	2	11	44	13
	50万円未満	247	54	40	12	3	8	0	0	2	1
	50～100万円未満	301	63	46	13	2	4	1	1	4	2
	100～150万円未満	240	55	41	13	2	8	0	1	4	0
	150～200万円未満	348	70	49	16	2	7	0	0	4	2
	200～250万円未満	284	51	34	12	2	1	0	2	8	0
	250～300万円未満	383	58	44	10	1	5	0	0	2	1
	300～350万円未満	297	42	29	11	2	7	0	0	2	0
	350～400万円未満	367	54	43	5	0	1	0	0	3	2
	400～450万円未満	299	32	24	3	0	0	1	0	1	1
	450～500万円未満	402	36	26	6	0	2	0	0	4	0
	500～550万円未満	256	17	15	0	0	0	0	0	0	0
	550～600万円未満	366	24	16	5	1	3	0	0	2	1
	600～650万円未満	216	18	14	3	1	0	0	1	0	0
	650～700万円未満	293	20	16	2	0	2	0	0	2	0
	700～750万円未満	193	16	12	1	0	0	0	0	1	0
	750～800万円未満	251	23	22	1	0	1	0	0	0	0
	800～850万円未満	135	8	8	0	0	0	0	0	0	0
	850～900万円未満	171	12	11	1	1	0	0	1	0	0
	900～950万円未満	116	2	2	0	0	0	0	0	0	0
	950～1,000万円未満	151	8	8	0	0	0	0	0	0	0
	1,000～1,050万円未満	69	3	3	0	0	0	0	0	0	0
	1,050～1,100万円未満	109	6	5	0	0	0	0	0	0	0
	1,100～1,150万円未満	45	2	2	0	0	0	0	0	0	0
	1,150～1,200万円未満	83	4	4	0	0	0	0	0	0	0
	1,200～1,250万円未満	39	2	2	0	0	0	0	0	0	0
	1,250～1,300万円未満	49	3	3	0	0	0	0	0	0	0
	1,300～1,350万円未満	31	2	2	0	0	0	0	0	0	0
	1,350～1,400万円未満	47	1	1	0	0	0	0	0	0	0
	1,400～1,450万円未満	22	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	1,450～1,500万円未満	123	12	9	2	0	0	0	0	2	0
	1,500～2,000万円未満	90	9	6	3	2	1	0	0	0	0
	不詳	731	171	117	28	2	14	0	5	3	3
あり	総数	3,461	207	121	70	9	32	1	5	23	9
	50万円未満	116	17	8	8	2	5	0	0	2	1
	50～100万円未満	153	11	5	6	0	1	1	1	3	2
	100～150万円未満	136	10	6	4	1	3	0	0	1	0
	150～200万円未満	173	12	5	7	1	2	0	0	2	1
	200～250万円未満	162	13	8	5	1	0	0	0	4	0
	250～300万円未満	206	12	3	7	1	5	0	0	1	1
	300～350万円未満	142	10	7	3	1	3	0	0	0	0
	350～400万円未満	179	12	8	3	0	1	0	0	1	2
	400～450万円未満	158	5	5	0	0	0	0	0	0	0
	450～500万円未満	190	14	9	4	0	1	0	0	3	0
	500～550万円未満	128	2	2	0	0	0	0	0	0	0
	550～600万円未満	162	9	5	4	1	2	0	0	1	1
	600～650万円未満	127	6	5	1	0	0	0	0	0	0
	650～700万円未満	157	6	3	2	0	2	0	0	2	0
	700～750万円未満	102	9	7	0	0	0	0	0	0	0
	750～800万円未満	128	10	10	0	0	0	0	0	0	0
	800～850万円未満	79	3	3	0	0	0	0	0	0	0
	850～900万円未満	90	4	4	0	0	0	0	0	0	0
	900～950万円未満	67	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	950～1,000万円未満	84	1	1	0	0	0	0	0	0	0
	1,000～1,050万円未満	40	1	1	0	0	0	0	0	0	0
	1,050～1,100万円未満	63	2	1	0	0	0	0	0	0	0
	1,100～1,150万円未満	25	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	1,150～1,200万円未満	47	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	1,200～1,250万円未満	24	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	1,250～1,300万円未満	26	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	1,300～1,350万円未満	17	1	1	0	0	0	0	0	0	0
	1,350～1,400万円未満	31	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	1,400～1,450万円未満	13	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	1,450～1,500万円未満	75	3	2	1	0	0	0	0	1	0
	1,500～2,000万円未満	38	2	1	1	1	0	0	0	0	0
	不詳	323	32	11	14	0	7	0	4	2	1

表54 世帯数、自覚症状の有無別、世帯所得階級別、医療機関の利用状況別

自覚症状の有無	世帯所得階級	医療機関の利用状況									
		いった (世帯数)	いかなかった								
			総数 (世帯数)	健康であつたため、いく必要がなかった	健康ではなかったがいくことができなかった	健康保険に加入していない	「自己負担が高い」など経済的な理由	「医療機関まで行くのが難しい」など身体的理由	「医療機関までの距離が遠い」など通院困難	「仕事、家庭が忙しい」など時間が理由	その他の理由
なし	総数	3,293	671	533	77	12	32	1	6	21	4
	50万円未満	131	37	32	4	1	3	0	0	0	0
	50～100万円未満	148	52	41	7	2	3	0	0	1	0
	100～150万円未満	104	45	35	9	1	5	0	1	3	0
	150～200万円未満	175	58	44	9	1	5	0	0	2	1
	200～250万円未満	122	38	26	7	1	1	0	2	4	0
	250～300万円未満	177	46	41	3	0	0	0	0	1	0
	300～350万円未満	155	32	22	8	1	4	0	0	2	0
	350～400万円未満	188	42	35	2	0	0	0	0	2	0
	400～450万円未満	141	27	19	3	0	0	1	0	1	1
	450～500万円未満	212	22	17	2	0	1	0	0	1	0
	500～550万円未満	128	15	13	0	0	0	0	0	0	0
	550～600万円未満	204	15	11	1	0	1	0	0	1	0
	600～650万円未満	89	12	9	2	1	0	0	1	0	0
	650～700万円未満	136	14	13	0	0	0	0	0	0	0
	700～750万円未満	91	7	5	1	0	0	0	0	1	0
	750～800万円未満	123	13	12	1	0	1	0	0	0	0
	800～850万円未満	56	5	5	0	0	0	0	0	0	0
	850～900万円未満	81	8	7	1	1	0	0	1	0	0
	900～950万円未満	49	2	2	0	0	0	0	0	0	0
	950～1,000万円未満	67	7	7	0	0	0	0	0	0	0
	1,000～1,050万円未満	29	2	2	0	0	0	0	0	0	0
	1,050～1,100万円未満	46	4	4	0	0	0	0	0	0	0
	1,100～1,150万円未満	20	2	2	0	0	0	0	0	0	0
	1,150～1,200万円未満	36	4	4	0	0	0	0	0	0	0
	1,200～1,250万円未満	15	2	2	0	0	0	0	0	0	0
	1,250～1,300万円未満	23	3	3	0	0	0	0	0	0	0
	1,300～1,350万円未満	14	1	1	0	0	0	0	0	0	0
	1,350～1,400万円未満	16	1	1	0	0	0	0	0	0	0
	1,400～1,450万円未満	9	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	1,450～1,500万円未満	48	9	7	1	0	0	0	0	1	0
	1,500～2,000万円未満	52	7	5	2	1	1	0	0	0	0
	不詳	408	139	106	14	2	7	0	1	1	2

表55 世帯数、治療の有無別、世帯所得階級別、医療機関の利用状況別

治療の有無	世帯所得階級	医療機関の利用状況										
		いった (世帯数)	いかなかった									
			総数 (世帯数)	健康であつたため、いくなかった	健康ではなかったがいくことができなかった	健康保険に加入していない	「自己負担が高い」など経済的な理由	「医療機関まで行くのが難しい」など身体的理由	「医療機関までの距離が遠い」など通院困難	「仕事、家庭が忙しい」など時間が理由	その他の理由	
総数	総数	3,332	184	109	63	9	32	1	3	19	7	
	50万円未満	112	15	7	7	2	5	0	0	2	0	
	50～100万円未満	145	8	3	5	0	1	1	1	2	2	
	100～150万円未満	128	10	6	4	1	3	0	0	1	0	
	150～200万円未満	170	10	4	6	1	2	0	0	1	1	
	200～250万円未満	155	13	8	5	1	0	0	0	4	0	
	250～300万円未満	199	11	2	7	1	5	0	0	1	1	
	300～350万円未満	134	10	7	3	1	3	0	0	0	0	
	350～400万円未満	174	11	8	2	0	1	0	0	0	1	
	400～450万円未満	156	5	5	0	0	0	0	0	0	0	
	450～500万円未満	179	14	9	4	0	1	0	0	3	0	
	500～550万円未満	125	2	2	0	0	0	0	0	0	0	
	550～600万円未満	159	8	4	4	1	2	0	0	1	1	
	600～650万円未満	120	6	5	1	0	0	0	0	0	0	
	650～700万円未満	154	6	3	2	0	2	0	0	2	0	
	700～750万円未満	100	9	7	0	0	0	0	0	0	0	
	750～800万円未満	124	7	7	0	0	0	0	0	0	0	
	800～850万円未満	75	2	2	0	0	0	0	0	0	0	
	850～900万円未満	89	3	3	0	0	0	0	0	0	0	
	900～950万円未満	66	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	950～1,000万円未満	79	1	1	0	0	0	0	0	0	0	
	1,000～1,050万円未満	38	1	1	0	0	0	0	0	0	0	
	1,050～1,100万円未満	58	1	1	0	0	0	0	0	0	0	
	1,100～1,150万円未満	24	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	1,150～1,200万円未満	46	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	1,200～1,250万円未満	24	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	1,250～1,300万円未満	25	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	1,300～1,350万円未満	17	1	1	0	0	0	0	0	0	0	
	1,350～1,400万円未満	30	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	1,400～1,450万円未満	12	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	1,450～1,500万円未満	74	3	2	1	0	0	0	0	1	0	
	1,500～2,000万円未満	38	2	1	1	1	0	0	0	0	0	
	不詳	303	25	10	11	0	7	0	2	1	1	
あり	総数	2,670	111	62	40	7	17	0	3	12	3	
	50万円未満	93	9	4	4	2	2	0	0	1	0	
	50～100万円未満	118	3	1	2	0	1	0	1	1	0	
	100～150万円未満	103	6	3	3	0	3	0	0	1	0	
	150～200万円未満	140	8	3	5	1	1	0	0	1	1	
	200～250万円未満	134	9	5	4	1	0	0	0	3	0	
	250～300万円未満	160	6	2	3	0	2	0	0	0	0	
	300～350万円未満	107	7	5	2	1	2	0	0	0	0	
	350～400万円未満	138	8	6	1	0	1	0	0	0	0	
	400～450万円未満	122	4	4	0	0	0	0	0	0	0	
	450～500万円未満	139	7	5	2	0	0	0	0	2	0	
	500～550万円未満	93	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	550～600万円未満	121	5	1	4	1	2	0	0	1	1	
	600～650万円未満	92	2	1	1	0	0	0	0	0	0	
	650～700万円未満	121	3	2	0	0	0	0	0	0	0	
	700～750万円未満	81	5	3	0	0	0	0	0	0	0	
	750～800万円未満	99	4	4	0	0	0	0	0	0	0	
	800～850万円未満	57	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	850～900万円未満	71	2	2	0	0	0	0	0	0	0	
	900～950万円未満	52	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	950～1,000万円未満	64	1	1	0	0	0	0	0	0	0	
	1,000～1,050万円未満	28	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	1,050～1,100万円未満	50	1	1	0	0	0	0	0	0	0	
	1,100～1,150万円未満	22	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	1,150～1,200万円未満	40	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	1,200～1,250万円未満	23	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	1,250～1,300万円未満	18	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	1,300～1,350万円未満	13	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	1,350～1,400万円未満	24	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	1,400～1,450万円未満	9	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	1,450～1,500万円未満	61	2	1	1	0	0	0	0	1	0	
	1,500～2,000万円未満	31	1	0	1	1	0	0	0	0	0	
	不詳	246	18	8	7	0	3	0	2	1	1	

表55 世帯数、治療の有無別、世帯所得階級別、医療機関の利用状況別

治療の有無	世帯所得階級	医療機関の利用状況									
		いった (世帯数)	いかなかった								
			総数 (世帯数)	健康であつたため、いく必要がなかった	健康ではなかったがいくことができなかった	健康保険に加入していない	「自己負担が高い」など経済的な理由	「医療機関まで行くのが難しい」など身体的理由	「医療機関までの距離が遠い」など通院困難	「仕事、家庭が忙しい」など時間が理由	その他の理由
なし	総数	662	73	47	23	2	15	1	0	7	4
	50万円未満	19	6	3	3	0	3	0	0	1	0
	50～100万円未満	27	5	2	3	0	0	1	0	1	2
	100～150万円未満	25	4	3	1	1	0	0	0	0	0
	150～200万円未満	30	2	1	1	0	1	0	0	0	0
	200～250万円未満	21	4	3	1	0	0	0	0	1	0
	250～300万円未満	39	5	0	4	1	3	0	0	1	1
	300～350万円未満	27	3	2	1	0	1	0	0	0	0
	350～400万円未満	36	3	2	1	0	0	0	0	0	1
	400～450万円未満	34	1	1	0	0	0	0	0	0	0
	450～500万円未満	40	7	4	2	0	1	0	0	1	0
	500～550万円未満	32	2	2	0	0	0	0	0	0	0
	550～600万円未満	38	3	3	0	0	0	0	0	0	0
	600～650万円未満	28	4	4	0	0	0	0	0	0	0
	650～700万円未満	33	3	1	2	0	2	0	0	2	0
	700～750万円未満	19	4	4	0	0	0	0	0	0	0
	750～800万円未満	25	3	3	0	0	0	0	0	0	0
	800～850万円未満	18	2	2	0	0	0	0	0	0	0
	850～900万円未満	18	1	1	0	0	0	0	0	0	0
	900～950万円未満	14	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	950～1,000万円未満	15	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	1,000～1,050万円未満	10	1	1	0	0	0	0	0	0	0
	1,050～1,100万円未満	8	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	1,100～1,150万円未満	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	1,150～1,200万円未満	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	1,200～1,250万円未満	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	1,250～1,300万円未満	7	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	1,300～1,350万円未満	4	1	1	0	0	0	0	0	0	0
	1,350～1,400万円未満	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	1,400～1,450万円未満	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	1,450～1,500万円未満	13	1	1	0	0	0	0	0	0	0
	1,500～2,000万円未満	7	1	1	0	0	0	0	0	0	0
	不詳	57	7	2	4	0	4	0	0	0	0

表56 世帯数、通院の有無別、世帯所得階級別、医療機関の利用状況別(つづき)

通院の有無	世帯所得階級	医療機関の利用状況									
		いった (世帯数)	いかなかった								
			総数 (世帯数)	健康であつたため、いくなかった	健康ではなかったがいくことができなかった	健康保険に加入していない	「自己負担が高い」など経済的な理由	「医療機関まで行くのが難しい」など身体的理由	「医療機関までの距離が遠い」など通院困難	「仕事、家庭が忙しい」など時間が理由	その他の理由
総数	総数	6,709	864	648	143	21	61	2	11	43	13
	50万円未満	248	52	39	11	3	7	0	0	2	1
	50～100万円未満	293	61	44	13	2	4	1	1	4	2
	100～150万円未満	231	54	41	13	2	8	0	1	4	0
	150～200万円未満	341	70	49	16	2	7	0	0	4	2
	200～250万円未満	283	49	33	11	2	1	0	2	7	0
	250～300万円未満	383	56	44	9	1	4	0	0	2	1
	300～350万円未満	304	40	29	10	1	7	0	0	2	0
	350～400万円未満	363	55	44	5	0	1	0	0	3	2
	400～450万円未満	299	32	24	3	0	0	1	0	1	1
	450～500万円未満	398	34	24	6	0	2	0	0	4	0
	500～550万円未満	256	17	15	0	0	0	0	0	0	0
	550～600万円未満	364	25	18	4	1	2	0	0	2	1
	600～650万円未満	214	18	14	3	1	0	0	1	0	0
	650～700万円未満	292	24	20	2	0	2	0	0	2	0
	700～750万円未満	193	16	12	1	0	0	0	0	1	0
	750～800万円未満	247	21	20	1	0	1	0	0	0	0
	800～850万円未満	135	8	8	0	0	0	0	0	0	0
	850～900万円未満	173	12	11	1	1	0	0	1	0	0
	900～950万円未満	117	2	2	0	0	0	0	0	0	0
	950～1,000万円未満	152	7	7	0	0	0	0	0	0	0
	1,000～1,050万円未満	71	2	2	0	0	0	0	0	0	0
	1,050～1,100万円未満	110	6	5	0	0	0	0	0	0	0
	1,100～1,150万円未満	44	2	2	0	0	0	0	0	0	0
	1,150～1,200万円未満	82	5	4	0	0	0	0	0	0	0
	1,200～1,250万円未満	38	2	2	0	0	0	0	0	0	0
	1,250～1,300万円未満	48	3	3	0	0	0	0	0	0	0
	1,300～1,350万円未満	31	2	2	0	0	0	0	0	0	0
	1,350～1,400万円未満	45	1	1	0	0	0	0	0	0	0
	1,400～1,450万円未満	22	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	1,450～1,500万円未満	121	11	9	2	0	0	0	0	2	0
	1,500～2,000万円未満	89	9	6	3	2	1	0	0	0	0
	不詳	722	168	114	29	3	14	0	5	3	3
あり	総数	3,603	123	78	32	3	12	1	4	9	4
	50万円未満	122	7	5	2	1	0	0	0	0	1
	50～100万円未満	150	7	4	2	0	2	0	1	0	0
	100～150万円未満	119	4	2	2	0	2	0	0	0	0
	150～200万円未満	190	10	3	6	1	1	0	0	3	0
	200～250万円未満	168	5	3	1	0	0	0	0	1	0
	250～300万円未満	206	6	3	3	0	2	0	0	1	0
	300～350万円未満	161	5	4	1	0	1	0	0	0	0
	350～400万円未満	179	11	9	1	0	1	0	0	0	0
	400～450万円未満	152	5	4	1	0	0	1	0	0	1
	450～500万円未満	203	4	3	1	0	0	0	0	1	0
	500～550万円未満	138	2	2	0	0	0	0	0	0	0
	550～600万円未満	155	2	2	0	0	0	0	0	0	0
	600～650万円未満	119	5	4	0	0	0	0	0	0	0
	650～700万円未満	143	6	5	0	0	0	0	0	0	0
	700～750万円未満	110	5	3	0	0	0	0	0	0	0
	750～800万円未満	141	6	6	0	0	0	0	0	0	0
	800～850万円未満	75	1	1	0	0	0	0	0	0	0
	850～900万円未満	97	1	1	0	0	0	0	0	0	0
	900～950万円未満	74	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	950～1,000万円未満	89	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	1,000～1,050万円未満	43	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	1,050～1,100万円未満	77	1	1	0	0	0	0	0	0	0
	1,100～1,150万円未満	28	1	1	0	0	0	0	0	0	0
	1,150～1,200万円未満	54	1	1	0	0	0	0	0	0	0
	1,200～1,250万円未満	24	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	1,250～1,300万円未満	33	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	1,300～1,350万円未満	17	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	1,350～1,400万円未満	33	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	1,400～1,450万円未満	16	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	1,450～1,500万円未満	85	2	1	1	0	0	0	0	1	0
	1,500～2,000万円未満	55	1	0	1	0	1	0	0	0	0
	不詳	347	25	10	10	1	2	0	3	2	2

表56 世帯数、通院の有無別、世帯所得階級別、医療機関の利用状況別(つづき)

通院の有無	世帯所得階級	医療機関の利用状況									
		いった (世帯数)	総数 (世帯数)	いかなかった							その他の理由
				健康であったため、いく必要がなかった	健康ではなかったがいくことができなかった	健康保険に加入していない	「自己負担が高い」など経済的な理由	「医療機関まで行くのが難しい」など身体的理由	「医療機関までの距離が遠い」など通院困難	「仕事、家庭が忙しい」など時間が理由	
なし	総数	3,106	741	570	111	18	49	1	7	34	9
	50万円未満	126	45	34	9	2	7	0	0	2	0
	50～100万円未満	143	54	40	11	2	2	1	0	4	2
	100～150万円未満	112	50	39	11	2	6	0	1	4	0
	150～200万円未満	151	60	46	10	1	6	0	0	1	2
	200～250万円未満	115	44	30	10	2	1	0	2	6	0
	250～300万円未満	177	50	41	6	1	2	0	0	1	1
	300～350万円未満	143	35	25	9	1	6	0	0	2	0
	350～400万円未満	184	44	35	4	0	0	0	0	3	2
	400～450万円未満	147	27	20	2	0	0	0	0	1	0
	450～500万円未満	195	30	21	5	0	2	0	0	3	0
	500～550万円未満	118	15	13	0	0	0	0	0	0	0
	550～600万円未満	209	23	16	4	1	2	0	0	2	1
	600～650万円未満	95	13	10	3	1	0	0	1	0	0
	650～700万円未満	149	18	15	2	0	2	0	0	2	0
	700～750万円未満	83	11	9	1	0	0	0	0	1	0
	750～800万円未満	106	15	14	1	0	1	0	0	0	0
	800～850万円未満	60	7	7	0	0	0	0	0	0	0
	850～900万円未満	76	11	10	1	1	0	0	1	0	0
	900～950万円未満	43	2	2	0	0	0	0	0	0	0
	950～1,000万円未満	63	7	7	0	0	0	0	0	0	0
	1,000～1,050万円未満	28	2	2	0	0	0	0	0	0	0
	1,050～1,100万円未満	33	5	4	0	0	0	0	0	0	0
	1,100～1,150万円未満	16	1	1	0	0	0	0	0	0	0
	1,150～1,200万円未満	28	4	3	0	0	0	0	0	0	0
	1,200～1,250万円未満	14	2	2	0	0	0	0	0	0	0
	1,250～1,300万円未満	15	3	3	0	0	0	0	0	0	0
	1,300～1,350万円未満	14	2	2	0	0	0	0	0	0	0
	1,350～1,400万円未満	12	1	1	0	0	0	0	0	0	0
	1,400～1,450万円未満	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	1,450～1,500万円未満	36	9	8	1	0	0	0	0	1	0
	1,500～2,000万円未満	34	8	6	2	2	0	0	0	0	0
	不詳	375	143	104	19	2	12	0	2	1	1

表57 世帯数、病気やけが等で支払った費用総額(階級値)、医療機関の利用状況、世帯類型別

世帯類型	病気やけが等で支払った費用総額(階級値)	医療機関の利用状況									
		いった(世帯数)	いかなかった								
			総数(世帯数)	健康であったため、いかなかった	健康ではなかったがいくことができなかった	健康保険に加入していない	「自己負担が高い」など経済的な理由	「医療機関まで行くのが難しい」など身体的理由	「医療機関までの距離が遠い」など通院困難	「仕事、家庭が忙しい」など時間が理由	その他の理由
総数	総数	8,772	1,243	923	211	30	81	6	20	57	21
	5,000円未満	802	58	39	14	1	7	0	1	6	2
	5,000～1万円未満	853	42	34	6	1	2	0	1	3	0
	1～2万円未満	1,108	34	20	10	2	4	0	2	2	0
	2～3万円未満	630	19	17	2	0	2	0	0	0	0
	3～4万円未満	375	10	8	2	0	1	0	0	0	0
	4～5万円未満	281	2	1	1	0	0	0	0	1	0
	5～6万円未満	166	6	4	2	1	1	0	1	0	0
	6～7万円未満	128	3	3	0	0	0	0	0	0	0
	7～8万円未満	85	2	2	0	0	0	0	0	0	0
	8～9万円未満	56	2	0	2	0	1	0	0	1	0
	9～10万円未満	47	1	0	1	0	0	0	0	1	0
	10万円以上	4,241	1,064	795	171	25	63	6	15	43	19
高齢者世帯	総数	1,794	189	118	50	5	21	4	10	3	6
	5,000円未満	103	4	4	0	0	0	0	0	0	0
	5,000～1万円未満	84	3	2	0	0	0	0	0	0	0
	1～2万円未満	92	2	0	2	0	2	0	1	0	0
	2～3万円未満	40	3	2	1	0	1	0	0	0	0
	3～4万円未満	25	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	4～5万円未満	15	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	5～6万円未満	13	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	6～7万円未満	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	7～8万円未満	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	8～9万円未満	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	9～10万円未満	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	10万円以上	1,410	177	110	47	5	18	4	9	3	6
母子世帯	総数	130	13	9	2	1	0	0	0	1	0
	5,000円未満	31	1	1	0	0	0	0	0	0	0
	5,000～1万円未満	11	2	2	0	0	0	0	0	0	0
	1～2万円未満	14	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	2～3万円未満	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	3～4万円未満	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	4～5万円未満	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	5～6万円未満	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	6～7万円未満	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	7～8万円未満	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	8～9万円未満	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	9～10万円未満	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	10万円以上	70	10	6	2	1	0	0	0	1	0
父子世帯	総数	13	5	2	1	0	0	0	0	0	0
	5,000円未満	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	5,000～1万円未満	4	0	1	0	0	0	0	0	0	0
	1～2万円未満	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0
	2～3万円未満	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	3～4万円未満	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	4～5万円未満	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	5～6万円未満	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	6～7万円未満	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	7～8万円未満	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	8～9万円未満	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	9～10万円未満	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	10万円以上	5	4	1	1	0	0	0	0	0	0
その他の世帯	総数	6,577	958	730	147	24	55	2	9	48	13
	5,000円未満	665	53	34	14	1	7	0	1	6	2
	5,000～1万円未満	754	37	30	6	1	2	0	1	3	0
	1～2万円未満	1,001	31	19	8	2	2	0	1	2	0
	2～3万円未満	588	16	15	1	0	1	0	0	0	0
	3～4万円未満	349	10	8	2	0	1	0	0	0	0
	4～5万円未満	266	2	1	1	0	0	0	0	1	0
	5～6万円未満	152	6	4	2	1	1	0	1	0	0
	6～7万円未満	123	3	3	0	0	0	0	0	0	0
	7～8万円未満	83	2	2	0	0	0	0	0	0	0
	8～9万円未満	53	2	0	2	0	1	0	0	1	0
	9～10万円未満	45	1	0	1	0	0	0	0	1	0
	10万円以上	2,498	795	614	110	19	40	2	5	34	11

表58 世帯数、介護保険料所得段階、世帯所得階級別

介護保険所得段階	総数 (世帯数)	世帯所得階級(年収)																	
		なし	50万円 未満	50～100	100～ 150	150～ 200	200～ 250	250～ 300	300～ 350	350～ 400	400～ 450	450～ 500	500～ 550	550～ 600	600～ 650	650～ 700	700～ 750	750～ 800	800～ 850
総数	22	7	1	3	5	2	2	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0
第1段階	3	1	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
第2段階	2	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
第3段階	5	2	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0
第4段階	2	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
第5段階	3	1	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
第6段階	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
不詳	7	3	0	1	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

介護保険所得段階	総数	世帯所得階級(年収)														
		850～ 900	900～ 950	950～ 1,000	1,000～ 1,050	1,050～ 1,100	1,100～ 1,150	1,150～ 1,200	1,200～ 1,250	1,250～ 1,300	1,300～ 1,350	1,350～ 1,400	1,400～ 1,450	1,450～ 1,500	1,500～ 2,000	2,000万 円以上
総数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
第1段階	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
第2段階	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
第3段階	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
第4段階	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
第5段階	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
第6段階	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
不詳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0